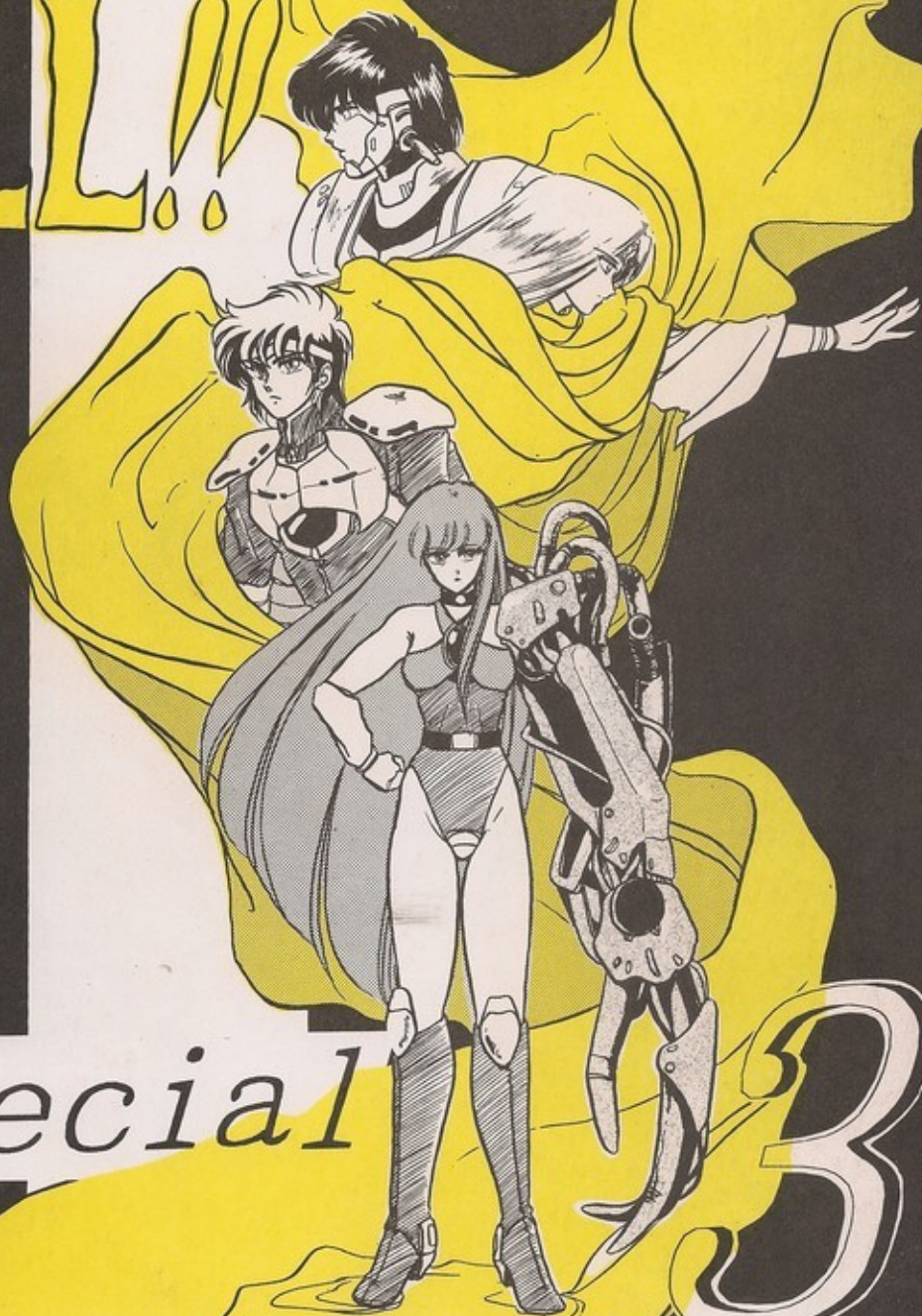


# PHANTASY STAR ALL!!

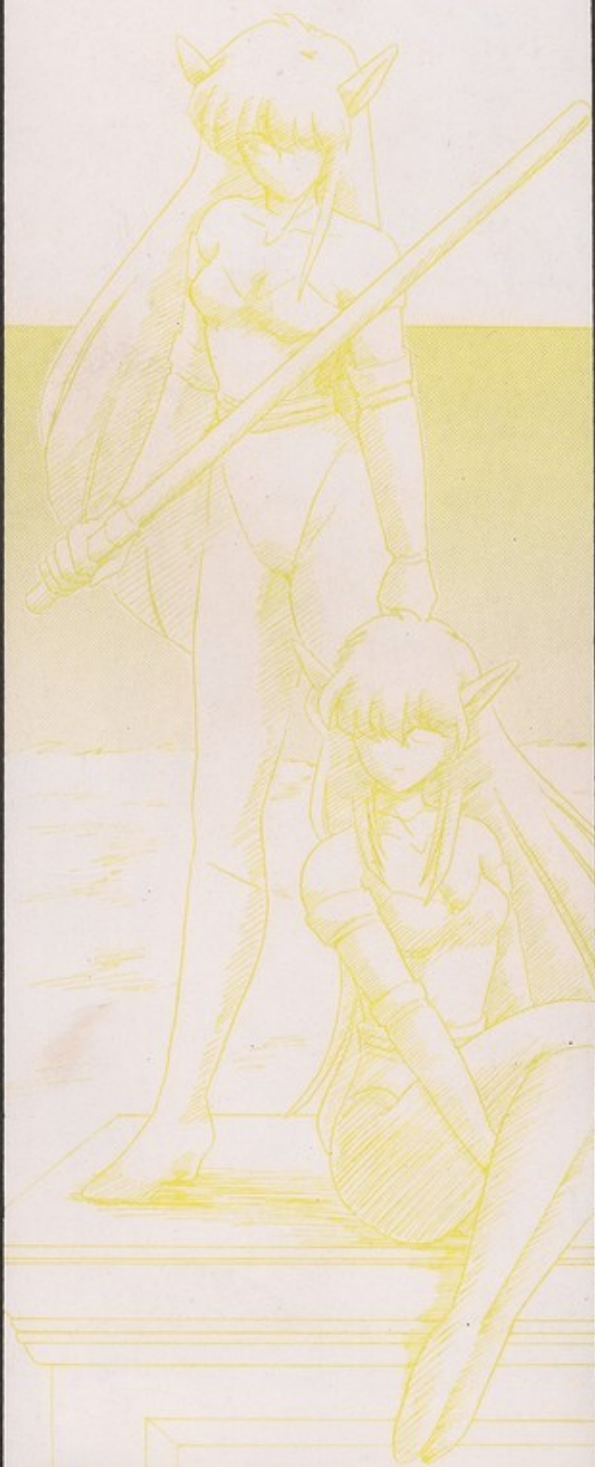


*Special*

3

PHANTASY  
STAR ALL!!

special 3



企画の部 6~56

独断と偏見による**紹介・PS大事典	6~28
PSキャラクター人気投票	29~34
ファンタシースター、私のイチオシ	35~56

PS Iの部 57~68

PLAIN	飛鳥 <sup>2</sup>	58~60
エルシディオ伝説予告	㊦	68
イラスト	たかはしかなこ	61
	すらいむS. I	62
	さなりあ樹来	63
	㊦	64
	東堂 旭	65
	イ・メイジ	66, 67

PS IIの部 69~102

PSYCOPATH	香月丸	71~75
兄の権限	柏原涼	80
PS資料協力募集広告	Lucifer	84
ふあんしいすたあ	謎の鯖 ス・ギーン	85~102
イラスト	あおむし	70
	㊦	76, 78
	Joe	77
	飛鳥 <sup>2</sup>	79
	中川朋季	82, 83
	げん	81

PS IIIの部 103~178

私の好きな人	FAY	105~110
正しくないお姫さまの育ち方	東堂旭	114
Tha Tatsujin	東堂旭	115
眠り姫	SPG	116~123
花嫁選択の自由	小室未来	125
最終戦争伝説~竜の騎士(前)	㊦	130~178
イラスト	こうりゃん	104
	I'm愛夢	111
	LTJG・NITTA	112
	東堂旭	113
	飛鳥 <sup>2</sup>	124
	すらいむS. I	126
	㊦	127
	Joe	128
	小室未来	129

# 独断と偏見による\*\*紹介

# PS大事典

我がPS(PSA)の魅力を聞け!!

おめでとう!大事典に見事採用された  
大いなる光のオモチャは君達だ!!

工藤	→く	デコーカツ	→デ
高橋	→た	四分儀龍一	→四
おユキバラ	→ユ	イ・メイジ	→イ
		御付紫苑	→紫
つのさわねい	→つ	東堂旭	→旭
杉山世紀	→杉	安島輝久	→安
山上緋音	→山	柏原涼	→柏
Col.Starback	→C	飛鳥 <sup>2</sup>	→飛
幻礼亜	→幻	①	→①

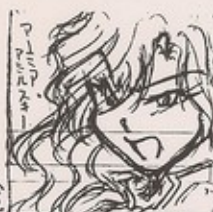
脅威の大容量!

あまりに広く、

あまりに濃いネタ!



杉



杉

- アーカシア(IV)  
\*トップはこいつだ! の、エルンディオンの守護精霊。こいつからトップを奪える奴はもういないだろう。
- \*PSIVに出てくる聖剣の守護霊。  
\*アーキドラゴンのトップさえ防げればいいです。(アーキドラゴンの項はあるのか?)  
\*アースバインド(IV)  
\*使えん!!  
\*でも地面に剣をつき刺すポーズが好きなので使ってしまう!!
- アーミア・アミルスキー(II)  
\*衝撃の新事実!アーミアは「十九歳前後年齢不詳」だった!……ってことは、ユリスよりも若かったのね……。
- IDカード(PSII TA)  
\*金属バットより強い超薄型カード。  
\*うちの大学のはキャッシュカードと同じ厚みなので、武器にならない(泣)
- アイリン(IV)  
\*受付嬢暦ウン年のハンターギルドの受付嬢。依頼内容を説明する時に、妙に感情移入しているのが好きだ。  
\*「太っ腹ですね!」  
\*アイルロス、リユンクス(II)  
\*名前だけ「PSIII」にも登場する……って事は昔「アリス三世」にも居たってことか?
- アイン・ル・シール(III)  
\*ロットの村人やサイレンなどがアイン達に対して「ライアの民が」と云ってくるが、なぜシールとミューを連れているアインがライアの民と判ったのだろう?外見だけでは判断できない答だが……  
\*いつの間にかラストレートヘアーになりつつある。おや?
- \*彼がライル・ラ・ミラーを「愛している」とは、ゲームBOOKを見ても息子のシール・シールの顔を見てもわかる。

杉

杉

小

旭

デ

紫

紫

デ

飛

飛

飛

飛

デ





エルシディオン(Ⅳ)  
\*PSシリーズ最強の剣(らしい)アリスの魂が宿ってるあたりかなり昔からあったと思うが何でPSⅡでルツは使わせてくれなかったのだろう?(Ⅱのダークファルス戦で使えればなあ...)

\*①これは別名ネイソードである

\*②何故か当時は無かった

\*→続きはエルシディオン伝説でネ

大なる光(Ⅳ)

\*真の諸悪の根源は彼なのではないかと、私は思う。

\*皆の恨みを一身に集めているぞ。いいのか? (いい(笑))

大なる光&深遠なる闇(PSⅣ)

\*早い話がオーガニア人同士の内ゲバである。C

\*封印用に連れてこられた(作られた?)バルマ人とモタビア人とテゾリス人の立場は:C

オハリオ&アイナ(Ⅱ,Ⅲ)

\*この人達の功績はもつと評価されてもいいと思ふ。

「おめでとう!PS大辞典に採用された!」

\*「護り人」は君達だ!」つてのは どうですか?

海外版PSシリーズ

\*これこそ真の幻のゲーム(?) 全国のPSファンの中に、海外版をプレイしたことある人が、いったいどれだけのものか:

\*ところで、Ⅲ以後は出たという話を聞かないのだが、どうなんだろうか。

ガイラ(Ⅱ)

\*地球人の最終兵器ブラネットバスターボム

カインズ・ジ・アン(Ⅱ)

\*口は悪いが、割と頼りに出来る奴。

\*テゾリスでは大活躍してくれた。

\*TPに気を配る必要があるが、ルドガーと同レベルで活躍を期待できる。

幻 幻 小 小 C



カオス(Ⅲ)  
\*グラントツを見よ。

カオスソーサラー(Ⅰ~Ⅳ、外)

\*突然3人お揃いで出現したかと思うと、いきなり先制攻撃で3人揃ってヒューンをぶちかましてくれる。はつきり言ってフロートマイ

ンよりタチ悪いぞ。

\*Ⅳでの彼はエンジンに細工をして、宇宙船を破壊しようとする。が、これではただの悪の組織の怪人である。

\*やつぱりいた。

\*しかも今度はイベント付き!(雑魚だけ)

\*全作品に登場してきた彼は、Ⅳでどうとう昇進!重要なザコキャラに:!!

\*皆勤賞おめでとう!しかもⅣでは、チョイ役までもらった。

カダリの牧師(Ⅳ)

\*ジオさまラブラブ縮い。うげ〜。

\*水道を達えないように:...もう遅いか:。

カロジアン(Ⅳ)

\*イヤな特技。これをくらうと 大抵ルディカ

ファルが危機に陥る。

キネチックコネクション

\*ゲーム図書館で配給されていたパズルゲーム。

\*PS関連では「フローティングメイス」と「ラ

イトニングネイ」が配給されました。

\*さあ、SEGAにゲームの缶詰vol.13に収録するようリクエストしよう!

キヤラクターの名前

\*ライアとライラ、リナとルナ、タイロンとタ

イラーetc.:など、似たよーな、あるいはま

まぎらわしい名前がけっこう多い。

\*ついでに云うと、ルツ、ライル、レイン、ル

ディ(以下略)と、ラ行で始まる名前もやたら

多かったです。

キングラッピー(Ⅳ)

\*地震攻撃がスレイによりく効くので笑った。

\*「ラッピーの親方」と私は呼んでいる。

旭 旭 小 小 C



収録。



グラランツ(II)~IV

\*コンテールを見よ。

グランディレクタの兵士(III)

\*ルイセを見て、よくルーンの妹だつて判つたよな。会つたコトなんてなかつたら。人に違ひだつたらどーすんだろ。

グリーンダム(II)

\*マップがないと、クリアするのに三日もかかる。

警備兵(一)

\*モデルはスターウォーズ「帝国の逆襲」

「ジェダイの復讐」のボバ・フェット。

\*実はジェダイの騎士ですら震憾させたクロール戦争の特殊精鋭部隊ではないだろうか？

ケイン・サ・リーク(III)

\*彼がマリーナを選んだとき、リークの一族にとつて彼は「歴史ある家系を自ら絶やした」史上最悪の王子となる。

\*「Wiz」の属性で決めるとしたら悪の属性だよ。絶対。でも中性の属性にしたのは私。

(彼は私のWiz IIIの侍です。村正つき)

\*もうまともに見られない。これは、ひとえにSRGの先生方、陽ノ宮先生、それに①先生の功績であると私は見た！

\*私？私なのか？そんなばかなあつ。つてもケインのほうも最初からまともとはいえない

もんなあ：

クーキ屋さん(一)

\*総督の使いの者が、毎日のように出入りしてそう：

ゲームギアのPS(PSAD、外)

\*「ファンタシースターコレクション」でも「ファンタシースターの世界」でも無視！

そんなに忘れたいかー！？

ゲームの缶詰v.01, 2(PS II)

\*ファンタシースターテキストアドベンチャー

収録。

旭 小 旭 C C 旭 小 旭



た 幻 幻 幻 イ 小 小 C C 小



外

\*でも、ゲーム図書館時代のバグは修正されていなかった。

\*メガドライブver1.00、メガCD ver1.00の組合せでは、CD-ROMとして認識しないので注意。

\*どーして「きねちつく☆こねくしょん」を入れてくれなかつたんだよおおおつ

\*どーせなら「PS II TA」だけでまとめてくれりゃー良かったのに。ソフト二本も買わ

にやならんPSファンにの身にもなつてくれ。

ま、別々にした方が売れるんだろーけど。

ゲームブック(一)~(三)

\*双葉社に問合わせたところ、既に絶版で流通

在庫しか無いとのこと。

\*入手するには、古本屋をまめに回るしかない

そうです。

月刊ファミコン通信

\*「PS IV」発売からわずか一月半で、コンピ

ネーションを見事公開してくれた(らしい)

とーつてもありがたい雑誌(イヤミ)

\*やたら誤字が多く、はつきり云つてケンカを

売っていると思えん。

結晶星団

\*あの巨匠、小松左京が書いたPS。

ケンミラー(PSAD)

\*「私」の友人だが、無茶苦茶変な奴。

\*彼のネーミングセンスつてわからんわ。何で

「ちからもりもりん」と命名されるか？

\*けど、ライラはまともにも命名されて良かった

ものだ。もしかしたら……(笑)

ゴレム系(III)

\*デイル達の正式総称。先祖のゴレム達

があまりに何度もアリサに股間を蹴り上げら

れたので、それを解決すべく子孫たる彼等の

股間には何も付いてない。

た



- コメントチエスト(III)  
 \*戦闘中にアイテムとして使うとTP回復。只でさえ適当なゲームバランスがこのアイテムで更に崩壊することうけあい。  
 コンテル(II)  
 \*サークラを見よ。  
 コンビネーションアタック(IV)  
 \*テクニクや特技を仲間同士で合成させ、敵に大打撃を与えるというIVの戦闘における一つのウリ。しかしモノによってはデタラメな程強過ぎたり、別々に使った方が遙かに強力だったりする。正確には全部で十四種の所を取説には誤植で十五種と印刷されている事は周知の事実だが、ソフトの発売から約一ヶ月後に出た徳間のガイドブックにも全十五種と書かれている。おそらくこの本を制作していた頃の徳間のスタッフは、ありもしない十五個目のコンビネを求めて四苦八苦していたと思われる。  
 サークラ(II)  
 \*シーザスを見よ。  
 サーチライト(一)  
 \*ゲーム中、一体どれだけこのアイテムを諦めた事だろう…一べん数えて見たいものだ。  
 「サード」  
 \*SPBC誌上で打ち切りをくらったよしほん氏の漫画。ここにもルディという名の少年が登場していたあたり、打ち切りはIV開発と関係があるのだろうか？  
 \*ネイ・サードのサード。  
 \*SPBCに連載されていましたが、1992.8号で打ち切り。  
 サイヤ(IV)  
 \*ハーンの将来の嫁ハン。「裸の女王様」などという本をお子様に見せるなんて…「愛しかた愛されかた」の本が、ひそかに有ルのが良い。

旭 C C 小 旭 た 旭 た



- サイコウオンド(一、IV)  
 \*知らない人が聞くと、「最高音頭」(笑)と間違えるらしい。  
 サイボーグメイジ(一)  
 \*ガスクリアを持たずにソビアの村へ立ち入ろうとする冒険者達に重くのしかかる強敵。  
 サイレン(III)  
 \*IVで大量生産されている…  
 \*タイプ386?  
 サンドワーム(IV)  
 \*砂煙をまき上げながら地中に潜るその様は映画「トレマーズ」を彷彿とさせる。  
 \*Iの管虫みたいの方が好きなんだ、実は。  
 シアム(IV)  
 \*マニユアルの紹介に出て来ない怪しい人。  
 \*特技も怪しいので、敵だとバレバレ。  
 \*カロジアン、デススベル等物騒な特技ばかり持ち合わせている為、一発で敵が化けてる姿だとバレる。  
 \*あのあからさまな怪しさは、IIIのタンを越えたといっても過言ではない。  
 シーザス(II)  
 \*ジェルンを見よ。  
 CM(IV)  
 \*ピーしてスレイだけじゃないのーっ!? 不公平だー!!  
 \*実は私は一度も見たことが無い(泣)  
 CDアルバム  
 \*ピーして「ネバードリーミング」(PSIIスタックフル曲)が入ってないんだ!?  
 納得いかんぞ!  
 \*ケチをつける訳じゃあないけど、ピーせならストーリー進行に合った構成にして欲しかったなあ(IIIはいいとして…)

小 小 小 旭 テ た 紫 紫 ① た C 飛 た テ





- \* ついでに云うなら「II」の曲はちゃんと曲名がついてんだから、そのタイトルに入れて欲しかったよなー ってなんかケンカ売ってるな(笑)
- \* 解説の誤植と脱文が気になる。
- \* 「ネバードリーミング(II・ED)」が入ってねーぞ! というネタは、ネイセカンドのフアンの数ぐらい来ているだろう。
- シード(IV) <
- \* 殺菌装置やマシンでルデイ達を出迎えてくれるとっってもいい奴。
- \* 脱出船団用の生物データバンク的な役割を果たしていたのでは? (NASAで似たようなことをやってる)
- \* 勝手に自爆してしまうとは情けない、それでもロボット官僚か!
- \* フアルを造り終えたことで満足していたが、ニューマンの男性も作らなくては意味がないのではないだろうか。(フアルの項参照)
- シレン(III) C
- \* 実タイプ486?
- \* 戦闘機能+乗り物としての機能がある。というのと、ロボット化なおかつパワーアップしたミヤウだな(んなコトないか)
- \* 彼はテクニクは使えない方がいいと思う。マジで。
- \* 量産型ということらしいが、いくらロボットといえども、あーゆーのがそう何体もいたりしたら、気持ち悪いと思う…
- \* 描きなれた彼の方が、フォーレンより描きやすい。
- \* 変形シーンでタイミングよく一時停止をする
- シーン・ル・シール(III) 小
- \* 三世代目の主人公の一人。その中では、一番影のある奴。

幻 四 四 小 旭 飛 デ C C < つ 小 小



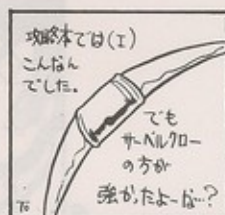
- \* 彼の場合、命令されて旅に出るのではなく、旅に出ざるを得ない感じで始まる。
- \* 意志の強さが、他の三キャラクターに比べて大きそう。
- \* ライルの血を引いているんだから、竜に変身できてよさそうなんだけど…(隔世遺伝とかで)
- 「SF」および「S&D」
- \* 千年ごとに邪悪な存在が出現、又は復活しているあたり、PSシリーズに共通するものがある。
- シエスIIティアニー(IV) 小
- \* 「ルツ様や、ああるルツ様や、ルツ様や。」
- \* バンフレットの「スパー少女」は、「ミーハー少女」の誤植だったようだ。
- \* アイドルのくせに、えらい言われよう…
- \* しかもミーハーときている。
- \* 彼女の「あーん」は、ウゴルーのトマトちゃんと言うとピッタリだとおもうのだが…
- シエリー(PSIIITA) 小
- \* ユーシスの彼女(?) 彼女がユーシスに惚れているのは確かなのだが、果たしてユーシスは彼女をどう思っていたのだろうか。
- \* 意識不明になるまでユーシスにとつきまわされた、かわいそうな人。
- シエルン(II) 小
- \* シフタを見よ。
- ジオ(IV) 小
- \* 「忌まわしきバルマン」の王道をいく人。人を石に変える力を持つ為こいつと戦う際にはバルセウスの盾が必要となる(ウソ)
- \* ドライアイイスたきーの、スポットライト浴びーの。
- \* ニヒリズムとナルシズムのみの人。
- \* 闇の勢力の中間管理職(笑)

く イ イ た 旭 デ デ 柏 紫 紫 つ 小 小 幻 幻



- しそラッピー (IV)  
 \* アリス3世にいる奴の先祖が何故この時代、この星に...? などという野暮の疑問は持ちやいけなない。  
 \* 紫蘇ではなくて、始祖だと思ふ。  
 \* ずいっとこいつとしその葉の関係について頭を悩ましていたわしってバカ。(本当は始祖だよぬ)  
 \* 殺せん...故に「つぶらな瞳」が見れんシフタ (II)  
 \* シンパロを見よ。  
 \* シムアース (II?)  
 \* ランダムブラネットでバルマ星を設定しエクスダスに邁進する。  
 \* マザーブレインの偉大さが良くわかるソフトである。  
 \* シューラン (III)  
 \* 三世代目で寄り道したら、誰もいなかった。ゲームをやって「寂しい」思いをしたのは初めてだ。  
 \* ジュエルクラウン (II)  
 \* 正直者には絶対手に入らない防具。  
 \* ショートケーキ (I, II, IV)  
 \* Iでは総督に会うための重要アイテムだったのに、IIでは腐ってて、IVではマトモなもの犬のエサになってしまったりと、待遇が悪くなっている。  
 \* シルカIIレビニア (II)  
 \* それほど重要な位置付けの存在ではないが、物を盗んでこれる特技が彼女の大きな存在価値を産んでいる。  
 \* ビジフォン、スターアトマイザー、ムーンアトマイザーの入手元。  
 \* ユーシス、見返りに彼女に自分のテクニクを教える(?)

幻 幻 幻 つ 紫 イ C C 旭 飛 飛 紫 た



- 本では(I)  
 こんばん  
 でした。  
 ても  
 かんころ  
 の方が  
 強めたよな?
- \* 「PSIIIII spl」で「ビジフォン」と「たハズそう」と言ってた人がいたけど、その後もパーティーから外さないで、ついでにヒューイまで一緒にいたパーティーでクリアした私はなんなのさましょ?  
 \* 実際は結構いるんですねー、そういう人。  
 \* シルカの親 (II)  
 \* 自分のひとり娘が家出同然なのに さがしもしない変わった親。  
 \* シルバータスケ (I, IV)  
 \* ミヤウの最強武器 (PSI)  
 \* 攻撃力は四番目だが魔物に対して特効があるため実質上ファルの最強武器。  
 \* エアキャッスルではあるとないとは大違い。  
 \* 特に対ディメンションワーム。  
 \* ヒントは一人しかくれないがうろろうろして自然に見つけた人も多いだらう。  
 \* やつぱり売らなくてよかった。  
 \* ファルは一体どうやってこの武器を装備するのだらう。  
 \* ミヤウはともかく、ファルはどーやって片手に装備するのだらう...?  
 \* OなるO (IV)  
 \* こんな変な名前のボスは初めて。  
 \* 闇のくせに形なんぞ持つんじゃないやねえ。  
 \* シンパロ (II)  
 \* ドランクを見よ。  
 \* スー (PSIIITA)  
 \* カインズの恋人 (らしい)  
 \* ちよつとおっとりした風な雰囲気から想像できない程に大胆、行動派。面影がネイを連想させるので、もしかするとネイのオリジナルなのかも知れない。こんな娘が、彼女だなんて、カインズも隅に置けないものである。

幻 幻 旭 旭 紫 た イ ユ ユ ユ ユ 旭 旭



- スエロ(一)
- \*この人はランディール王家の養育係で、ネロの母親なのだそう。
  - \*この人がアリスを連れて逃げなかったら、PSの話そのものが存在しなかったという、PS世界の陰の功労者。
  - スカルソルジャー(一)
  - \*「打倒ナイトメア!」を目標にした私はこいつ相手に経験値稼ぎをしました。
  - すてる(二)
  - \*特殊アイテムでこのコマンドを選ぶと「Iは捨てるにはあまりにおしい!」というメッセージが出るが、これをタイムでやると、何故かミヨに笑える。
  - SPEC(ファンクラブ)
  - \*セガブレイヤーズエンジンジョイクラブ。
  - \*入会するには
  - 〒144 東京都太田区羽田1-2-112  
關セガ・エンタープライゼス HE事業本部  
SPEC 入会申し込み係 御中
  - に八十円切手五枚と入会申込みの手紙を添えて送って下さい。
  - \*実質的な休会状態にあります。在庫が切れてなければ「SPEC8号」が入手出来ます。
  - SPEC(会報)
  - \*最新号が1992発行の第8号。
  - \*SAGAにもバックナンバーは8号しか存在しません。
  - \*「PS外伝」「PS裏外伝」「よしぼんくらぶ」で「サード」等が連載されています。
  - \*私は会誌8号からなので、P五十はショックでした。
  - スIIラジャ(IV)
  - \*設定では「人間でいうと四十才位」という事になってるらしいが、どーみてもありやあじーさんだぞ。同じデゾリアンにも「じーさん」呼ばわりされてたしねえ。



- スレイウォールシュ(IV)
- \*すんません! ジオの関係者:あるいはジオ本人じゃねえかと邪推したのは私です!
  - (そおゆうヒネリが好きなんもんで...)
  - \*キヤラデザのよしぼん氏曰く、「ルツのイメージで描いた」そうだが、いつたい、ルツをどういう風に見ているのだろうか。
  - \*あの性格といい、外見といい、IIIのライルにそっくり。全くつながりがないとはとても思えんよなあ。
  - \*IIライルの外見&性格ルツの能力&立場
  - +α
  - \*イラスト集を見た人なら、彼の正体に、さほど驚きはしなかったであろう。
  - \*どーみてもライルな彼だが、実はHP・TP完全回復という究極の技を持っているくせに、通常は使ってくれないあたり、やはり「ルツ」だと思わせられる。(PSII III 2、ルツの項参照)
  - \*ルツの力を得たライル。
  - \*彼の使命はルディをいびることであーる(うそ)
  - \*何となく不審な男。口が悪いし、ルディにとつて、一番の嫌な存在。だが、毛嫌いまではしない。
  - \*魔導士っていうと、結構、役立たずに思えるが、彼の場合PSIのルツと違って、割とまともに戦える。
  - \*雰囲気、ライルルツ÷2って所か?
  - \*ルツとライルを足して2で割らないキヤラ。
  - \*それ故に私には彼に見事に転んだ。そう、ハイチュウバインヨーグルトのCMのように:
  - \*「ばか、泣くなよ!」この場でルディ共々彼になぐさめられた私。ぐす:



- \*ルツ五代目の人。：しかし「ルツ」になるには何らかの条件は無かったのだろうか。まあ、彼なりに努力をしたんだろう。：。
- \*ライラとの何らかの関係をゲーム中でおわすんですけど、彼はきつと本当の年齢を知られたくなくてライラと昔別れたんじゃないかなあ〜（それとも関係して逃げたのとか：笑）
- \*登場時のスレイとライラって、いかにも前にあつたような空間を作ってますね。（：まあそんなんですケドね）
- \*「スレイ・ウォルシュ……またの名を、五代目ルツ！」……ス○パン刑事みたいなノリになつてきましたな。
- \*登場シーンで流れる曲は、B級西部劇みたいでけっこう笑える。
- スレイ&ルディ(IV) 飛
- \*ライルとケインを継承する……うっそでえー！す。ごめんなさー！……い……
- 静電破壊(一) 飛
- \*S-RROMのデータが静電気によって破壊されること。
- \*MS(M3)版PSでは、これに散々泣かされました。
- 瀬賀亜梨沙(一?) C
- \*「RPGコミック」に連載されていた「ナイトメアハンター」のリブレイ記事のPC。鍵開けが得意。
- \*はっ！何故こんなものがここにっ!!
- \*彼女のその後が知りたい方は、奥付けの住所まで♡(笑)
- セガサターン C
- \*関係ないようだがこのハードでPS I II III IV &<新>を出す予定があるそうだ。(セガのK部長が言つた)
- \*メガCD版よりは可能性が高いらしい。
- ユウ C



- 戦士の神殿(IV) 飛
- \*PS IIの勇者達を祭つてあるそうです。本当でしようか
- 総督(一、II) 飛
- \*PS Iでは、モタビアはバルマの植民地だからいいとして：。
- \*PS IIでモタビア州になったのなら、州知事になるのではないだろうか？
- ゾーサの街(IV) C
- \*用もないのに入つてしまふ。おまけに無駄な事に金を費やしてしまふ……
- \*恐るべし！デゾリスの商売魂！
- 恐るべし！デゾリスペンギン!!(笑) 飛
- ゾンビ(一~IV) 飛
- \*アルゴル太陽系のやつらはとにかく吐くのが当たり前らしい。
- \*しかも今度のは飛ばしてくる(泣)
- ダークファルス(一~IV) 飛
- \*支配するのはdestruction憎しみがエナジィ c T M NETWORK 小
- \*I II IIIではラスボス、大ボスを演じるという輝かしい経歴を持ちつつ、シリーズ最新作IVでは見事なまでのザコボスをぶりを披露した。た
- \*新しいPSが出る度に立場が弱くなる。IVでは遂に量産化。
- \*IVでは何度も出てきて、これでもか！の世界。しかも、プロトファルスなんて全ゲーム中で出る確率が一番低い敵だったりするのだ(一度しか見てねー)
- \*こいつの最大の進化は人間に化ける事なんかじゃないぞっ 足がはえたことだ！
- タイロン(一) 飛
- \*II以降忘れ去られた唯一のキャラクター。
- \*ミヤウや子孫(タイラー)は名を残している
- というのに：。
- 飛



- \*まさか、彼の年齢がルツとたったの一つ違い  
 だなどと、一体誰が想像しえたであろうか。小  
 \*後代、アリサは古代の英雄として祀られ、ル  
 ツは偉大な導士としてその名と意志が受け継  
 がれているのに対して彼は、その子孫である  
 タイラーが名を残しはしたものの、当の本人  
 はみじんも後代に記憶されていない(らしい)  
 あたりなかなか同情をさそうよな(ミヤウ  
 でさえアリサと共に銅像になつてのにな)小  
 \*Iを遊んでいた当時、彼以外のメンバーは全  
 員♀だと思っていた。小  
 \*それはあながち間違いだとも……  
 ダ・ケムル・ラー(II, III, IV)  
 \*モデルはスターウォーズ「ジェダイの復讐」  
 の皇帝親衛隊員。小  
 脱出船団(II, III)  
 \*政府レベルでの活動でなければ、基礎研究す  
 ら不可能でしょう。小  
 \*このことからオハリオ&アイナはアルゴル  
 中央政府の指導的立場にいた事が推測できる  
 のでは?(地下組織の一員とは考えにくい) C  
 ダブルアタック(IV)  
 \*とても使える技なのに後半のボス戦でファル  
 がほとんど回復にまわってしまうので:勿体  
 なや…:飛  
 玉木美孝  
 \*某ゲームのキャラデザで有名なこの人も、実  
 はPSファンらしい(?)以前、某誌に掲載  
 された「PS(パロディスター)」選らざ  
 る時の継承者」は一見の価値アリ。小  
 タロス系(一)  
 \*ゲームブックではいつもアリサにキン〇マを  
 蹴り上げられてたなあ…:小  
 \*→ゴレム参照(タロス系の親分)



- ダン・カ・シウム(III)  
 \*濃いサングラスが洗いおっさん。幻  
 \*左顔面の傷が、何となく彼の過去を見せてい  
 る感があり、何かその背景のドラマを感じさ  
 せる。幻  
 \*二世代目に登場し、同世代の旅が終結した後  
 に、彼はどうなったのであろう?非常に気に  
 なつて仕方が無い。幻  
 \*王子サマだの、女王サマだの、女神サマの妹  
 だのと、身分の高い奴らばかりのPS IIIの中  
 にあつて、唯一平民出身(?)の男。小  
 地球人類(II)  
 \*IVの「護り人」なる設定によつて、ほとんど  
 の人々が暗黙のうちに了解していた「パルマ  
 人」地球人説は、もちろんも打ち砕かれてし  
 まつたのであつた。小  
 \*あの程度のことにくじけるもんか…:(泣)  
 通過ダンジョン(III) ①テ  
 \*封印を解く「鍵」がなければ、通れない事  
 になつていらいののだが:なぜか、モンスタ  
 ーやロボット達が入りしている。主人公に  
 対する単なる嫌がらせか?(笑)小  
 \*いわゆる「鍵」と同じでそれを使つて閉じる  
 事もできる、という仮定をおいてつじつまを  
 合わせようと、私がどんなに悩んだことか:  
 (誰がどの宝石を持って、どの時点で開け  
 たり閉じたりしたか、とかね) ①  
 ティムール(III)  
 \*某「Beep!メガドライブ」を読むまで、  
 私は彼に気付かなかつた。旭  
 テクニック(III)  
 \*他のRPGで、魔法の類をついこう呼んでし  
 まうのは、PSの影響なんだろうなあ。やっ  
 ぱり:(苦笑)小  
 \*ライルのザンとレストテクニクしか使つた  
 ことがない。四



デゾリアンとモラビアン(一、二、三)  
\*お互い仲が悪いらしいが、なぜ違う星に住んでいながら相手の事を知っているのだろうか。謎だ:

デゾリスの日蝕(二、四)

\*アリサ達の時代には、「百年に一度」だった日蝕が、ルデイ達の時代には、いつの間にか「千年に一度」になっている。謎だ。

\*今Iの取説を読み直したら、なんと「太陽が

「バルマ」に隠れ、日食が起こる」と書いてあった。いくら当時のバルマの軌道に現在ではモタビアがあるとはいえ、又日食が起こるとどうしてわかるのか? それに、よく考えてみたら、アルゴルの惑星同士って日食が起こる程近くを回っているのか:

デゾリスベンギン(四)

\*とにかくかわい。それだけ。

テルミの村(四)

\*TELE ME(ウソ)

\*Iの勇者達をまつる村: タイロンは???

ルツは???

テレバシーボール(四)

\*やはりアルゴルのコールドスリープには問題

があったらしい(笑)

\*モデルはスタートレック「明日への帰還」の

サーゴン。

テレポートサービス(二)

\*人間を情報化して送受信しているのか、それとも空間をねじ曲げて繋いでしまっているのか:

\*多分情報化して送受信しているのだから、その存在情報を記録しておく必要に応じて

コピーすれば、クローニングに頼る必要はないのでは?

C C C < 飛 飛



ドラゴンワイス(一)  
\*「目指せ最高レベル!」を目標にしていた私  
はこいつで経験値稼ぎをしました。  
ドラスゴー(一)

\*町人に話しかけると「フネもないのによく来  
ましたね」などと言って不思議がられるが、  
地下通路の途中には明らかにモタビアからガ  
スクリアを求めてきたと思われる旅人がいる。  
この人の方が謎だ。

ドラク(二)

\*ナイトを見よ。

トリニティプラスター(四)

\*単発では弱いテクニク同士が驚異的な威力  
を生み出す、というのが複合効果の魅力であ  
り王道であると思う。

\*三人のボーズがトリオ漫才のようで笑える。  
思わず、「どーも、しつれいしました」と  
いうセリフをかぶせてしまおう。

ナイト(三)

\*バランスを見よ。

ナイトメア(一)

\*レベルさえ上げれば一応倒せる。しかしその  
見返りたる経験値とメセタの少なさに私  
は泣いた。

\*アリサ一行のレベルが二十以上あると倒せ  
ます(アリサはダイヤの鎧、タイロンはニ  
ドルガンを必携)

\*でも経験値が十しかもらえない。

成沢大輔

\*この人は全国百万のPSファンを敵にまわ  
している事を知っているのだろうか?

\*でもまあ、PSファンは逆境には慣れてるか  
ら:(苦笑)

ヌーン(三)

\*こんなもん唱えるくらいなら #逃げる#の  
コマンドを選んだほうが早いと思う。

旭 C C た 旭 テ 紫 旭 た た



ネイ・セカンド(II)  
 \* 某マル勝メガドライブで彼女の事を「エルフの少女」と言っていた：違おう(ついでに書いておくと私は彼女を見るときい〇〇山関を思いだしてしまふ)↑バカ  
 \* 世間では「悪いネイ」とか「ネイの偽物」と言われているが、オリジナルは彼女である。  
 \* 人間の遺伝子を実験に使用すること自体が、倫理的に間違っている。その禁を侵す理由があったとすれば、軍事的、政治的な判断のためか?  
 \* もしかししたら、ファースト以前にもプロトタイプが存在するのかもしれない。  
 \* ちなみに、ファーストに十点投票をしたのは私です。  
 \* 一体どーやってアメダスに入ったんでしょーか?(やっぱり野を越え山を越え?)  
 ネロ(一)  
 \* 彼抜きで「ファンタシースター」を語ってはイケナイ(笑)  
 \* なにしろ、アリスがラシークを倒す旅に出るキッカケを作った人物なのだから。  
 \* でも、逆に云えばそれだけの為に出てきたよーなモンだよな。  
 \* やはりアリスとは実の兄妹じゃなかったのね(PSIV攻略本PPS年表参照)  
 ハーン・マレーイ(IV)  
 \* 知的な容姿をみせているのに、ちよつと抜けている部分がある。  
 \* ライラ&ルディのコンビに関わったが為に、巨額の出費をしてしまう悲しい奴。  
 \* 感じてときには、カインズ+ヒューイ÷2  
 ハーン  
 \* ゲーム後半で彼に再会すると、ルディと経験値が同じ。

幻 幻 幻 幻 飛 小 小 小 旭 C C C 旭



\* 彼のお陰で序盤は武装に不自由しない。いぢめられっこ。結婚資金はヤバいらしい。(同案多数)  
 \* 彼が結婚式を挙げることができるのか?(あんなに金とられてるのに)  
 \* 彼がサーヤの婚約者になりえたのは、実は、他に年頃の男性がクルップにいなかったかららしい(笑)↑ウソ。  
 \* ラコニアグズやネイグズに対抗したかのようなマレーイグズがイカす。  
 \* バイオプラント、ラデアの塔(IV)  
 \* 嗚呼、BGMがIのリバイバル：初めて聞いたときは涙が出そうになった。  
 バイク(IV)  
 \* 機械どころか生物さえ一撃で破壊するその様は「クラッシュャー」「デストロイヤー」と呼んだ方がふさわしい気がする。  
 「バカ、泣くなよ...」(IV)  
 \* IVのEDで、スレイがルディに言う台詞だが、これってIIIのライルの「世界とか：お前とか...」に匹敵するアヤシイ台詞なのでは?  
 \* 他にも「俺がいけないと何もできないだろ?」てなのもあったし...  
 つ つ た つ デ 小 旭 ぐ た



ハサタカ(III)  
\*この村のロボットが、主人公達に対して「人間トハメズラシイ」と云ったところを見ると、宿屋のおねーちゃんや教会の神父さん達はど

うやら、アンドロイドか何からしい。  
\*実は一世代目では「旅行者トハメズラシイ」と言っているのを知ってるかな？

パナル(III)  
\*こいつの攻撃はノロくてイライラする。更にザンを使われると余りのトロさに切れそうになる。

ハブスピー(一)  
\*戦闘中にアイテムとして使うと、イヤイヤをしてくれる愛くるしいラコニア製ロボ。

フランス(III)  
\*ファンビアを見よ。  
ハリ(III)

\*秘かに剣より使える武器。しかしラコニアニードル以降強力なものが出ないので三代目におけるその存在価値は無に等しくなる。嗚呼、何故ネイニードルがないの？(涙)

バルマ星(II)  
\*何百年もかけて間接侵略を続けてきたのだから地球人は絶対無傷で手に入れたかった筈である。それを破壊してしまったのは何故か？

\*オオハリオ&アイナが 地球人を追い詰めてしまったせいだろうか？

\*ダークファアルスを制御下に置いて利用していたつもりだったが、実際には深遠なる闇に利用されて破壊してしまったというのが正解なのではどうか？

ビジフォン(II)  
\*これさえあれば、たとえエスパーの長の前だろーとマザーブレインの前だろうとどこでもセーブできちゃうスグレモノ。

ひとくい樹(IV)  
\*こいつとの戦いでアトマイザーを全て使い果たした私。

小

た

た

旭

た

C

C

C

旭

た



④



by R.G.



⑤

ヒューイ・リーン(II, PSII, TTA)  
\*学生の分際で、個室の研究室を持つなんて、実はかなりスゴイ奴なのでは…？

「ファイブスター物語」

\*このタイトルを見て、思わず「ファンタジースター物語」と読んでしまうのは私だけか？ 小

ファル(IV)  
\*名前が思い出せなくて、ついネイと呼んでしまふ。

ネイ  
\*ルデイに惚れるいきさつがわからん。まだ

ネイ  
\*またの名を、ネイ・サード。  
\*某誌によれば、彼女は腕利きのハンターでルデイの師匠らしい。

ネイ  
\*「ウイザードリイ・ペイン・オブ・ザ・コスミックフォージ」(SFC版)に登場するフェルブル(猫妖精)の女の子はファルに似ている。…もしかして末弥純氏はファルをモデルにしたのでわ？

ネイ  
\*ネイシリーズ・タイプスリーナイン。  
\*あのエンディングは必ずしもハッピーエンドとは言えないのでは？

ネイ  
\*もしもルデイと結婚したら、結局ニューマンという種族は一代限りで絶滅してしまうことになる。…子供はハイブニューマンになるから)いや、そもそも種族が違うのに結婚できるのだろうか。謎は深まる。

ネイ  
\*もしもかすると、少しでも血が混じるとみんなニューマンになっちゃうようなキョーレッツな遺伝子を持つてるのかも。(それはそれで怖いな)

ネイ  
ファンタジースター

ネイ  
\*このタイトルの由来がノリピーの某曲の名前だったというのだから、世の中何がキッカケとなるか解らん。

ネイ  
小

紫

イ

小

小

旭

C

C

デ

①

小





- PSⅠ(一) \*全ての始まり。  
 \*「I」と云うよりは、「プレ・PS」  
 \*これが全て、という話もあるぞ。  
 \*外箱だけが手元に有るのがなんととも……  
 一ちなみに、中身は数年前に兄が持ち出して  
 しました。もつとも、有ってももうイミ無い  
 けど(苦笑) ↓ウチのMKⅢはすでに半ばイ  
 カれてしまっているのでFM音源が聴けない  
 のよ……(泣)
- 小 \*これなかったら某ソフトバンクへ就職したか  
 も(笑) (つまり、ケッチャったんだよ) 山  
 \*まだデータがとんでなかったのは、すずしい  
 所に置いてたからだと言われた(本当か?) 山  
 \*でも、それは去年の十一月のことであって、  
 今はこわくて電源を入れていない……
- 山 PSⅠ復刻版  
 \*MS版とどう違うのかと言えばPSG音源だ  
 っって事と取説がでかくなった事……かな? 山  
 \*4Mなのにやけに重いのはメガアダプターも  
 一緒に入っているせいである。 C  
 \*ブレキャンに何通も申し込んだ人の お金と  
 立場は……  
 \*でもそんな人達がいなければ出なかったのも  
 事実だ。 ユ  
 \*限定版非売品なんて全然当てにならない。 ……  
 \*そのお陰で手に入ったけど…… 紫  
 \*これと「Oイザードリイ外伝Ⅱ」とどっちを  
 買うべきか迷っている。 ユ  
 PSⅠ復刻版取扱説明書にアソビン教授  
 \*これを見て、「なつかしい」と思った人。 山  
 \*アソビン教授を使ったのなら使用上のご注意  
 も説明してほしかったというのはワガママ? 山  
 PSⅠダンジョンアレンジ  
 \*PSⅠを知らん人が聞いても意味はナイと  
 思う(でもいい曲ではある) 旭

①小



- PSⅡ(Ⅱ) \*実質上(?)の第一作。「テクニク」や  
 二重スクロールダンジョン、回復アイテム等  
 はこれが原点。  
 \*ネイ・セカンドで人気取ってる様な作品。  
 \*にしてはネタが少ないなあ……  
 PSⅢ(Ⅲ:あたりまえか)  
 \*時の継承者の場合これが副題であった。  
 \*サターンソフトでパワーアップして帰って来  
 ることを強く望む作品!  
 \*今出てりやすこいゲームだろうな〜24M……  
 \*だから出して、SEGAさん♡  
 \*徳間:失敗作、ソフトバンク:怪作、宝島:  
 野心作。あてはまるのはどっち?  
 \*あまりウケなかったわりに、熱狂的なファン  
 の多いこの作品はまるで、一般世間から見た  
 「PS」、ひいてはメガドライブそのものの  
 よーだ(苦笑) 小  
 \*私の持つROMは、一旦青の月のダンジ  
 ユンに入ると、二度と外へ出られなくなっ  
 てしまう(泣) サイレンの怨念かあ?  
 \*最近「し〜れん」のイメージがどうも重なる  
 のですが…… 小  
 \*それはいけませんねー、リハビリをお勧めし  
 ます。 <
- PSⅢのエンディング(ルイン編) ①  
 \*ヒューストンでなくロンドンなのは渋い。 C  
 \*太陽系の制宙権すら確保できていない人類  
 には、最善策であるのだろう。 C  
 PSⅢのエンディング(フイン編) C  
 \*居住可能な惑星ということは、知的生命体が  
 発生している可能性が高い。 C  
 \*惑星の周回軌道に接近しても、なんら接触が  
 なかったことから、技術レベルはアリス三世  
 より下回ることが予想される。 C  
 \*そう、今度は彼らが地球人の立場に立たされ  
 ることになる。 C

①小



PS テキストアドベンチャー (PS II TA)  
\*ゲーム図書館で配給されていた、PS のテキ  
ストアドベンチャー。

\*現在、ゲームの缶詰で入手可能。  
PS アドベンチャー (PS AD)

\*なんと二十分で終わってしまった…この思い  
をどこにぶつけなければいいのだ…でも取説、  
箱の赤石沢氏のイラストはいいな。

PS 千年紀の終りに (IV)

\*タイトルを変更し、「IV」の文字を取っても、  
結局は「PS IV」と呼ばれている。

\*別名 PS IV オールスター大集合。

\*壮大なスケールを誇るシリーズの最後を飾る、  
ほのほの RPG。

\*「シリーズの全ての謎を明かす！」と言って  
いたわりには、より一層謎を増やしている気  
がする。

\*I をやらない人にはつらいと思う…

\*特に III か PLAY してらっしゃらない方。  
楽しめましたか？

\*「II」のファンを満足させる為にできた様な  
ゲーム、という印象が強かったよな。最初は。

\*これのおかげで聞と消えたネタの数は、全国  
PS ファンにとって計り知れない。

\*おそらく、PS ファンの多くが舌打ちしたい  
気分かられたらう。「あのネタはもう使え  
ない」と…

\*PS III の移動速度になれている私にとって  
この移動速度ははつきりって恐ろしい。

\*私の兄は何度となくポロポロのまま中ボスに  
つっこんでいます。速度になれてないなら中  
ボスが見えたとたんに回復すればいいのに…四

PS IV 倶楽部 (MD ファン)

\*え、何スカそれ？ (ウソウソ、でもいつの間  
にか消えちゃったよなあ)

小 小 飛 飛 小 小 山 C C



PS シリーズ  
\*タークファルスがアルゴルに再臨する周期が  
千年であるのに対し、セガがシリーズ最新作  
をリリースする周期は約三年。まあ粗悪な  
続編を乱発されるより遙かにマシだが、三年  
は長過ぎる気が…

ファンタシースターコレクション  
\*鬼畜な系図 (PS II III 4 P 43 参照) が  
A4 サイズ 1 ページフルで楽しめる通販本…安  
ファンタシースターの世界

\*徳間から出ている本。これよりも Jicc の  
「メガドライブのすべて II」のほうが面白  
かった。

\*III ファン、がっかり。  
ファンビア (II)

\*フオールを見よ。  
フィン&三代目ライア (III)

\*オラキオ直系の血筋と、二代目ライアの血を  
ひく、究極の混血兄妹。一番正統な三代目主  
人公と云える。

フォースフラッシュ (IV)  
\*カロジアンと肩を並べるイヤな技。これを連  
発するジュザには勝てん。

フォール (III)  
\*フオルサを見よ。

小 旭 小 旭 安 旭 旭





アンドロイドと  
もいえるが

#### フォーレン (IV)

\*今だにシーレンと呼んでしまふ…ごべんね。飛  
\*私は全十四個あるコンビネのうちのひとつぐらい  
は「フレナと合体」なんてのがあると思っ  
た。残念。

\*タイプ286?

\*286、386、486と続けば後継機にな  
る程、性能が上がって行きそうなものだが、

286が一番性能が良さそうである。

\*インテルインサイドなのだろうか?

\*原型は、オハリオの下で辣腕をふるっていた  
のだろう。

\*SQ1

\*フォルサ (II)

\*ライジングを見よ。

\*不可抗

\*フォースフラッシュを連発するジュザ、先制  
攻撃でいきなり起爆指令を出すコマンドボー  
ル、アナザーゲートしか仕掛けてこないラシ  
ーク、アースクウェイクを連発してくるキン  
グラッピー、そしてゲーム中に電源コードに  
足を引っ掛ける弟。

フッジーティル (III)

\*砂漠ドームに出現する恐竜状の敵。実はトラ  
ハイトアーハより強い。先レレベル六十のシ  
ーレンがこいつの一撃で機能停止に陥った。た

○ラク (I)

\*MD版「ファンタシースター」では修正され  
ると思っていたが…

\*この修正を怠ったのは、はっきり言って怠慢  
である。

ブラネットカバー (II)

\*弟分のマンカバーとは違って変わって弱いま  
にお金持ち。しかも分裂などという特技を持  
つため、格好の稼ぎの的となる。

た C C C C



(旭)

#### フレナ (IV)

\*フォーレンの作ったナルバスの管理用アンド  
ロイド。しっかりしていて面倒見が良さそう。

\*外見が十四五歳でもいい、一体欲しい。

\*アンドロイドでメカフェチ…ってことはナル  
シストだろうか?

\*フォーレンの好みだろうか? あの外見は。

(私は好きだけだ)

\*自分自身がメカでありながら、メカフェチで  
あるという変わり種。こらへんは彼女を  
造ったフォーレンに問題があると思う。

\*某誌では「シード」と紹介されてたけど…

\*フォーレンが造ったアンドロイド。と、いう  
ことはあの容姿や性格はフォーレンのシミュ  
ミ (スクルド+綾瀬りろ) ÷ 2

\*SQ1

\*フレナが敵に襲われている!そこへラジャが  
叫ぶ!!「フレナの体に触れないでーっつ!!」

……敵、味方共に、999ポイントのダメ  
ージを受けた。

プレミアムキャンペーン

\*広報竹ちゃんによると、一人で二三通出して  
る人が結構いたそうだ。

フロームバー (I)

\*これが見つからなかった為に、ベルセウスの  
楯を持たずにメテューサと戦ったり、ガスク  
リアを持たずに毒ガス地帯をさまよったりし  
たのは決して私だけではない。

\*やかましい!

ボジトロンボルト (IV)

\*これを装備する時のフォーレンとフレナとの  
やり取りは、「8マン」の「超人類との戦い」  
の8マンと谷博士のやり取りを連想させるも  
のがあります。

旭た C



(旭)





- モタバリア (IV)
- \*ほとんど田中芳樹の「七都市物語」状態(メ  
ガドライプFAN九十年十月号及び、ハヤ  
カワ文庫「七都市物語」参照)
- \*「自転輪が公転面に直行(交?)している」  
わりには、地域による気候差がほとんど無い  
ようだけど、そーいえば、モタバリアの地軸つ  
て一体どーなっているのだろうか?(謎)
- \*「自転輪が公転面に直行している」…単なる  
誤植だよなあやつぱり:
- モタバリア(一、II、IV)
- \*I、II、IVの彼らを見ていると、とても皆、  
同じ種族とは思えない。モタバリアも進化す  
るといふことか(笑)
- モンスターとロボット達(III)
- \*外見で判断できないライアの民とオラキオの  
民を、一体どーやって区別しているんだか。  
間違つて攻撃しちゃったりとか、しないのか  
ねえ。
- \*でも、主人公達に対してだけは、ライアの民  
だろーとオラキオの民だろーと関係なく攻撃  
してくるよな。それに反撃できるキャラも  
キャラだけど(ライルとかリントとか…)
- ユース(II、PSII A)
- \*YUSHIS、EUSIS、YOUSIS:  
…つづりに振り回される人。
- \*許すまじIV! なぜ彼のカットがIコマで、  
ネイのカットが2コマあるんだよ!!(怒)
- 柏
- \*「PSII A」(ゲームの併読版)で表示さ  
れている名前と、「イラスコレクション」で  
紹介されている名前とは、スペルが違つて  
いる。どっちが正しいのさ。
- 小
- \*オフィスの備品を盗むよーな奴を仲間にして  
いて、よくもお咎めを受けないものだ。
- 小
- \*自分のロッカーを使わずに、友人のロッカー  
に荷物をしまい込む、ずうずうしい男(笑)
- 小



- 妹らしい
- \*PSでは、IIとIVのバッテリージララストを手  
掛けている。「PS・CD」のジャケットも  
ぜひ描いてもらいたいものだ。(もし、出る  
としたら、の話だけど…)
- 小
- ライア(妹)(III)
- \*設定では、十五歳という事になっているら  
しいが、とてもそんな年齢には見えない。サバ  
よんでんじやないのか?(笑)
- 小



- 妹らしい
- \*序盤ではネイよりも弱い。(実際よく死ぬん  
だよ、こいつは)でもこんな奴でも好きなも  
のは好きなんだー!!(ウイザードレイブでは  
なぜか悪のロード様と化してしまつた。が、  
元々は善なのでけつこー性格はいい。けどそ  
の分苦勞している)
- 飛
- \*唯一レベルアップのみでメギドを身につけた  
お方。きつと彼の腹の中にはどす黒い怒りと  
絶望がうずまいていたに違いない!
- 旭
- ユースの友人(II)
- \*鍔やら楯やらが、いくつも入つてしまふよー  
な、巨大なロッカーの持ち主(笑)
- 小
- 勇者(IV)
- \*アリサの時代以前にも、勇者は存在していた  
のだろうか?
- 小
- \*ウエイズ・ランデイルによる統一以前の  
群雄割拠時代になるのだが、どうやってダー  
クファルスと戦つていたのさ?
- 小
- \*それとも、アリサの時代のダークファルスが  
最初のものだったのだろうか?
- 小
- 予知能力(III、外)
- \*この予知能力は未来を確定論的(一つの未来  
しかない)に見通すものなのか、不確定論的  
(幾つかの未来の一つ)に見通すものなのか?  
\*確定論的予知だと、予知により未来の危機を  
回避すると同時に未来の危機が発生すること  
になり矛盾が生じるので、不確定論的な予知  
と見るのが妥当だと私は思う。
- C
- 米田仁士





ラッピー(III、IV)  
 \*何故か私の周辺には「様」付けて呼ぶ奴が多い。  
 \*こんなモン作って、ライアの民はどーしようと言うのでしょうか？  
 ランドマスター(IV)  
 \*あんな「カプトムシの親玉」みたいなメカはどこが美しいんでしょう？  
 \*古代エジプトではカプトムシは神聖なる昆虫として…(笑)  
 \*ちなみに私はIのタイプの方が好き。  
 リーバス(一)  
 \*恐らく復活魔法中最強であろう。HPはおろかMPまで完全復活！  
 \*このためわざと見殺されたアリサとミヤウの数は星の数ほど…(わしだけか…?)  
 リジエネス(IV)  
 \*あらゆる状態から完全回復できるテク。でも使えるのがラジャただ一人のため、実際には全然使えない。  
 リナ・ノ・サテラ(III)  
 \*美しいでなく、可愛いといった少女。友人がチンチクリンと言っていた(許せん！)  
 \*実はとある国の(わざとらしい表現なんだけど)お姫様。  
 \*幼い頃にきつと、彼女はケインと会ったことが有るに違いない。でなきや、彼女がケインを氣にする筈もない！  
 \*世話焼きで、一途。こんな彼女を振るのなら、ケインはよっぽどの馬鹿だ。  
 \*きつと彼女には許婚が5、6人居るに違いない。(何であーもあっさりあきめられるのか解らないよ。私)  
 リバーサー(II)  
 \*戦闘中に使えないならイミが無い。

旭 旭 幻 幻 幻 幻 旭 飛 飛 ①② 旭 旭 <



リミタ(II)  
 \*リミテを見よ。  
 リミテ(II)  
 \*ローを見よ。  
 リュクロス(IV)  
 \*この星が「バルマ」の代わりになるんでしょうか？  
 \*ふつとわいて出た惑星にシリーズをまとめられちゃうなんて…ま、いいか。  
 リュクロスリング(IV)  
 \*PSIV最大の謎である。  
 リン・ノ・サテラ(III)  
 \*天下無敵の女王様(笑)。彼女の統治する国では、間違っても反逆罪を犯す様な輩はいないであろう。犯罪も皆無と思われる。  
 リンとラン(III)  
 \*いつの間にか「レ〇」という設定が定着したらしい。なぜだろう？  
 ルイセ・ケイ・エシル(III)  
 \*私は最初、彼女が必ずどこかの章で仲間になつてくれると信じて疑わなかった…  
 \*ルーンが云うには、レインの事を「氣にしていた」そうだが、そのわりには花嫁選びになるまで登場しなかつたよなあ。

小 小 テ 小 柏 飛 旭 旭 旭



④



- ルーン・ケイ・エシル(III)  
 \*彼を見て「あ、バラティンセル！」と思っ  
 たのは私だけでしよう(似てると思わない)旭  
 \*逆の事なら思った。(あ、ルーンだ！)  
 ルツ(II)(V)  
 \*もし彼が、最初の設定どおり雌雄同体だっ  
 たら、冒険が終わる頃には女になっていたで  
 あろう(笑)小  
 \*その場合、IIで彼が男だったのは、アリスが  
 立派に女の子だったあかしといえるのかも。①  
 \*海外版での名前は「ノア」。エラシーな雰囲気  
 が合ってるよな(笑)しかし、ルツだの  
 ノアだのと、聖書に縁がある人だよなあ。小  
 \*「I」での設定は二十七歳とゆうことだけど、  
 こんな歳になるまで彼は、一体ナニしてたん  
 でしょーねえ。ただひたすら修業だけだった  
 りしたら、すげー空しいぞ。しかも、そのく  
 せ頼りないし。小  
 \*彼がアリスと旅をしたのは、二十七歳の時。  
 コールドスリープに入ったのはそれから七年  
 後：という事は、「II」での彼は、若くても  
 三十四歳という事に：ううん。小  
 \*とうとうお亡くなりになられた。冥福を祈り  
 ます。飛  
 \*：にしても まさか二千年後の世界に 熱狂  
 フアンがいるとは、本人も予想し得ぬこと  
 あつたらう：飛

飛 四 た



- \*百七十六cmという身長で「チビ」呼ばわりさ  
 れてしまうなんて、かわいそーに。小  
 \*ファルとの生活で、家事全般をこなすのは  
 やっぱり彼なんだから(笑)小  
 \*それよりなにより問題なのは、彼がファルと  
 二人っきりで一ツ屋根の下に暮らすとゆうこ  
 とだ。小  
 \*私は 彼は学校に行つたことがないと思うの  
 だが。旭  
 \*喧嘩するほど仲が良い。というのとは本当で、  
 彼は 他の誰よりもスレイと一緒にいるので  
 あつた。(ビジュアル参照。ファルよか全然  
 スレイと一緒に多いぞ。)柏  
 \*主人公としては珍しく「勇者としての使命」  
 を否定した素直な奴。小  
 \*私はアニメ見ないんでよくわからないん  
 が、彼が某Vガンダム主人公、ウツソ・エ  
 ヴィンに似てるってホントですか？ 旭  
 \*ルディのタンス(V) っ  
 \*パンツ以外のものは入ってないのだからうか？ 旭  
 \*境界線、境界線だー！



IV エンディング。ファルを喰けとめ  
 ようとするルディ・アシユレ(16)





ルナ・ケイ・エシル (ファイター) (III)  
 \* 男勝りな性格だが、実は弱い。防衛力などが低い上、回復系のテクニクを持たないので、あまり頼りにならない。PS IIIの荷物持ち (笑)

\* でも、美人だ。

\* ひよっとして彼女 (達) はルーンとルイセの子かもしれないと考えた事が有ル。(だってルーンにかみさんが居ないもの)

ルナ・ケイ・エシル (プリンセス) (III)

\* よくも、あの格好で戦えるものだ。スカートの裾が邪魔じゃないのだからか。

\* ふと気が付くと、いつの間にか戦闘不能になっている。

ルラキル (III)

\* たかが (と云っては失礼だが) 妻子を失った位で、ダークファルスに魂を売った男。女々しい奴だ。

レイン・サ・リーク (III)

\* 二重人格者。なんでダンの前では「俺」って言うのにライアやルイセの前では「私」って言うんだ!?

\* 彼にはマザコンのケが有ルとか無イとか… 続報求ム。

レ・ルーフ (IV)

\* 浮き彫り。(そりゃ、レリーフでんがな)

\* 「大いなる光」の残した弁解用システム。無責任さではルツの上だろう。

レンソル城の兵士 (III)

\* ライル墜落死の原因を作ったオヤジ。ライル FAN のテキ。

ロイ (III)

\* 使えないテクニク。さんざん使いまくったって人、ゴメン。

六ヶ月 (II)

\* PS II の企画立ち上げからマスター F I X迄の期間。

小小

旭

小

小

小

旭

旭

柏

く

旭

旭

C



とゆーことは  
 シルはきま  
 を時たはら

\* これを知ってから、私はBメガ・読者投票のPS IIのオッズを1ポイント上げました。ろつきい (IV)

\* ルデイ曰く「小汚い犬」ケーキにつられて来るとは情けねエ奴。

\* こいつのせいで「白銀の兵士」をおとした。許すまじ

わたし (PSAD)

\* PSADの主人公。存在位置が今一つ判らない奴。

\* 変な友人に平然と付き合う。いや、もしかしたら彼自身も変な奴なんだろう。類は友を呼ぶってか? 又、ルセロも…… (笑い)

\* ゲーム中、「わたし」って名前入力した人が、きつと居る筈だ (実は私もそう)!

私

\* 実はPSシリーズ一作も終ってない…カセツトは全部あるんだけど…

\* ガキと金髪とオカッパはで〜〜っ嫌えなん

でいつっ

\* でもなぜにルデイファン (泣)

私の兄

\* PS I からIVまで揃ってるんだからいきなりIVから始めて「エアキヤツスルってなんだ?」とか言うな。Iからやれよ (それ以前に金出してないんだから私だって終ってないんだから勝手にやるな)

私の「ウイザードリイ III」キャラ

\* ケイン: 侍 LV110 ←となってる。

ユース: ロード PSキャラぽつか。

ルデイ: 忍者 ちなみに外伝には

リナ: ロード " " スレイとリンが

レイン: ビショップ " " いたりする。

ライル: シーフ " " " "

私の「ファイナルファンタジー III」キャラ

\* ユーシス、ケイン、ルデイ、ライル……

「ウイズ III」とたいしてかわってない。

旭

旭

旭

C

飛

幻

幻

四

飛

四

四



END

私①  
 \*この打ち込み&編集を後にまわしたが為に地獄を見るはめに……! 次からは分量制限しよう、次からは五十音順に書いてもらおう、次からはポツありにしよう……つきからは……ああつ現実逃避してる場合じゃないのにつひひいいいっやつと終りそうになったのに、データ半分消しちゃったよおう……もう、だめだあ……切腹

私②(運らざる時の終りに)  
 \*この後描かなあかんページは三十ページ以上残された時間は(この先眠らないとして)九十六時間…… ああつ こんなペースでホンマに間に合うのかしら。  
 ア、アルゴルが大ピンチだ!

懲りずに又々

## 募集

だ! 当コーナー  
 「独断と偏見による\*\*紹介 PS大事典」ではあなたの思い込み、思い入れ、曲解が一杯の紹介を待っています。

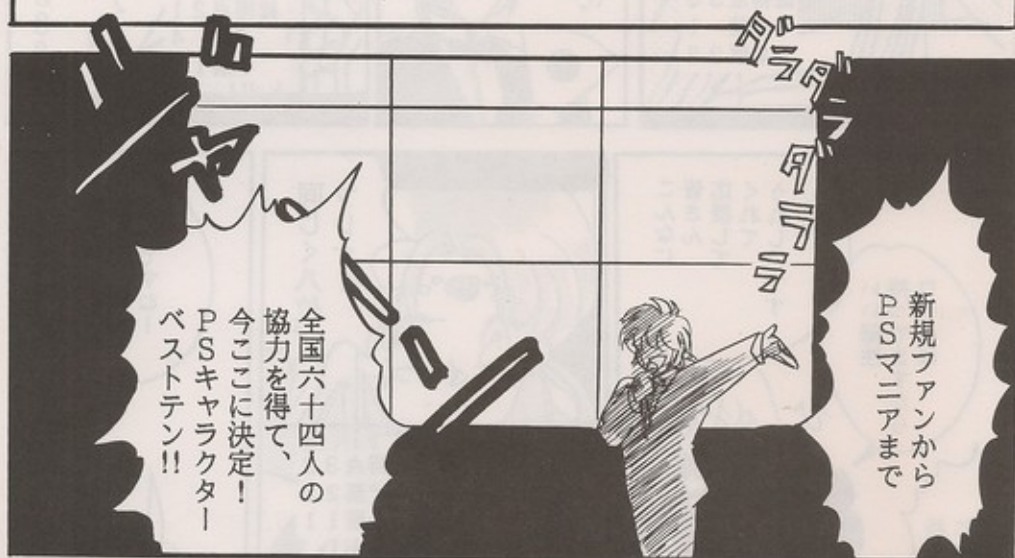
イラストは3×3cm  
 文章ネタなら70字位  
 (短くても超えても可)  
 五十音順に並べてネ(笑)

あなたのご参加お待ちしております☆

朱雀画伯・羽白作「ほろ酔いやま」

ファンタシースター大アンケート

# キャラ人気投票



- |             |     |
|-------------|-----|
| 11. ネイファースト | 20点 |
| 12. ルディ     | 17点 |
| 13. ミュー     | 15点 |
| 14. ラジャ     | 14点 |
| 15. フォーレン   | 13点 |
| 16. タイロン    | 12点 |
| 17. ダン      | 11点 |
| 17. シェス     | 11点 |
| 19. アンヌ     | 10点 |
| 19. カインズ    | 10点 |
| 19. ドギサスドゲラ | 10点 |

まずはベストテン圏外  
二十位から十位まで  
一挙にどうぞ！

ミゼリスールツ  
イーサーライナイ!

続いて  
第八位!

総得点	33
♂票	1
♀票	32

感情が無い…  
答だけど、  
という微妙さが  
ポイントですか

まんこい  
しいい

シーレン386!

総得点	21
♂票	4
♀票	17

こんなに  
皆さん  
応援して  
くれて  
うれしいです

いい個性  
持ってますから、  
ウチのは

ひよ

持ち上げてん  
じゃないよ  
文字通りに!

同じく八位、  
フレナ!

総得点	33
♂票	22
♀票	11

例の新人に少々  
票を食われた  
ようですわ!

ポ

ちなみに  
スリーサイズは  
上から…

ボグ

違いの  
わかる  
大人の女の  
魅力!

まっくんは  
もんか

第七位、  
ライラ・  
ブラングヴェン!

総得点	34
♂票	23
♀票	11

第五位、  
アリサー  
ランデイル!



総得点 36  
♂票 24  
♀票 12

健気、オテンバ、  
女王様、女神、  
様々な面を持つ  
初代主人公!  
何だかんだで  
殆どの作品に  
出てますからね!



文也

更に  
第五位!

でたーッ  
ライル・ラ  
・ミラー!



総得点 36  
♂票 6  
♀票 30

その妖しい  
個性についた  
熱狂的ファンに  
支えられ、  
ベスト5入り!



応援してくれた  
みんな……



これが俺からの  
お礼だっ!

何作か  
はかせ!

しばらく  
お待ちください

着入りに  
負けられないよ!

んんん  
連れてって!

大変失礼  
致しました

第五位  
ライルさんは  
欠席だった様です

そして  
第四位!

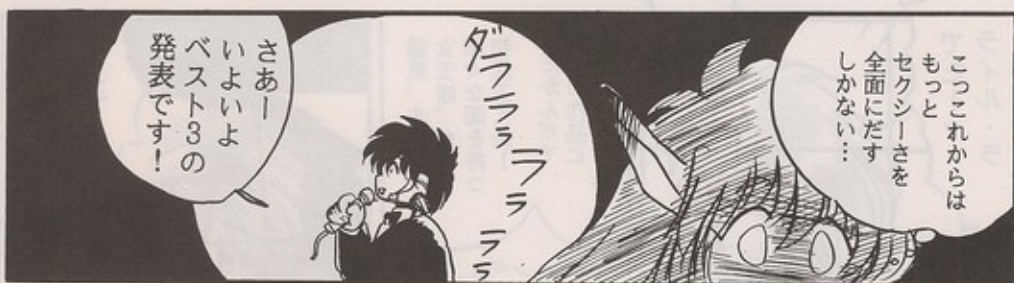
期待の新人  
ファル!

総得点 40  
♂票 34  
♀票 6

一部ではトップに  
行くのではとの  
噂もありましたが  
意外に点が伸びず  
ベスト3には  
届きませんでした

耐える  
んだ。





こっこれからは  
もっと  
セクシーさを  
全面にだす  
しかない！

ダラダラダラ  
ダラ

さあー  
いよいよ  
ベスト3の  
発表です！



根暗、シスコン、  
露出狂  
自信過剰の  
クソガキなど、  
ネガティブな  
魅力が爆発！

余計な  
お世話だっ



第三位！

ユーシス！

総得点	46
♂票	14
♀票	32



五代目という  
設定とは裏腹の  
軽いノリ！

BGMをしょって  
登場する  
サービス精神等が  
女の子を中心に  
大ウケ！



なーんと  
第二位は  
近ごろ赤マル  
急上昇の新人

スレイ・  
ウォルシュ！

総得点	53
♂票	7
♀票	46



噂によると  
ライラさんと昔  
何かあったとか…

フツ  
そんな噂じゃ  
俺の人氣は  
落ちねえぜ

そして輝ける  
PSキャラ人気投票  
第一位の栄冠は

またもや一位だ  
ネイ・セカンド  
ダントツ85点!

総得点 85  
♂票 66  
♀票 19

男性、女性  
新規ファンから  
古参ファンまで  
幅広い支持を受け  
無敵の四連覇達成!

勝因はやはり  
悲劇的設定に  
ありますかね?

うーん、  
だとしたら  
ちよつと  
困りますけどね

ネイさんは名誉一位  
ということにして  
次回からは外そうとの  
意見もありますか…

最後に  
抱負なんぞを

次は兄と  
ワンツー  
フィニッシュで  
決めたいです♡

という結果に  
なりました。  
皆さんご協力  
ありがとうございました！

では次ページで  
各賞の発表です

## 投票者数ベストテン

1. ネイ 25人
2. スレイ 21人
3. ユーシス 16人
4. フレナ 15人
5. ライル 14人
6. ライラ 13人
6. ファル 13人
8. アリサ 12人
9. ルツ 11人
9. シーレン 11人
9. ルディ 11人

## 男性票ベストテン

1. ネイ 66点
2. ファル 36点
3. アリサ 24点
4. ライラ 23点
5. フレナ 22点
6. ネイファースト 15点
7. ユーシス 14点
8. ダン 11点
9. アンヌ 10点
9. カインズ 10点
9. ドギサスドゲラ 10点

## 女性票ベストテン

1. スレイ 46点
2. ルツ 32点
3. ユーシス 32点
4. ライル 30点
5. ネイ 19点
6. シーレン 17点
7. ルディ 13点
8. アリサ 12点
9. ライア 11点
9. フレナ 11点



## 栄光の十点キャラ

- アリサ  
ルツ  
ネイ  
ユーシス  
カインズ  
ネイファースト  
ダン  
ドギサスドゲラ  
スレイ  
フレナ

\*各々のキャラに十点を挙げた人が一人ずついました。

## 一位獲得数

1. ネイ 11+3/10 人
2. スレイ 5+3/5 人
3. ファル 5 人
4. ルツ 4+1/2 人
4. ユーシス 4+1/2 人
6. アリサ 3+5/6 人
7. ライラ 3+23/30人
7. ライル 3+23/30人
9. ネイファースト 2+13/30人
9. フレナ 2+13/30人

\*そのキャラに一番点数を振りつけた人の数

22. ヒューイ 9点
22. ハーン 9点
24. ミャウ 7点
24. ジオ 7点
26. ケイン 5点
26. リナ 5点
26. シルカ 5点
29. サイレン 4点
29. リン 4点
29. アーミア 4点
32. ラシーク 3点
32. ディムール 3点

34. 2点
- ルドガー
- バン
- ラコニアアイテム
- 地球人
- ルーン
- ライア1
- シーン
- リーンルベノ
- パイク
- アイリオン

## 44. 1点

- にせラシーク  
レッドドラゴン  
ゾンビ  
ペロリーメイト  
ダークファルス1  
ネロ  
タイラー  
クローンラボ  
マザーブレイン  
セーブメモリー帳  
ルツの弟子

- グラスロータラー  
ダーティアングラ  
スターアトマイザー  
アイン  
ラン  
ミューン  
ライア2  
ライア3  
ラッピー  
アクアシーレン  
ブラックケイン(SPG)

- シーム  
ラシークN  
キングラッピー  
しそラッピー  
デリスペンギン  
ペンギンのえさ  
ランドマスター  
アイスデッカー  
クラッシュ  
深遠なる薬錠終形薬  
ダークファルス全



特別企画

ファンタシースター

# 私のイチオシ

筋金入りのPSファンたちが、愛するファンタシースターのもっともお気に入りのものについて熱く語る、夢の企画！



それにしても、今回の企画には二十人も協力してくれてありがたや♡  
しかし、皿や音楽については何人もの方が語ってるのに、いちおしキャラクターはほとんどダブってないのには驚きました。奥が深いですねえ…



# 私のイチオシ

私のイチオシ!!...と言えば、やっぱりユーシス!! 何か  
なんでもユーシス!! 好きすぎて困ってます(笑)  
もう最高ー、とにかくこれ良いですよー、と

ってなわけで、私はユーシス率いるPSIIが大好きで  
あります! 私はPSIIがき、かけて、ゲームを本格的  
にやるようになったんですよ。"本当に、私にとっては  
恐らく魅力のあるゲームなのです。"それゆえに、私は  
あえて、リメイクなんかはしないで欲しいなと思うんです。  
リメイクでがらくりさせられちゃ、た、ゲームもあるし... 今  
でも、こんなに素晴らしいリメイクでも、やっぱりそれは  
私が好きなPSIIとは、また別なものにな、てしま  
うのでしょうか... き、と。

結論....

## ユーシスが 一等賞!!

↑  
友人が送った -



STEPHANOLEPIS CIRRIFER



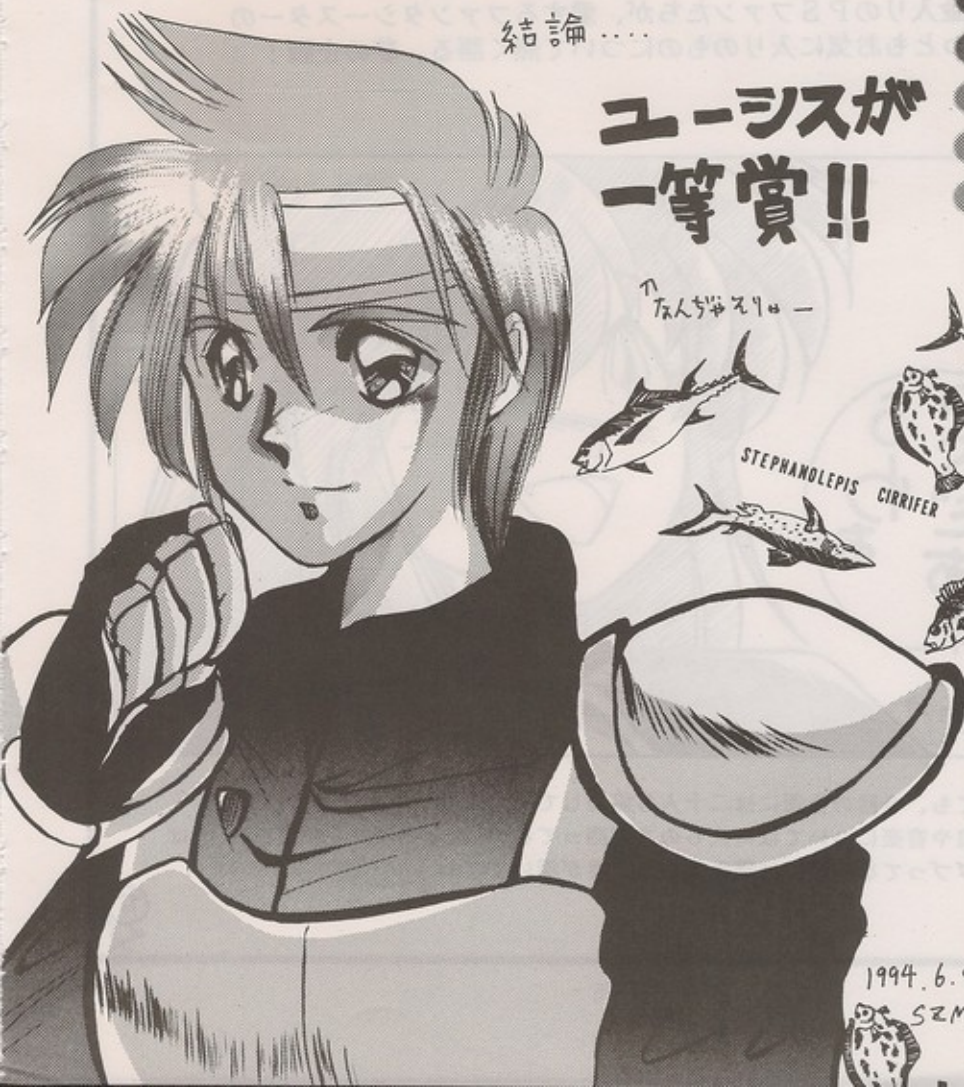
RAY



SHARK

1994.6.9 - 36 -

SZM.K





〈自参加企画〉

# 私の行状

by. 朱雀

と、私に言えば答は当然ネイ2nd。

ルカス君好みだから。最初はそこからい

れこんだわけだが、もう何年も前のゲームに出てき

たキャラに、今だにこんなに入れ込んでいるのが、我ながら

不思議だった。先日、あるゲームをプレイしてその解を得た。

委細は省くが、そのゲームは生まれてはじめて私が、俺のような

涙を絞りとしてくれたのだ。その時、今まで私を泣かせるこの

ゲームの主人公が、ネイと非常に似た存在である事に気付いた。

今、現在その場所に存在する事が誤りであるとして、自分

人達がいながら、その人達の為に、自分と自分を存在さしめたい

帰郷というシチュエーションが、たまらなくネイに似ていて、又

ういうパターンにして、弱いのだと認識、好事だ

どもDNAにどう刻印されているらしい。そんな私が、今回

に持点半分をネイに入れたのは仕方ない事でしょう。決して

とか、IMJグリスドで血の継がらない妹でまだ1才だから

ありません。

どっとはらい。

それは自分自身  
を必要としてくれる  
原因を無に  
私自身がと  
ったのだ。  
の人気投票  
耳が長い  
ら、では

失くした時間だけが

永遠になる

あつんの居ない世界  
陽射しは何色だろう

人は巡り合って  
いつか好きたなって  
時は短かすぎて  
だけど止まれなくて

だから一緒にいた

二人で歩いてた

とても愛しかった

とても大事だった



# 私のイチオシ ♡

PSに登場するロボット and アンドロイドが  
好きです。 「感情がない」と設定されて  
いるキャラクターも含めて、人間以上に人間的  
な登場人物達だと感じます。(ラストのフレ  
とフォーレンのセリフには感動しました)

新作が出るなら、ぜひ彼等の仲向を  
活躍させてほしいです \*

BY. Im 愛夢

フレの身長に  
親しみを  
感じます ♪

FIENA  
and  
MYEW



# 私のイチオシ!!

by. あみり

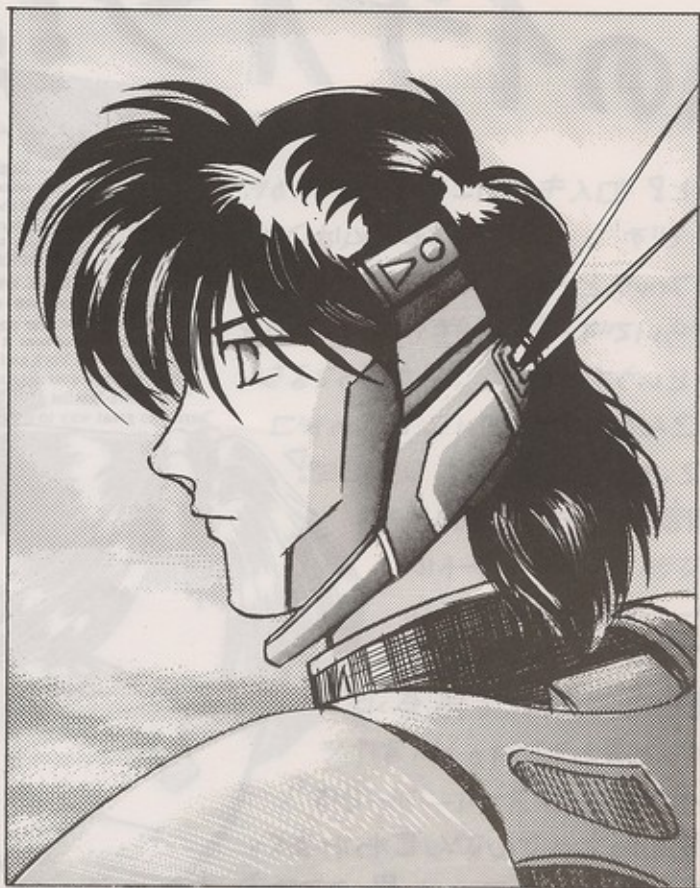
私が「～千世紀の終わりに～」で、一番気に入ってしまったのが、  
ずばりフレアです。だって私は、普通の人間キャラより、一風変わった  
キャラクター(みんな好きなんだぜ...) (アブドイドとか、人工生命体とか)  
フレアは、小さくてちょこちょこ歩く姿もかわいし、なんか平和、ほい性格  
だし、なんでも一生懸命だし... というわけで、すごく好感度もて  
ました。PSの魅カのひとつに、  
アブドイドや、ネイみたいな人工生命体  
の存在があると私は思います。  
ほとんどのRPGが、「ファイター」とか  
「エルブ」とか、決まった役づけ  
ばかりでものね。本当に、  
PSのキャラクターは、みんな  
最高です。 ひゃーなんだか  
よく分かるように  
なっちゃったなー



～千世紀～  
のオープニングの  
音楽、この好き  
です♡

このマントの  
デザインは、  
niceだと  
思います。

いや～、でも、アビゲル太陽系じゃいざ、デューハイ封印された  
とは、びっくりしたなー。全然、思いつきもしなかった！



SEARREN

Free talk

私がPSに恋したのはⅢからで、中でもシー  
レンが一番気に入っている。ステータス馬を見  
た時、とても感情がない様に思えなくて、  
内心ではあたがい奴なのでは？と勝手に  
思っている。洞窟の中で800年もくらした彼の  
精神年齢が3才見くらいならさらに楽しいのだが……。

# 私のイチオシ!!

…というど? 10人キャラになるんですが、  
 ヒューイ♡を!!す!! 何といっても私はこの  
 人の顔がラフィックとワスでPSを始める  
 ことにしたぐらいです。買物が迷っていて、これを  
 見て、コロリというやうです。TAをやってるな  
 らともかく、こんなカワイイこの人のドコ  
 がイカスって、もうもう、学者+なとこだ!!

(インテリな耳にワラな私♡)もちろ  
 ん、髪をうさぎ、オレンジのタートル  
 服緑、ブーツ水色の色キキな  
 ところ、サウスポ(うしい)ところ  
 初期装備でXス持ってる鬼畜ほ  
 いところ(あくまで見えただけ♡)もすけバ  
 分けまがいの髪形もオムツゲーです!!

弱いの使えぬえのさんさん言われまく  
 てますけど、それすらいカスーと思ってます♪  
 うちのソフトのヒューイは、ながり強いっすよ  
 もちろん7回もワロンにしません。弱い  
 なりにレベル上げれば強いです。どーか  
 あまのいやからずかに使ってやって下さいネ!!

…ということでは誰が何といおーと??  
**ヒューイ**をイチオシだ!!

HUEY =  
 LYNN

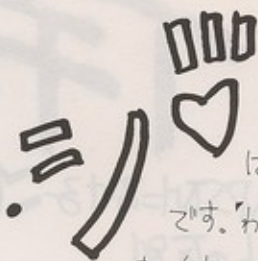
1994.2. WINNIE de ころいかん



... that one  
 ... make a  
 ... little med  
 ... the m  
 ... following sludge  
 ... n.p.h., death si  
 ... ne of Trump's  
 ... asant odds.  
 "Is this  
 ... gned to find  
 ... lealer the way  
 ... a reporter who has t  
 ... kes the billionaire w  
 "When the  
 ... England is over in this c  
 ... Trump, illustrating once again the way he i  
 ... my office to find out if they can use the helico  
 ... se it's the safest helicopter."  
 It is, in fact, a ten-seat French Puma, which  
 ... ight for \$2 million. Strictly mae claims is wo  
 ... illion. ("I love the bries; we know. "I love quali  
 ... lon't believe in payt we cannot for quality.")  
 TRUMP painted in lar, the same w on its black fi  
 ... nd the entrepreneur uses it to commute at least  
 ... veek between New York and Atlantic City.  
 "But don't you ever  
 ... "No, I'm a fatalist  
 ... There's no great way to  
 ... think anything sca  
 ... attitude i  
 ... htened. I  
 ... ver it takes. I  
 ... t chisel.  
 ... Cool on  
 ... to a 10-inc  
 ... ges. Bake for 15 to 18 minutes more  
 ... ill crust is golden brown.



# わたしの 人・タ・ス・ニ



はい 蒼海 琴子

はい、こんにちは、あみこと  
です。わたしの「イタサ」ということで  
まあ毎当なところ好きなキャラについて  
書かせていただきます。イラストを見てわかる

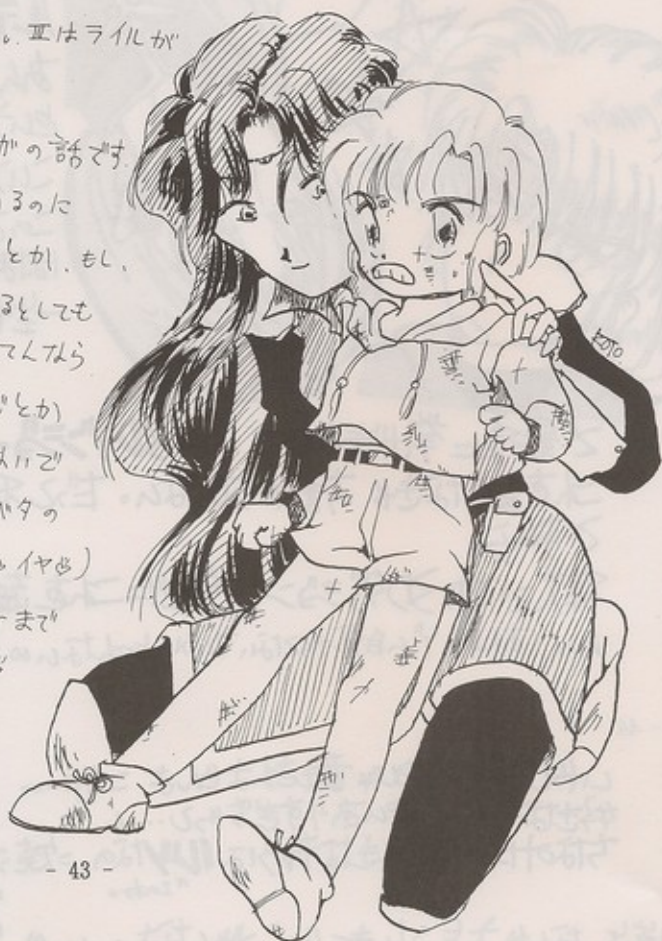
ように私はルビィとライラがお気に入りです。特に  
お気に入りにはライラがあの殺しても死なないよーな性格と、  
内に秘めた心の強さといふ、モロ好みでした。あと、奇妙な家族  
関係といふか師弟関係も好きなのでルビィが好きなんです。この二人の  
生活のマンガとか描きたいです。あとスライとの色、ほろい、話とか(笑)

その他のPSではⅠはヒューイ、Ⅱはライルが  
好きです。Ⅰはみんな好きです。

絵面がうまうまいんで、マンガの話です  
牙狼はバリバリですね。ニエスがいろいろの  
なぜ背景がデゾリスじゃないのかとか、もし、  
ラストあたりの話として、モバアにいろいろしてモ  
ヤけに緑置かとか、ラストだ、ってんなら  
仲間割れなんかないのん気すきるぞとか  
全部自分でわかってますんでもう言わないで  
やて下さるわ。ふー？ あと、服のイタの  
ぬりまうかいとか…。(探しちゃイヤ)

もしよければインフォの住所まで  
感想いただければうれしいです♡

では…





● ...と、この絵のようにはPS

にあつてIIIの心はと鬼うぬ。PIIIのタンナ

は誰かをさうえ、あつたれ ぬは心を押しま

す。(ILYをさうえ嫌め) して「PIIIの世界」で本で

P39に「ILYはもともと此種同体(おれ 1977の

トウマと一緒(此))をPIIIの成長に合わせて

男になるか女になるかという設定がたつと書いてあるし。たつと

ILY以外考えられぬ心はさうえか? なんか親の心かな TALKに

なつてしまふと

この下はILYとPIII  
の心はさうえ(同体)

• June. 30

BT TAKAHASHI

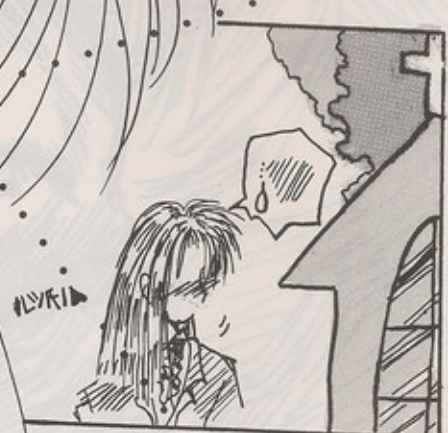
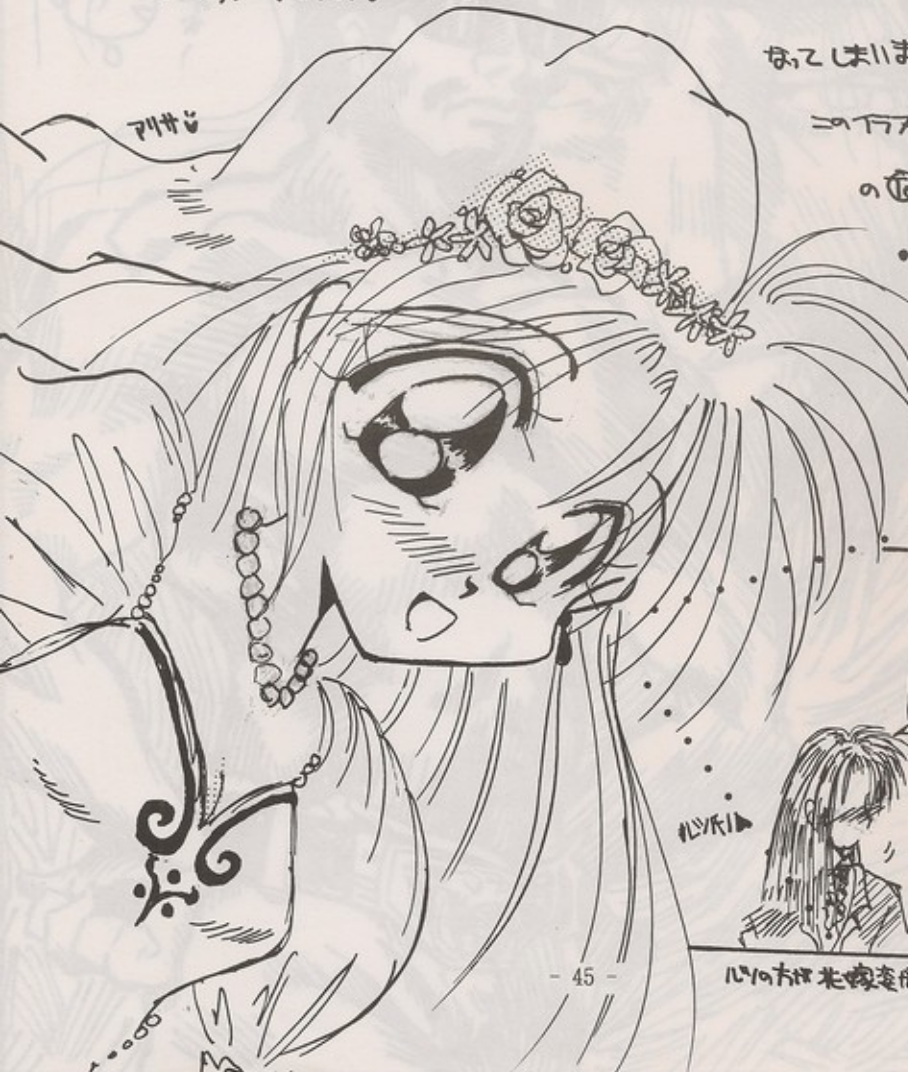
\*さうえ PSをさ

おと人物はさうえ

たつては

ILYとPIII

さうえと



ダムシに  
10点じゃ



題して、

# 『まだIVをやっていないぞ。責めろ!』

(↑注・94年5月末現在)

の巻……

正直言いますと、ここ最近、『PSシリーズ』から離れちゃってるのですのね。厳密に言えば、家庭用ゲーム自体から離れている。生れて初めて購入したゲームソフトは『PSⅢ』だったという奇妙な私にとっては、『PSシリーズ』こそRPG、それ以上、『PSシリーズ』こそ家庭用ゲームなんです。ここ一年、色々忙しくて、メガドラに触る時間がないわけで、ゲーム誌も買ってないわけで、もちろん『PSシリーズ』もごぶさたしております。以上、前置き&いいわけ。

初めてだから……♥というわけで、他の誰が何と言おうと、ゲーム誌のライターが何と言おうと、『PSⅢ』に最高最大の愛があるわけですが。

特にミュー……。

富永さんの本のアンケートには、好きなキャラクターは『PSⅡ』のネイ、もしくはアンヌに一票入れたのですが、現時点では『PSⅢ』のミューなのです。そう、私は浮気者の最低男……じゃなくて……『PSⅢ』のオリジナル小説を考えているうちに、思ったのです。ミューは主人となる男たちにとって何なのか？ ケインにとっては仲間ぐらいかもしれない。が、その子と孫にとっては、自分が生れた時から死ぬ時まで、一生近くにいてくれて、無条件に自分を愛してくれる女性です。母であり、姉であり、妹であり。女友達であり、そして恐らくは、初恋の相手であり、結婚を前提としない恋人であり、愛人であり。♪処女と少女、娼婦に淑女～、と郷ひろみの歌ではないけれど、考えられる女性のほぼすべての形をミューは内包しているのではないのでしょうか。男の女性への願望のすべてを満たす存在！非常にエロチックではあると思います。先程、ケインにとっては仲間ぐらい……とは書きましたが、やはりミューには自分を救ってくれた人、恋心はあったのでしょうか、当のケインはマーリナー筋、さらにすきを狙うリナ(笑ファン002、com)がいるもので、引いちゃってるのでしょうか。悲しい愛の形のドラマがあったのでは。

色恋云々の話題は、いい年して照れがあるので以上で完。

雄々しいネタで『PSⅢ』の愛せる部分を挙げますと、ケインとライルでしょう。このコンビだけでも面白い話が出来そう。特殊能力がないが滅法強い主人公に、巨大変身能力を持った副主人公……なんて書くと『アイアンキング』みたい(え、知らない?)。

嗚呼、もうスペースがない！ てなわけで最後に一つ。今年のおもちゃショーに『PSシリーズ』関連が皆無だったのは残念です。関係者の方、次はフロームバー、ランドマスター、アイスデッカーの三機合体変形、ついでにルベノ号が背にドッキングする巨大ロボットアニメ風RPGでもヨロシク！(←馬鹿)

追記 富永さんという素晴らしい同人作家、素晴らしい女性と知りあえたという事でも、私は『PSシリーズ』に感謝しなくてはならないのです。

執筆／ 安島 輝久 (陽ノ宮 澤・改め)

# ◎ 私のイチオシ

T. NAKAGAWA

・私のイチオシは、PSIにおける音楽の演出です。  
と言っても、実につまらない事なんですけど....

PSIの戦闘シーン終了後、フィールドのテーマが、  
ロードインしながら流れて来る所、

ここが、私、大好きなんです。

しかも曲の頭からではなく、戦闘に入る直前まで  
流れていた部分からロードインして来るという....

この処理の在方に、私は死ぬ程、感動しました。

PS IVでも、ラデアの塔など、PSIのダンジョンIのテーマが  
流れる所では似た様な処理が施されていました。  
こちらは曲の頭に戻ってしまいましたね。

そんな訳で、ちょっと変な私のイチオシでした。

(誤わからなくて、どうもすみません...)

あ、FM音源での話しですからね.... (復刻版は....)

PSIでは、モトピアのテーマが最高だと思っています。

音源も復刻して  
使いたいです。

この曲を最初に聴いた時は「CMの曲が、ここで使われているのか」と  
本当に感動したものでした。

全然意味の無い、マスターシステムも描いてしまいました。なんとなく描きたくなったので...  
いけません。

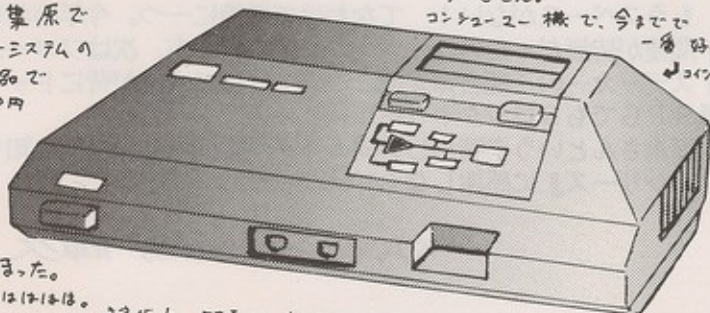
最近、秋葉原で  
マクII、マスターシステムの  
ソフトが新品で  
200円~1000円  
ぐらいで  
売ってます。

思わず

大量に  
買って来ました。

はははは。

2桁がた PSIは ありませんけど....



コンピューター機で、今までで  
一番好き。  
♪コソ

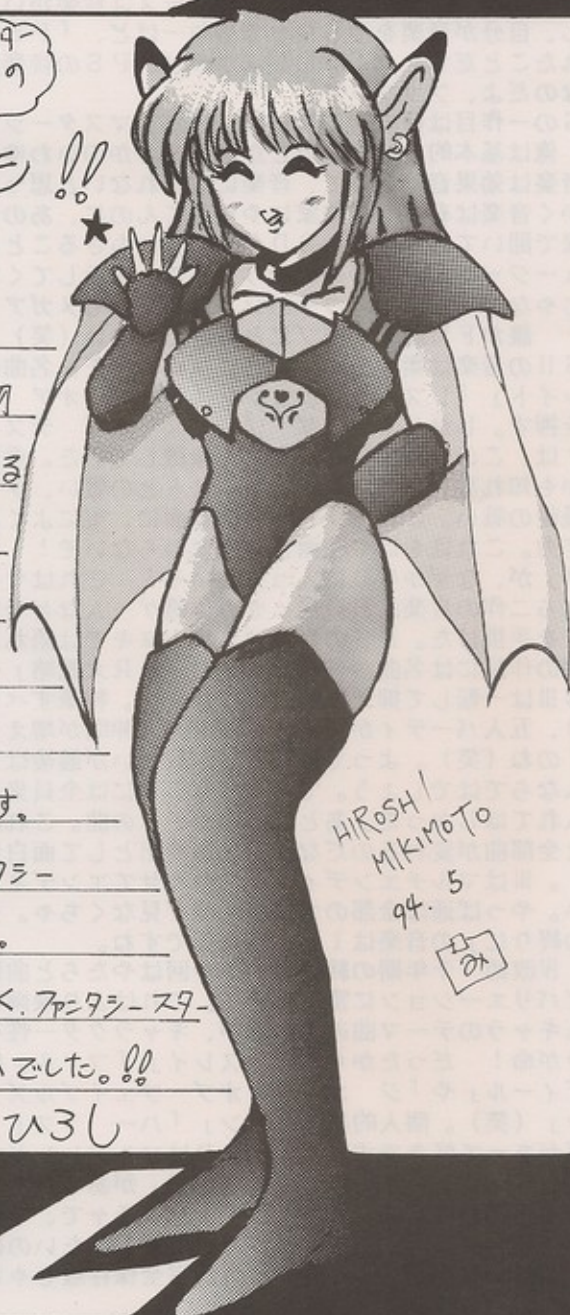
★

私の

ファンタジーシリーズの

イチオシ!!

★



私が、ファンタジースター

シリーズの中で気に入っている物

それは、ゲーム中に使用されている

音楽です。フィールドの曲、

戦闘の曲、町の曲など

さまざまなシーンに合わせて

すばらしい音楽が流れます。

1曲 1曲に、力を感じます。

これらの音楽あつてのファンタジー

スターシリーズなのでしょね。

でも、私は音楽だけでなく、ファンタジー

シリーズの、すべてが好きなのでした。!!

みきもと ひろし

HIROSHI  
MIKIMOTO  
94. 5

み

## ファンタシースターの音楽を語ってしまおう

ばい しょおじ しゅん

唐突だが、ファンタシースターシリーズは音楽がいい。俺は別に音楽に詳しいワケでもねーし、自分が音楽をやるワケでもねーけど、「PSサウンドコレクション」のCDも発売されたことだし。一丁わしがぼりっと、PSの音楽論でもブチかまそーというのがこの企画なのだよ、フッフッフ。

PSの一作目は脅威的に音が良かった。マスターシステムはFM音源を積んでいたのだから。俺は基本的にピーブ音とかPSGとかのいわゆる「電子音」がキライなので、ゲームの音楽は効果音であって、音楽にはなれないと思っていた。ファミコンのRPGとかでせっかく音楽は有名な作曲家にやらしてなのに、あの音じゃねえ。でもPSは凄かった。人ん家で聞いて感動した。3Dダンジョンもさることながら、その音楽の美しさは、ゲームミュージックが映画音楽になりうることを示してくれた。でもCDに収録されてるのはFMじゃないんだよう。うちのPSのハードもメガアダプタなんでFMちゃうし。くやしそ！ 誰かFM版をテープにとらせてくれい(笑)。

PSIIの音楽は素晴らしい。とにかくスキだ。名曲揃いの中でも、俺は「ファンタシースプレイト」「レストレイション」「ライズ オア フォール」「エバードリーミング」などを押す。しかし！「ザ プレイス オブ デス」が最高！ 勇壮かつ悲壮感漂うメロディは、この作品の世界観をよく象徴していた。重要かつ印象的なシーンでかかる曲だからかも知れないけど。ネイファーストとの戦い、ダークファルス、マザーブレイン。そして最後の戦い。これら「戦い」の場面に、突によくあっているんだわ。このシーンを作り出す力。これはもはや映画音楽と変わらないぞ！ ただエンディング曲「エバードリーミング」が、なぜかCDに入っていないぞ！ これはサギだぜ。許せん！

これら二作の音楽はBO氏。セガ体感ゲームなどで知られる氏は、メガドラ初期の作品の多くを手掛けた。PSの音楽はこの人ヌキでは語れまいて。余談だが、この人のメガドラ初期の作品には名曲が多い。「SUPER大戦略」や「スペースハリアー2」などね。

PSIIIは一転して抑えた感じの曲が多い。特筆すべきはフィールドの曲。キャラクターに始まり、五人パーティが完成するまで一人仲間が増えるごとに、曲のパートが一個ずつ増えてくのね(笑)。よって最初はもの寂しいが最後は大変賑やかになる。こうゆう演出はゲームならではのでしょう。でもこれもCDには全員集合分のみの収録。できれば全バージョンを入れてほしかった。あとは戦闘シーンの曲。これは戦闘準備・敵の先制攻撃・危険・優勢と全部曲が変わるのだな。これも演出として面白い試みだったが、少々うるさかった(笑)。IIIはマルチエンディングに合わせてエンディング曲も少しバリエーションがあつてよい。やっぱ通は全部のエンディング見なくちゃ。ダルいけど(笑)。この作品と「千年期の終りに」の音楽はIPPO女氏ですね。

で、IV改め「千年期の終りに」。今回はやたらと曲数が多く、ビジュアルなシーン用の曲などバリエーションに富んでいる。これはより映画音楽に近いという感じでしょうか。中でもキャラのテーマ曲みたいなのが、キャラクター性を高めていてよい。何せこの作品はキャラが命！ だったからね。「スレイ」「ファル」は実にいい。他に「テイクオフ！ ランディール」や「ジ エイジ オブ フェイブルズ」などは名曲でしょ。あと「トノエでポン」(笑)。個人的に「ベイン」「ハー ラスト プレス」「フィールド モタピア」が情感があつて好きです。これのCDはフルアレンジでなかなかいいです。でもオリジナルサントラも欲しいな。ま、「一曲即発」があるからいーんだけどもね(笑)。

なんか相変わらず書いてることムチャクチャで、ちっとも音楽論になんなかったな。ま、いいか(笑)。ようするに、ここでいっておきたいのはただ一つ！ ファンタシースターサウンドコレクションのCD！ 全然完全保存版じゃねーぞ、コラア！！(笑)



私のイオシ、

# ハンなモンスター達

だが... (因)

シリーズ各編にそれぞれ個性豊かなモンスターが出てくるけど、ハンでは何匹かいちばんだと思ふ。



なんでこんなにかわいいのに... UFOキャッチャーの人形にしたんだよ。



この人の攻撃方法がハン!



これは懐かしい

おどろ物みたい



一番話題になったのはやはりこの人でしたわ。

もちろん敵の中からからかっているものもいるのだから全体的にはシリーズ中一番アキミの異彩を放っていると思うのよ。私だけではない。(勝手に断定)



この指手=?

こいつ、根暗々ではピカ-て可ね。

ハン

(因)

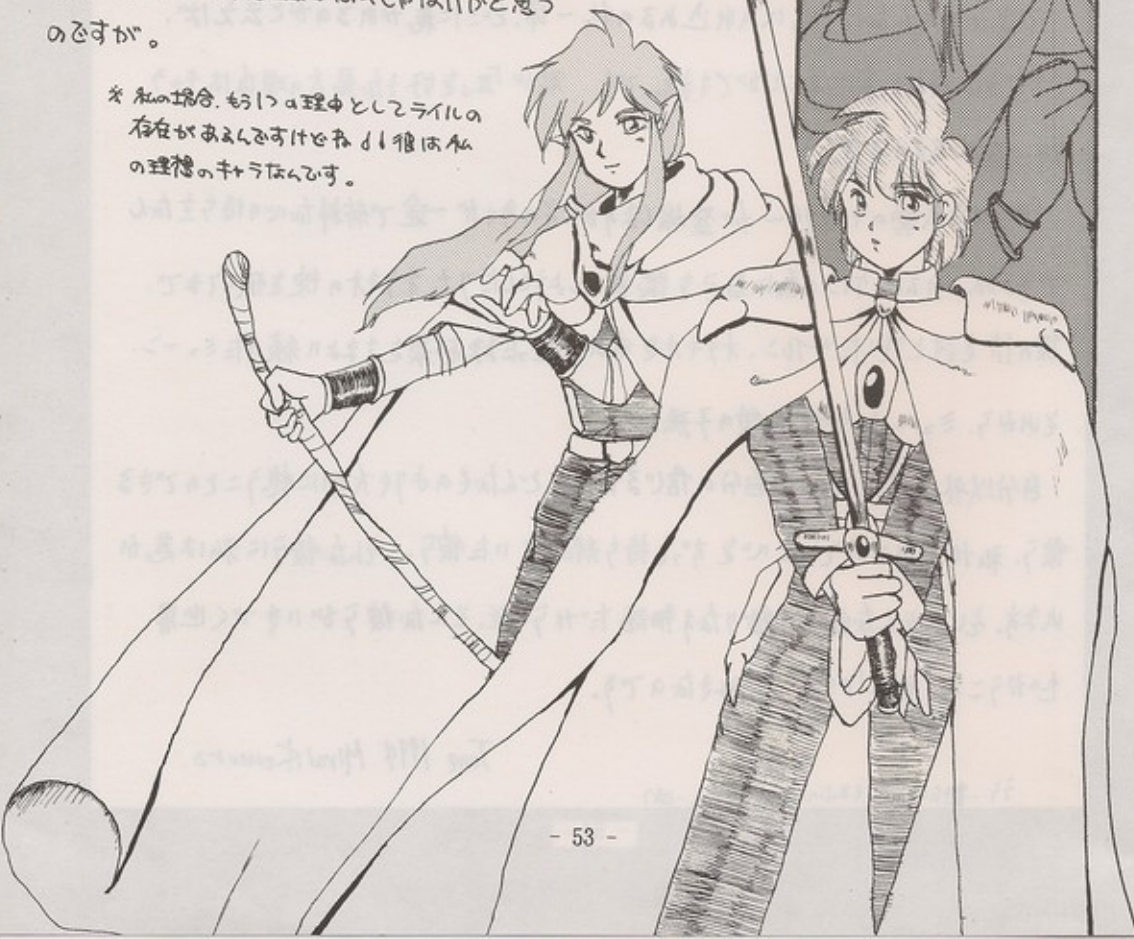


私の14オッ!

## Phantasy Star III。 04. 西沢めぐみ。

- 私が PSシリーズ中で一番好きなのが III です。と言っても「ゲーム」としての PS III はそんなに好きではありません。PS III という「物語」にハマっているんです。
- 世界観やキャラそのものが好き、これもありますが、一番の理由は、プレイヤーにませせられている「想像上の部分」がものすごく多いという事なんです。「開発に問題があった」と言ってしまうこともできますが、オフィシャルで決められていない分、私を含めたファンの方は、「ライルの過去」だの「オキオとライプ」だのについて、いろいろ考える事ができ、その分思い入れが強くなるのだと思います。言ってみれば、PS III のファン/人気がオリジナル、自分だけの「物語」を持つ事が可能な訳で、これも PS III にミョ〜に熱狂的ファンがいる理由なんじゃないかと思うのですが。

\* 私の場合、むしろの理由としてライルの存在があるんですけど、私自身は私の理想のキャラなんです。



# At the Back of 'PS III'

私は「PS III」が好きです。誰か向と云おうと好きです。

確かに、「外伝」的要素が強く、他のシリーズと比べて異質な作品ではあります。おまけに、バランスが悪くて欠点が目立ち易いとは、不評を買っても仕方ないかもしれません。でも、それでも私は「III」が好きなんです。

私が「III」で初めて<sup>最終ボス</sup>ダーゴリスを倒した時の喜び、さらに初めてエンディングを迎えた時の感動は、それまでに出会ったどんな作品にも負けるものでした。そして、未だに「PS III」以上に感動できる作品には出会っていません。きっとこれから先も、「PS III」が私にとって一番の作品であり続けると思います。

ではなぜそんなに「III」に入れ込めるのか、一体どこに惹かれるのかと云えば、さまざまな理由をあげることが出来ます。でも、私が「III」を好きな最大の理由はキャラクター達にあるんです。

「III」には大勢のキャラクターが登場しますが、その多くが一途で純粋な心を持ち主なんですよ。例えば、ケインの為に自己を犠牲にしようとしたリタ。オウキオの掟を破ってまで、彼の仇を討とうとしたサリン。オウキオを求め、狂ったま砂菓をさまよって続けたミューン。それから、ミューンやケインが彼の子孫たち...

自分以外、誰か、あるいは自分の信じる向かをどんなものよりも大切に想うことのできる彼ら。私が思い出かけていた心をずっと持ち続けていた彼ら。そんな彼らに私は惹かれます。そして、そんな彼らの纏りなげな物語だからこそ、そんな彼らが引きづく世界だからこそ、私は「PS III」が好きなんです。

June 1994 Mirai Komuro.

うー...書きたいこと他にもあるのに書ききれない... (泣)

# PS, The 人外

PSII 時の継承者.

BY. 野村世也.

私の愛して止まないPSシリーズ♥

その中でも『時の継承者』は、私にとって忘れることのできない1本!

ゲームをPLAYしたとき本当にドキドキしたものです。

だから『時の継承者』をクソゲーと言い切るメーカー側の態度が信じられないなあ・・・ホント残念です・・・

私としては、その態度は『悔しさ』から来るものだと思います。

時間と容量の厳しさなどで、納得がいくまで作品を練ることが出来な

かったことに対する『悔しさ』から来るものだと・・・

確かに『PSIIの続き』としては充分なものではなかったかも知れませんが1本のソフトとしては素晴らしいものだったと思います。

あくまでも私一人の考えですけどね。(それぞれの考えがありますから)



# 私のイ子オシ

～私がPSで一番好きなもの～

自分で企画しといてなんですが、いざ書くとなるといや～困りました！ やはり最初にさかのぼって、すべての始まりルツについて書こうか、いやここはPSのSF的世界観と積み重ねられた壮大な歴史の魅力をたたえるべきか、Iの3DダンジョンやIIIの音楽とか変な敵キャラも捨てがたい…

迷いに迷った末、私の魂をとらえたこれ、「ロボット」について語ることに決めました。それもメインキャラのシーレン、ミュウ、サイレン、ミュン、フォーレン、フレナではなく、IIIの名もないロボットたちの事。

クランクレアで主人公達を迎えたロボットは言います。

「ワタシカラ ゴシュジンサマタチヲ ウバワナイデ ホシイ……」

忠実な彼から、しかし主人公は「御主人様達」を奪わなければならないのです。そして彼はそれをただ見守ることしか出来ないのです。それが彼の主人の意志だから。

そしてまた、ハサタカに住むロボットは言います。

「ワタシタチハ、ナカマガ コワレルノガ コワイ。ダカラ アラソイハ シナイ」

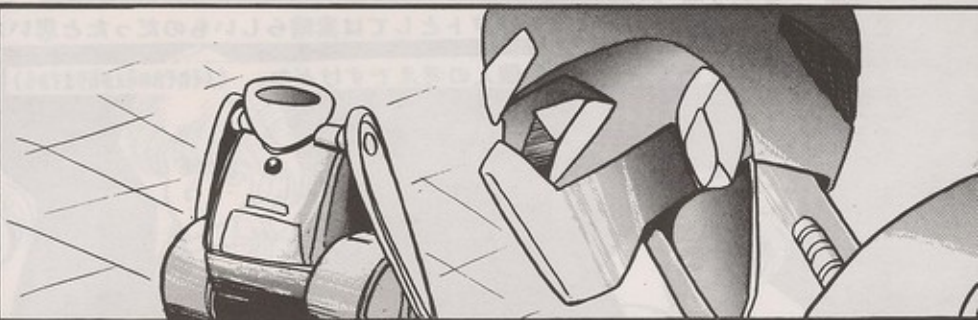
何と穏やかで、そして痛烈な言葉でしょう。

偉そうでも高尚でもない、ごく単純でもっともな心。

なのに、人間にはそれが出来ない。人間が作ったロボット達はこんなに控え目で優しい心を持っているのに。PS IIIにおいて、人間は千年前の誤解から争いを続け、世界は今まさに滅亡せんとしているのです。

そしてロボット達は、それでもそんな人間達に仕え続けてくれます。

それは、そうプログラムされているから、という以上のものの様に思えるのです。



PSに登場するロボット達の忠実さ、そして純粹さ、それが私は好きなんですよ。

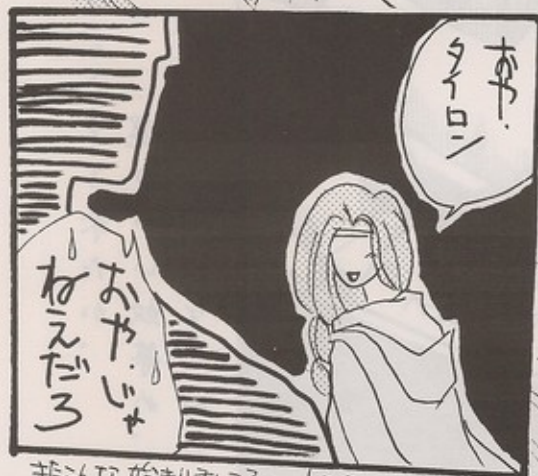
# PSIIの部



とうとうここまで来たか。  
運のいい奴等め。  
そんなにわしを倒したいのか。

# PLAIN

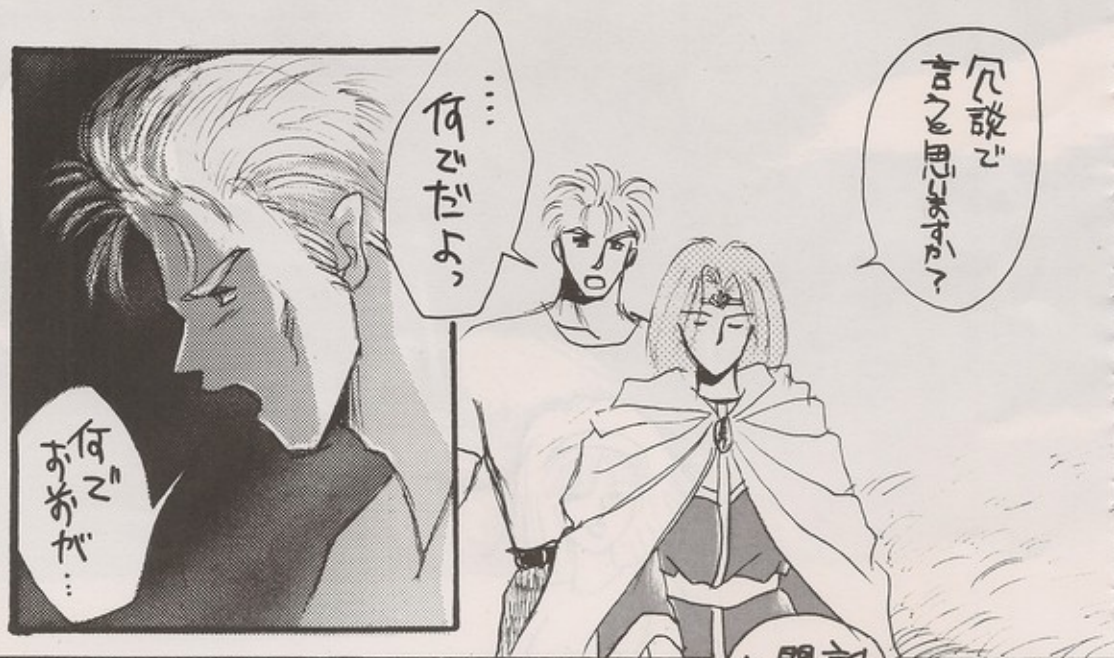
BY. ASKA,  
HICHO



オレは運命の始まりだ... とほほ



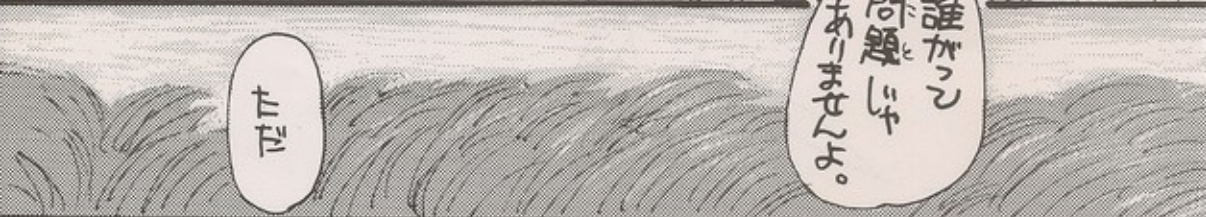




何か  
お前が...

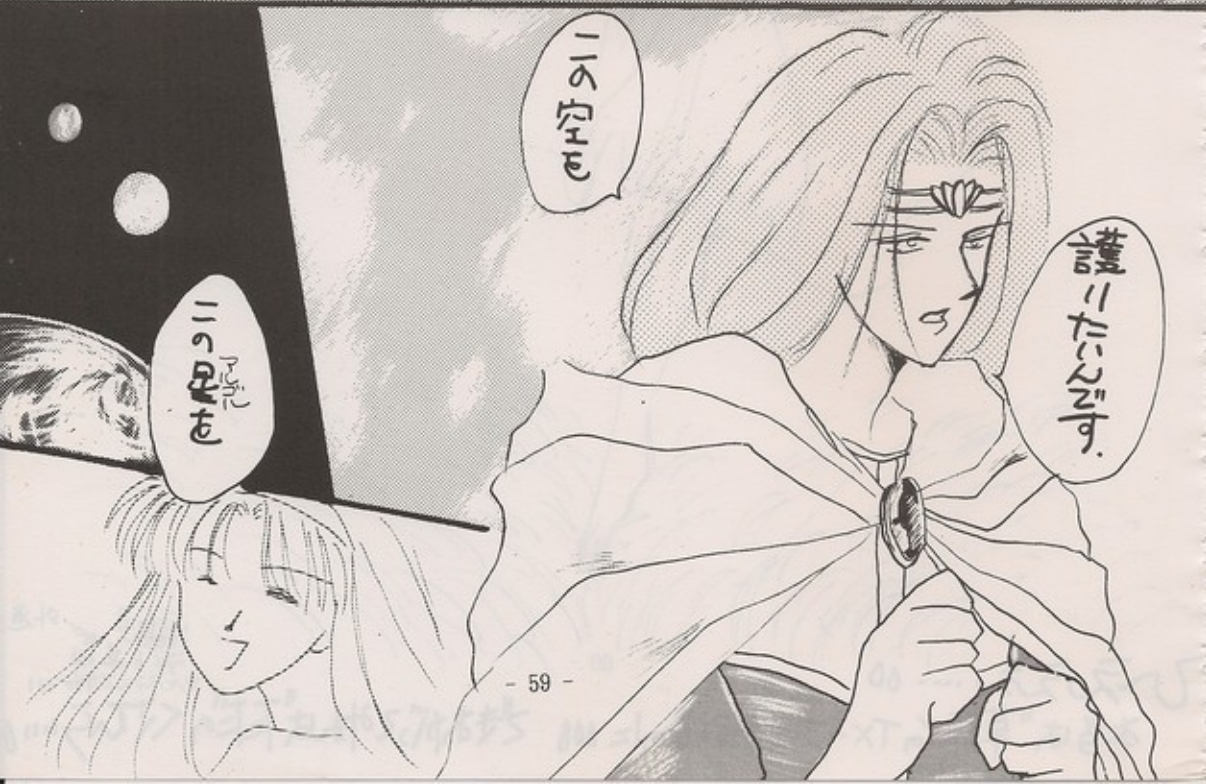
...  
何だよ、

冗談で  
知人の間に居るから



ただ

誰かこの  
問題じゃ  
ありませんよ。



ニクシム

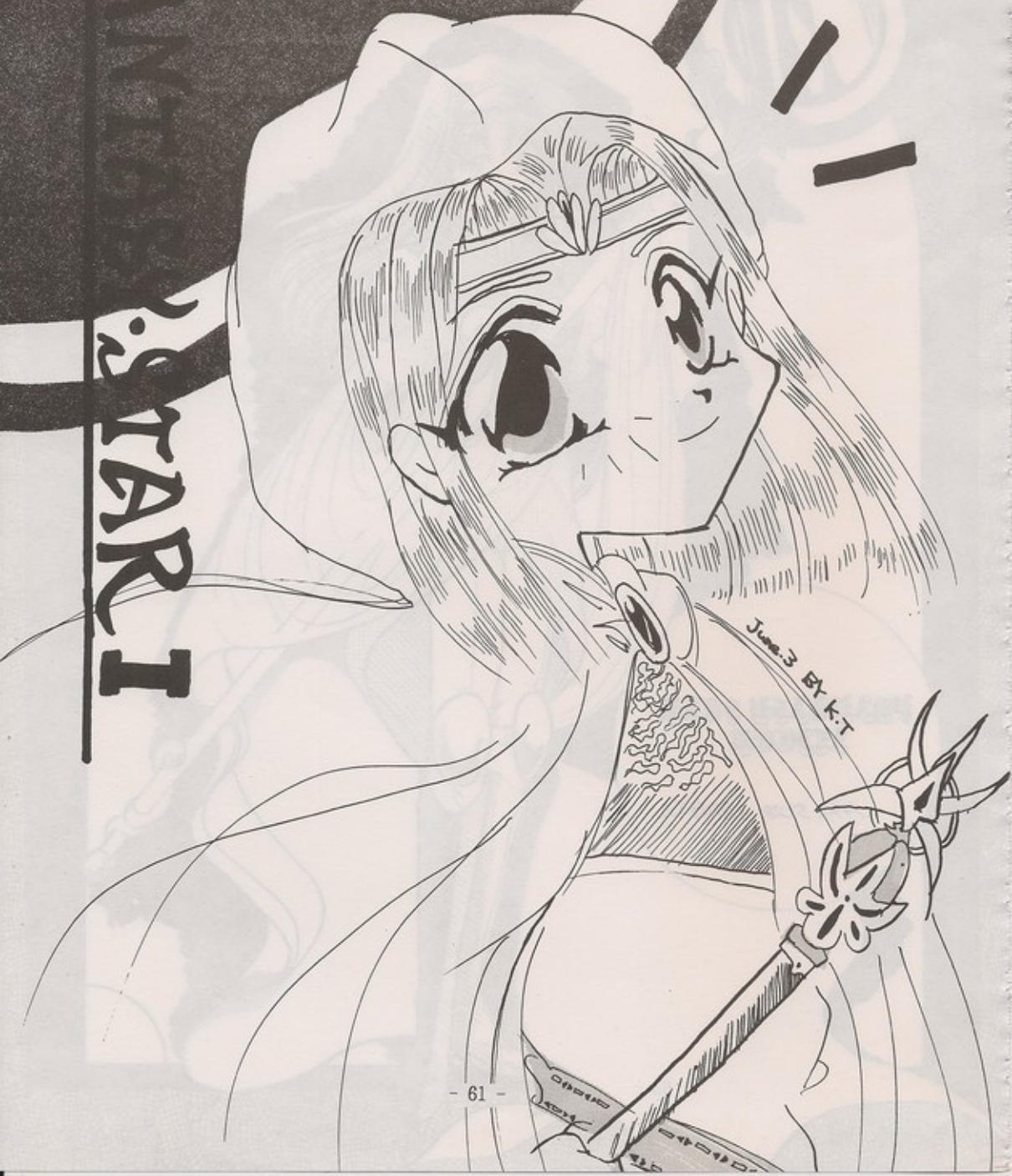
護りたいんです。


ニクシム  
（アツシ）



12/14 10:00 二 22 卷 ...

# PLANET STAR I





**PHANTASY STAR  
ARMOR**

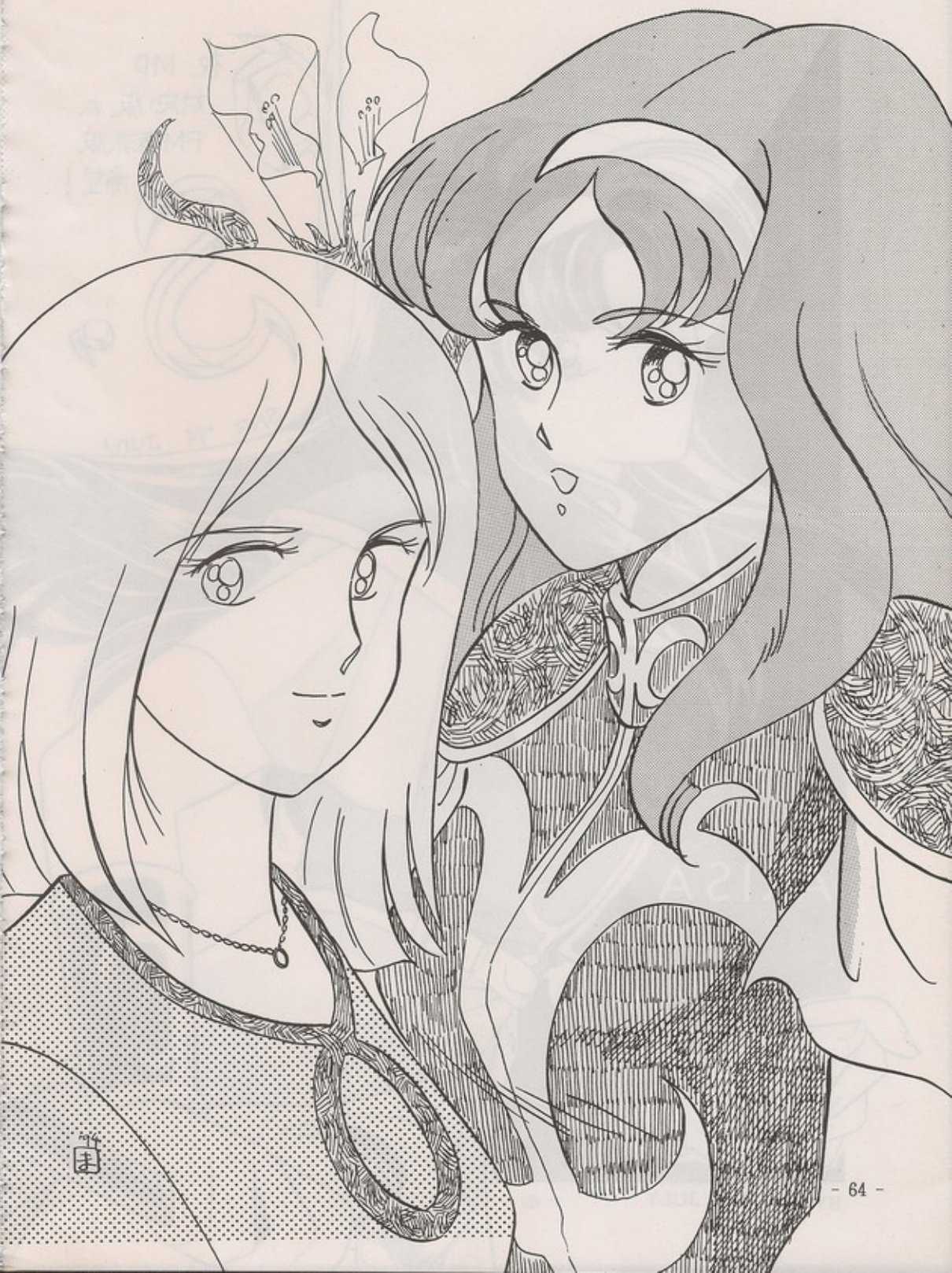
1994. 5. 28 95110082.

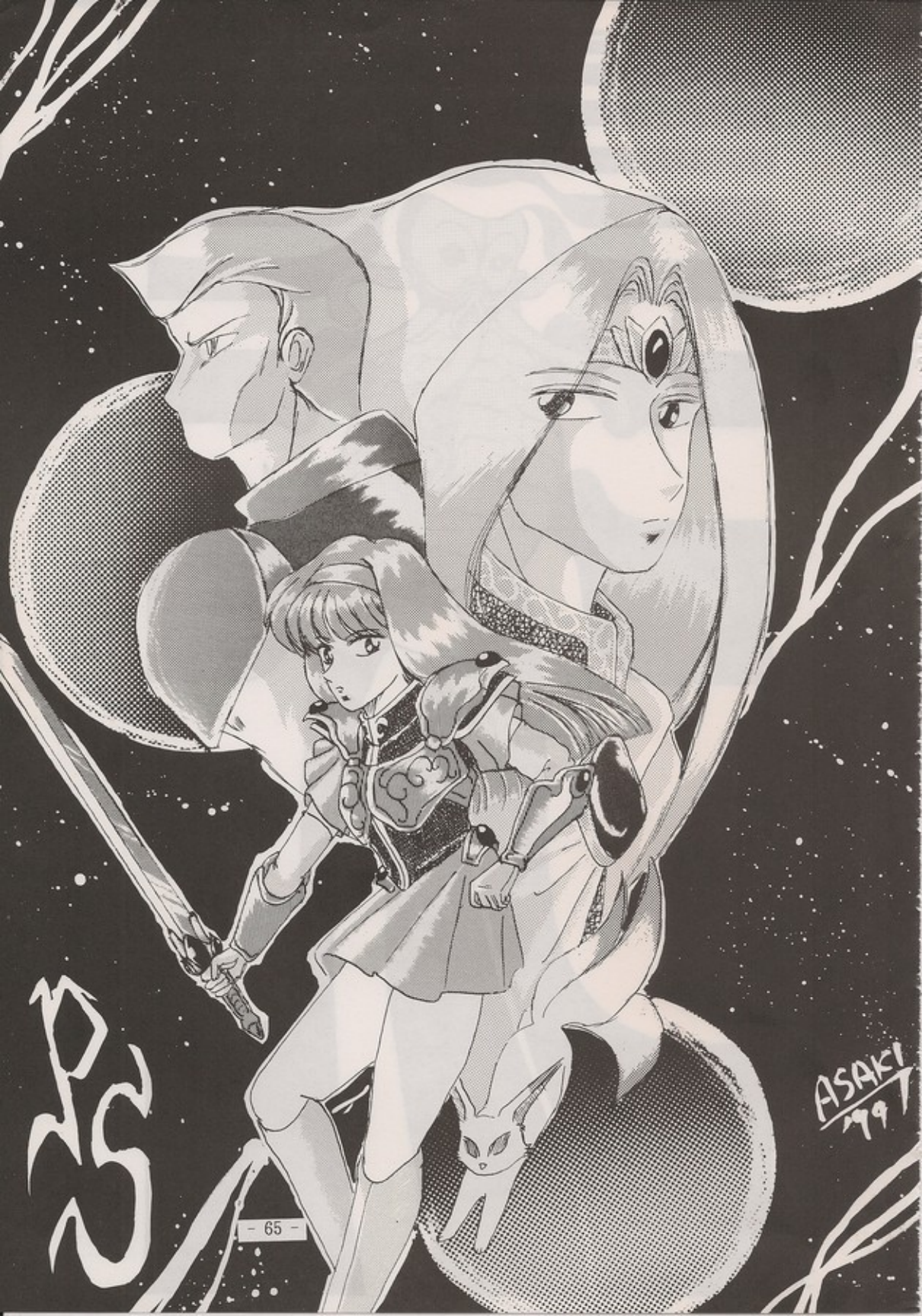


祝・MD  
対応版 &  
FM音源版  
希望!

SNR. '94. JUN. 6

ARISA

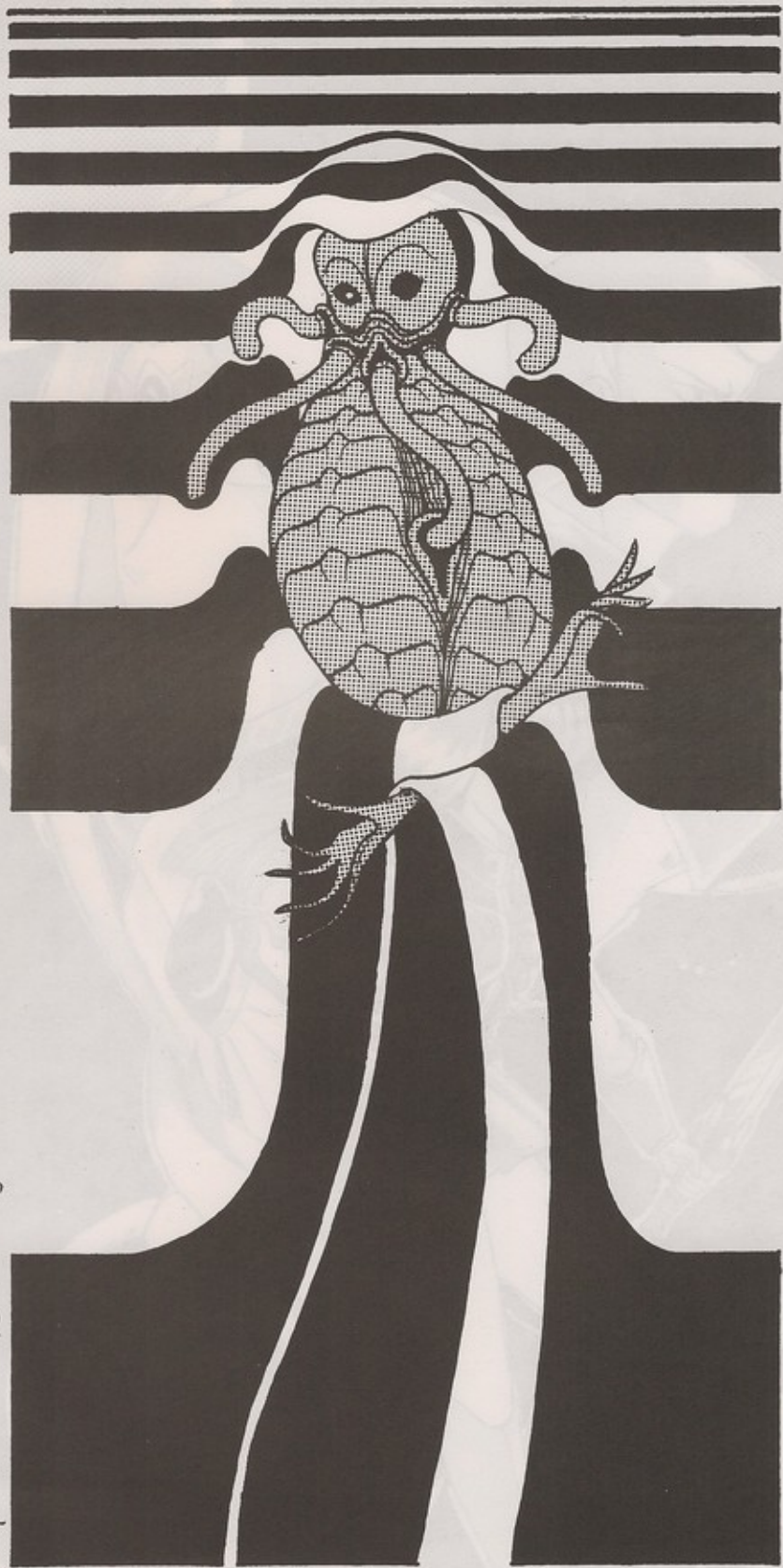




ASAKI

ASAKI  
'97

“Super scribe”



Featured Chaos sorcerer '94

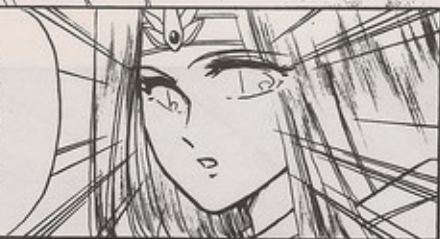




"Anzi hero" featured Dark marauder '94

## 次回予告

リユクロス？  
あの伝説の  
神々の地が!?



アルゴルを愛せしものよ  
そが名は // エルンディオン //

やっぱりここは  
俺達が行くしか  
ないよな!



私はきつと帰って来る

私の愛するもののもとへ——!

長い長い旅の終わり——  
それは永遠の始まり……

～ファンタシースター異聞～

# エルンディオン伝説

# PSIIの部

あなた達はそのネイを  
仲間だと思っ  
て連れ歩いて  
いるけれど、  
ほんとは醜  
いモンスター  
とおなじ。



人間を憎んでいるに違いないわ。





# PSYCOPATH



私は彼女に会った

可能性は二つあって

香月丸

彼は冷笑する

なぜ  
奴等を放した？



「この星が認めたら  
彼等は棄てし  
トは滅ぶだけ。」





「神の意思は、ない」。

もっともだ。

私は彼女に悪魔の姿を見、

(無論、錯覚だ)

遅んだ。  
処分する方を

結局



END





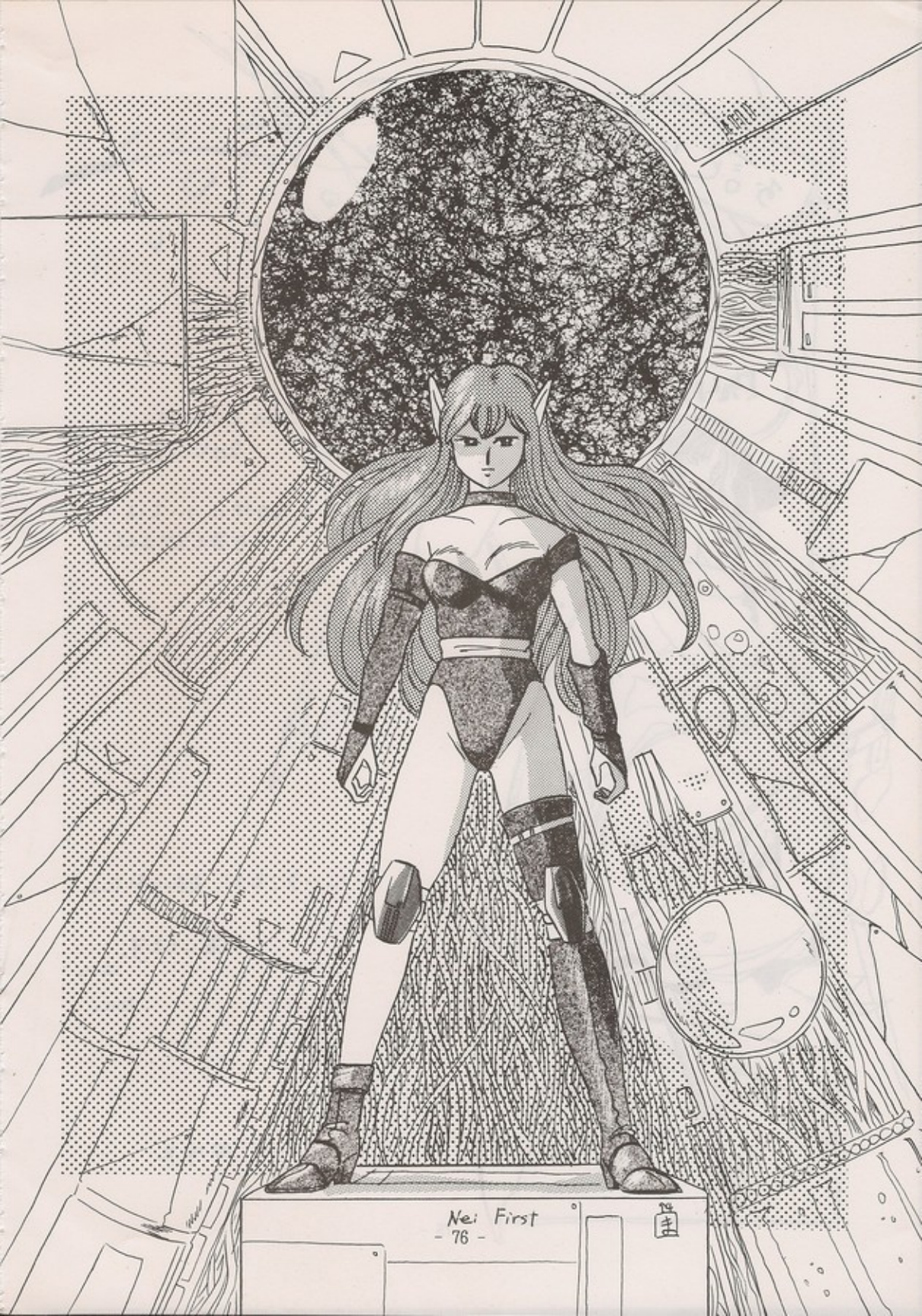
Q. このどこがPS  
なんでしょう？

A. その件については  
お答えできません。

—と、いうことで、失礼しました。

反省します。  
はい。  
白し。

香月丸

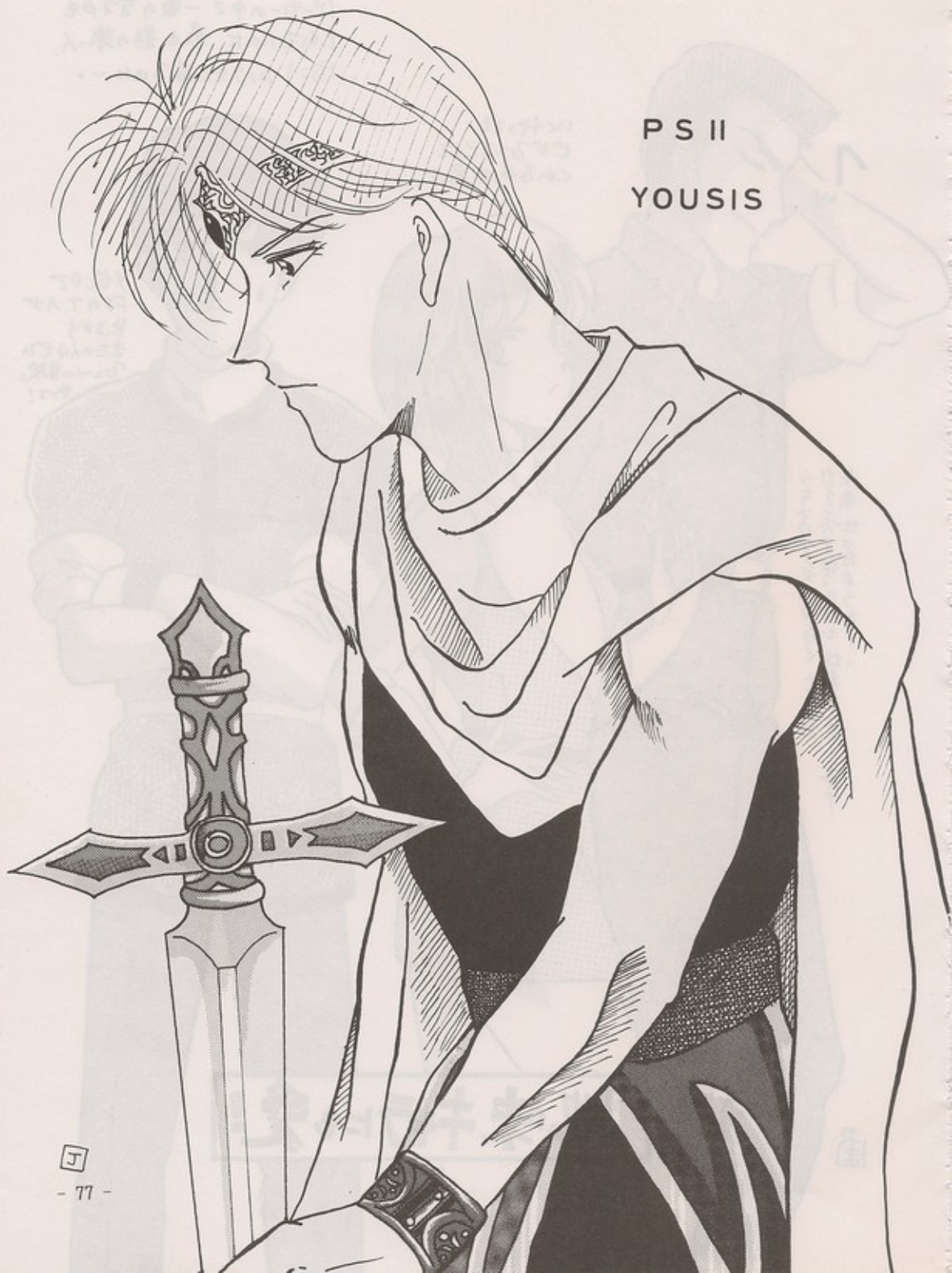


Nei First  
- 76 -

76  
主

PS II

YOUSIS



110-ティーの中ご一番の秀才かも  
しれないのに 最も影の薄い人。  
110-こうみゆうまん者るのに...

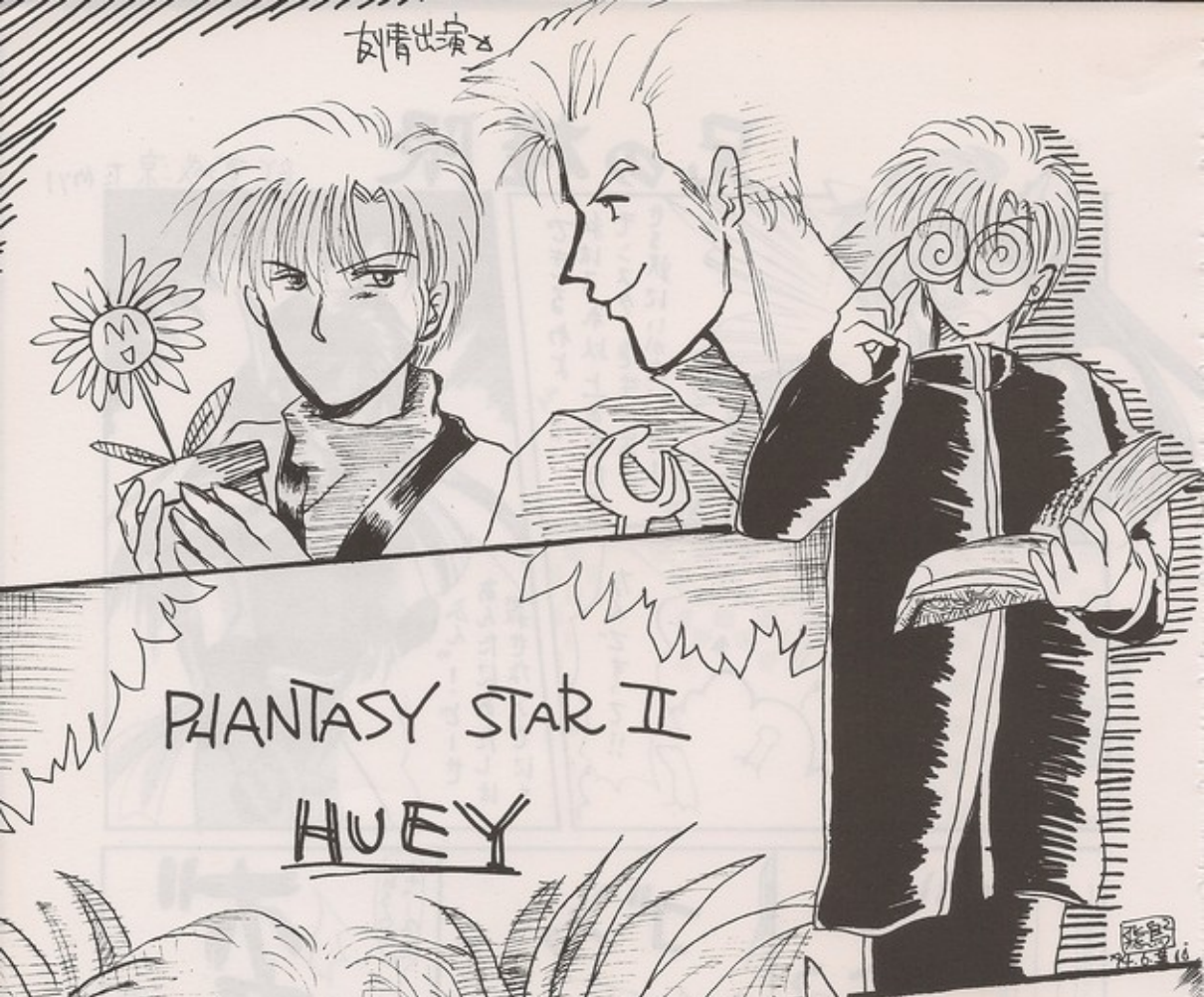
いくらやっても  
ビジフォンをとりて  
くはなれた困った人。

XがCDで  
FSのT.Aが  
せりから  
またのんはせむ  
「E-10の冒険」  
やっ!

うちでりアニアでゆなくたまんと  
カインズを使っけと政華はストームキア  
使用E-10たよう方...

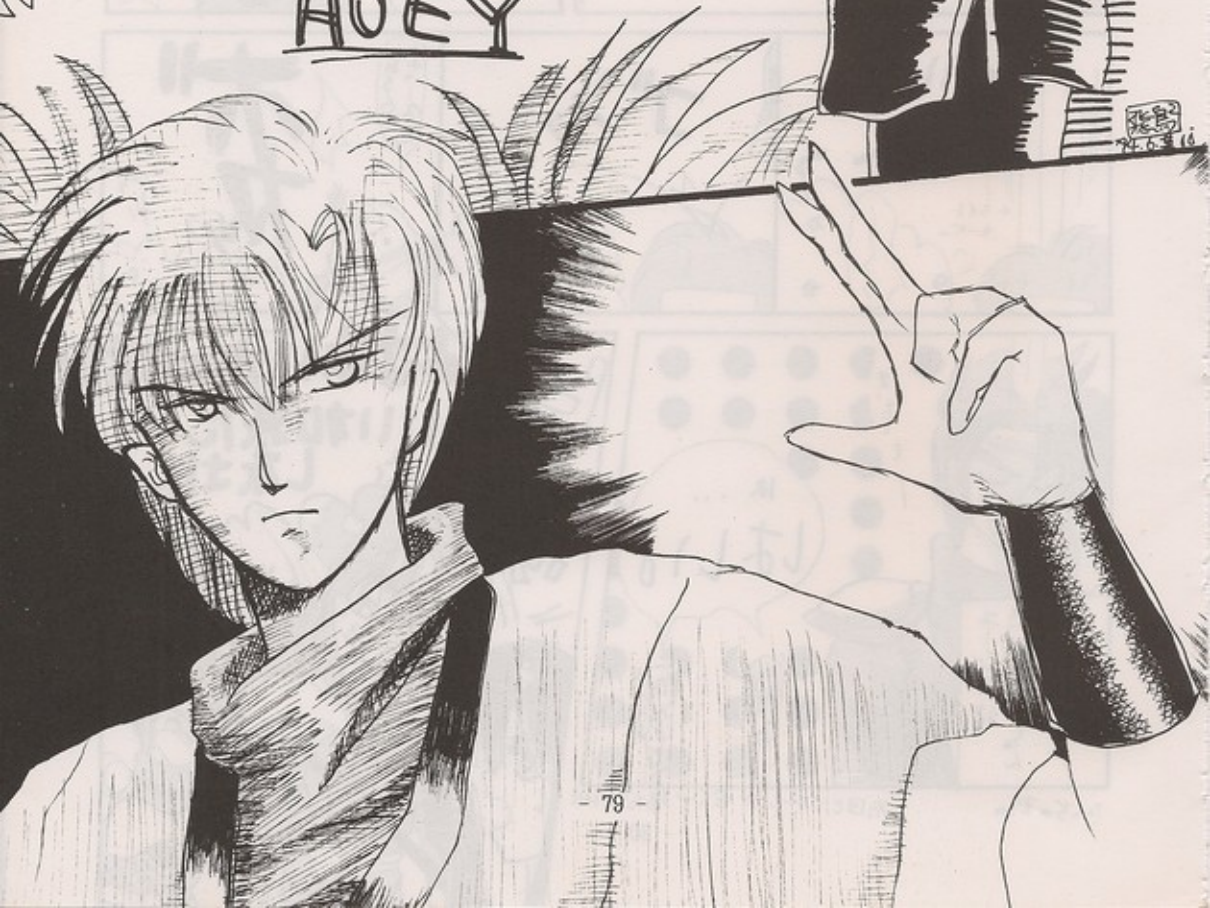
地味キョにも愛!

友情出演



PHANTASY STAR II

HUEY



# 兄の権限

BY.宮城涼太(47)



できるわよッ!!  
私はこれ以上あなたに  
モンスターを生み出さ  
せる訳にはいかないも!!



ふんっ!とーせ  
あんたにあたしは  
殺せないワセに!!



なんでです、こ!!

ど、かて見たよーなコマも



グナッ

←ライト  
セーバー



ゴッ



ホッ

やろんご  
えんごん



は...  
はい

ユリスは  
やっぱり兄さん  
だ、た!!(泣)

また  
モ



よさないかニ共!!!  
いい加減にな  
しなせ!!

ビ  
ク  
ク

らんぢの21

前回のパターンが全く一緒だカハ



phantasy star 2

YUSIS  
&  
NEI

T. ARAKAWA  
1994.5.07



phantasy star 2

ANNU  
&  
NEI

T. NAKAGAWA  
1994.5.15



# 求む!

## ファンタシースター資料協力

お気付きのとおり、これはPSの原稿とはちょっと違います。実は今回、ダークファルスについての研究論文「ダークファルス分子機械説—アルゴル世界の背景に関する新たな事実とダークファルスとの関連性についての考察と検証」というのをまとめるつもりでいましたが、途中でこれがPSの全体にかかわる大事業であることが判明し、資料の不足から今回の提出を断念いたしました。

そこで、資料についての協力を皆様をお願いいたします。

現在、以下の資料が必要です。

- 「ファンタシースターの世界—ファンタシースターを作った人たち」  
徳間書店発行、メディアミックス編
- メガドライブFANに掲載されていた、「PSIV倶楽部」
- SEGAファンクラブ会誌「SPEC」  
(PSに関する情報が少しでもあれば)
- ファンタシースター各作品中のメッセージ  
(どこで、誰が言った台詞あるいはナレーションかなど)
- ファンタシースターシリーズの攻略本  
(グラフィック、メッセージ確認の早解きのため)

その他、ガイドブックより正確な年表など、ファンタシースター世界の把握に役立つようなものなら何でも。

これらの資料の入手方法についての情報、または資料の貸与などを募集します。協力のお願にあたり、貸与された資料の完全返却と、まとめた資料の随時公開を約束します。

協力してもいいな、と思われた方、まずは下記の宛て先までご連絡ください。

〒241 横浜市旭区笹野台一丁目38-15

早稲田 治慶



祝<sup>る</sup>ルディ♥ファル  
ユースとネイの悲願は1000年  
の時を越えて果たされたのだ。た。  
次作はファレンが「おヨメさん」を  
もらう話になる予定(ウソ)

Lucifer





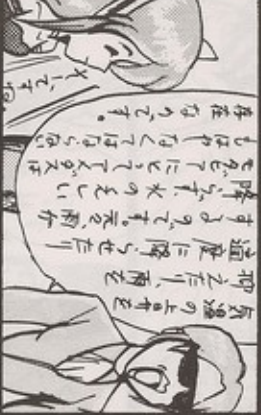
＼11 男のムエツ



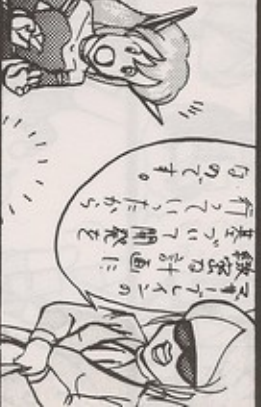
＼10 1000倍失礼



＼9 100倍失礼



＼8 10倍失礼



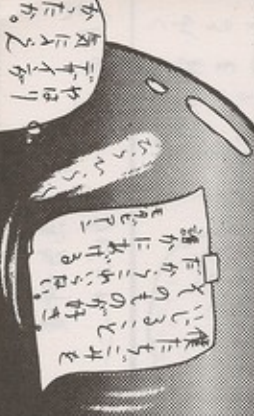








Y1-J 27 やた、たんで  
ラブリ-たんだ!!



Y1-J 26 ニハハ マダニ  
でも、イビル  
だと思っ。



Y1-J 25 作者曰下ニシテ  
使わぬが、たニシカ  
1度もない。



Y1-J 24 作者曰下ニシテ  
使わぬが、たニシカ  
1度もない。





Y1=J 35

目の悪い作者は  
初めは裸に見えた。



アノロロ又か  
現れた！



かわい！  
アノロロ又か



アノロロ又か  
アノロロ又か



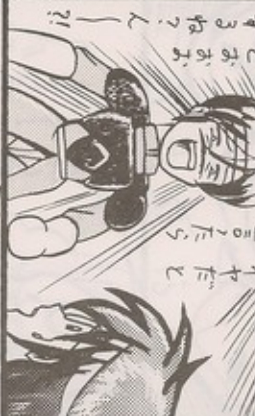
アノロロ又か  
アノロロ又か

Y1=J 34

ルビノ博士を  
知っているかい？



アノロロ又か  
アノロロ又か



アノロロ又か  
アノロロ又か



アノロロ又か  
アノロロ又か



アノロロ又か  
アノロロ又か

Y1=J 33

今、明かされる  
「ニセモノ」の  
存在理由！！



アノロロ又か  
アノロロ又か



アノロロ又か  
アノロロ又か



アノロロ又か  
アノロロ又か



アノロロ又か  
アノロロ又か

Y1=J 32

私の友人は「ニセモノ」  
にされてカエトを  
たたき壊した。  
所持者は出たが、悪の奴だ。



アノロロ又か  
アノロロ又か



アノロロ又か  
アノロロ又か



アノロロ又か  
アノロロ又か



アノロロ又か  
アノロロ又か













風の向くま  
Y1=5 59 風の向くま



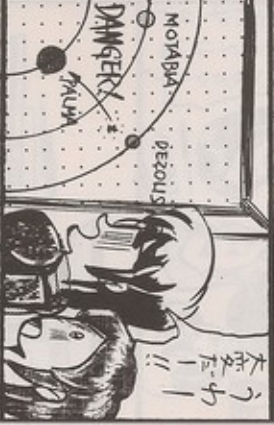
男の人  
Y1=5 58 男の人



魚心あり  
Y1=5 57 魚心あり



若士巾の  
Y1=5 56 若士巾の





シ1=よ 67 ツツコミP-シP



坊やたち。  
よーとー！  
宇宙船ノ下ニ  
フフフフ。



てんめい  
あたいが男に  
見えるよか？  
おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。



地球が何故無くなったかわ？  
おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。

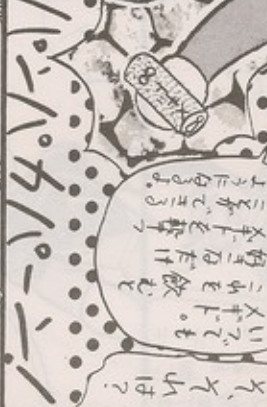


おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。

シ1=ホ 66 唯一の欠点



おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。



おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。



おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。

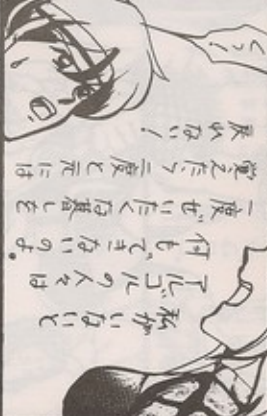


おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。

シ1=ホ 65 ぼくルズたん。



おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。



おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。



おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。



おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。

シ1=ホ 64 P-ヌのウラP



おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。



おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。



おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。



おれは地球の  
子孫なんだ。  
おれは地球の  
子孫なんだ。



# PSSⅢの部

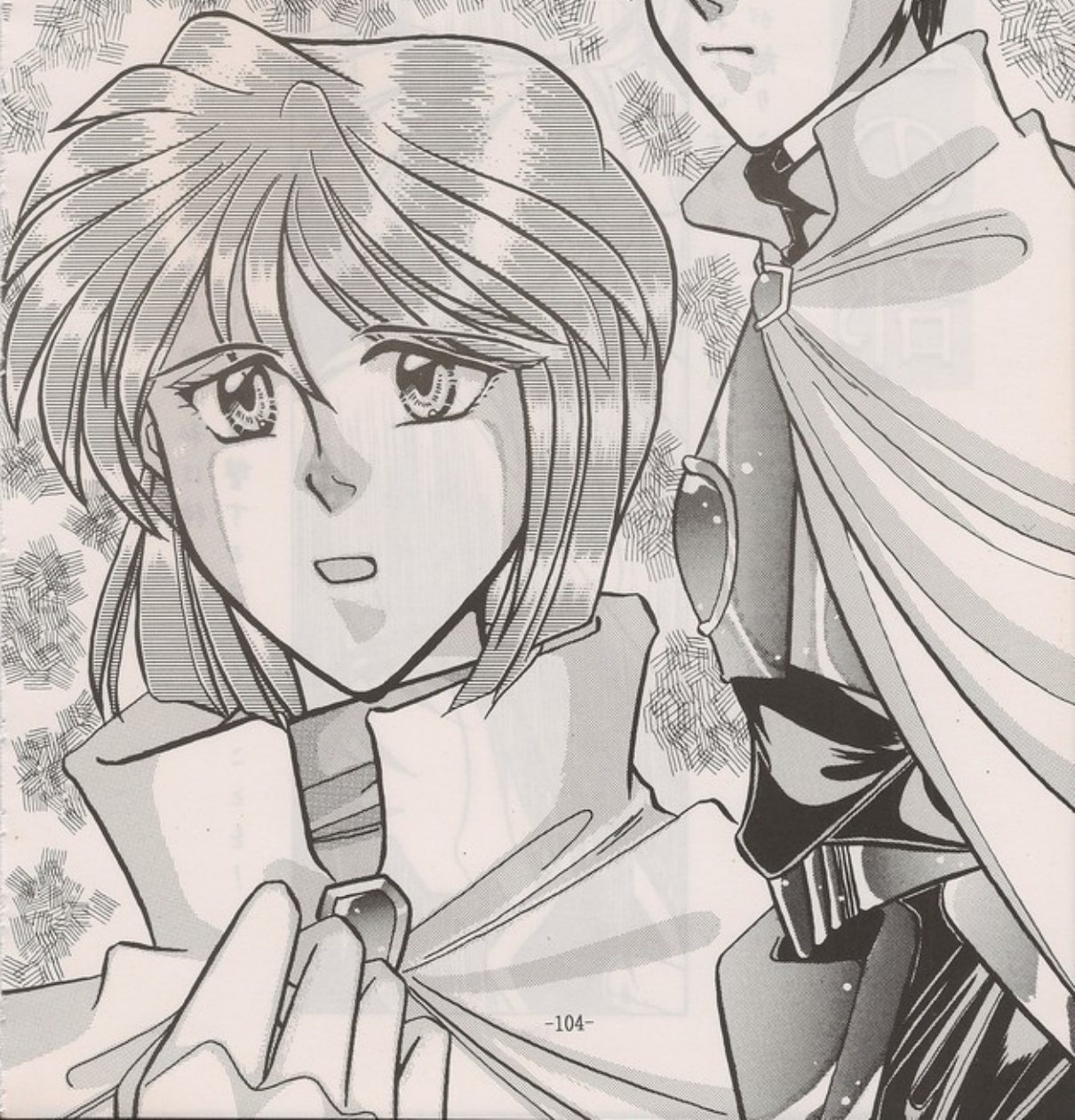
汚らわしいオラキオの民め！  
我が怒りこそルーンスライサーに聞け！



千年もの間私は待った！  
ライアに復讐する日がくることを！

一応、アインとイナなんです。  
が、そう見えてくれないスね。  
(イナがアインみたいだよ...)  
アイン..イラストはいいのに、グ  
ラフィックは..。イナは逆  
でグラフィックの方が好き♡

by WINNIE de 2014年



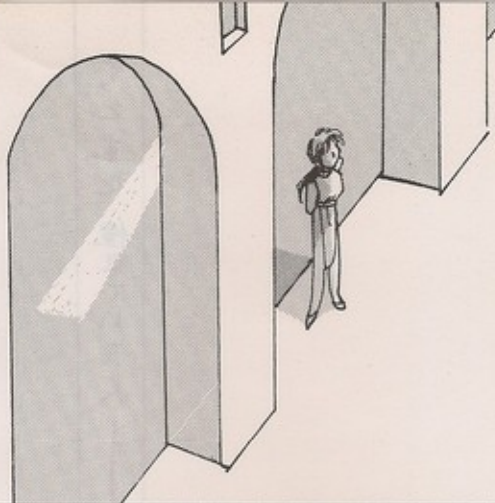
ずとずと  
憧れていた人——

私の好きなひと。  
BY FAY.



ずとずと  
好きな人——

これが終つたか  
君はどうするの？



リナ姫



—姫は結構ですわ  
ミル様…

…ケインに  
全てを話して



マリナと村決  
するのかわ。

…いいえ  
国に…サテラに  
帰ります

それだ…





ずっとずっと好きな人

「お優しい友達でもの  
話してしまえば……  
苦しんでしまわれませう」

お二方には  
何もお話ししない方が  
よいと思えますわ



大抵の人間は  
欲しいものを絶対  
手にいれたいとか  
きつもんなど思うらん  
なげだな

不思議な事を言うな  
君は……

え？

でも  
好きな人には  
幸せになってもういたい  
じゃないっ？

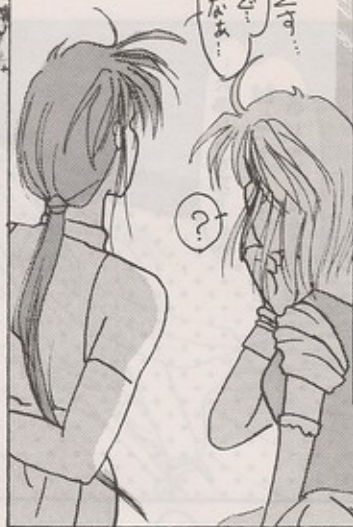
私の好きな人

別のひとに恋をしてる



奴が羨ましいな

君の様な女性に  
好かれてるなんて



だから 行きたい あのひと...

あんなに...  
なま...  
なま...

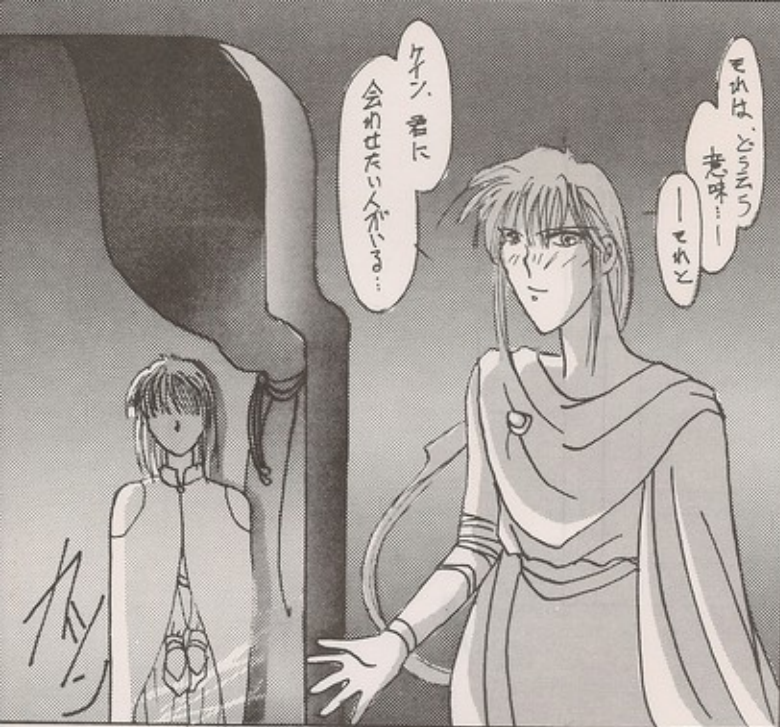
?

ありがとう  
こぼれまふ...



あの人の幸せのために...

ケイン  
剣を引け



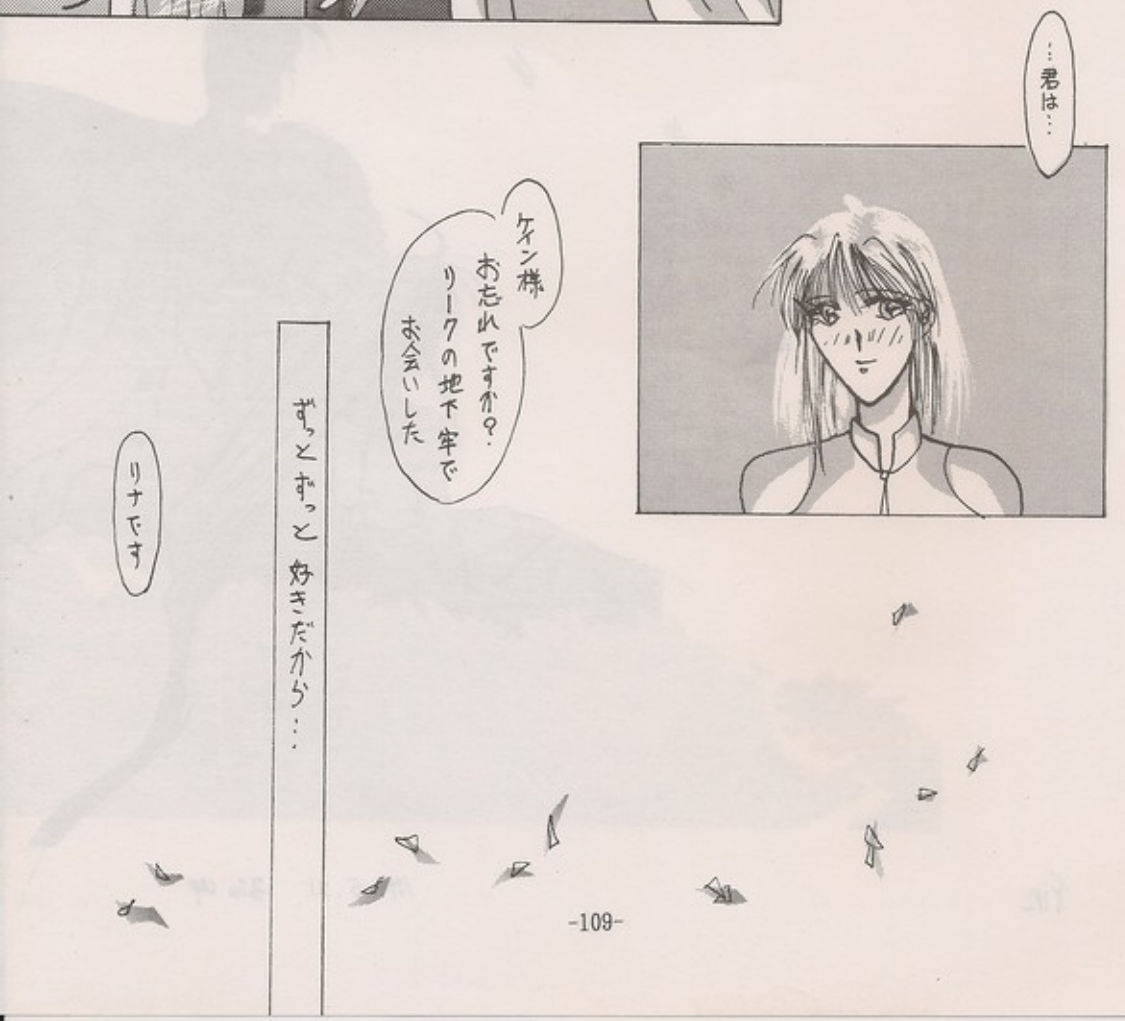
ケン、君に  
会わせたい人がいる…

それは、どうも  
老味…  
—それは—



思った通りだ君には  
確介にこの先に進む  
資格がある

…なに？



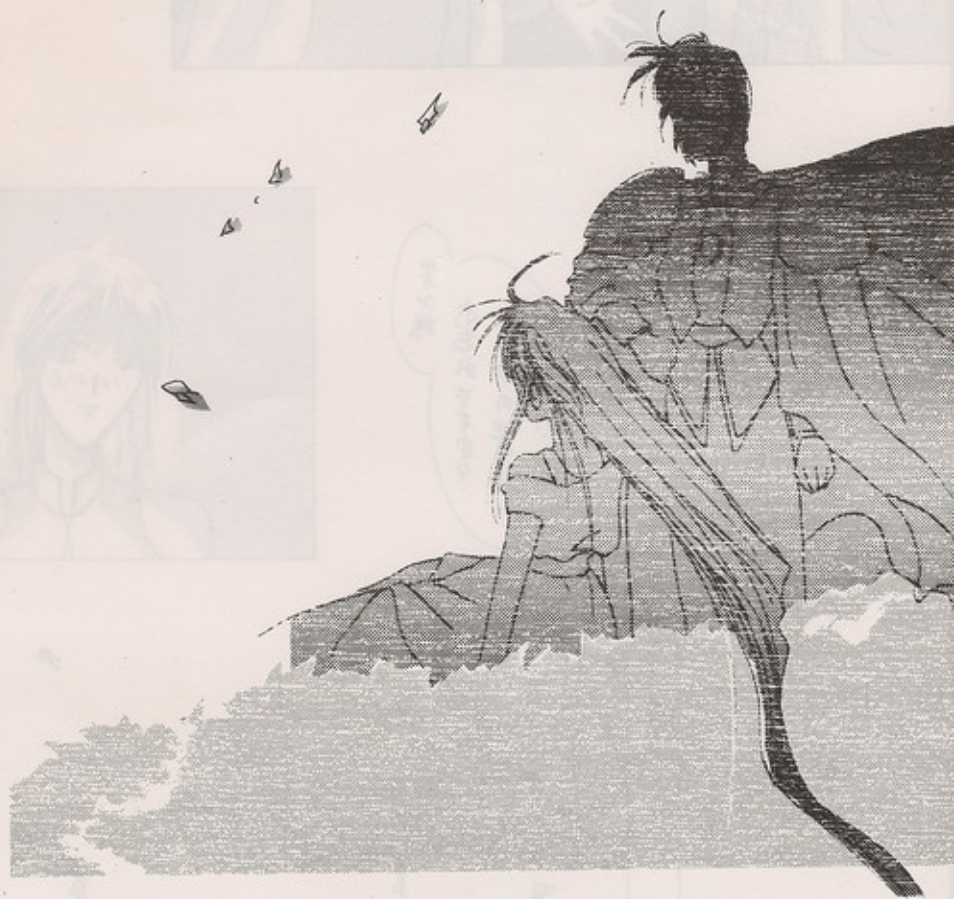
…君は…

ケン様  
お忘れですか？  
リークの地下牢で  
お会いした

ずっとずっと好きだから…

リナです

すでに「時」は始まっている。——

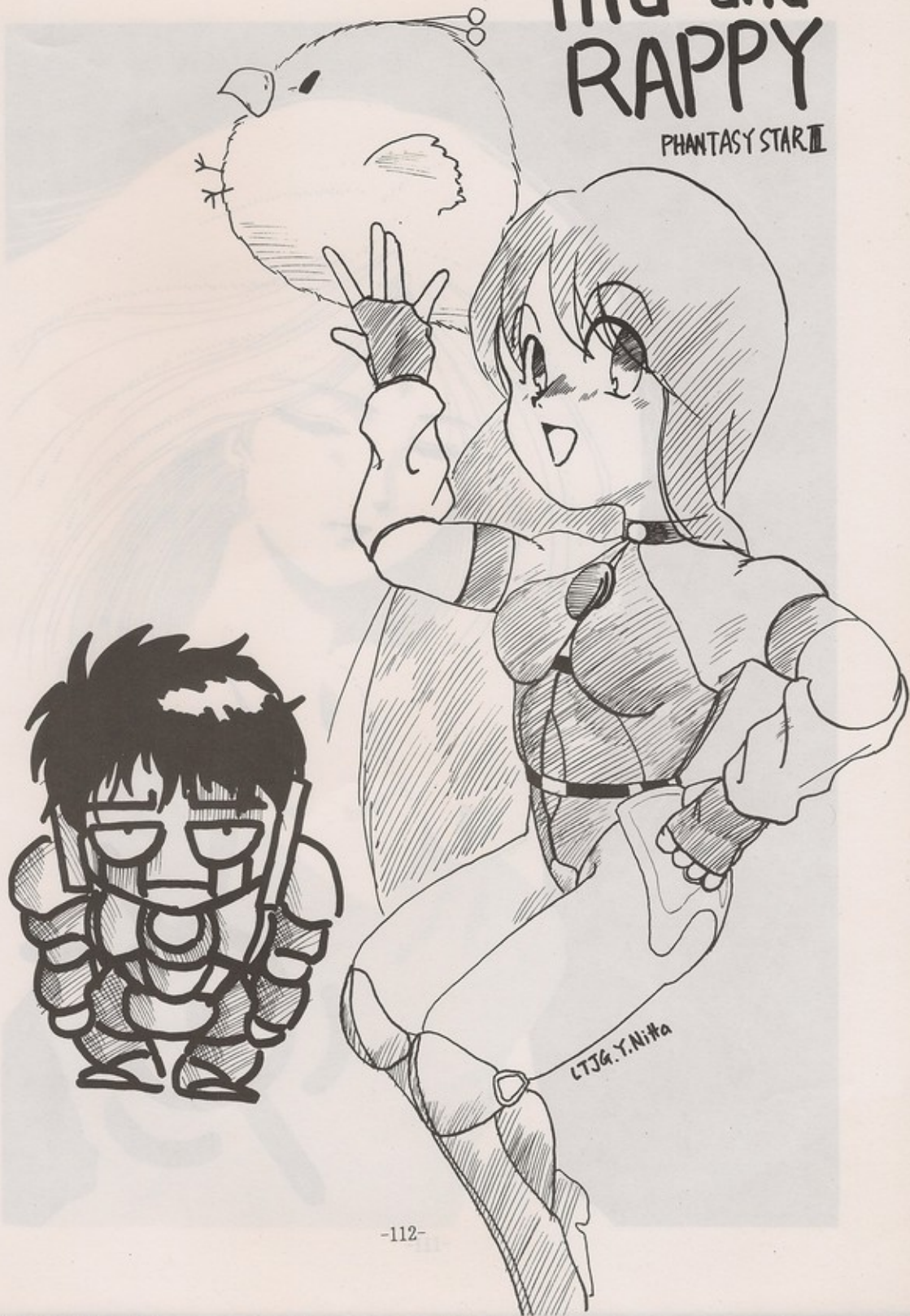


Fin



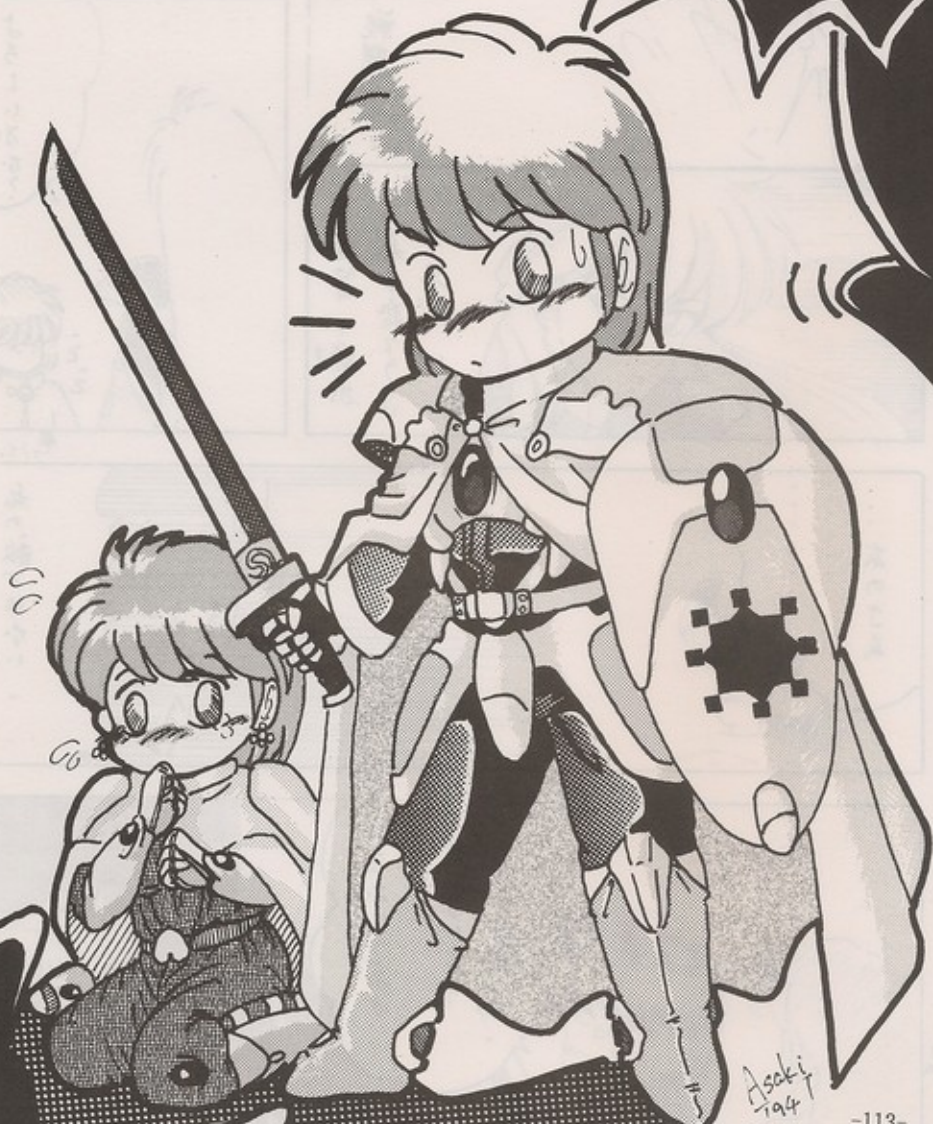
# Mu and RAPPY

PHANTASY STAR III

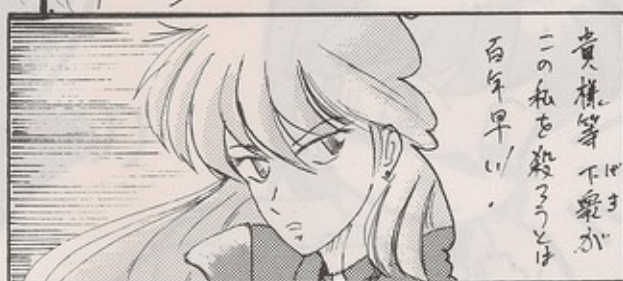


L.T.J.G. Y. Niika

# P PHANTASY STAR III



# 正しくないお姫さまの育て方：by 旭.T



↑キヌカシてお供やらないよ……って  
信じてもらえないかい





# The Tatsujin!! by あさき.T.

正義感に素直な  
臣民の信望を  
厚い——



りーい國王<sup>せい</sup>子  
ケイン——

お母さんがなんで#手紙で捨てるんだ!?

剣の達人  
でもあ——



えして

お母さん... (お母さんの)



待て待て待て待て  
待て——!!

うわははは!  
俺様に剣で勝てる者は  
もいない!!

Endon



.....あれでもあの男  
と一緒にいたいと言っ  
のか?

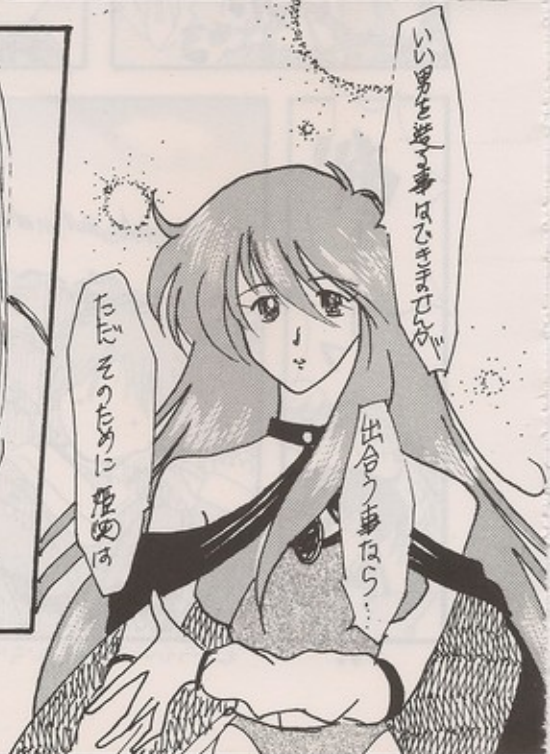








悪魔商売にトンがハマってしまう女ざりよとあ。



棒読み

私はそのまっぴに  
アロアラム  
されて行きます

そのシメは最初に  
さした筋と違うのだから



11月11日 11月11日 11月11日

麻呂

あの時には  
悪の魔女に呪われた  
美しい姫が  
眠っているのです



ほう  
とこころで...



あーあ  
あーあ

やほ予感するし

とりあふながこころをさますよ...

ふー  
どうしますか



あーあ...

あーあ...

刺



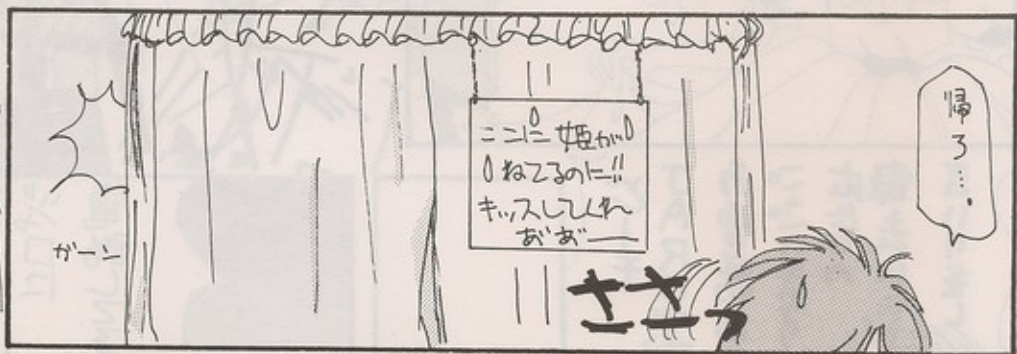
合掌。



モーライロストーリーとたがけ...



何  
これわ









こつて現いの城は  
救われた  
ありがとうツマロ  
東京のカルビツマロ  
どうしよう

← あいつのバカ...も  
交換だて言、たに...



今度こそ本当は

完

お前と旅をして いろいろ見てみたい・・・

RILE  
KEIN

202人  
@光栄に拜し叩!  
飛鳥 1945年

世界とか・・・お前とか・・・

PHANTASY STAR III

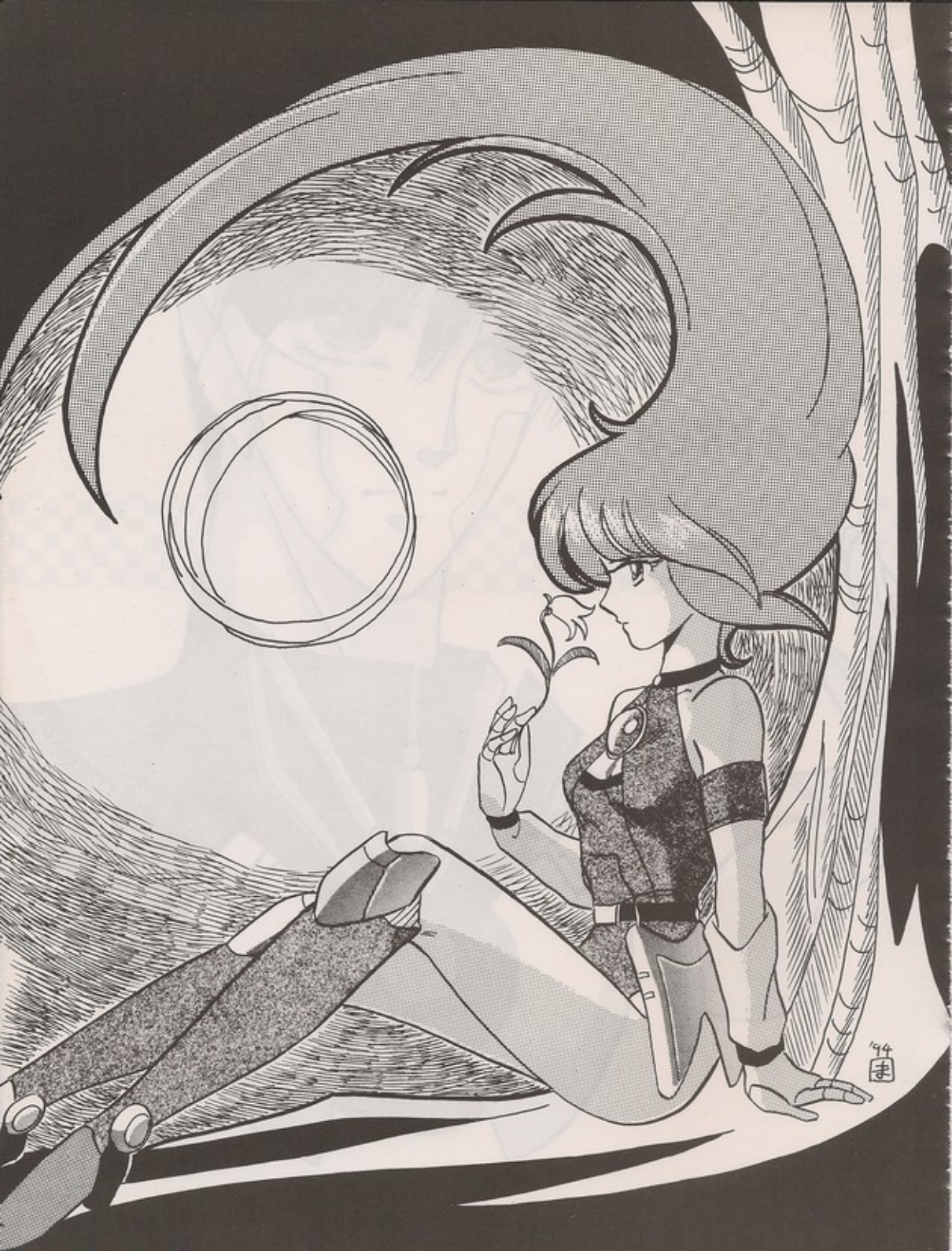


# PHANTASY STAR

## MYEOW TYPE-S2


目の前のすべての時の流れから  
自分だけが取り残されて生きていくのは  
悲しくて、そして辛い事なの。  
けれど、私はそれを言えない。そして  
聞いてくれる人も誰も居ない……。  
笑顔の形をした表情に流れるのは  
涙なのか、それともただの水なのか。  
私には何も分かりはしない……。

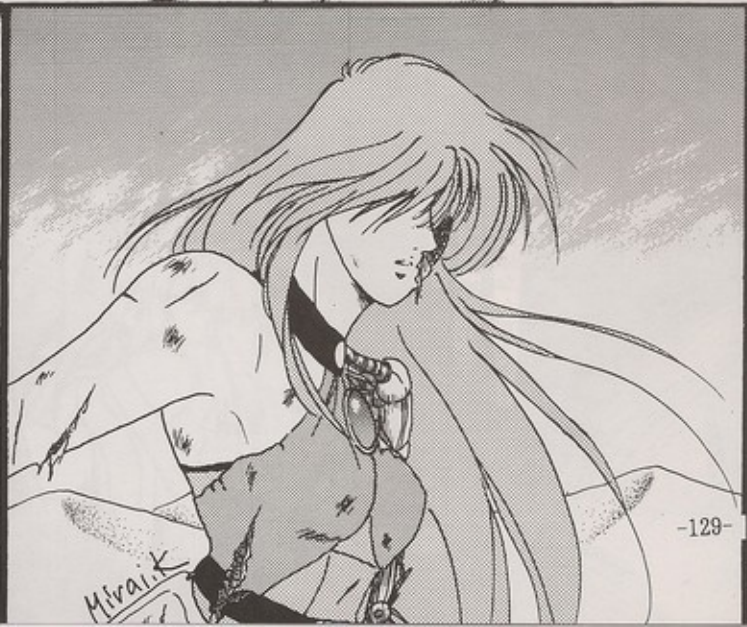
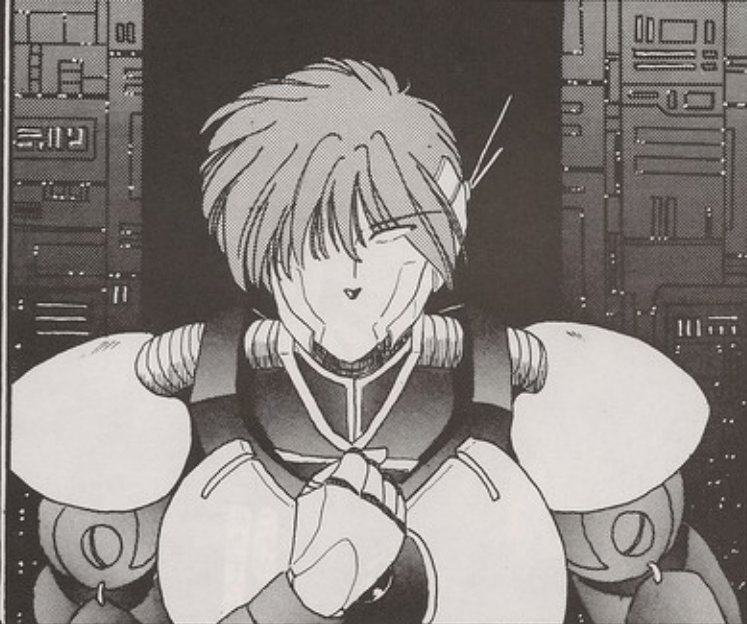
1995.10.14





SEARREN

 PHANTASY STAR III



ライル



何だ  
これは

誰だ  
俺を呼ぶのは

ああそうか  
これが

ライル



死の間際に  
走馬燈の様  
人生が甦るって  
やつか

それならば

ライル



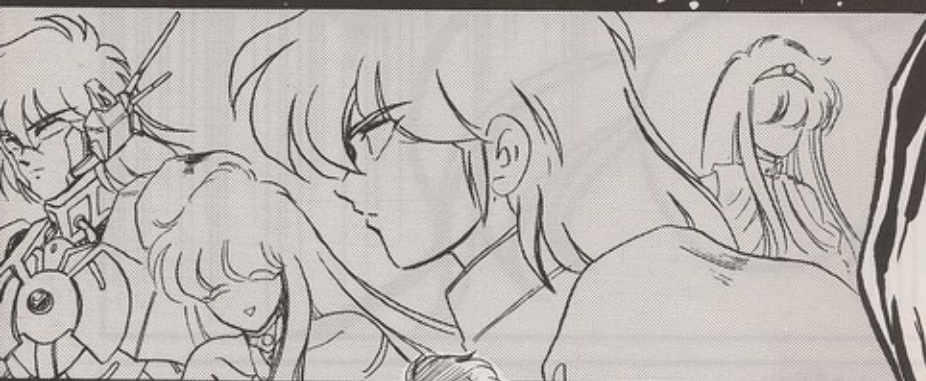
俺の目に  
最後に映るのは  
体なんだろう

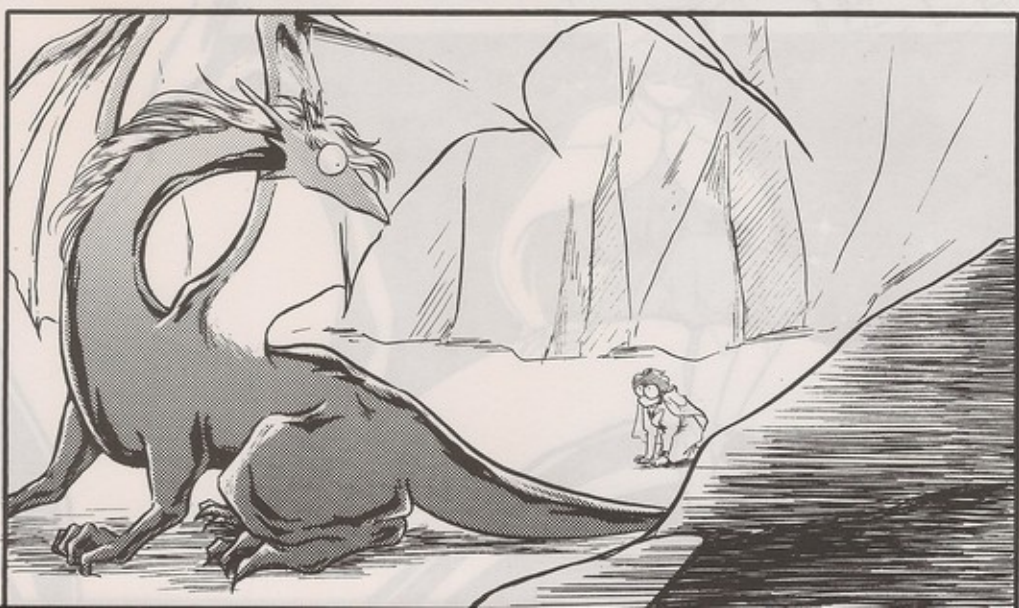
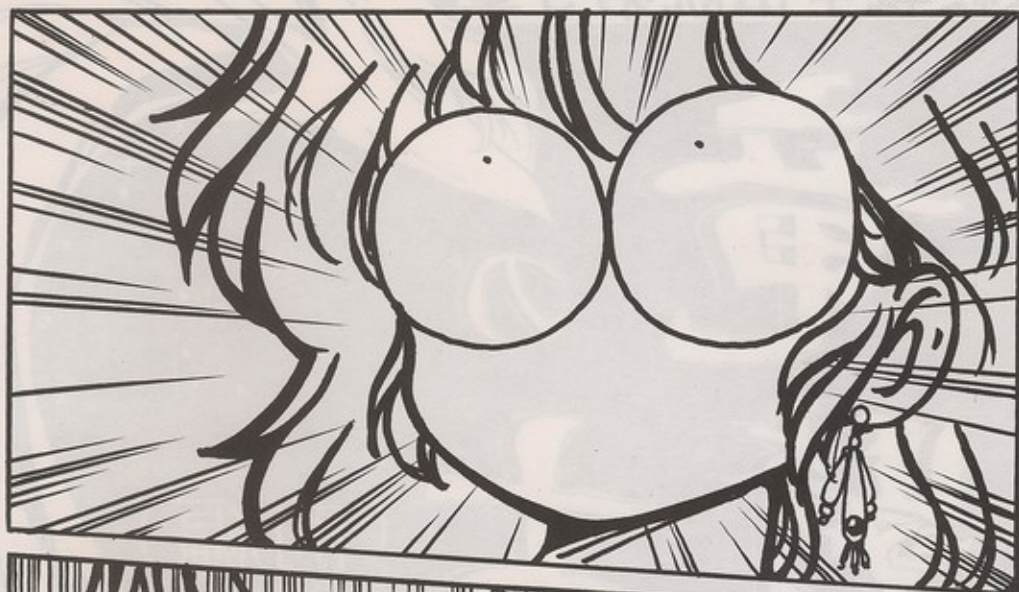




最終戦争伝説第5章

# 竜の騎士 (前編)







ちょっと  
待って  
下さい!!

なっ  
何を  
す

マーリナさんを  
返して下さい!!

マーリナさんを  
さらったのは  
大きな翼ある  
モンスターと  
聞きました

夜の散歩で  
あなたを  
見つけるなんて

これも  
オラキオ様の  
お導きです

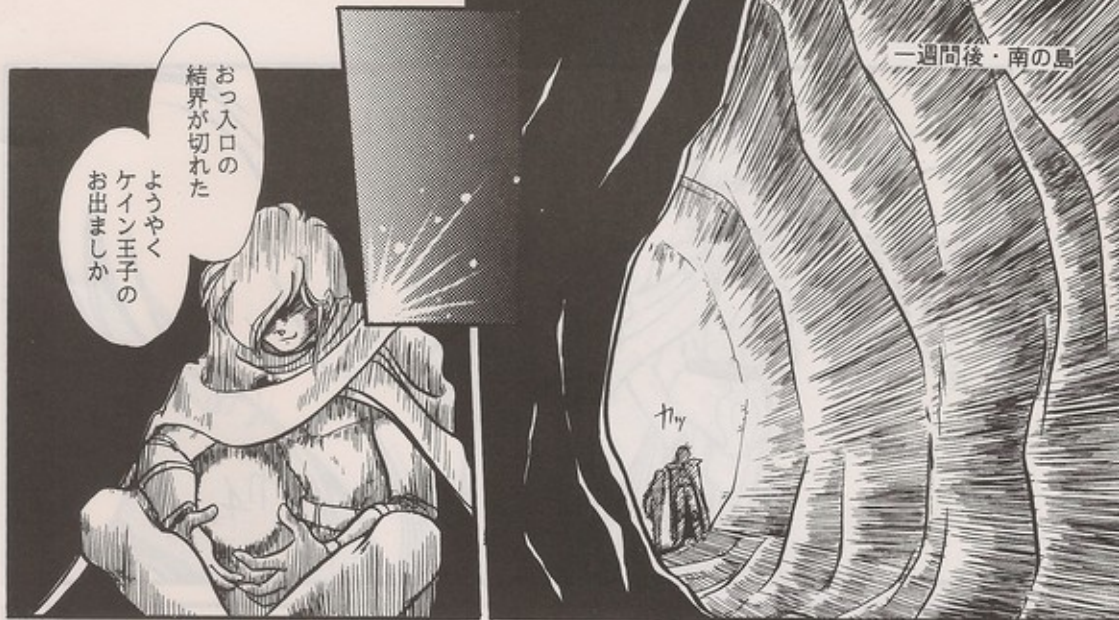
あれは…  
月の石!?

いくら  
魔女ライアを  
崇める民だつて  
愛し合う者を  
引き裂くなんて

するとこの娘…?

そうか、  
「月の石」は  
こんな所に…





おっ入口の  
結界が切れた

ようやく  
ケイン王子の  
お出ましか



マツタク  
ライル様ツテバ  
ワケワカンナイワ

オラキオノ民  
ナンカニ  
チヨツカイ  
出シテ



島の洞窟?  
強そうな男が  
宝石を守ってたぜ

ゴ丁寧ニ  
渡し守ノジジイニマデ

セツカク盗ンダ  
森ノサファイア  
アゲチャウ為ニ  
コンナ島デ  
待チカマエタリ

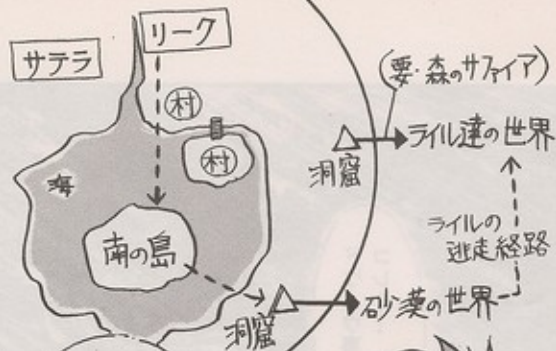
アノ小娘ニ  
月ノ石ノ事  
教エタリ

ソノ  
マーリナ様ガ  
一番信ジ難イワ



ま、仮にも  
マーリナの恋人だ  
どんな奴か  
確かめるのも  
悪かないだろ

ダイタイ  
南ノ島ツテノモ  
アイツラノ  
勘違イナノニ  
アワセルンダモンナー



ホントハ  
追手ヲサケテ  
南西ノ洞窟ニ  
マカリケナレ



今マデ  
結界ガアツタカラ  
届カナカッタンダワ



エ…何…?

ライル様!  
国ノ仲間カラ  
緊急連絡デスッ



!?

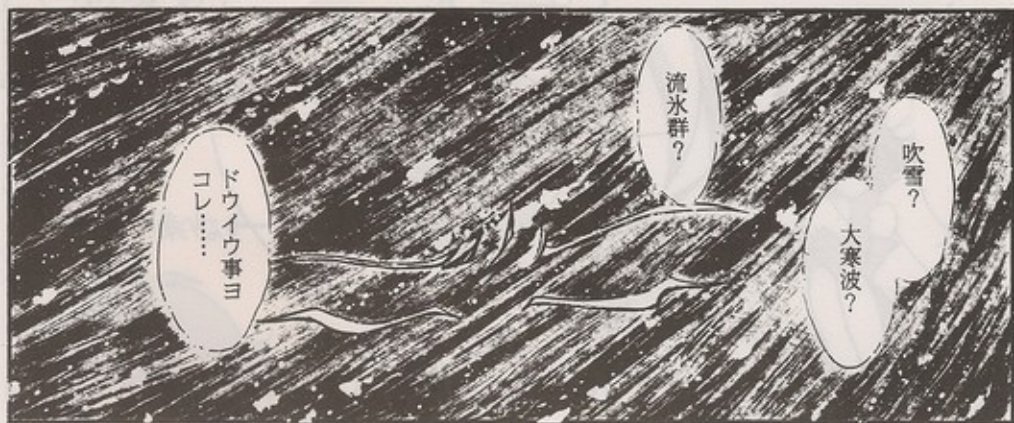
アノマーリナ様ガ  
ヨリニヨツテ  
オラキオノ民  
ナンカニ……?



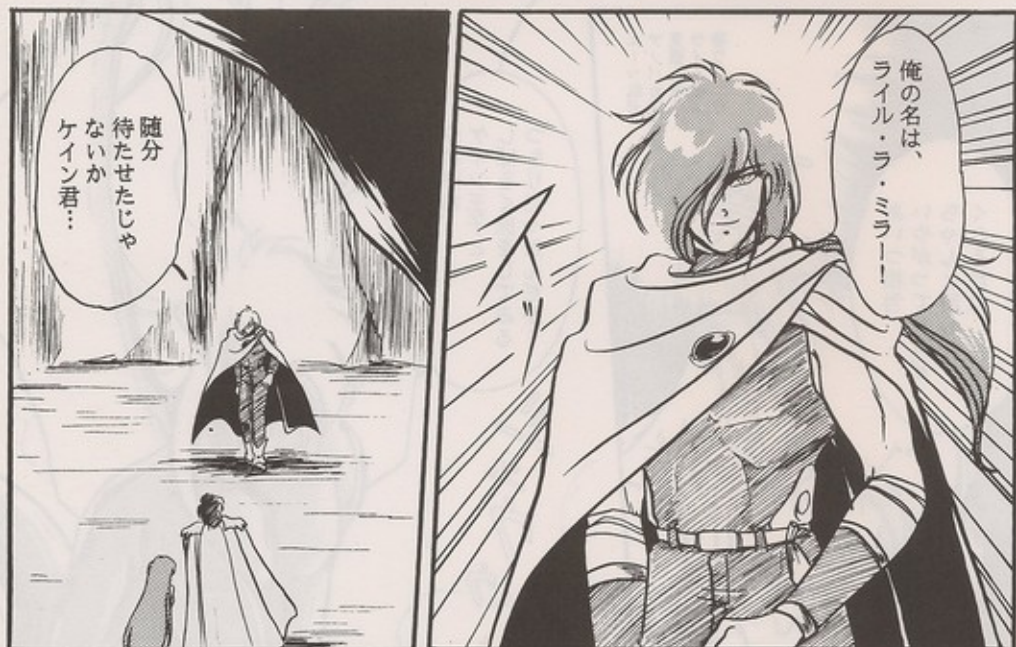
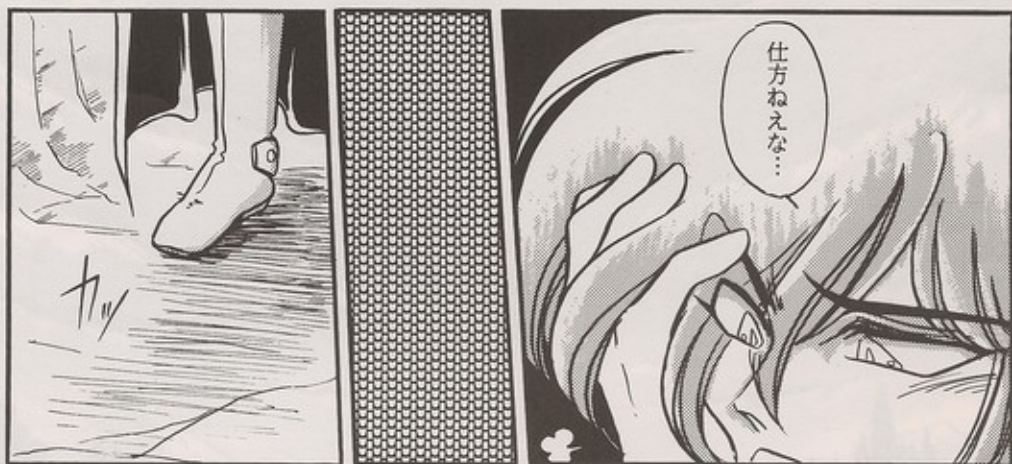
どうした?  
またアゴエが何か  
ちよっかい出して  
きたのか!?  
それともマーリナが…

イイエ…

イイエ違イマス、  
コレハ……















ヤータの南のヒューリに  
向かったと聞いて  
追い掛けたのですが  
いくら行っても  
町が見つからなくて…



……君の  
探してて  
当てる  
見せようか？



方向オンチ

それで  
ケインと一緒に  
なかったのか  
ばいばい



ケイン・サ・リーク



すごい！  
どうして  
わかったん  
ですか！

そして—  
君の名は  
リナ・ノ  
サテラ姫



リークの王子と  
その許婚の話は  
結構有名だよ

ケイン王子とは  
俺もちょっとした  
知り合いでね！

無理には言わないが  
理由が知りたいな



奴が好きなのか？



違う…と  
思います



婚約は元々  
政略的なもので  
私の国としては  
困ってましたから



え…

年老いた父がやっと得た娘…  
サテラ王族の  
最後の一人として  
私は国を継ぐ筈でした

そこに  
リークとの縁組みが  
持ち上がったのです。  
両国の関係を  
より強くする為に



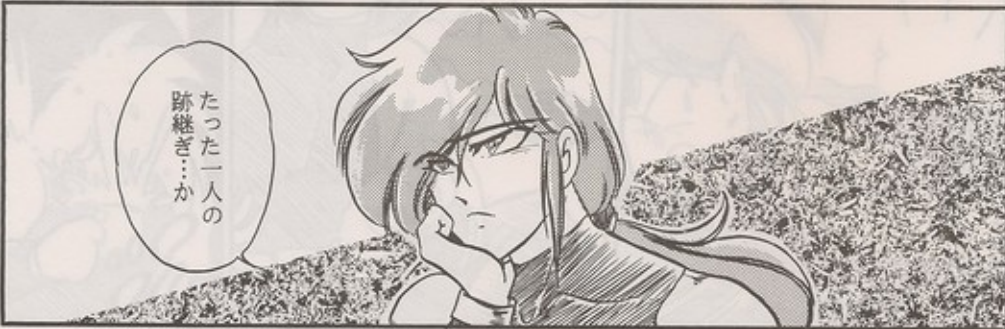
主家筋に当る  
リークの申し出を

断るわけには  
ゆきません

一応  
二人目の子を  
サテラに  
戻すとの  
事でしたが…

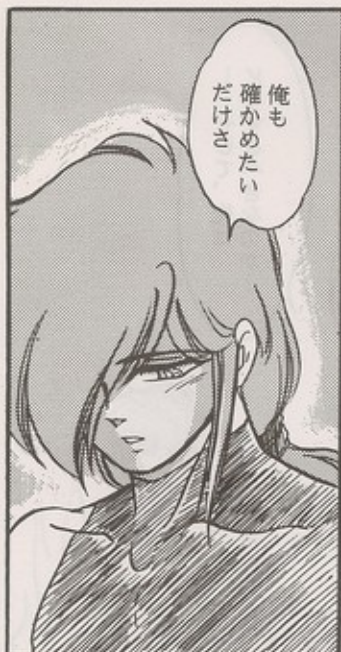


たった一人の  
跡継ぎ…か











竜—ですわ  
伝説通りの姿の  
とても大きな—

サテラの  
海岸で  
会いましたの



—そして、俺は  
どうするべきなのか…



…ところで、  
君が会ったその  
ライアの民つ  
てのは一体…？



いいえ、  
とんでもない



もしもそいつが  
もう一度現れたら  
…君、怖がるかい？

ライル様？  
ライル様！

どちらに  
いらしたのかしら

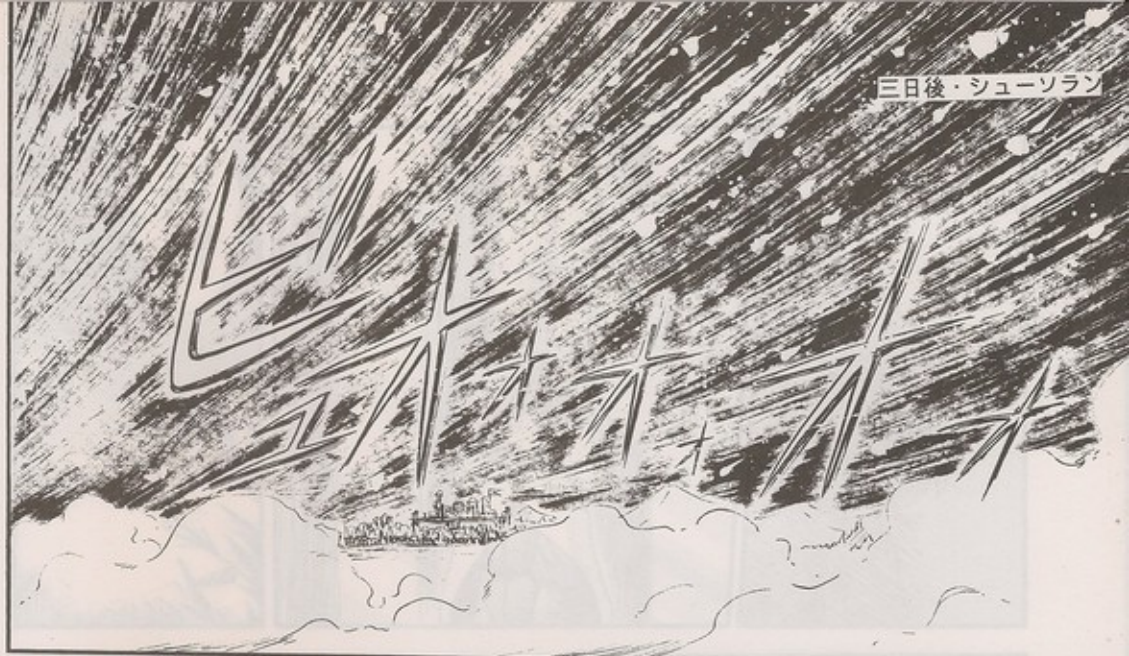
ライルは  
一足先に行ったよ  
ちよいとヤボ用でね

あんたを  
ケインの所まで  
送り届けて  
やりたいが

居場所が掴めないので  
オレと一緒に  
シューソランで  
あいつの国で待てとき

どうした、  
オレなんぞの  
背にのるのは  
いやか？

いいえ、  
とんでもない！



ビュッ  
サッ  
サッ

ライル様の  
竜だ！



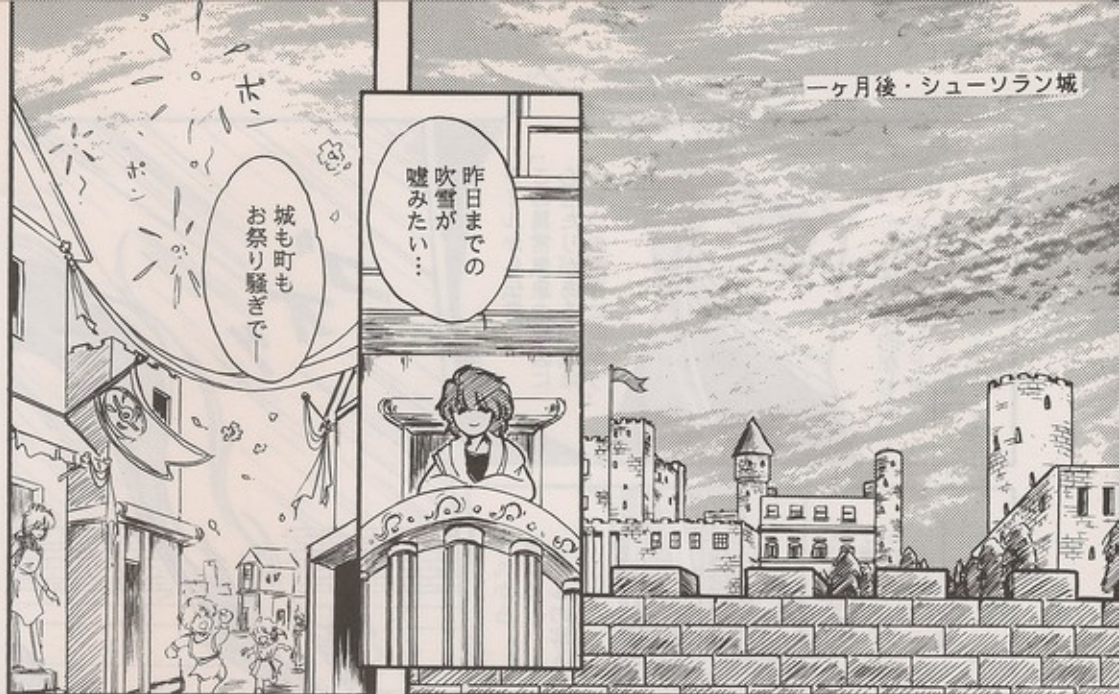
あれは――

何かが城に  
近付いて  
きます！



ライルから伝言だ  
「この異常気象の原因に  
心当たりがある。俺は  
そいつの調査に向かう。」





城も町も  
お祭り騒ぎで

昨日までの  
吹雪が  
嘘みたい…



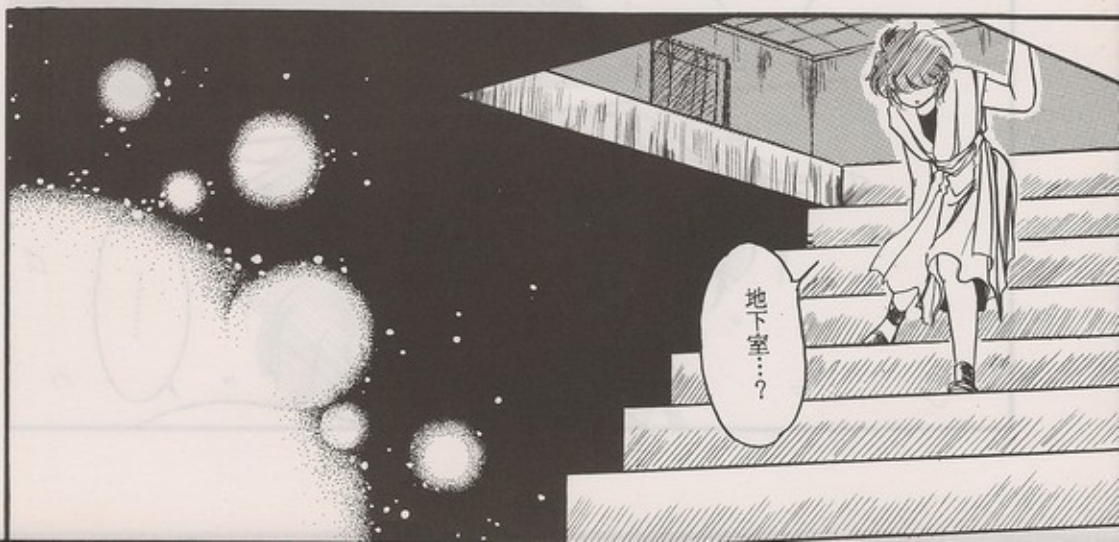
いつもの  
衛兵さんまで  
いませんのね  
……あら？



あら

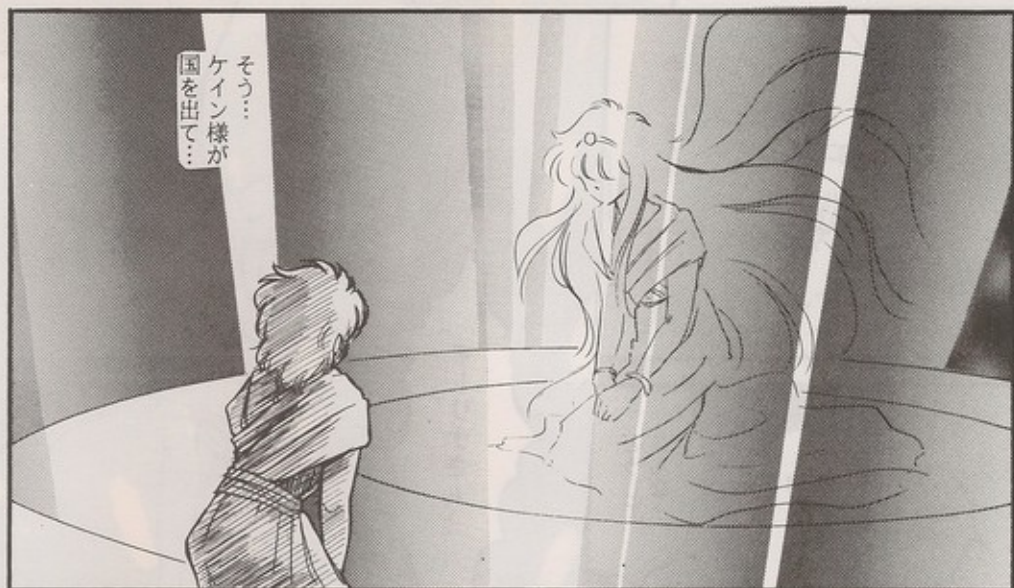


こんな所は  
私の国と  
ちつとも  
変わりませんね



地下室…？





そう…  
ケイン様  
が  
国を出て…



ライアの民の  
王女として—

ケイン様の  
為にも

リークに返して  
さしあげるべき  
なんだわ



本当は私、  
ケイン様を  
あきらめる  
べきなのね…



変ね、私、昔は  
オラキオの民が  
大嫌いで—



でも

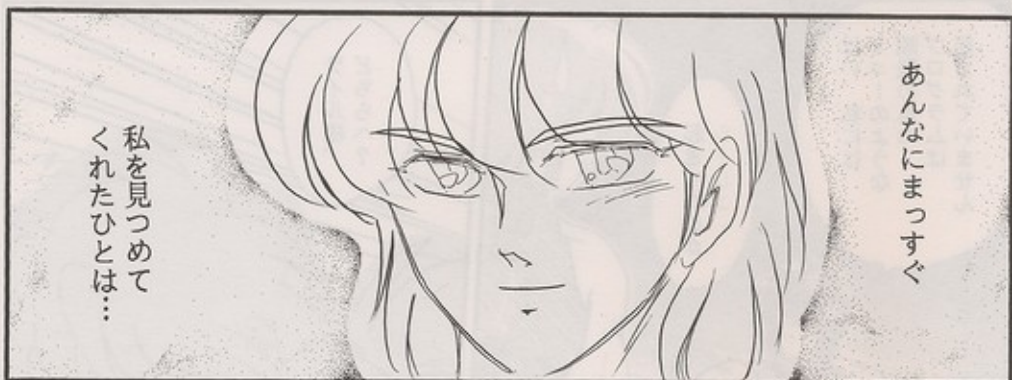
でも私には  
出来ない

出来ない  
—逢いたい

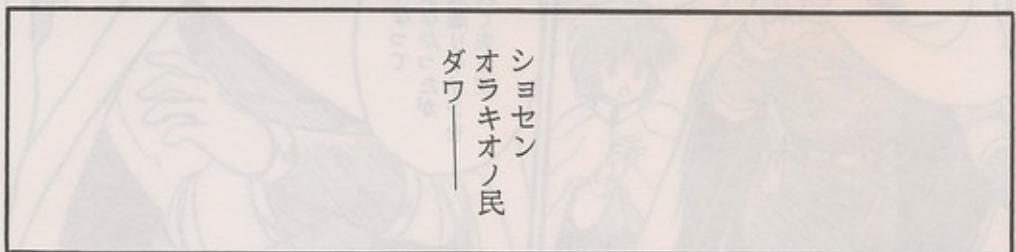
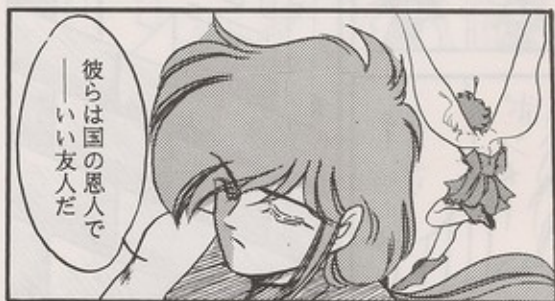
もう一度  
逢いたい、  
ケイン様…

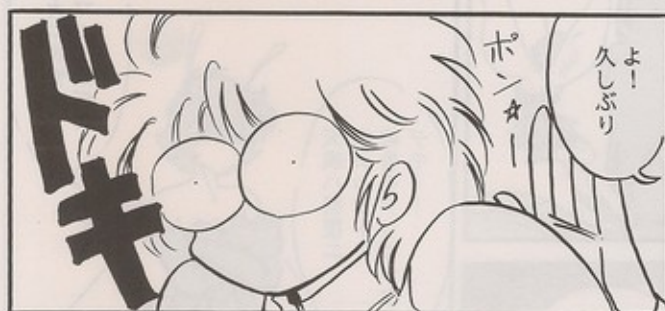
マリーナさん















SP4 桜にまぐ!



あの娘も中々  
いい子じゃないか？

いきなり  
決闘だなんて  
無茶なさいますね

でも、  
良い勝負  
でしたわ



いや……  
俺の負けさ……

参ったよ

奴の事だから  
俺がライアの民  
王子と知って  
さぞ怒るだろうと……  
どうなだめたもんか  
考えてたのに

この国の  
王子？  
ライアの民……  
だったのか!?

どうしてもっと早く  
教えてくれないんだよ

参ったな、おれ  
ライアの民の悪口  
一杯言っちゃったよ

そりや、  
マーリナを  
奪われたのは

許せないさ  
……でも……





ライルが  
ライアの民なら  
そんな悪い奴等の  
ハズが無いだろ

あいつは、俺が  
ライアの民だと  
いうことより、  
俺が俺である事を  
優先してくれたんだ

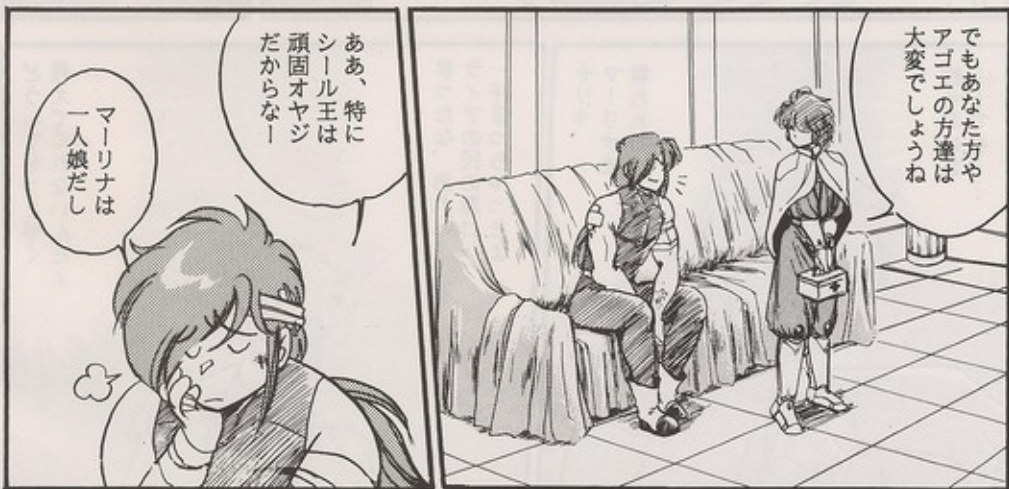


そうだ君  
君もだ

不思議だな  
君らが特別なのか、  
それとも？

私達はあなた方の事を  
知らなかったから……  
何も知らなかったから

憎むのも親しむのも  
簡単だったんですわ  
……多分。



でもあなたの方や  
アゴエの方達は  
大変でしょうね

ああ、特に  
シール王は  
頑固オヤジ  
だからな！

マリーナは  
一人娘だし



俺達ライアの民は  
その能力の代償か  
虚弱体質が多くてね

特に王家は  
力と血統を保つ為  
血族結婚を  
続けてたもんだから  
段々子供が減って…

伝説があつたんだ

女神ライアのかたわらに  
常に寄り添っていた竜…

その竜騎士の血を  
引いた一族だと……

俺なんかも  
王子とか言ってるが  
実は養子なのさ

そして  
俺にその  
「きざし」が  
現れた

俺の叔母が  
シール王に嫁いだのも  
半分はそのせいだな

もつとも  
王族みたいに  
堅つ苦しいのは  
苦手だね

今ならまだ  
王を継ぐかどうか  
選べるんだが…

ライル様は  
王になりますわ  
きつと

私には  
わかりませ  
ぬもの

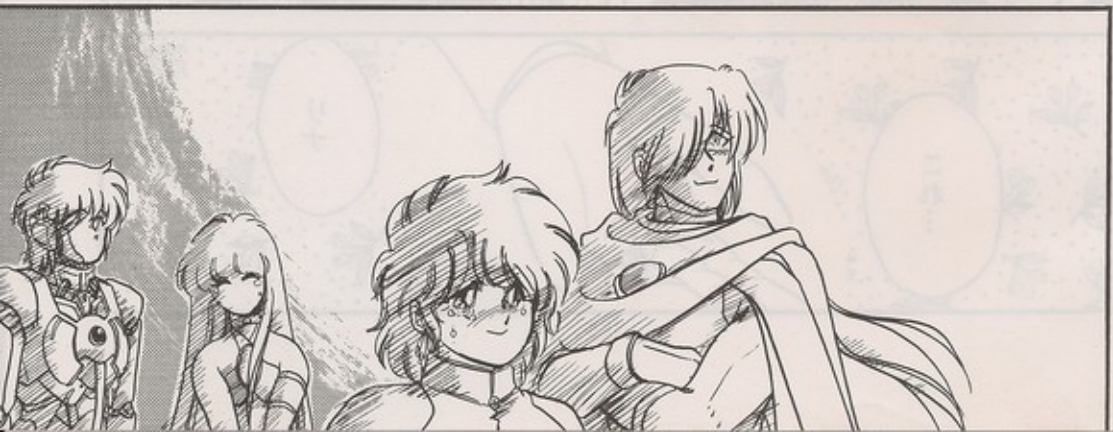
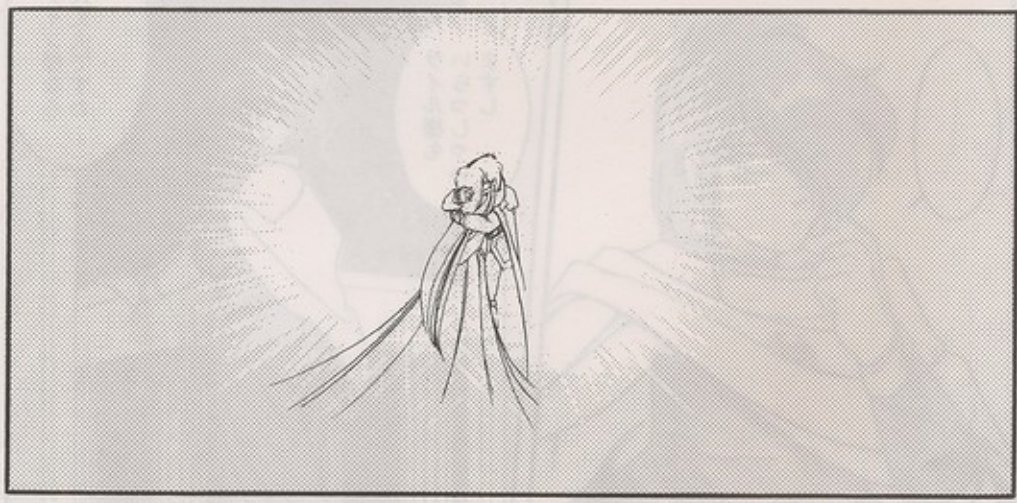






逢いたかった！

マリナ：  
：マリナ！





王もさすがに  
あきらめた  
みたいだし

—というか  
まあ、  
見直した  
ようだな



ケインは結局  
シールに残る事に  
したってさ



.....



ケイン様なら  
大丈夫ですわ

ライル様も  
いらつしやい  
ますし



これ……

リナ

最初に君を  
見つけた時に  
拾ったんだ

つい返しそびれて

.....

これは  
ライル様に  
さしあげます、  
旅の記念に

ミーさん達が  
私をヤータまで  
送って下さる  
そうです

助かりますわ

又迷ったりしたら  
大変ですものね

……でもいいのか、  
このまま帰って

そうですね、  
ケイン様達を  
連れ帰る事は  
出来ません  
でしたが……

まあ何とか  
なりますわ

いや、  
そうじゃなくて  
その……



私の旅は  
終わりました

私の旅の目的は  
果たされたのだから



私の旅の  
目的の一つは

「確かめること」でした



リーク王家に生まれ  
立派な王子として  
国を愛しているながら

それを  
捨てさせる程の  
「想い」とは  
どんなものなのか…

その時の私には  
理解出来なかったけれど

それを見届け、出来るなら  
成就させてあげたかった



そしてもう一つは  
恋でした



だから  
ケイン

いいえ、

それは前にも  
言いましたよ



私が恋をしたのは









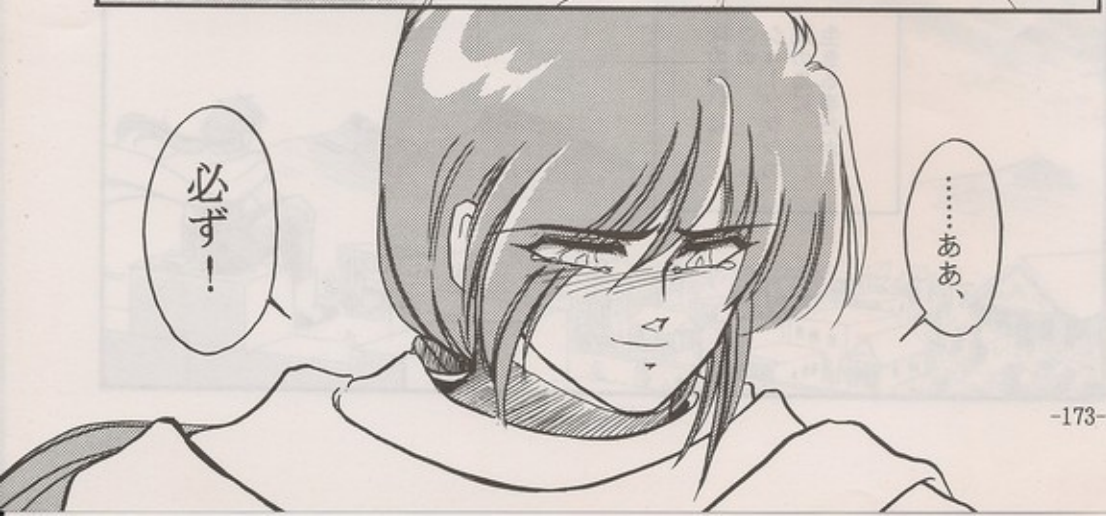
あなたは  
この国のもの……  
……だから……

あなたも  
きつと  
私と同じ……

そして  
ライル様、



大好きなライル様、  
立派な王様にな  
って下さいね！



必ず！

……ああ、

そして、  
俺の旅も終わった



俺は俺の選択を  
後悔しない



俺の願いは  
この  
シューソランの  
民の為に  
生きる事だから



だが俺は忘れない

彼女達が教えてくれた  
真実を――

ライアの民と  
オラキオの民の  
違いなど  
ささいなもので

俺達が争う理由なんて  
本当は何もないって事を……!!



ライル

王よ  
計画の第一段階が  
終了しました

概ね成功と  
言えるでしょう

二つの月は  
呼び戻され、  
リーグの王子は  
ライアの民の国に  
入った

リーグとシールで  
戦争でも始めて  
くれればなお  
結構ですが…

ライル

ふ… いったん  
和解した後の方が  
次の手がより効果を  
増すというもの…

もうすぐ  
二つの月が  
戻って来る

その時の  
あのぼうやと  
小娘の顔が  
見物だわ

速く離れてもなお  
感じられた、  
あの激しい憎悪が  
この世界に戻って来る…

我が神が  
最も悦ばれる  
憎悪と絶望が！



……  
リリーナ……  
……

目覚めるんだライル——お前が必要なんだ！  
この世界を救うために、お前の力が——！！

次回最終戦争伝説

# 竜の騎士 (後編)

毎度おなじみ♡

# ⑩の自己救済ページ!

まず最初に

ライルファンの皆様ごめんなさい!

次に

リナファンの皆様ごめんなさい!

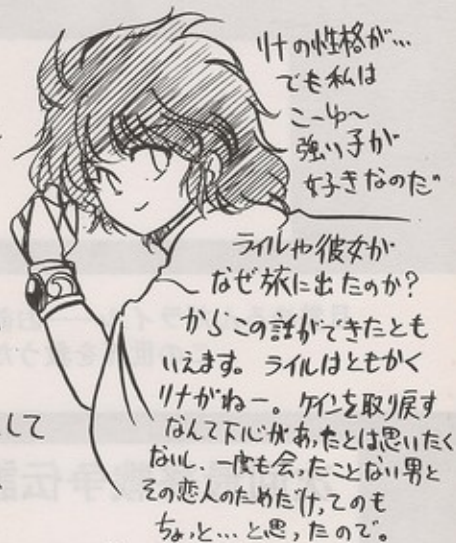
さらに

ケインおよびシレン、ビューの以下同文!

☆ なお、この物語はPSⅢ時代の描き手～ケインの章の副読本として、出てこない場面はゲームをやってお楽しみ下さい。何しろゲームの本筋、つまりケインの出してくるシーンはほとんどぶらぶらしてあるもんな〜。

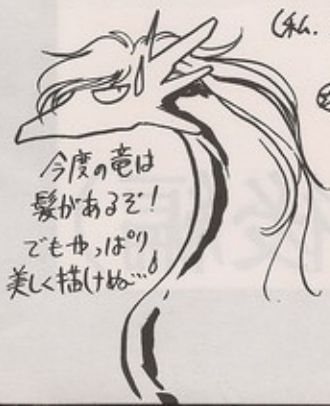
☆ これでも、例による、ほ〜けんめいツジツマ考えたんですよ。ケインがわがて月の石を必要とする事を知り、てしかもそれをリナに教えるよ〜な奴、てライルしかいないし、それはリナが成立する「前」のはず…  
妻にリナはライルに命を助けさせて、シュローランまでつれてきてもらって、これはもう恋が目覚めるしかないでしょう(笑) で、思いついてそこでハムキイにしてケインの登場はラスト付近にしました。本当は、5人で旅をする姿も描きたかったんですけどね…

(私、Ⅲの中では1代目バネが一番好きだから)



リナの性格が…でも私はこーゆ〜強い子が好きなのだ

ライルと彼女がなぜ旅に出たのか? からこの話ができたともいえます。ライルはとてかくリナがね〜。ケインを取り戻すなんて下心かあ、とは思いたくない。一度も会ったことない男と、その恋人のためのけ、このモチ、と…と思、たので。



今度の竜は髪があるぞ! でもお、は、り、美しく描けぬ…

☆ あとライルの竜変化を隠して、るのは、ケインが2代目の時代いたるまでそれを知らないらしい事が推測しました。困り、てるのにケインにだけ隠すの、てイジワルだし至難の技なもの。(まあケインが相手ならできないことないか(笑))

あとの事は、又後編で。あんまりイジワないでね(笑) ⑩



PS  
IV  
の  
部



クククク：それそれ、その顔だよ、私が見たいものは、  
苦しみに悶える顔、助けを乞うて怯える顔、  
怒りに震える顔……！

# ライラはモタビアの 砂漠で夢を見たか——

By. 山神  
綾音



とある場所  
で  
逢った二人！

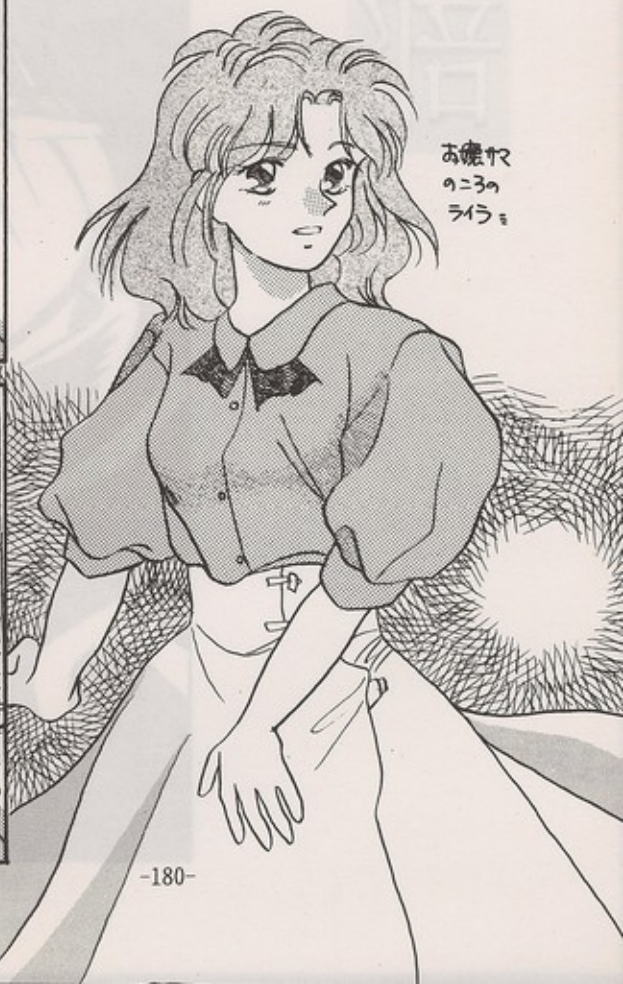
＊ゲム中、モカムの村とあちみすとしよう(笑)



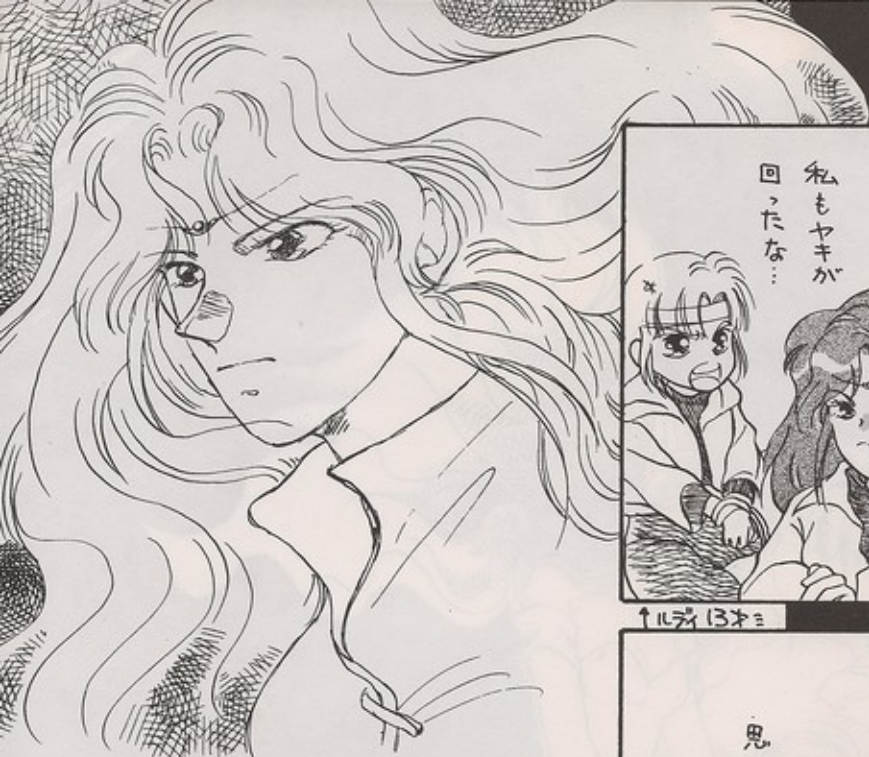
スレイ  
あんた...



年取って  
はいね



お嬢様  
の3人の  
ライラ



私もヤキが  
回ったな...

引き取って  
は  
みたもの...

あー  
んんん

↑ルディ13才



なんで見込み  
アリって

思ったのかしら...

このヤキに

そー！

Sigh...

- ライラは、ゲーム中どんな存在にあたるのか  
見てみると、ルディを育てるだけのハンターに  
するがそのルディをかばって死んでしまう...  
でも、それが「運命だ」とも思っているんです。  
山神は。(バカあたりモ)ですわい)
- ライラ自身の過去をふりかえっても、スレイとの  
出会い・別れそして再会...は、のちに  
ルディとスレイを導くことになるんですから。  
(...いや、いろいろ知ると、うんお)
- シリーズ中、ライラは「導く人」として、1番  
ドラマチックな設定だと思えます。
- ヒロイン、ルディは13才のときからライラと一緒に  
にいますが、やはりライラの子育てでどんな  
もつたか知りたいな〜。(ソラのふたね  
をふと想像してしまう。山神00)
- 最後に、PSシリーズは、思い出深いゲームです。  
IでSEGAを知り(正確にはどんな会社  
をぞす)、TVでは、スタッフロールに名前を  
載せてもらいました。(少々かかっています...)  
...やはり、PSシリーズはコバン商品だ!!

山神

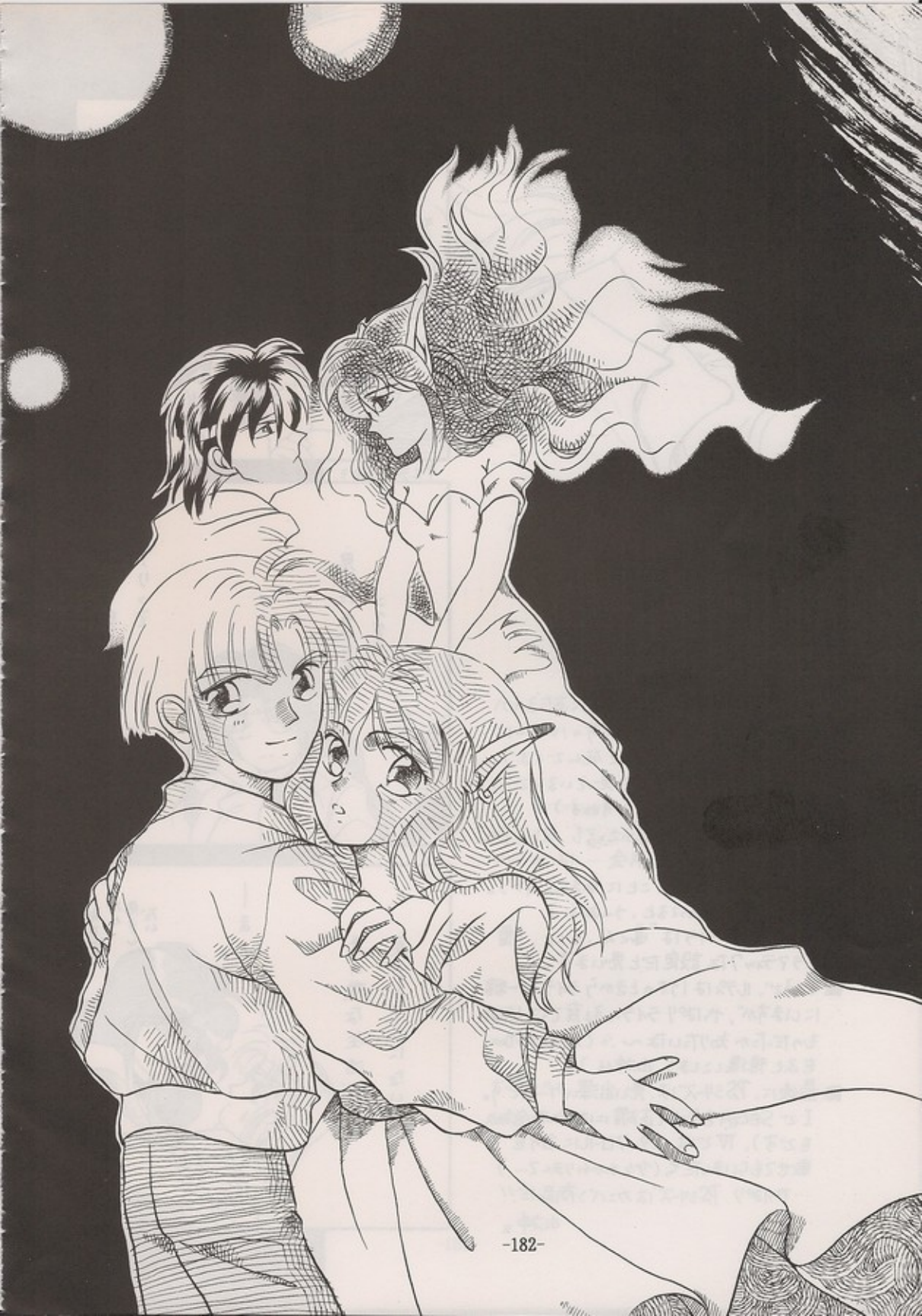


ま

私まで  
だとい  
思えん  
たい

あの様な生活が

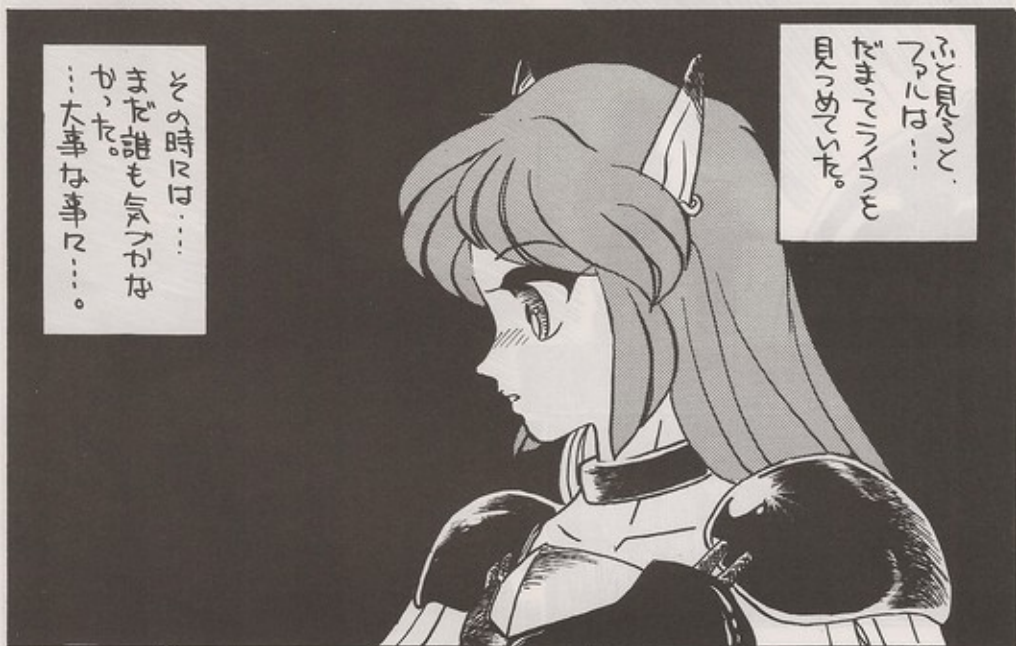
戻り：そうにないか



PHANTASY STAR ~The End of the Millennium~

悲絃果つる地へ。







ね…  
ねール

ラインナト  
動かせない



ラインナトは…  
もう…逃げて  
しまったんだ

…  
ファル…

もう…二度と  
動かせないんだー！



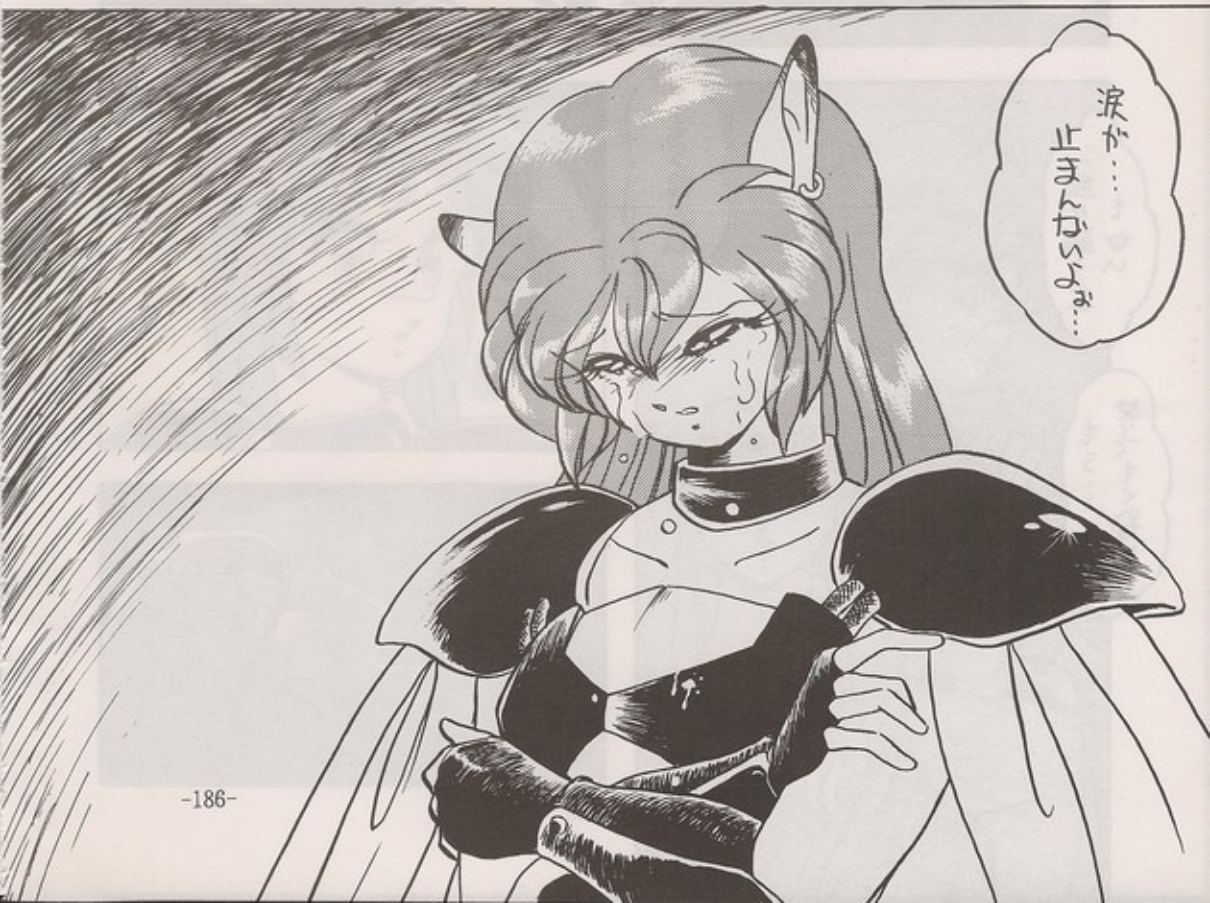
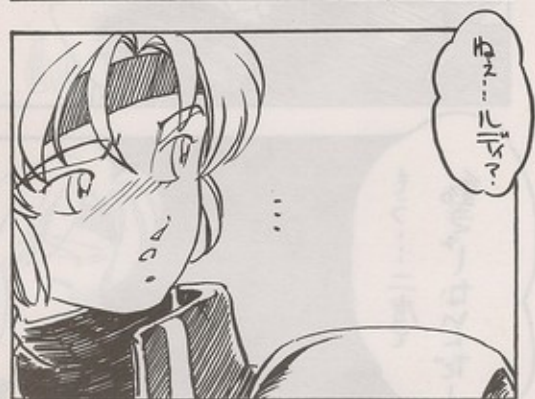
…  
!!



…  
モリカサス

一緒に戦う事  
もなし

もう…  
笑ってらんないんだ



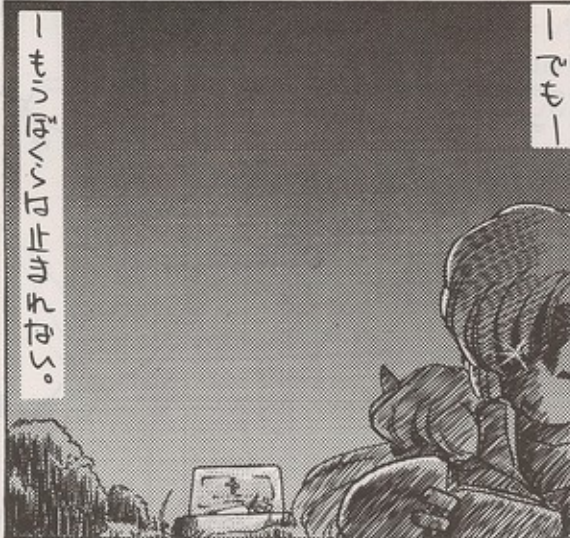


— 5か10年をばら  
— シートンズン...



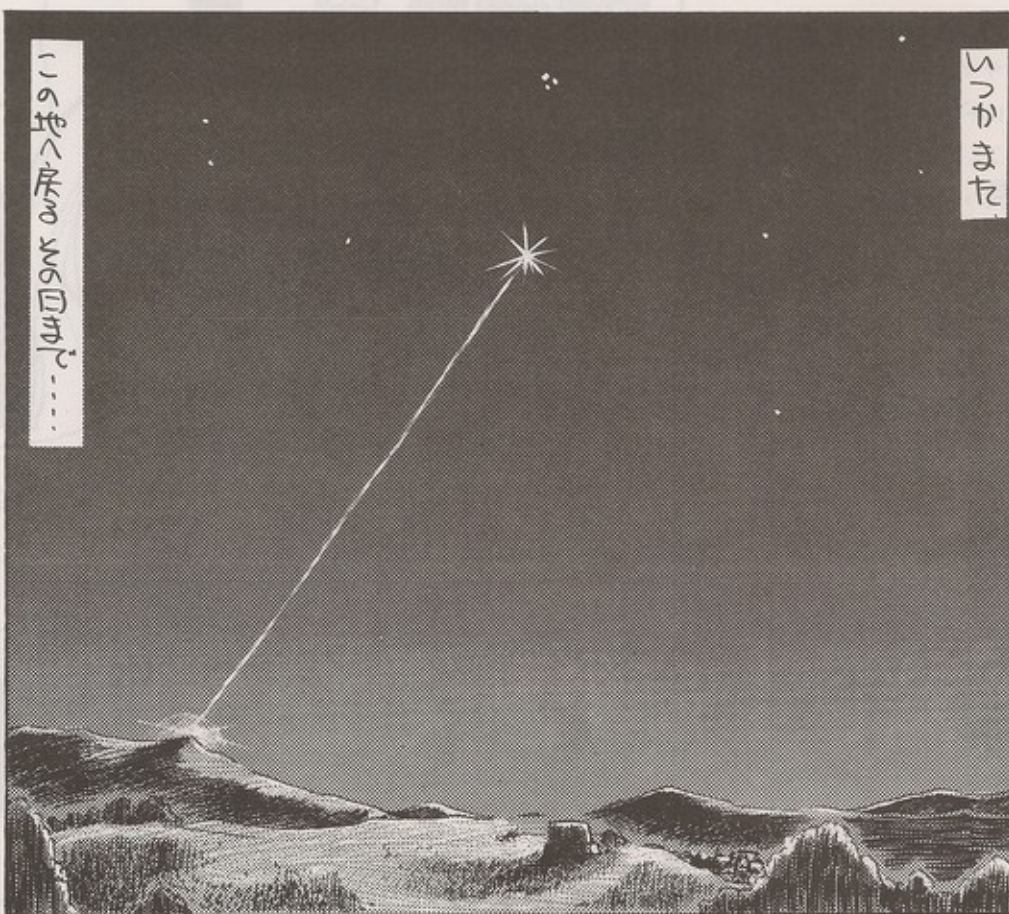
「生命」「死」の概念を  
血肉を排たす、痛みのない身体で  
教えることは出来なかつたものだ...

— でも —



— 5か10年をばら  
— シートンズン...

いつかまた



いつかまた

念願のPS IV (と書いておこう) をプレイしましたよ!! ... とい  
 もまだ 数時間しかやらないけど (ファルに会ったばかり)  
 いやー、面白いぞ!! ルナはかわいい!! (おほおほ) ヲイはか、こ  
 くで美人で強い!! はじめて ファルを  
 見て、『ネー!!』と涙した自分に  
 自分も我ながら オチだとな  
 めきかえってしまいました!!  
 (ども こう考えたのは 未だ  
 けじめないはずだ! 悪い!!)  
 今日は けこう 細かい 動きと  
 かわ愛いくて (なぐりかかる  
 ヲイとか!!) キャラの小性格  
 付けも ハッキリしてて 和は  
 好まざる。ニヤニヤ II. は、  
 サブイベントの ハンターギ  
 ルドの依頼 も E- なと...  
 コンビネーションは 2つしか  
 見つけられません。15コ全部  
 見つけた人とか 居るんじゃーか?!  
 例に よて ダークフォロモ  
 出るとか... (PSの特典、スモ)  
 早くクリアしたいな!!

おほおほどクリアしたい!!  
 時代は今 ゴリリアン!! (笑)

94.6.19 BY  
 すずこみき\*

© 21  
 21  
 21



**SY STAR** — The end of the millennium —

選けき時の彼方より つむぎし

魂の祭 果て

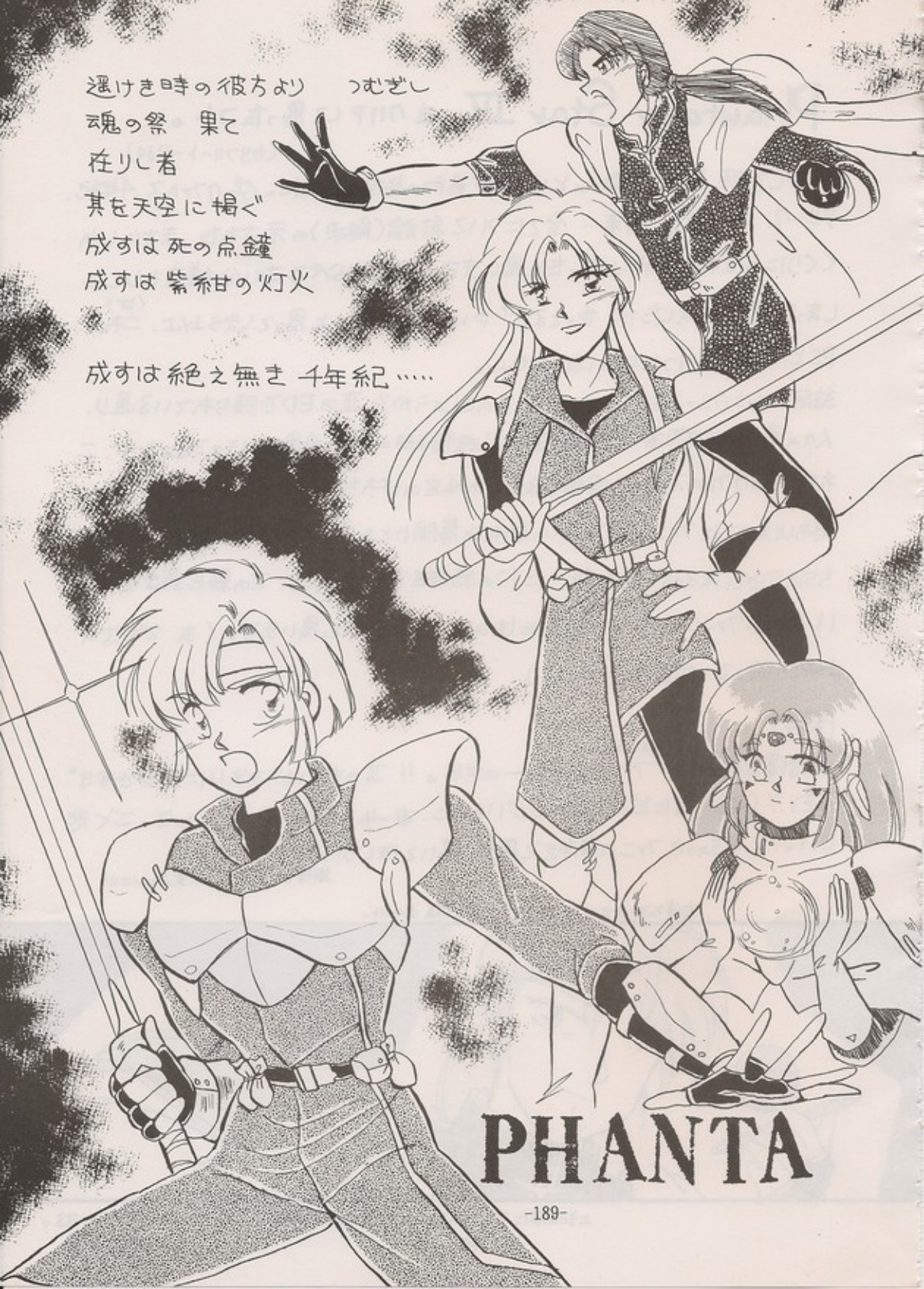
在りに着

其を天空に掲ぐ

成すは 死の点鐘

成すは 紫糸甘の灯火

成すは 絶え無き 千年紀……



PHANTA

# Phantasy Star IV を711Pに思ったこと。

(カス711-1-700)

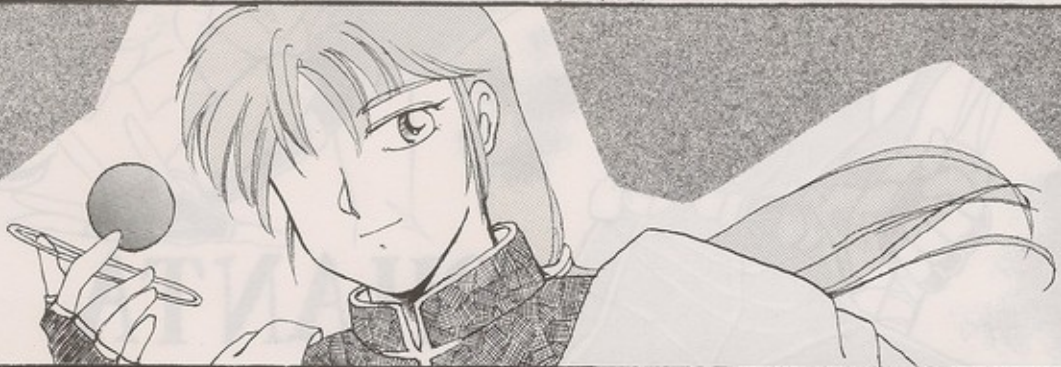
クリアした時「終わったな…」というのが最初の気持ちでした。ダー711P、4年、リツ、ネイ、勇者…全てについて結論(解決)の示された。まさにしめくりにはおもしろいゲームだったと思います。Iとくらべてずいぶん様変わりしてしまいましたが、やっぱり「やっぱりPSね。」と思ってしまう以上、<sup>(四)</sup>これもPSという物語の1つにちがひありません。

結局「ファンタジースター」とは何だったのでしょうか? IIIのEDで語られている通り、人々の幸せをはばむ者の願い。言わば「理想郷の様な世界をいうのでしょうか」。これを、ダー711P(そして<sup>①</sup>②<sup>③</sup>)の4年のがれた世界と解釈すれば、IVの終りはまさにファンタジースターの新たな幕開けとも言えるでしょう。続編の話もちらちら出ていますが、「4年」に1つの結末を設けた以上、その影を引かずにはいられない。新しいファンタジースター物語を生み出して欲しいと思います。(あ、でもIの以前の話ってのも面白いかな。)

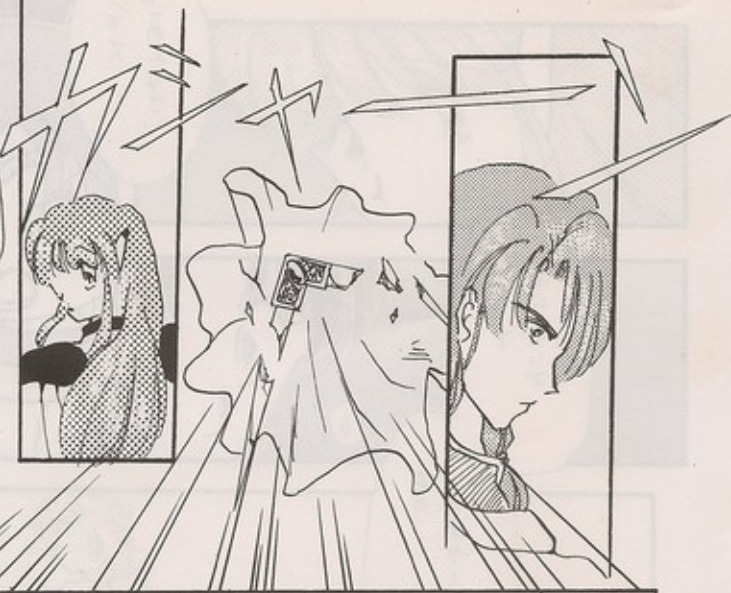
## 余談

徳間書店発行の<sup>おぼくは</sup>「ファンタジースターの世界」!! IIIの扱いがあまりにもひどすぎるぞ!! (怒) IIIにだって大ファンがいるのに、あーカー固に書かれるとすごく悲しい。もーちょっとファンの事考えて原稿書いてほしいです!!  
期待して買ったのに…買ったのに!!

安直ではありませんが IIIファンの 西三頼 めぐみ。



上記の本にあたり、リツ→スレイというより  $\frac{107+711}{2}$  →スレイのよーな方がある。あの性格は。



# 彼女を忘れない

BY 著海 琴子



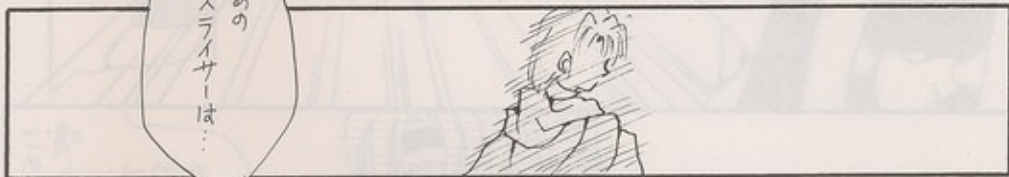
ニエス  
ごめんなさい



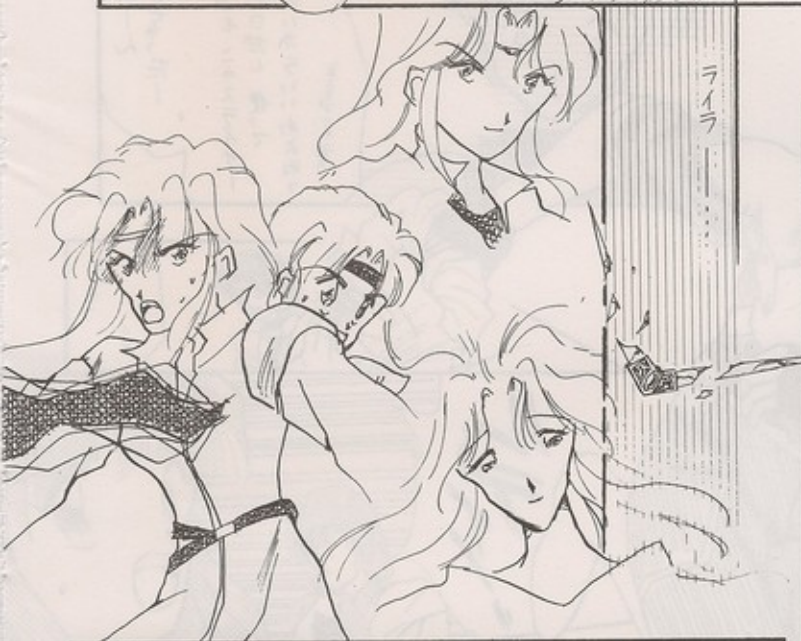
ルティを  
怒らないうで



ちよつと  
あなた  
悪モ  
ワケ!?  
なによー  
あたし  
謝ったわよ!?  
な



あの  
スライサーは...

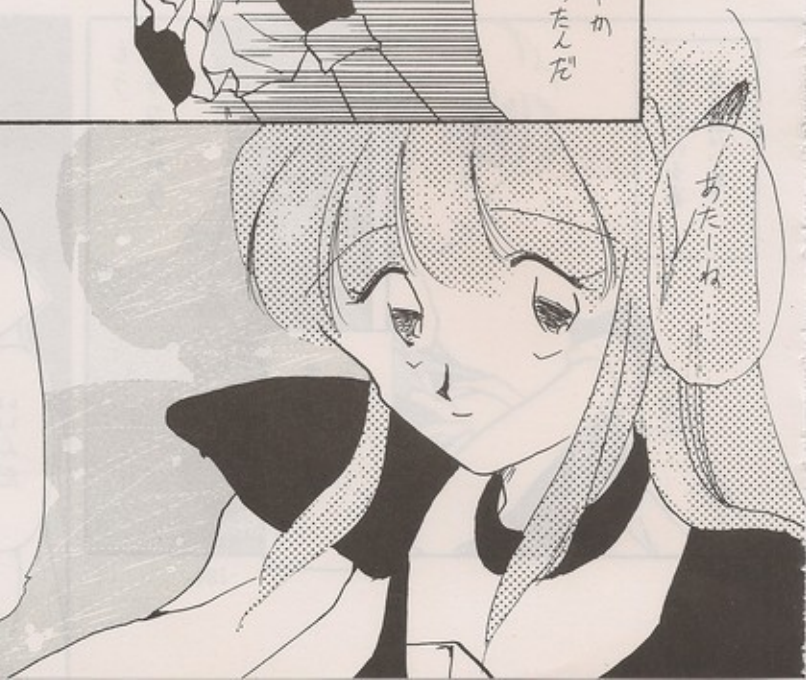
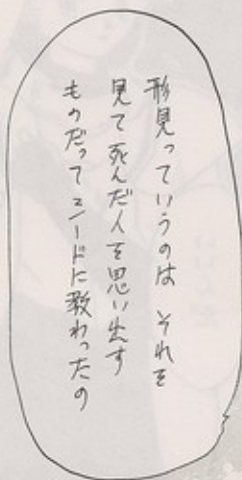
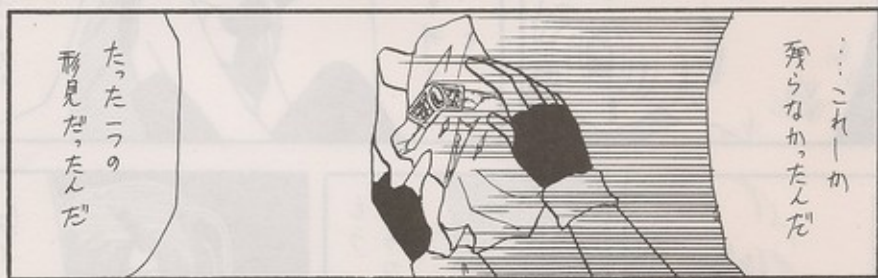
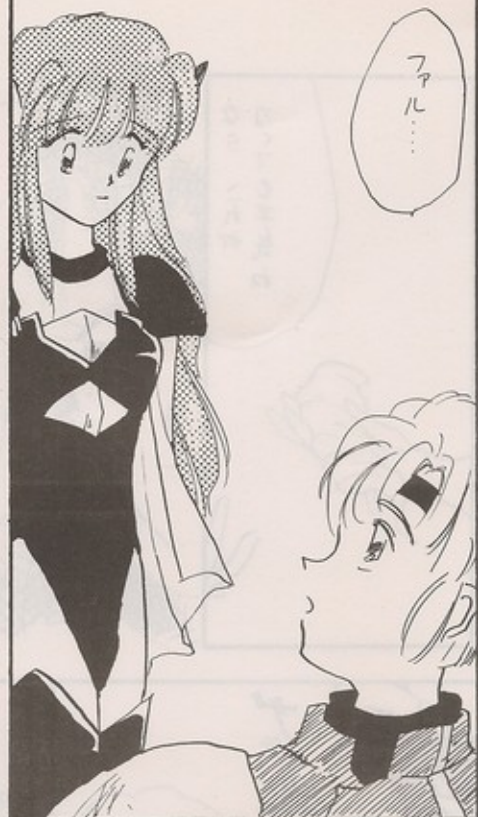
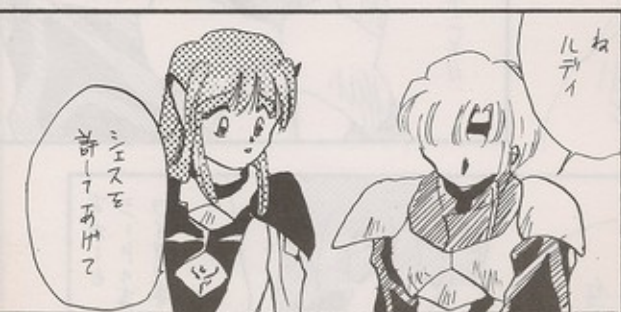


ライラ



「いつまで  
ウジウジ  
してらんたい！」





ルディは 形見ゆ  
なかつたら ライラのこ  
覚えていられない？

そんなこと!!

なら これが  
なくても平気ね

ザッ  
ッ  
ッ

何とも持ッて  
なくとも

あたしも  
ミッドウ  
ライラの事 忘れ  
ない

覚えて  
いる事  
忘れ  
ない事

もう  
いら  
ない  
から

大切な  
形見  
は  
ない

……ごめん  
なさい  
ルディ……

いいんだ



あの女性と  
——

スレイザあ  
へはか



これはスレイザの  
字だぞ

……  
スレ……

まふっぎれた  
みたいだな

けどよ、お前ウニと  
忘れるわけじゃ  
ねーんだぜ？

スレイザ  
遅いぞ！

悪イ

いや……ちんこ  
悪か、たな

俺もあいつも……

何だ  
今は  
幻聴  
か!?

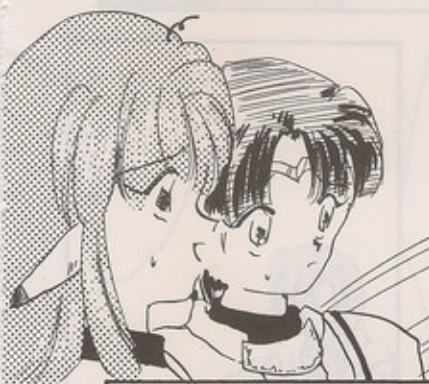
は!  
!?



ほほう そういうお前こそ  
その短かり足で、この俺り  
ハースに付いてこれるか？



じじいのスライにヤ  
俺達若者のスピードは  
つらかっただろ？



自分<sup>うん</sup>に厳しくて  
他人に厳しくて  
お金に厳しくて...

ルティ

きこっ



きつと  
忘れぬい

命をかけて  
守ってくれた  
あの人のことを



立ち入るようですが  
ライラという方はどんな  
人物だったのですか？

けれど

誰よりも強くて  
優しい女性だった

彼女を忘れない——



Human  
Mind

-2nd-

Strength

-1st-

Unknown  
Power

(Change?) -3rd-

Newman

- FAL -

94'71 西澤水

◆ 不思議なほけ by なせけん

ポケットを  
たたくと

報酬金が  
ふとっつ

はいっ地下室  
までの00メタ  
です。



バースグレー  
まで300メタね？

ほけの結  
増資金か...

スベニ  
云かない

もふとつたたくと  
報酬金がスる。



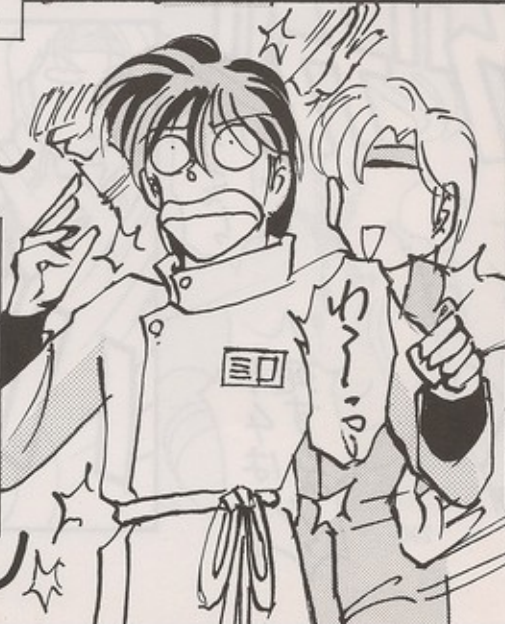
こーんな  
ポケットが

ふーん



あたらほしい。

ばし  
ばし



なせけん頭もぶるデ。

だめいやらしくら  
ルツ殿の頼みで  
もそれだけか...

イクリフストー4  
を借してほしいとマ...

イクリフストー4 せいのけい

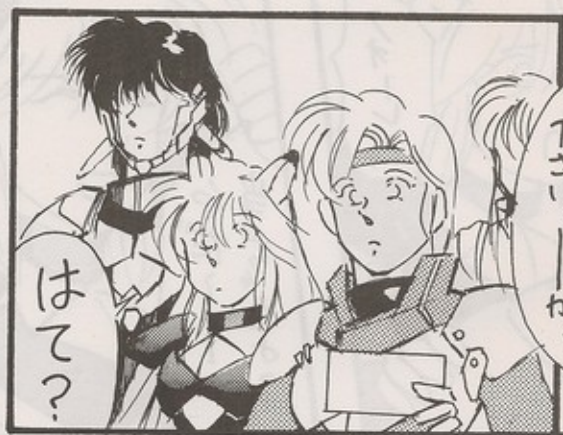
けーち

ドカカカ

ファイアー

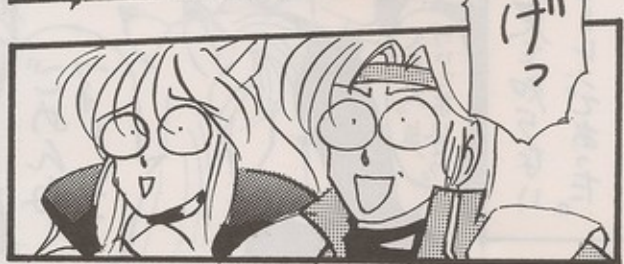
うきまー

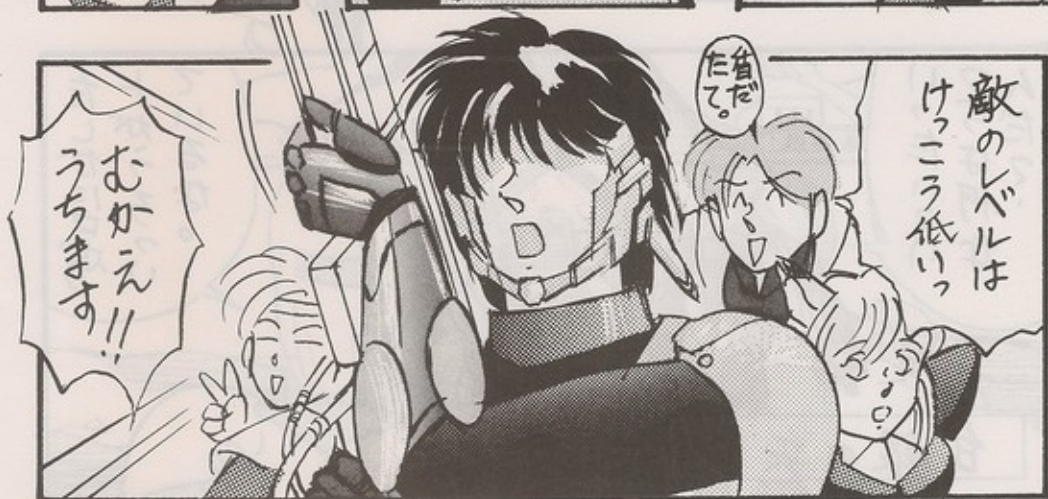
ケ4は  
死すのみ!!



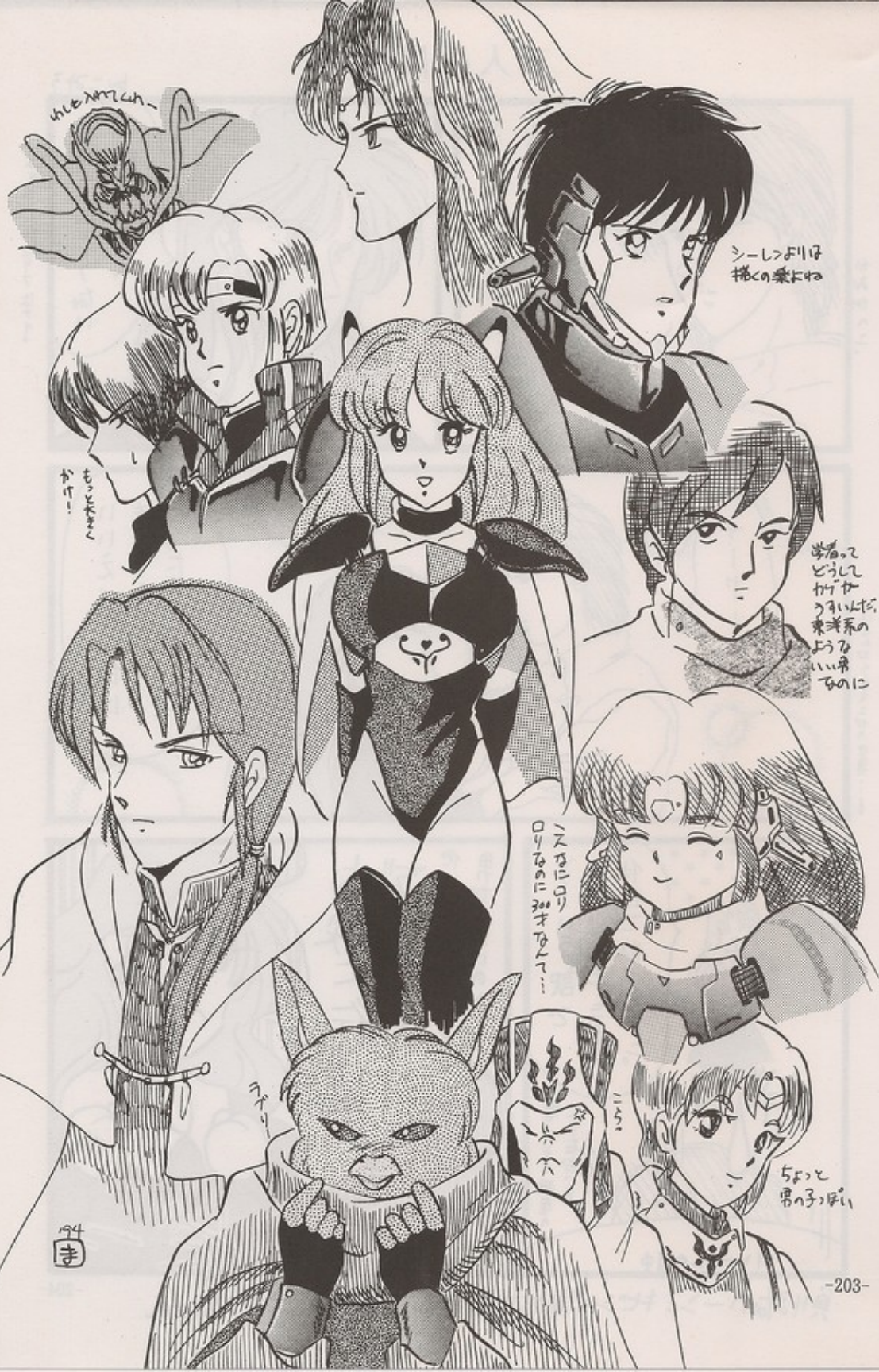
「村人が不安がる  
ので何とかして  
下さい。ーか。」

村の周りに変な  
機械がうろつ  
て困っています。」









hito mizu

シーシよひは  
掃くの業よね

学術  
どうして  
かがか  
うれいば  
東洋系  
のよう  
いっ  
女の

スナにロリ  
ロリなのに30才なん...

アキコ

5とと  
男の子のせい

94  
寺

# 二人の関係

byニミろ

山本さほはこんなセリフはナイ。

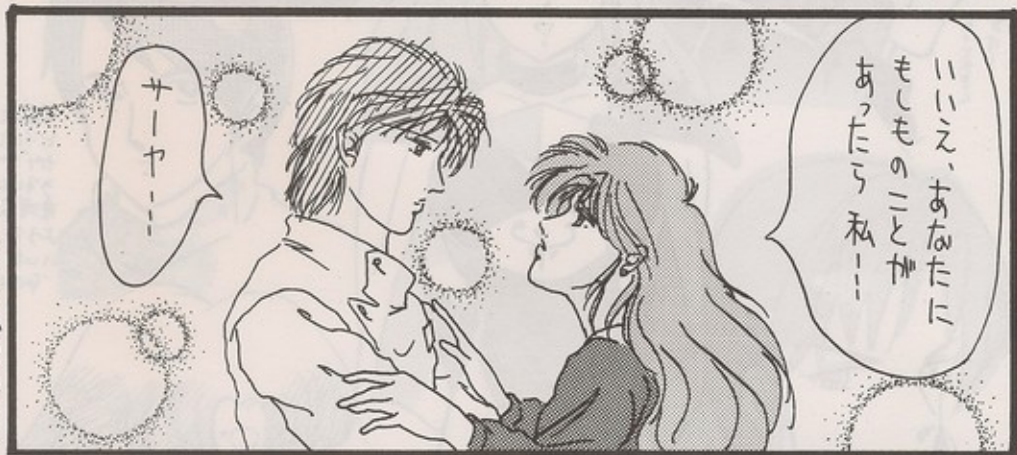


無理をなすんなー  
ごね・ハーニ。



そんなに心配しなくても  
大丈夫だよ。

かみまろ



いいえ、あなたに  
もしものことか  
あったら私---

サーヤ---

ほんとんりやまごの世帯主...



お嫁に行けない  
ぢやないの...  
他に年齢のフリー...  
用かいなのよ!!



そーいう訳で  
くりくりもヒメを  
付けごね、ハーニ。

僕ごその程度の  
存在だよ  
うか...

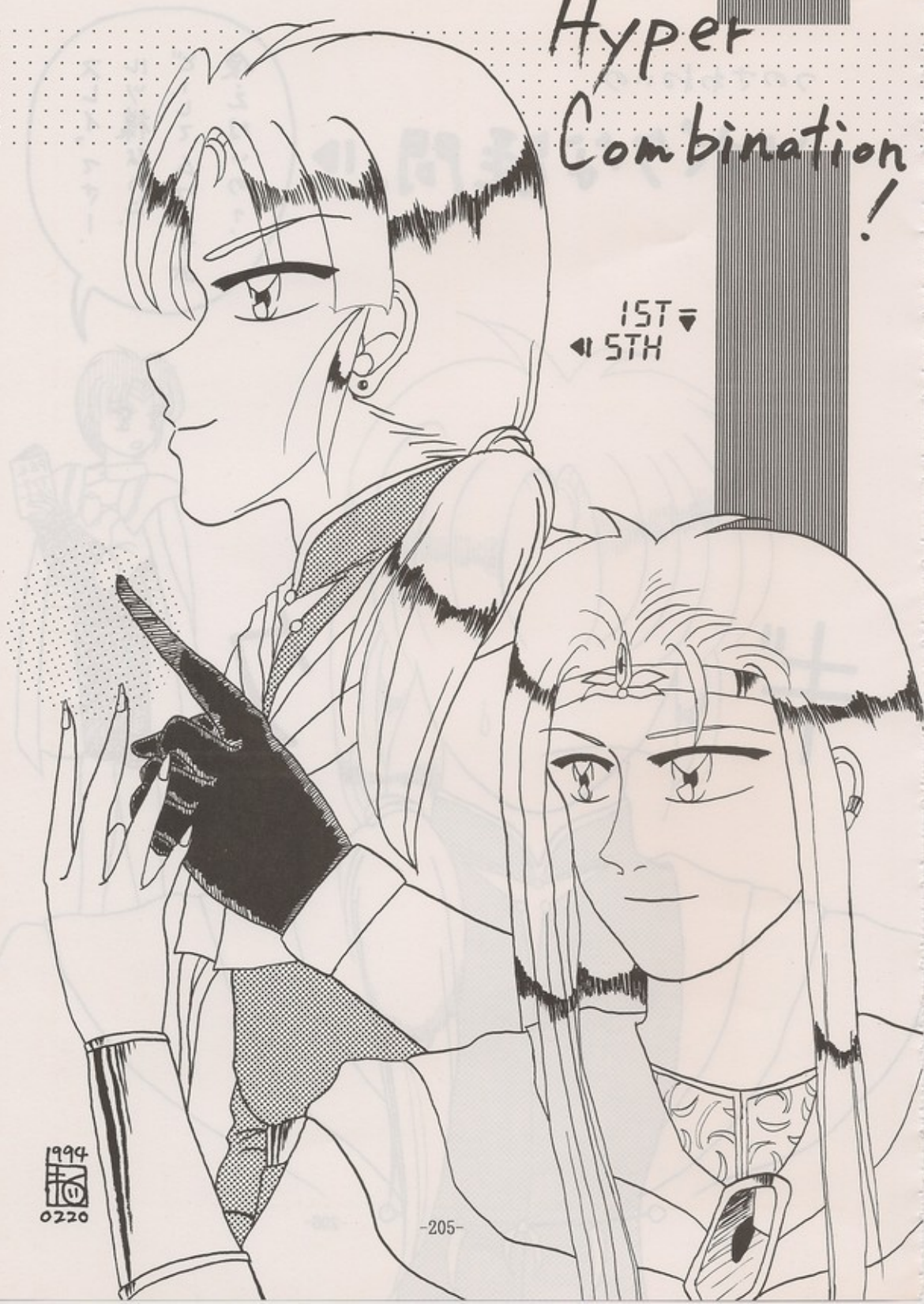
ハーニの昔中

ハーニの足

負けなハーニ! キブシイ新婚生活かまってるゾ(笑)。←ウイ。たぶん。

# Hyper Combination!

1ST ▾  
◀ 5TH



つのさわねいの

# ソボクな疑問。!

スレイ、マサー、  
ルツ様なのに、  
どーしてムワラが  
使えないの？

ギ

ク

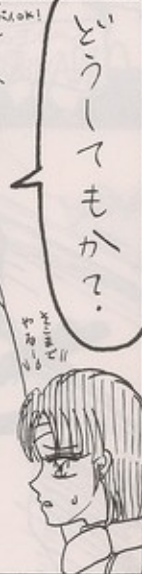


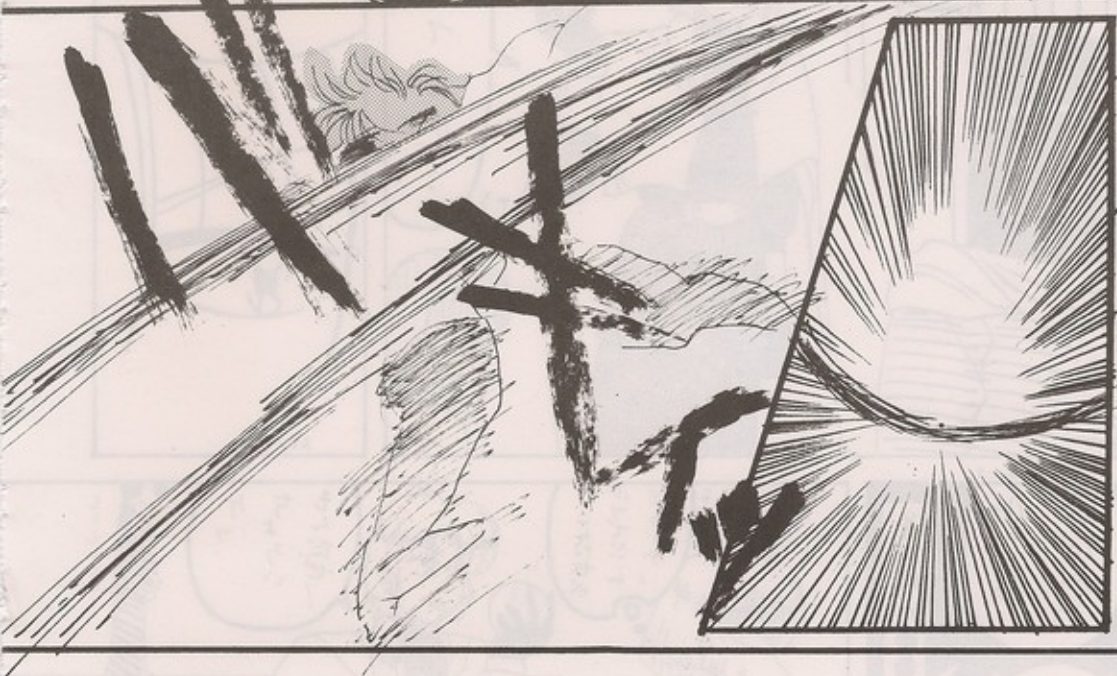
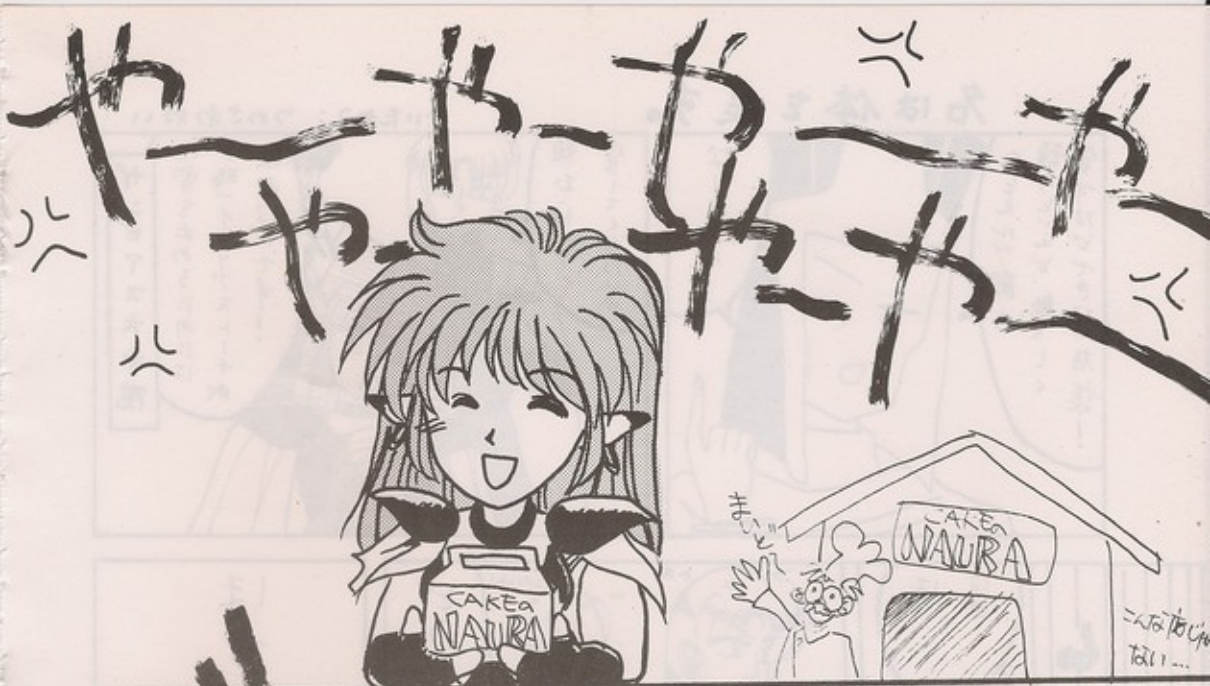
名は体を表す。

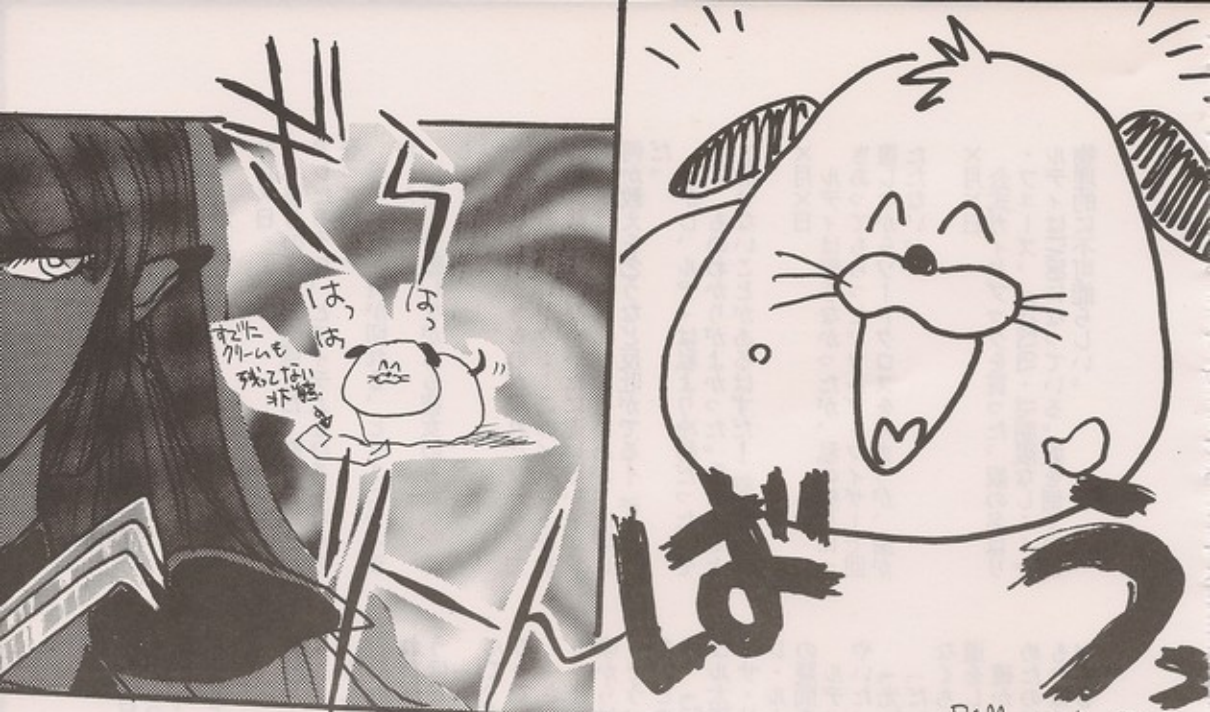
かいたやつ： つのさわねい

ガンビース大寺院

吹雪も止めるためには  
(中略)イクリアストーナ成  
必要なんです！

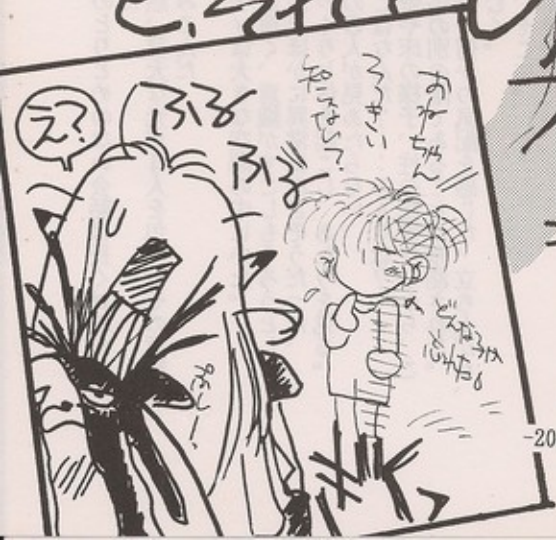






BGM. 犬の吠え声

この瞬間、ファルは2つの心も  
 共に分裂してしまった!...どう  
 憎悪に燃えろ、ファルファースト  
 と、それでも犬を憎めない  
 ファルセカンドに!!!



次回、ファルファーストの  
 犬の報復の旅が  
 始まる! 包う御期待!!

(大ウソ!!)

もうバカだよ BY 6ch-きま (♀)

# 偽PS・愚者の幻想

## プロローグ

×月×日

「怒りの塔」を発見した。怒りといえはアレだろうな、とアイテムをひろいながら登ってゆく。

不意にBGMが切れる、とそこにライラがいた。

悲劇を予感しながらも彼女のもとへ、そして……

光の一族らしきものが現れた。怒りを力に変えるテクニク……このイベントがなければ誘いとびついたに違いない。

いまは違う。こんなおもいがつた奴に何か教えを乞うなど反吐がでる！ Noを選んだ。

しかし、ルティは私より冷静だった。そして、ものわかりがよかった。許せることと許せないことがあるはずだ！ 怒れ！

×月×日

ルティは怒らなかつたが、私の怒りにつきあってもらった。ソルアトマイザーで回復しながらソードクロスをみまうが、歯がたたない。

×月×日

公式ガイドブックを買った。奴の名はリ・フェース。HP32767・TP制限なし……。ルティは1089になっている。奴を倒すのは物理的に不可能らしい。

×月×日

起こってしまったことは変えようがない。しかし、何かをせずにはいられない。なかば妄想じみた願望が私をかちたてる……

1.

4人は塔の階段を登っていた。

初めてこの星におりたつた頃でござらされた闇の手のものを、余裕をもってあしらうほどに彼らは成長していた。

「エルシディオオンがないと門前払いだなんて、ずいぶん思わせぶりだな……何があつていうんだ？」ルティが問うた。

「さあな？」そっけなくスレイが答える。もつとも、「深遠なる闇」の存在を知った頃からはルツの知識もあまり役にたたない。

そう、さまざまなることをこの旅で知った。身内との死別、仲間との出会い、人々の生活、『闇』の恐怖、英雄たちの思い、アルゴル太陽系の成り立ち……

サ・リユース、テ・ヴァーズとの闘い、レ・ルーフとの対話を経て、ルティは一つの疑問を抱いた。

「光」は封印される必要はないのか？

「だいたい、すぐにでもモタバアへ飛はなくちゃならぬのに、おまえがこんな寄り道をしたがつたんだらうが」

確かに、この「怒りの塔」に寄るのを決めたのはルティだった。しかし、スレイにもおぼろげにわかつていた。ここには何かがある。

そのとりとめのない会話は長くは続かなかった。突然、莫大な光が4人を包み、その意識をのみこんだ。

ルティは大きな空間の中にいた。

頭が重く、意識がすこしもうろろうとしているが、ほかに異常はなさそうだった。

ゆっくりと体を起こし、あたりを見る。ほかの3人が見えたららない。

「ここはなんだ？……みんなは？」

石壁や床の様子、柱の配置などから、ここは塔の別の階であることが推測された。刹那、何かの気配を感じた。立ち上がり、ふりむく。

と、そこに。

ライラがいた。

思考が凍りつくのをルティは感じた。にも関わらず、立ちすくんでいる自分を認識していた。

何か、ライラに声をかけなくてはならない。かろうじて、それだけを考えて。

「ラ……」

一歩、足を踏み出す。と、エルシディオオンと鞘が音をたて、思考が一瞬のうちに動きたした。体にしみついたむだのない動きでバックステップし、ライラと距離をおく。

「嘘だ！」

剣に手をかけ、一気に抜く。

「ライラは……この中だ！」鞘を投げつけて、「なんのつもりだ？ 答えろ！」

ブン！  
ライラの腕がうなりをあげた。力線が絶妙の角度でルティをおそう。が、その撃ち込みはかつての稽古でいやというほど味わったそれとまったく同じだった。ルティは





突然エルシディオンの柄がなり、白く輝く霧が噴きあがった。

「?!…エルシディオンが?!…」  
ルディはなすすべもなくそれを見あげていた。

霧はひとかたまりになり、噴出がおさまる頃には一つの形になっていた。

おぼろな光のなかに、ライラの姿がうかびあがった。

「また幻か?! もう俺には…」  
ライラはしずかにルディを見つめている。

なにもかもを受け入れるような眼差した。ルディは、怒りがやわらいでいくのを感じた。

「……」  
剣のきつきさが、じよじよに下がっていく。

「…ライラ…」

意を決したようにライラが口をひらいた。かつての偉大なる守り人の列に名をつらね、神々しいまでに大きな存在となった彼女には、そのためらいは似つかわしくなかった。

「ルディ、さっきのね、幻じゃなかったんだ…あたし自身だったんだよ」

「! そんな…ライラ、なぜだ?! なぜ…」

「ごめん、ルディ…でも」

「?!」

気がつくと、ライラは別人だった。テルミで、エスパーの館でみたあの像、エルシディオンをはじめて手にとった瞬間に流れこんできたイメージの本人だ。しかし、いつか聞いたとおり、どんな像もこの美しさ、優しさを写しとることはできないだろう。

「『闇』との戦いでは何が起こるかわかりません…彼らは利用できるものは何でも利用します、そう、人の心さえも…」  
と、アリサは別人だった。いや、同一なのか、区別することが無意味なのか。

青い髪、青い服に白い鎧をつけた、どこにもなくアリサの面影が見える青年だった。やはりエルシディオンを手にとったときから、ルディは彼を知っていた。

「だからきみを試す必要があった、怒っても怒らざるまねないか、悲しんでも悲しみにとらわれないか…」

ユースは別人だった。ユースの妹、妹以上の人、人ならざる人。そして彼女はファルにも似ている。

「でも、あなたは感情に流されなかった武器となるでしょう」

「しかし、僕がきみの心をけがした罪はまぬがれぬ、さあ、いかようにでも罰したまえ」

ルディは沈黙した。

「はらわして、顔をあげ、心身の緊張を解いた。」

「もう…いいんです、あなたたちの試練がなかったら、奴らには…勝てなかったと思います」

「そうか…いずれにせよ封印はすでに解かれた、僕はじきにその役目を終えよう」

「?!」

「でも、俺はまだ禁断の技を知らない!」

「きみがライラ殿を斬ったときの…」

ドクン。

リ・フェーズが脈動した。発する光がその明るさを増してゆく。

「僕を倒さんとして剣をとったときの心のたかまわりを憶えておろう? それが…メギドだ!」

ドンドンドンドン。  
脈動が耳を聳するほどになった。

「では…さらばだ!」  
光が、爆発した。

「メギドが封印されていたよ」

「メギド…そうか」

「試練を受けてきた」言葉を切る。「…ライラにあった」

3人が絶句した。

スレイが眉をひそめていった。「…それは…幻影か何かか?」

「いや、本物だよ」エルシディオンを軽くあげてルディはいった。

「ライラさん…何か言ってた?」ファルが問う。

ルディの頭のなかにさまざまなおもひ出された。ルディはしばらく沈黙した。やがて、にっこりと笑いながら答えた。

「卒業だつてさ」

ルディの笑みはファルの胸をうった。少

し寂しく、少し苦みがあったが、それにも関わらず最高の笑顔だった。笑顔が彼を大人びてみせていた。

「はなはだ論理的でないのですが……」  
フォーレンがためらいがちに言った。

「ルディ、あなたは……確かに何かが変わったように見うけられます」

「じつはな、あのあと、俺たちが気がつくと光に包まれていてな、声が聞こえてきたんだ。『いかなる窮地に陥ろうとも、ルディ・アシュレがいるかぎり案ずることはありません』てな」

スレイは、その声の主についてか、物思いにふける表情だった。

「よかった……本当にルディが無事で」  
ファルが笑った。

フォーレンもほほえんだ。「ルディ、いきましよう、我々は必ず勝利します」

スレイが言う。「よし……いくか？」

「……いこう、みんな！」

## エピソード

光は善ではなく、ただかつての勝者であるに過ぎない。千年紀は、光・闇両者のアルゴルへの干渉を断つことで終わる。よって、私の千年紀はまだまだ終わっていない。

(偽PS・愚者の幻想 終)



-AW

1960

.09.29 -

T. NAKAGAWA  
1994.5.25







ねえ、ルツ！  
最終聖戦の話  
をしてよ！

困ったなあ……

ダメなの？  
暇だよあ

まだ僕には

真実を語ることは  
できないんだ。





# ルイ伝承

< 穏やかな時・・・ >

BY. SEKI SUGIYAMA

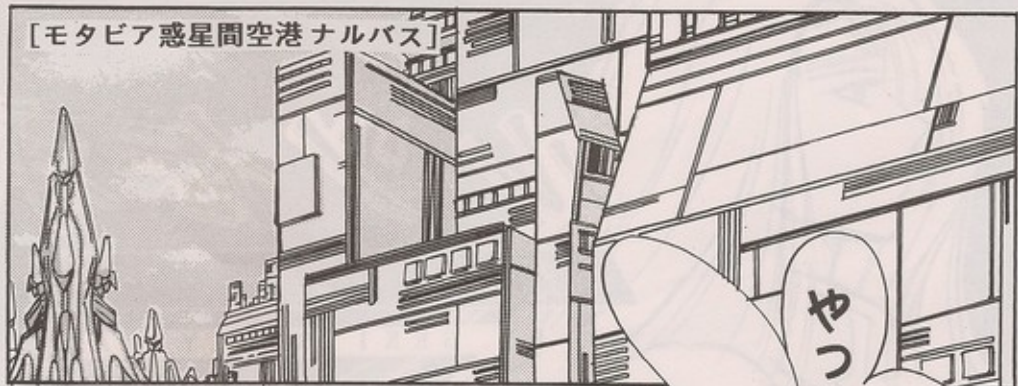
でも……

それと同時に

「僕」という人間は……

でも、いづれ  
『エルシディオ』  
を継承するルイには、  
話さなければなら  
ないと思っっている……

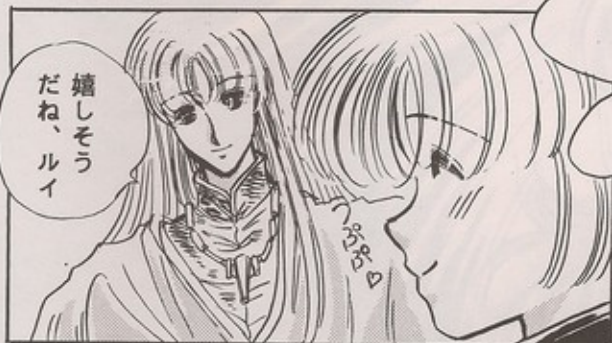
[モタビア惑星間空港ナルバス]



やっほーい!

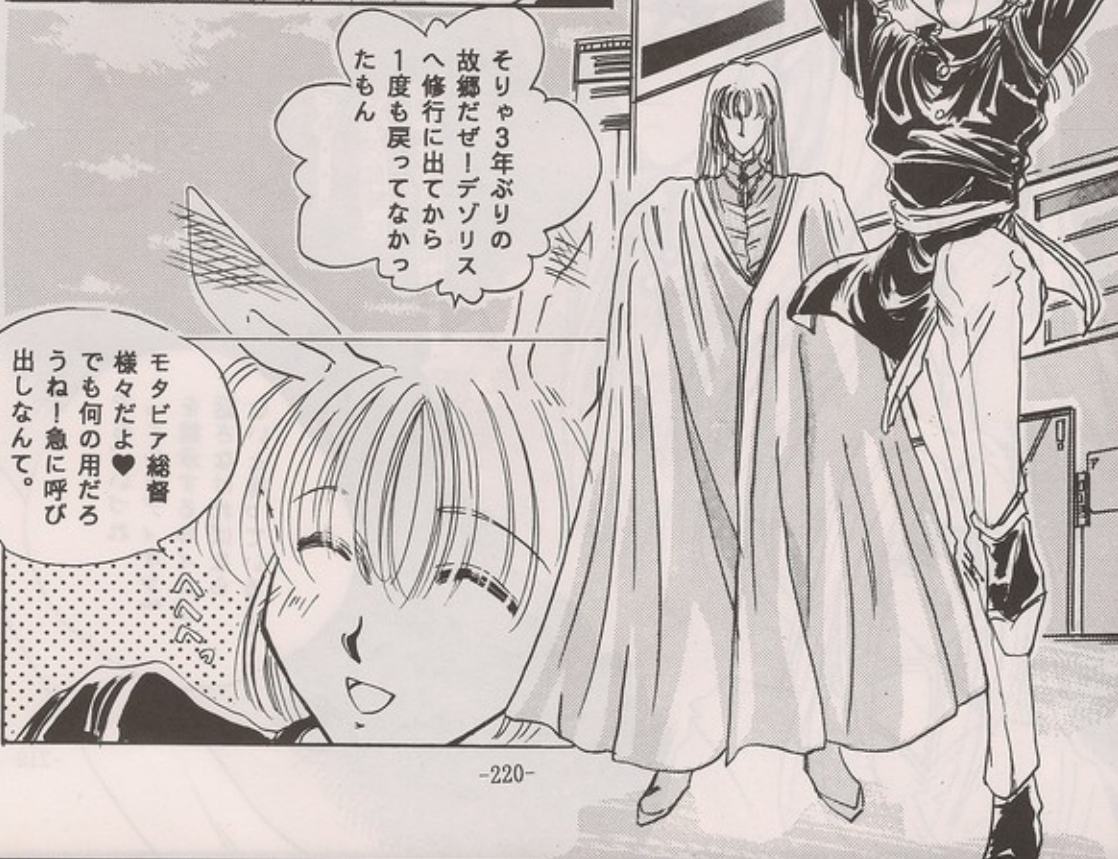
モタビア到着!

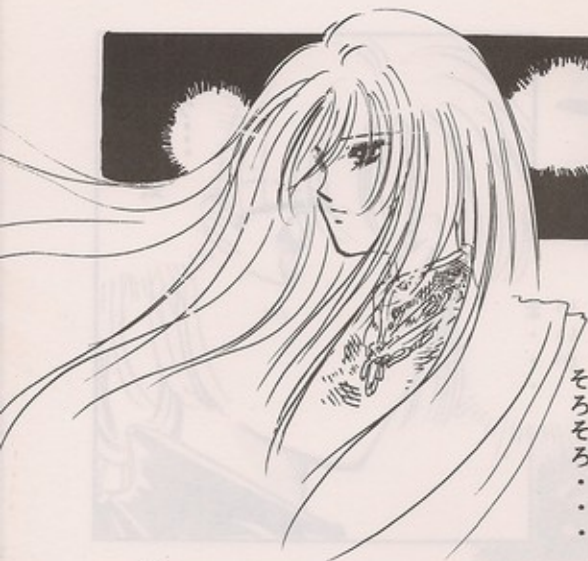
嬉しそう  
だね、ルイ



そりゃ3年ぶりの  
故郷だぜ！デソリス  
へ修行に出てから  
1度も戻ってなかつ  
たもん

モタビア総督  
様々だよ♥  
でも何の用だろ  
うね！急に呼び  
出しなんて。





そろそろ・・・

潮時かもな・・・



そうかルイが  
僕のもとに来てから  
もう3年たったのか・・・

なつみ →  
うき  
うき



そうだルイ!

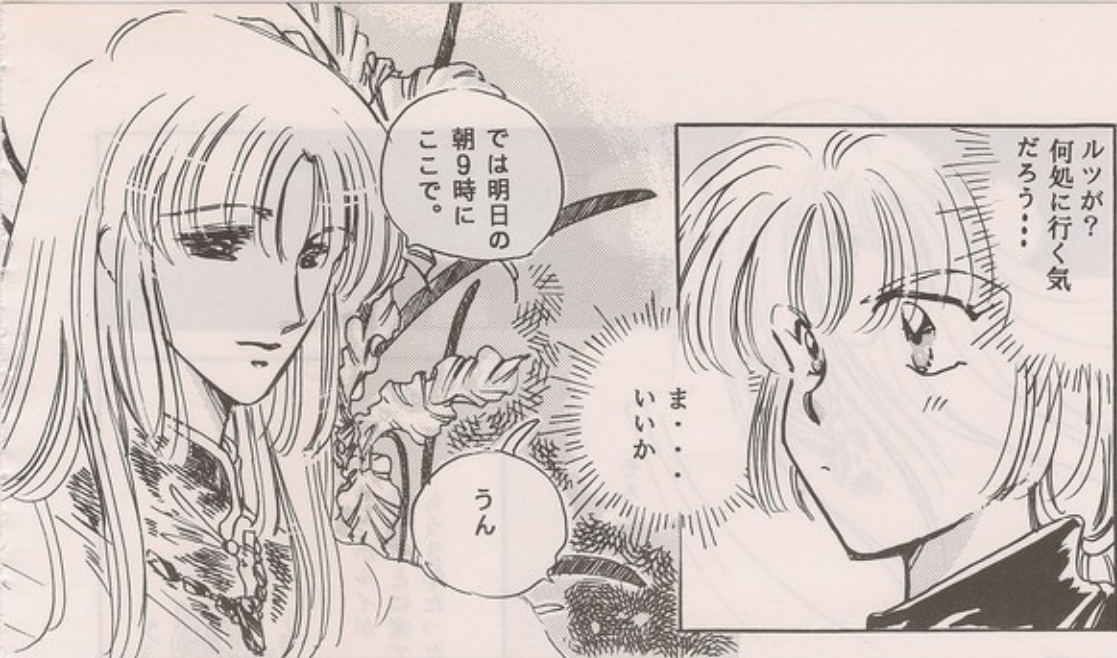
総督の所に行く  
前に里帰りして  
来たらどうだい?



ああ

僕もちょっと  
行く所がある  
ので・・・

えっっ  
いいの?



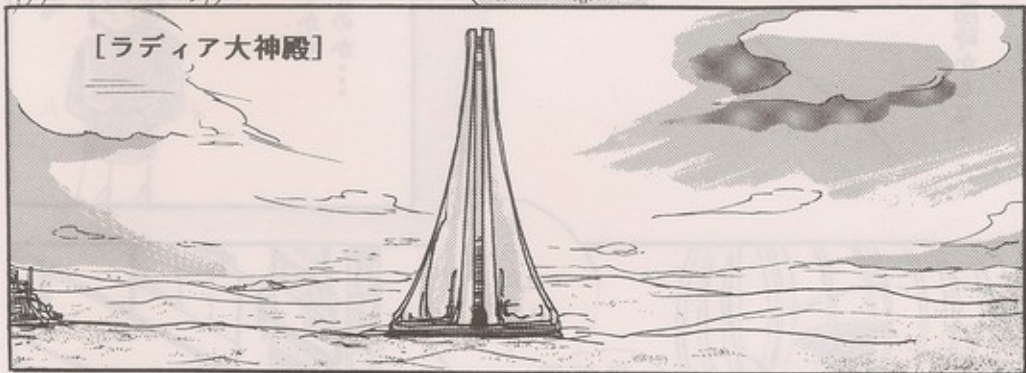
ルツが？  
何処に行く気  
だろう…

では明日の  
朝9時に  
ここで。

ま…  
いいか

うん

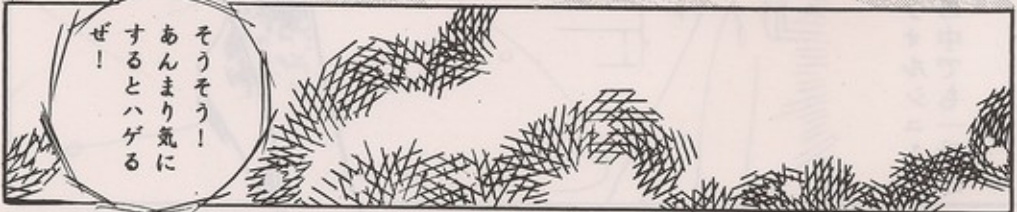
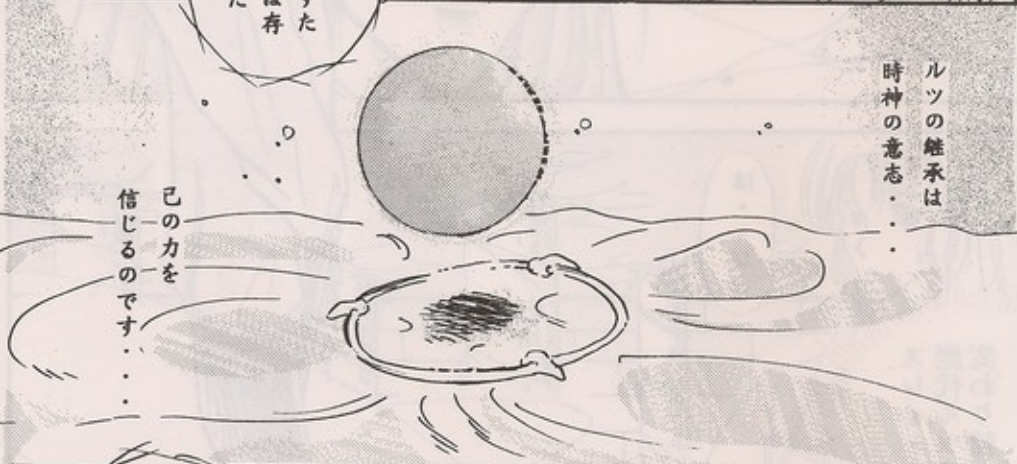
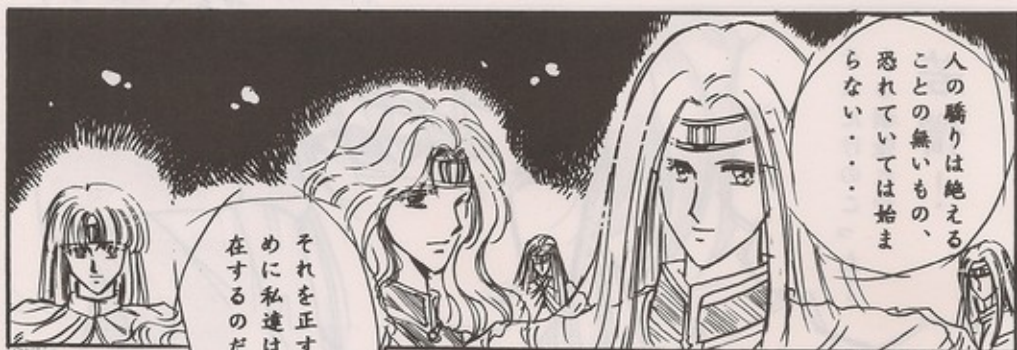
[ラディア大神殿]

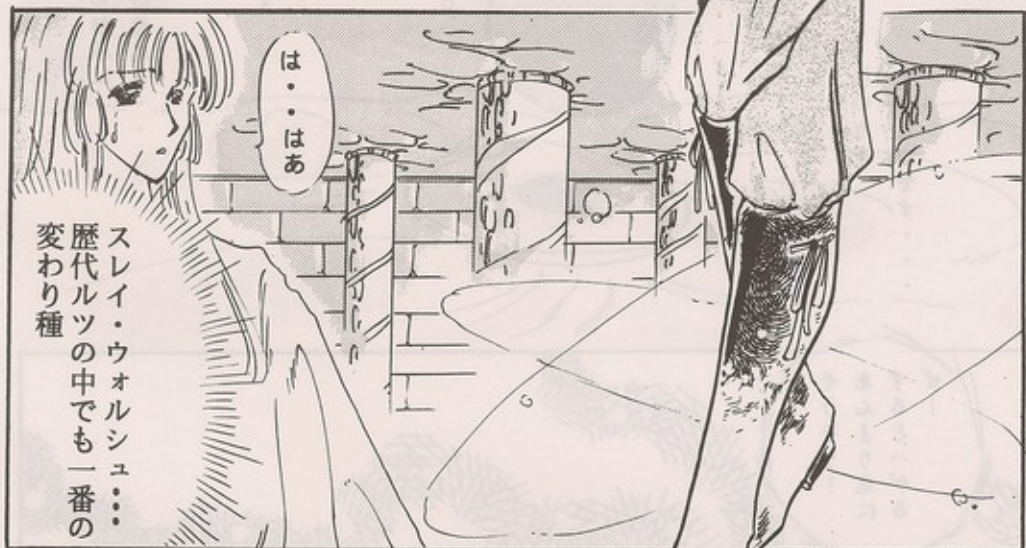
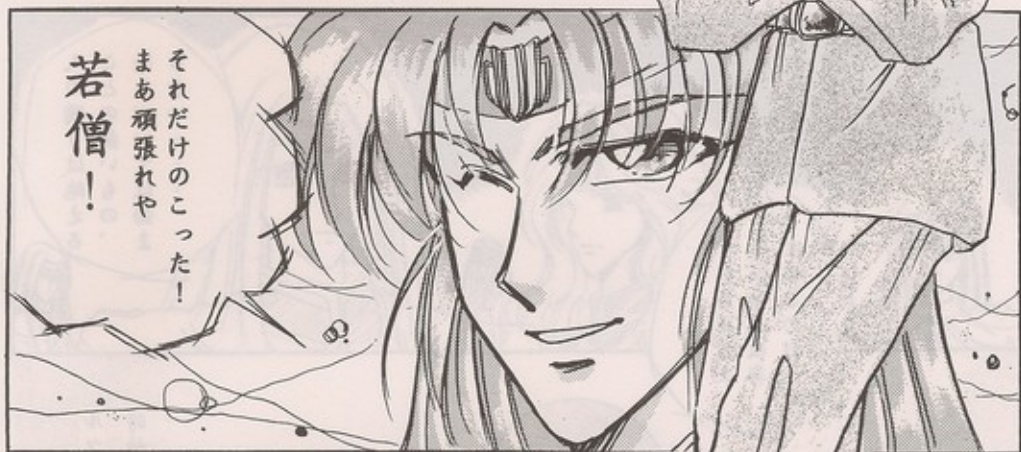


五代目、六代目の御力  
によりこの星も300年の  
間にここまで発展復興  
をとげました

もじ同じ過ちが  
起きた時…

ですが僕は  
この先が不  
安でなりま  
せん







行くと  
するか……

僕は少し  
誤解していた  
ようだ……

ルツ継承とは  
それによって  
自己を失うの  
ではなく

すべての歴史  
を受け入れ……

そして「たたかう」  
のではなく

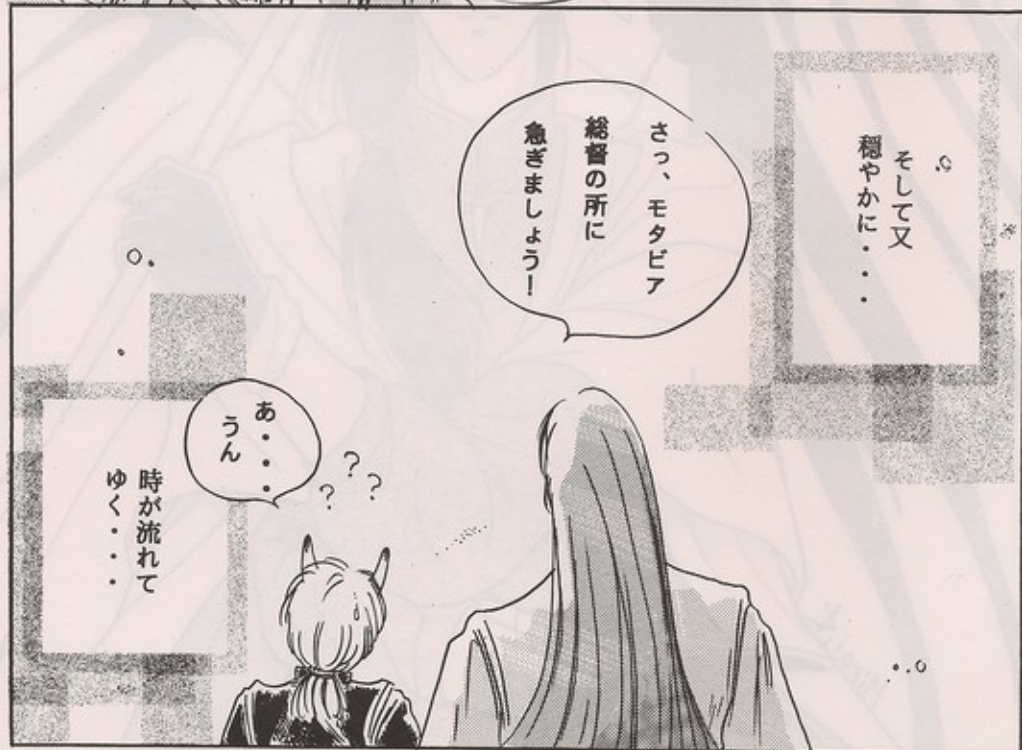
見守ってゆくこと  
なのですね……

この星々の行く末を

ルツ遅れ  
て御免!

ルイ!  
トロトロ  
すんな!

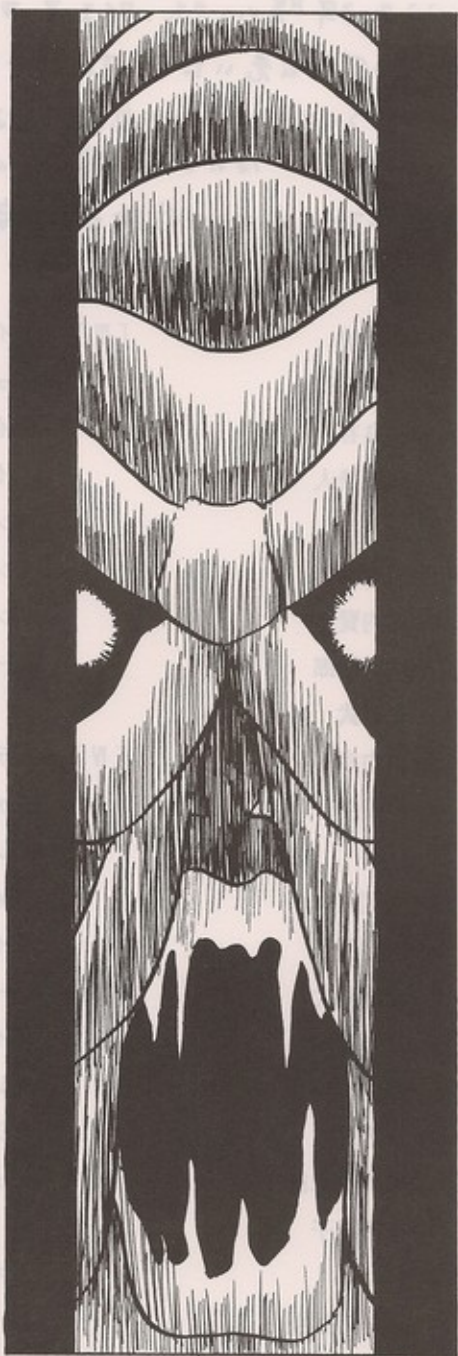






Mirait

バトルロイヤル



# 俺の考えたキャストینگを見てくれ！(0)

はじめましてオ こんにちは、つのさわわいんです。↑えらい高飛車で女らしからぬ  
タイトルですが、ここ2-3年暖めてきた、PS1・II・IIIのメインキャラ+αとPSIIIの  
一部のキャラのキャストینگを公表いたします。いかならものでしょうか、IIIが  
少なくてごめんねさい。つのさわはアニメを見ない奴なんで、平がかりはセッソ  
CDドラマかCDゲームが強者のほうです。皆様の反応を知りたいので、  
意見etc. ありましたら、インフォコーナーの住所までお寄せ下さい。通販もして頂けたら尚幸せぬ(=5)

[ I ] アリサ …久川綾  
ミャウ …林原めぐみ  
タイロン …屋良有作  
ルツ …塩沢兼人

ネロ …松本保典  
ネキセ …堀内賢雄  
総督 …納屋悟郎

ルベノ博士…青野武  
タジム …宮内幸平  
ラシーク …野田圭一

[ II ] ユーシス …草尾毅  
ネイ …水谷優子  
ルドガー …銀河万丈  
アンヌ …日下部かおり  
ヒューイ …井上和彦  
アーミア …折笠愛  
カインズ …古川登志雄  
シルカ …皆口裕子

ネイ・F …川村万梨亜

[ III ] ケイン …山口勝平  
ミュー …島本須美  
ライル …神谷明  
アイン …難波圭一  
ラン …かないみか  
リン …篠原恵美  
ダン …千葉繁  
ルーン …速水奨

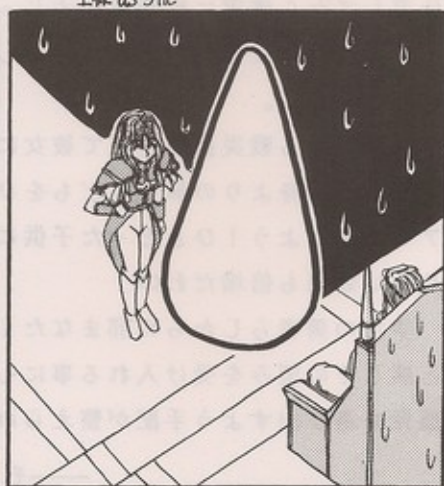
[ IV ] ルディ …佐々木望  
ファル …三石琴乃  
スレイ …菊池正美  
フォーレン…島田敏  
ライラ …鶴ひろみ  
ハーン …緑川光  
バイク …関俊彦  
フレナ …国府田マリ子  
ラジャ …永井一郎  
シェス …日高のり子

ジオ …堀川亮  
レ・ルーフ…佐久間レイ



勇者 as 5/14

王様 as 5/14





わたし

子供を  
育てます♡



by. 朱雀

一人の少女が運命に導かれて勇者となり、魔王を討ち果たした。

救国の英雄に、王は地位と栄職で報いようとしたが少女はこれを辞退した。

「ただでさえ国中のどんな男より強いってウワサされてんのにそんなイカツイ仕事してたら確実に婚期逃がすじゃない！」

—そう、魔王より強い彼女はいつしか女性としての扱いを受ける事が無くなっていったのである。

街に溢れる戦災孤児を見て彼女には思いついた事があった。

「そうだ、身よりの無いこどもをひきとって母性愛溢れる心優しい女性の一面をアピールしよう！ひきとった子供にも私がどんなに女らしく優しいかを街で噂させれば効果も倍増だわ♡」

少女の勇者らしからぬ邪まなたくらみに気付かぬ王は、勇者らしい気高い望みと感じその望みを受け入れる事にした。王の命により勇者の養い子にふさわしい孤児を選び出すよう手配が整えられる事となった。

——そして数日後、彼女の邸にやって来たのは…

# 見るせらに

# 生

# 意気

オレは  
ユース  
10才だ

# そーな

# ガキ

将来の夢は  
王女の婿に  
なつて  
逆玉  
することさ



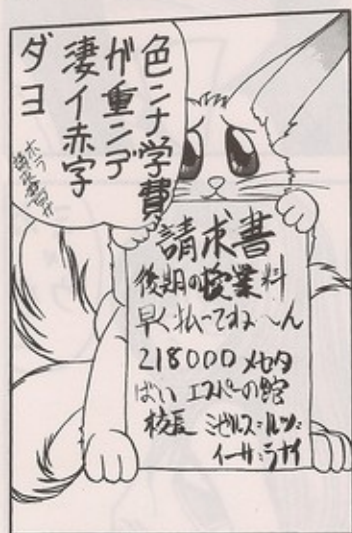


こうして  
勇者の子育て  
が始まった  
のだが



流石に城からの  
推薦があっ  
ただけあって  
少年は

剣に魔法に  
その豊かな  
才能を開花  
させていった



色ニナ学費  
が重ニテ  
凄イ赤字  
ダヨ

書料  
請求書  
後期の授業料  
早く払ってねん  
218000円  
はい 工場の学  
校長 池田ルウ  
イサヲ



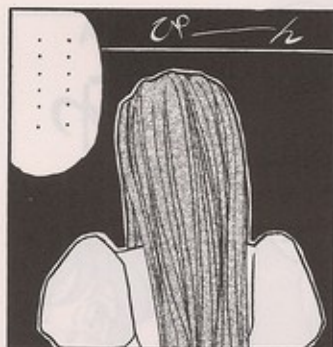
でもま  
あれなら  
本当に姫の  
ハートを  
射止めら  
れるかも

アリサーニンナ  
ジヤナル場合



あー  
ありや凄いわ





そんなこんなで8年が経ち  
運命の日がやってきた



ざわ  
ざわ

剣の天才にして  
このルックス

天に二物も三物も  
与えられたオレに  
敵は無い！

更におやしい  
宿屋で研いた  
魅力で王女も  
イチコロだぜ！！！！

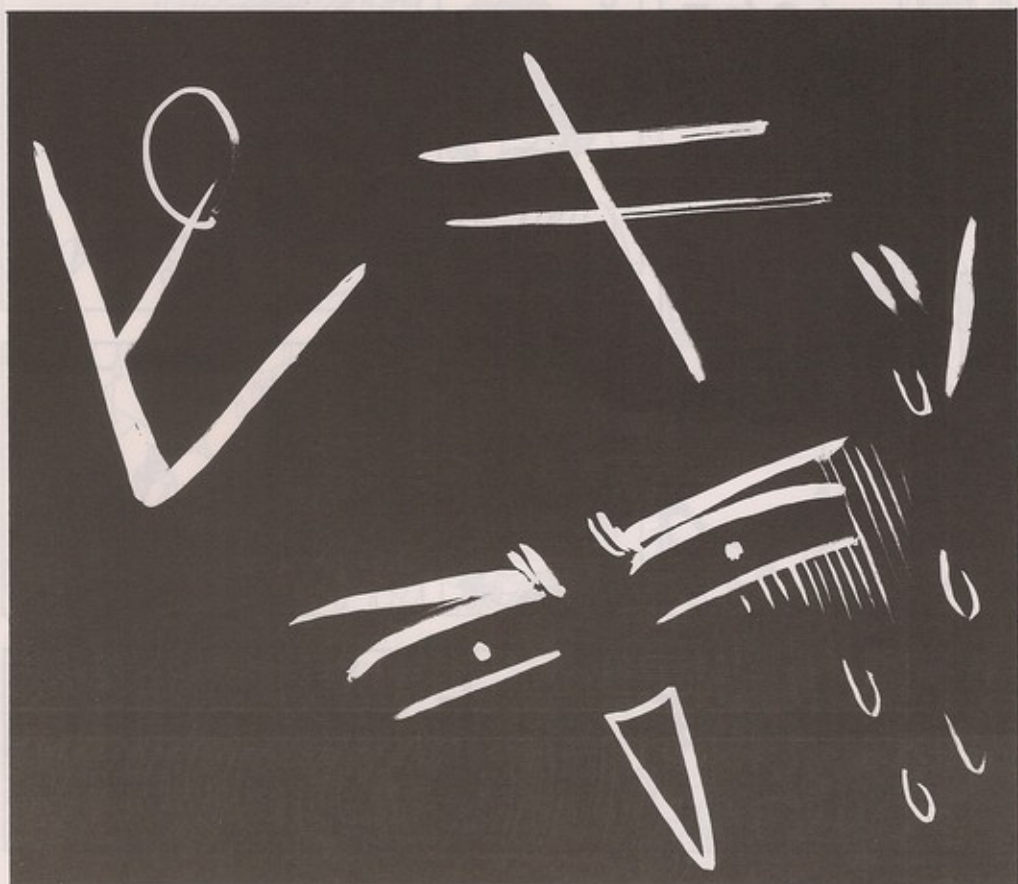
お！ 宝の眼  
はは ねえ

ラン王女殿下  
御出座ー！！！！

おの……  
おの……

別伝風アサ…失敗0





4注・ユーマス



その夜王国から  
人目をさけるように  
遊立つ一つの  
騎影があった

満月に向かって  
ひた走る人馬が  
何処に消えたのか  
誰も知らない

# PS 七不思議 小室未来 Version.

1D あせ、回復系アイテム (orマジック) を持たない筈のスレイガ、エスパーの館で、エリシティオンを取りに行こうとするルディの傷を癒すことができたのが。

と91. 単にアイテムを使っただけ。

——にしちゃあ、TPも回復してよか——。  
 ヴルアトマイザーだ、てTP回復しないのト。



と92. 実は、回復アイテム (orマジック) を隠し持っていて、わざと使えないフリをしている。

……やっぱり、これはダメか。だって、五回目「ル」ともあろうお方が、レスがすぐ使えないんじや、サマになんないもんねえ。



と93. 愛の力(笑)。



# 海賊版

ファンタシースター

# PS七不思議

—— ①さんも知らないPHANTASY STAR ——

はい、文字の配置どころか字体まで真似た、**海賊版** PS七不思議です。

PSシリーズに潜む“謎”について、不真面目に検討してみようという趣旨の自問自答コーナーで、お相手は御付 紫苑（みづき しおん）がいたします。

それでは、埼玉県にお住まいのOさんからの質問です。

**謎その壱**：なんでユーシス達は、ドラム・ティム父娘を見捨てる（再生しないで）行ってしまうのか？

<ケース1> ネイを殺されかけた復讐のため。

…とは言わせないぞ、コラ。

だったら、ティムだけでも再生してやればいいじゃないか。

（売りとばせば、確実に儲かると思う…）

こ…心の準備が……



<ケース2> 犯罪者の再生が禁じられているから。



私も信じておるよ。お若いの!!

…ちょっと待て。中盤以降のユーシス達は、特A級の犯罪者扱いされて、手配写真まで出回ってるのに、堂々とクローン屋で再生できるじゃないか。

（アルゴル星系の警察機構の甘さにも、問題あるけど…七不思議のネタになるぐらい…）  
この場合でも、ティムだけは再生可能だね。

<ケース3> 焼け焦げて木端微塵になった細胞を再生できないから。

うん、これなら説明がつ…かないっ！  
バルマ星に衝突したにもかかわらず、  
きっちり再生されてるよ、あいつら…。

…ダメだ。答えが出ない…次いこ、次。  
んな無責任な……



謎その貳：戻ってきたスライサーをキャッチするときは、どうするのだろうか？

<ケース1> ムチで絡め取っている。

ライラ師匠とアーミア様は違和感ナシ。  
Ⅲは、王女様ならムチぐらい使えるし、  
…戦士ルナとシェスはどうか…？



<ケース2> 真剣白刃取りをしている。



そんなコトされたら、  
ボクの攻撃が無効に……

技術的に相当困難で、一度でも失敗  
したら命に関わるし…さらに、2コ  
いっぺんに投げたスライサーを受け  
取ることはまず不可能。

<ケース3> 足元（地面）に突き刺さるようにコントロールしている。

よし、これだったら危険も少ないし  
実用的な答えだぞ。…と思ってたら  
実際にブーメランを投げてみたとき  
考えを変えざるを得なくなった…。  
(ケース2・3は、とある業務用対戦  
格闘ゲームからヒントを得ました)



<ケース4>実は、普通にキャッチできる。

“上手い人が扱えば、外れたときに戻って来る投擲用の棍棒”というのがブーメランの本来の意味である以上、スライサーやブーメランを使えるのは（回収しない限り）一回だけとなります。百歩譲って“刃が付いているからスライサーは貫通する”としても、貫通して戻って来るときのスピードや回転数は、何も当たらなかったときよりも小さいはず。実際にブーメランを投げてみると、戻って来るときには回転数が落ちていて、素人でも片手で受け取れます（同じ場所には戻って来ないけど）。  
したがって、スライサーを投げた場所に戻って来るように訓練すれば、理論上は、簡単にキャッチできることになります。

これは  
競技用  
ブーメランの  
話……

…でも、実際にやるとなると…どうなんでしょうかねえ？ 少なくとも訓練や修業に、数年はかかるのではないのでしょうか。

はっ！…もしかして、習熟に永い年月を要するスライサーには、自然界からのエネルギーを吸収して、老化を抑えるはたらきがあるのかも…もしそうだとしたら、ライラ師匠とアーミアさんが年齢不詳だったり、ルーン・ルイセ兄妹やラン王女が、老け顔にならなかつたりする理由や、スライサー使いに女性が多い理由の説明がついてしまう！！





Phantasy Star・EX

番外編

# 暗雲

AW1281

作：DECO-KAZZ

ケン・ミラーは、このアルゴルに宇宙航行は不要のものであると、心の奥底から考えていた。

人間が自然の姿で生きていくためには、宇宙船などというものは必要がないのだ。人間は宇宙で生きるべきではなく、大地に抱かれて生きるべきだ。それが、ケン・ミラーの持論であった。

ケン・ミラーは決して自然崇拜者ではない。むしろその逆——彼は科学者であり、自然ではなく、人間論理の信奉者である。彼はアルゴル随一の頭脳、不世出の天才と称される人物であり、彼の信奉する神は「科学」——ただそれだけであった。

ならば、そのケンの持論は、他の人間にとっては矛盾しているように聞こえるかもしれない。しかし、彼にとってはそれは矛盾でもなんでもなく、大きな真理であると確信していた。

——それは真理であるに違いない。なぜなら、それはマザーブレインが支持する考えなのだから。マザーの政策は常に正しく、間違っているのは常に無知な民衆の方なのだ。無知な民衆には、マザーの深遠な考えを理解することはできないのだ——

だが実際のところ、彼についてそれが公正な考えであるかといえば、必ずしもそうとは言えないのだった。彼がそう考えるようになったのは、感情的な理由に拠るところが少なくないのだから。

彼が宇宙船を嫌うようになった理由——それは二つの事件だった。

一つは、デソリスでの宇宙船事故。

もう一つは、外宇宙探査計画である。

いずれも、AW1274、今から七年前のことだった。

宇宙船事故——すべての宇宙船の運行はマザーブレインの管理下にあるた

め、宇宙船事故などというものは起こるはずのないものだった。

にもかかわらず——その事故は起きてしまった。

そして、「彼」の一家が乗っていたのは、まさにその事故機だったのであ

る。「彼」はモタビア政府のエージェントであり、ケン・ミラーの友人だった。ケンにとっては、彼は古くからの親友であり、そして命の恩人だった。十三年前に起きたTM装置による事件で、幽閉されたケンの命を救ったのが、

デソリスの平原に住むルセロと、モタビアからケンを尋ねて来ていた彼だったのだ。

その彼と彼の一家が事故機に乗っていたことをケンが知ったのは、その事故の四日後のことだった。それは、中央政府からのニュースではなく（政府からの事故に関する情報提供は、ほとんど皆無だと言った）、彼の友人からの手紙——「どうやらすぐであるらしい」という記述を多く含む、実に不確かなもの——によるものだった。

事の実情を確かめるべく、ケンは自らモタビアに足を運んだが、事実、状況のすべてがその手紙の記述をほぼ裏付けていたのだ。

ケンはそれが事故を人的な要因によるものと信じ、マザーの犯したミスであるなどとはけっして思わなかった。ケンはマザーを恨むかわりに、人間の不確実性というものに、ただ怒りをぶつけた。

外宇宙探査計画——それは、モタビア州政府による、その名の通りアルゴル外の宇宙を探索するための計画であった。

ケンはこの外宇宙探査計画に多大な力を注いだ。このプロジェクトの成功によって、外宇宙に関する知識が拡大すること——科学者であるケンにとっ

て、これほど喜ばしい事はなかった。実際、ケン自身がプロジェクトのあらゆる方面に深くかかわっており、彼はその成功を誰よりも強く願っていた一人だったのである。自分からその探査船のクルーとなることを志願しさえしたほど、ケンはその計画に熱狂的ないれ込みようを示したのだった。

にもかかわらず——外宇宙探査計画は、何の成果も挙げられなかった。

モタビアの外宇宙探査計画を飛び立った探査船は、そのわずかな数週間の後、

アルゴル系外に出る直前に、消息を断ってしまったのである。

ケンを含むアルゴルに残ったスタッフたちは、あらゆる手段を用いて必死に探査船を捜索したが、探査船からの応答も、探査船の所在を示す手掛かり

すらも得られなかった。それと前後してマザーが宇宙航行禁止令を発令したため、その船がアルゴルで最後の宇宙船となってしまった。それから六年が

たった今でも、その行方はつかめていない。探査船がどこへ行ったのか、それを知る者は誰もいない。

——一年の間に立て続けに起こったこの二つの事件が、ケンの全てを奪ってしまった。

ケンは何れの研究に対する情熱を失い、科学者としての自分を捨てた。彼は前を見る瞳を失い、振り返るだけの人生を送るようになった。デゾリスに鉱山事故が起き、デゾリスの研究所を離れなければならなくなると、彼はモタビアのクエリスに移住した。それから彼は、アンドロイド・ライラと共に、誰とも会うことなく、ひっそりと暮らしていた。——その日まで。

「僕に宇宙船を設計しろというのですか？」ケンは何も尋ねた。

バルマ総督は当然のように頷いた。

「そうだ。君に宇宙船を設計してもらいたいのだ。今、私はそう言わなかったかね？」

「——ええ。確かにそう聞きました……」ケンは何も不思議そうに尋ねた。「しかし、なぜ僕に？」

「何故なら、これは君にしかできないからだ。このアルゴル中で、君一人にしか」

ケンは何も言わなかった。「僕だけに？」

総督はその言葉に同意を示し、再び頷いた。

ケンは何も見えないように注意して、ことわった。

「このアルゴルで『僕にしかできないこと』というのは決して少なくありませんから、そのような言い方をされても特に動揺はしません。——僕は無意味な謙遜をするつもりはありませんから」

彼の言葉は誇張ではなく、単に事実であるにすぎない。彼はロボット工学から宇宙科学、生化学に至るまでの幅広い知識を持っており、そしてそのどれもがアルゴル科学界における権威であった。それゆえに、今でも彼のみにしかできない仕事というのは、広範にわたって数多く存在した。

ケンは何も不思議そうな顔を作り、訝しんでいった。

「……しかし、そんなわけはないでしょう。宇宙船の設計は僕の本分ではありません。それに、僕以外にも宇宙船の設計ができる人間など、いくらでもいるでしょうに。この時勢なら、『宇宙船の設計をする』と聞いただけで、かつての宇宙船技術者たちがとびついてくるはずだ」

「ああ。彼らの力はもちろん必要不可欠だ。しかし、彼らと同等に——いや、それ以上に——君の力が必要なのだ」

総督はそれだけを言うと、すぐに口をつぐんだ。

ケンは何も言わずに言葉を切り、自分の興味を引こうとしているのだと感じた。総督の言葉がそれ以上続かないのを見てとると、ケンはやや呆れたように肩をすくめ、それからもうすでに答えは決まっているというように、言った。

「——残念ですが、ケンは何も言いません。」「お断りさせていただきます——基本的にはね。宇宙船を造るなんてことは、僕はやりたくありませんのよ」

「ほう。それはいったいなぜかね？ まだ詳しい説明すらしていないというのに」

ケンは何も無視されていることについて、腹立たしさを感じた。自分の感情が無視されていることについて、腹立たしさを感じた。

「理由はただひとつです。それは、僕が宇宙船というものを嫌悪しているからです」

研究者として一線を退き、研究への情熱を失った人間ではあっても、バルマ総督の頼みとあれば、無下に断ることもできないだろう——本来ならば。しかし、宇宙船だけは駄目だ。それだけは絶対に拒否する。

本当に宇宙船を設計しろというのなら、それは断固として拒否するつもりだ。できるならば、この場ではっきりとカタをつけておいた方がいいだろう。そして、どうにもならないのなら——最後まで抵抗するだけだ。

「……僕は宇宙船などというものはアルゴルに必要がないものであると確信していません。人間が本来の姿で生きていくうえで、宇宙船なんてものは必要ありません。——マザーの政策は常に正しいのですから、僕はそれに反抗するつもりは全くありませんし、そして、宇宙船を造るつもりも全くありません」

ケンは何も強いつつ、総督の言った態度は、微笑だった。だがそれは、皮肉

めいた笑いだった。

「ほう……。人間は本来の姿で生きろ、だから宇宙に出ることは必要ないと、そう言うのだね。まさか科学者の君が自然回帰を言い出すとは思わなかったよ」

ケンはややむっとして言った。「僕は別に自然回帰を説いているわけではありません。僕が言いたいのは、宇宙船は不要だと、ただその一点だけです——いやいや。別に君に難癖をつけるつもりはない。君の気分を損なうために話しているのではないのだから」

その言葉のあとで、ゆっくりと二十秒を数えるほどの間、総督は沈黙した。総督はとりあえず一息つき、何げなく視線を下げた。

総督はテーブルの引き出しから煙草のケースを取り出し、親指と人差し指でそのうちの一本をつまみ出した。

煙草をふかし、白い煙を吐き出すと、総督はうまそうに目を細めた。それから、ケンに視線を送ると、ゆっくりと口を開いた。

「——しかし、ミラー博士。やはり君の言うことに賛同することはできないな」

ケンはその不意の言葉にかっとなった。しかし、その感情の高ぶりを抑え、あえて冷静をつくらせて尋ねた。

「なぜです？」

総督は再び煙草をふかし、煙を吐き出した。そして総督は厳しい、いかにも権力者然とした表情を作り、ケンに向けて鋭くいった。

「科学者の君にしては、あまりに非論理的なことを言うじゃないか。アルゴルには宇宙船は不要だって？ 馬鹿げているにもほどがある。——いいかね、ミラー博士。基本的な事を話そうじゃないか。君も知っているように、宇宙船を使用しないとなれば、惑星間の移動のためには物質転送装置を使う必要があるわけだが——君をモクビアからここへ連れてきたようにね。しかし、

惑星間を物質転送機で移動するには莫大なエネルギーが必要だ。星間移動に宇宙船ではなく物質転送機を利用していけば、いずれアルゴルは深刻なエネルギー危機に瀕していたことだろう。それゆえ、物質転送機が導入され、他の交通手段が廃止されても、宇宙船だけは残されたのだ。当然の事だ。……しかし、マザーブレインは、こともあろうにその宇宙船の使用を禁止して

しまった。

無論、物質転送機による星間移動を頻繁に使うわけにはいかない。それゆえ、当然の結果として、アルゴルの文明は沈滞に陥ることとなった。星間貿易が不可能となり、莫大な数の失業者が生まれた。人々は交流を持たず、各惑星は孤立した。

これほど深刻な事態が起こるのが誰の目にも明らかであるにも関わらず、マザーは依然禁止令を解除しようとはしない。そして君のように、この異常に気付くもせず、宇宙航行の禁止に踏手を挙げて賛成するものもいる。——なぜだ？ 君の言っていることは矛盾しているのだ。ミラー博士……なぜ分からぬのだ？ それでも君はマザーに同調するのか？」

ケンも総督がマザーへの背信を事もなげに口にすることに對しては驚かさされたが、その総督の質問に對しては、迷わずに答えることができた。

「はい。僕はマザーに賛成します」

総督はゆっくりと尋ねた。「ではもう一度聞こう。——なぜだね？ その理由は？」

その問いについては、ケンは迷った。何故だろうか。確かに、これは異常なのかもしれない。しかし——

ケンはいった。「——分かりません」

総督は吸い終わった煙草を灰皿でもみ消した。

総督は姿勢を正していった。「ふむ。その件に関しては、無意味な議論を重ねても無駄のようだな。もう少し建設的にやらせてもらおうことにしよう——ここで「建設的」とはおそらく、「強硬に」と同じ意味だ——「私は

ぜひとも君に宇宙船を設計してもらいたいのだ。たとえ君の意志をねじ曲げることになっても、だ。——できればそんなことはしたくないがね」

ケンはたじろいだ。総督の態度が、その言葉の裏に恐ろしい真実があるのを感じさせた。

「ミラー博士。君があくまで宇宙船の設計を拒むというのなら、私はこう言わなくてはならなくなる——「君に宇宙船を設計してもらいたい」ではなく——「君に宇宙船の設計をしてもらおう」とね。そこに選択の余地はない」

総督は厳しく言い切った。ケンが屈辱的な感情を持って自分の言葉を読んでいるのは分かっていたが、構わずに話を続けることにした。総督は、話を

続けられ、ケンの態度が変わることを知っていた。

「君に設計してもらうのは、ただの宇宙船ではない——ただの宇宙船なら、宇宙船技術者たちの力だけで十分なのでね。君に設計してもらうのは、恒星間世代宇宙船なのだ。一隻が一つの都市ほどの大きさをもち、完全なエネルギー循環と生態系を持った、バイオスフィア宇宙船だ」

「バイオスフィア宇宙船？」ケンは尋ねた。

「そうだ。惑星上で生活するのと変わりのない環境を持った、エネルギーや食料の補給を必要とせず、自給自足のできる宇宙船だ。そのような物を設計できるのは君しかいないと、私は思うのだ。博士」

ケンはあつげにとられた。総督にそう言われても、その話に全くピンと合わせることはできなかった。

ケンは思わずいった。

「なぜ、そのようなものが必要なのです？」

「その宇宙船には、この星全体の運命がかかっている。君にやってもらわなくては、この星の人間は——死滅する」

「この、バルマの運命がかかっていると——？」ケンは両手を広げた。

「本気でですか？」

「ああ、もちろん、本気だ」総督は言った。

その確とした言葉を聞くと、ケンはふっと息をつき、両手を下げた。

「いいかね」総督は続けた。「君は先ほど、『人間は大地に抱かれて生きるべきだ』と言った。だが、——その大地が失われるとしたら、どうかね？」

「大地が、失われる？」

「そうだ。もし、大地が失われるとしたら、そこに住む人々はどうしたらいいのか。……宇宙へ脱出するしかないのではないかね。君はデゾリスの事故を体験しているんだ。そのぐらいの事は分かるだろう」

「……ええ。しかし、それではまるで、このバルマが消滅するとも言いたげではないですか」

「さすがはミラー博士、察しがいいな……。その通りだ」

総督は落ち着き払って言った。その奇妙に落ち着いた態度はケンを戸惑わせた。

「このバルマが消滅するというのですか？ まさか、そんなことがあるわけが……」

総督はゆっくりと言った。

「もう一度言おう。私は本気だ。バルマは、消滅する——それは事実だ」

総督はじっくりと間をとり、ケンが理解するのを待った。

そしてケンは、それを事実として前提に置いたうえで、いった。

「バルマの消滅ゆえに、そのような恒星間世代宇宙船を建造し、バルマを脱出しなければならぬと言うのですか」

「うむ」総督は頷いた。

「しかし、なぜ？ 何を根拠にバルマが消滅するなど？」

総督は深くため息をついた。「さて、博士。ここが肝心なところだ」

彼はケンの目をまっすぐのぞきこんだ。「なぜだと思いかね？」

「説明してください」

「いいだろう」

総督はテーブルの上で指を組んだ。話の順番を慎重に選びつつ、総督はゆっくりと話し出した。

「今からおよそ五百年前、アルゴルに『合』と呼ばれる現象が起こった。

アルゴルの各惑星が直列し、その重力干渉によって、バルマとモタピアの軌道が逆転した。まあ、君には説明するまでもないことだろうがね」

そこで総督は急に芝居がかった口調になった。「ところが、近年、バルマの科学者たちの研究によって、この『合の現象』の影響が未だに続いていることが明らかになった。具体的には、バルマの軌道は安定したわけではなく、徐々にアルゴル太陽の方へと引き寄せられている、ということだ。それによる変化は、現時点ではまだバルマに現れてはいないが、いずれ気温や自転周期に影響が出ることになるはずだ。気温は上昇し、時間が崩壊する」

ケンは妙に冷めた目つきで総督の話を聞いていた。

「アルゴルとバルマの距離は少しづつ、少しづつ縮まっていき……」

言って総督は宙に構えた両手の拳をゆっくりと近づけていった。「そして、それがある限界点を超えてしまうと、バルマは突然螺旋軌道を描いてアルゴルに落ち始め……」

総督は両手の拳をぶつけ、弾けるようにばつ

はつ

はつ

はつ

はつ

はつ

はつ

はつ

はつ

はつ

はつ

はつ

はつ

と聞いた。「バルマはアルゴルに飲み込まれてしまふ。」

総督は両手を下げ、それから指を一本立てて言った。「だから、その前にバルマの人間は脱出しなければならない。そこで、君に宇宙船を造ってもらわなくてはならない。恒星間宇宙船を建造し、すべてのバルマ人をそれに乗せるのだ。……とまあ、そういうことだ。」

総督は薄笑みを浮かべ、聞いた。「分かってもらえただろうか？ ミラー博士」

ところが、ケンはその話に乗せられた態度のかけらすらも見せず、すぐに首を振った。

「いえ」ケンが短く答えた。

総督は大袈裟に——明らかに演技であると分かる表情で——驚いた。

「ほう。それはどうしてだね？ 君は我々バルマの人間を見捨てるつもりなのかね？」

「そういうわけではありません。ただ、納得することができなかったものですから。」

ケンが、馬鹿げている、とても言いたげに総督を見返し、それから瞳を鋭く光らせて、総督に言った。

「質問させていたください。今の話が本当だとして、実際にそれが起こるとしたら、その、バルマがアルゴルに飲み込まれるのは一体、いつの事なのですか？ 五年後ですか？ 十年後ですか？」

総督は演技をやめ、ニヤリと笑った。

「さすがだな、ミラー博士。——答えよう。それが起こるのは、少なくとも数千年後のことだ。今の説明によれば、宇宙船嫌いの君をわざわざ呼び寄せて、宇宙船を造ってもらふ必然性は全くないことになるな。」

「やはり、ね」ケンは呆れたように言った。「そんな事がすぐに起こるといふなら、僕がそれを知らないはずがない。マザーだって黙ってはいないでしょう。それに今の理由なら、『恒星間』宇宙船なんてものは必要ない。」

総督は満足そうに何度か繰り返して頷いた。「ふむ。なるほどな。……だがね、ミラー博士」総督は言った。「重ねて言うが、私は君を馬鹿にしたたり、過小評価しているわけではないのだ。今の話も、予備知識と

して君に知っておいてもらいたかったのだ。——今の、ひとつ目の理由にすぎん。表向きの、分かりやすい理由だ。君のような人間でない限りは、信じてしまうような理由だ。」

総督は一度言葉を切って、また続けた。

「いいかね。今説明した理由は単なるまやかしにすぎない。何故、そんな物を用意する必要があるかと言えば、それは、真の理由を隠さなければならぬからだ。真の理由を隠さなければならぬ目的は、二つある。一つは、宇宙船を建造するにあたって君らの下で働くことになる人間たちと、ある程度納得できる理由を与えるためだ——無論、彼らにはもつと不安の少ないゆるやかな形で、かつ、矛盾の少ない形で情報を与えるがね。そしてもう一つの目的は、マザーの目を欺くためだ。」

「マザーの目を欺くだって！」ケン慌てていった。

「そうだ。マザーに真の理由を知られないようにするためだ。マザーに我々の考えを知られたとしたら、その時こそ破壊がやってくるだろう。真の理由は、何としてもマザーの目から隠さなくてはならない。」

「それじゃあ、その真の理由とは、一体何なのですか！？」

総督は顔を引き締めた。

「まず、言っておこう」総督はゆっくりと言った。「『マザー』を過信するな」とね。」

総督はあつげにとられるケンを尻目に、煙草をふかし、説明に戻った。

「では、説明しよう。——真の理由は、普通の人間なら信じることもできない性質のものだ。だが、それが真実であることには変わりがない。」

そして総督は、わざと間をとってケンの注意を引き、ケンが聞き流してしまうことがないようにした。そして、ゆっくりと口を開いた。

「バルマは『魔』によって、破壊される」総督は言った。「これが、真の理由だ。」

「『魔』、だって？」

ケンは思わず言った。

「『魔』とは、古代アルゴルの伝説に登場する、あの『魔』のことですか？ ……馬鹿な」

「だから私は、普通の人間なら信じないと言っただろう。だが、これは

「真実なのだ」

ケンが反論した。「……それでは、僕は普通の人間ではなく、それゆえに『魔』などという馬鹿げたことを信じて、そういうことですか？」

「いや、違う。君はこの事実について特別な人間であり、ゆえにそれが真実だと認識しなければならぬ、ということだ。信じて信じていないに拘わらず」

「ケンはいくらも考えた後、とりあえず先に進めることにした。『信じて信じてと言われるのでしたら、僕がそれを信じたことと仮定して、話を続けてください。僕がそれを信じてまで待っていたらいつになるか分かりませんからね』

「賢明だね。ミラー博士。私にしても、こんな話をすぐに信じてと言う気はないのでね。——話を進めることにしよう」

「ケンが組んだ指を外した。『魔』とは——総督は言った。「決して伝説の上だけの存在ではない。それが生物なのか意識体なのか、あるいはエネルギー体なのか——我々には理解できないのだが、それが存在することだけは確かなのだ。分かっていることは、『魔』は闇より生まれ、我々人間の生命を破壊するためにアルゴルに現れるということだ。かつて、このアルゴルに『魔』が現れ、打ち倒されたという伝説が存在するが、それは伝説ではなく、真実だ。そしてその『魔』は闇より再び現れ、このアルゴルを破壊に陥れようとしているのだ——そこで総督は話を変えた。それはケンにとって、もう一つの信じられない話だった。」

「……君は、ルツという名の人物を知っているかね？」総督は唐突にいった。ケンは何をしかめて答えた。

「アルゴル最強のエスパーと謳われる、あのルツの事ですか？……彼もまた伝説上の人物だ。しかし、それ以外のルツという人間を私は知りません」

「そう。その、ルツだ。……さて、今、私が君に『ルツは今も生きています』と言ったら、君は信じるかね？ おそらくは信じないが」

「まあ、信じないでしようね」

「だが、これもまた、事実だ。信じてどうかはとにかく、君にはこれを事実として受け入れてもらいたい」

「……では、そういうことにしましょう」

「いいだろう。ルツが生きているというのは事実であり、君はそれを受け入れると。……ルツは、あのお方は、はるかなる昔より、このアルゴルを救うために力を尽くしてこられたのだ」

「しかし、ルツが伝説上の人物ではなく、実在した人間であったとしても、それは今から千年も前の事ではないですか。今も生きているとしたら、それこそ作り話だ」

「——いや、私もあの方が不老不死であると言うつもりはない。あのお方の力がいかに大きくとも、老いには勝つことはできないのだから。あの方は時を超えするために、冷凍睡眠を使ったのだ」

「冷凍睡眠か——それならまだ、かろうじて納得はできる」

「あの方は、遠い未来に——つまり、この時代に——アルゴルが『魔』の危機にさらされることを知っておられ、アルゴルを救うために時を超える決意をされた。わずかな目覚めの時間に危機を回避する道を探し求められ、バルマを——アルゴルを救うための土台を築かれたのだ。そして、大きな二つの手段が最終的に選ばれたのだ。それはすなわち、『魔』と戦い、これを滅ぼすか、——または『魔』から逃げ、アルゴルを捨てるか——この二つだった。その二つの手段のうちの一つ、後者にあたるのが、君だ。——正確には、君の違ることになるであろう、宇宙船だ」

ケンはこの口をはさむでもなく、圧倒された。

ケンは何を信じたわけではなかったが、ただ漠然と不安を覚えた。たとえ嘘だとしても、その未来図は恐るべきものであったし、——しかもそれを言っているのは、こともあろうにバルマの総督なのだ。

そして、嘘ではないとしたら——自分はアルゴル全体の運命の中に組み込まれた存在であり、そして……

総督は真剣なまなざしでケンを見ていた。その瞳の中には、いつわりの影は微塵も感じられなかった。

総督はいった。「これが真実なのだ、ミラー博士。決して荒唐無稽な作り話などではないのだ。——もっとも、こんな短時間の簡単な説明で、君が信じられるとは思っていない。だが、できれば君には、信じてもらいたいのだ」

「総督はゆるやかに言った。「そこで、君に信じてもらうための証拠を用意しよう。まあ、見てくれたまえ」

見てくれ、と言われたものの、何を見ていいのか分からず、ケンは一瞬戸惑った。なぜなら、総督は何も持っていないから、何かを出そうとする動きも見せなかったからである。

だが、さらに一瞬ののち、ケンは目を丸くすることになった。ケン自身が、いつの間にか「それ」を持っていったのだ。それは突如として空中から現れたかのように、ケンの手の中にあつた。ケンは驚き、声を上げることすらできなかった。

「それは、赤い表紙の、古ぼけた厚い本だった。その表紙には奇妙な文字が刻まれている。」

ようやくそれが総督の仕業であることに気付き、驚きから立ち直ったケンは、不思議そうに尋ねた。

「これは……?」

総督は答えた。「君なら、その表紙の文字を読めるのではないかね?」  
ケンが表紙に改めて目をやると、総督の言う通り、ケンにはその文字を読むことができた。それは古代アルゴル語であり、ケンにとってそれほど難しいものではなかった。

「// 真実の……書?」

「そうだ」総督は頷いた。「// 真実の書」。古代女王アリサ一世によって書かれた、アルゴルの未来に関する予言の書だ」

アリサ一世! そう聞いて、ケンは絶句した。

「アリサ一世には予知能力があり、// 闇」とアルゴルの未来を見通すことができた……。それが君の持つその本であり、// 真実の書、未来に警告を残したのだ。それが君の持つその本であり、はるかアリサ一世の治世より、バルマの最高責任者によって受け継がれてきたものだ。そして、それを受け継ぐ最後の人間が、この私であったというわけだ。それを読めばバルマに起こることのすべてが分かり、君もきつと納得してくれるだろう。持っていきたまえ——」

「持っていて、よいのですか?」ケンが尋ねた。

「ああ。君に未来を知らせることが、その本の最後の使命だからな」総督は感慨深く言った。「それはすべて古代アルゴル語で書かれているが、君なら読めるだろう。私が訳文を渡すよりは、君自身に読んでもらった

ほうがずっといいはずだ。——君のためには。バルマのためにはな」  
総督はケンの注意を引くように大きな動作で腕時計に目をやり、それから残念そうな顔を作って、言った。

「おっと、もうこんな時間か。そろそろ私の「自由時間」は終わりだ。君とは一度お別れをしなければならぬようだ。私はバルマ総督としての仕事に戻るとしよう。私は仕事に戻り、そして君は「真実の書」を読む時間を得る——今の我々にとっては、それが最善のようだ。君の返事を聞くのを、また今度ということにしよう。今度会う時にはいい返事が聞けることを楽しみにしている」総督は静かに言った。「——ただし、残念な時間はそれほど多くないという事は、覚えておいてくれたまえ。残念ながら、ゆるやかな撤退では間に合わないところまで、破壊は迫ってしまっているのだ」

総督はくるりと椅子を回し、ケンに背を向けた。わざと会話を打ち切って、ケンに「// 真実の書」を読ませようという意図がその背中から見え隠れした。

ケンの関心もまた、もはや総督ではなく、「// 真実の書」の方にあつた。自分の部屋に戻り、一刻も早くこれを読破することが必要だと感じた。「// 真実の書」の内容に反駁し、総督を論破するにしても、それに反駁することができず、自分の「使命」とやらを見いだすにしても、まずこれを全て読解しなくてはならないだろう。

だが、その誘惑を振り切って、ケンは総督に言った。

「総督——」

総督は椅子を九十度だけ回し、ケンに半身を向けた。

「何かね?」総督は言った。

ケンはゆっくりと言葉を選び、内容を選んで、言った。

「失礼させていただく前に、二つだけ、質問に答えていただきたいのですが。それだけはどうしてもお聞きしておきたいのです」

総督は静かに頷いた。「——いいだろう。答えてあげよう」

ケンは緊張しながら、言った。

「一つ目の質問は、こうです。「あなたは何故、アリサヤルツの事について、それほどまでにお詳しいのですか?」」



「なるほど」総督は言った。「それは確かに不思議なことだ。——『真実の書』を持っていたから、というのでは説明にならないだろうな……」

総督は顔を上げ、さらに椅子を九十度回して、ケンの方に向き直った。

「それは鋭い目でケンを見据えろと、重々しく口を開いた。

「それによって遣わされた身であるからだ」総督は言った。「私が、あのお方によって遣わされた身であるからだ」

「つまり、だ。はるか昔より、数多くの人間がルツ様のもとでアルゴルを救うために働いてきた。そして、私はその末裔のひとりなのだ。——惑星バルマ全体を救うためには、バルマに大きな影響力を持つ人間が必要なのだ。それゆえに私は選ばれ、バルマ総督という地位を手に入れる必要があった。私はバルマを救うために、バルマ総督の役についたのだ」

総督はさらに、驚くべきことを付け加えた。

「——私自身は決してマザーの下僕ではない。むしろその逆だ。私はバルマを救うために、反マザーブレイン地下組織や、アルゴル聖王家とともに、マザーと戦わなければならない存在なのだ。総督という立場を最大限に利用することによってな。そして事実、すでにアルゴルを救うためのプロジェクト——マザーへの皮肉を込めて、『ドウター・プロジェクト』と呼んでいるが——をスタートさせているのだ」

総督は力を抜いて、落ち着いた態度でケンを見た。

「これで、いいかね？ ……断っておくが、これは君の理解を得るために話しているものであり、これらの件に関して他言はしないでもらいたいのだが」

ケンが答えなかった。ケンは体ひとつ動かさずに、ただ、立っていた。部屋の中に沈黙が染み渡ると、ケンは次の質問を發した。

「二つ目の質問は、こうです。僕にとつては、こちらの方が重要だ。『マザーを通信するな』とは、どういう意味ですか？」

その質問に対しては、総督は力を込めずに答えた。

「マザーを通信してはいけない。——なぜなら、マザーもまた、『魔』であるからだ」

「おっしゃる事がよく分かりませんが——」

総督は悲しそうな顔をした。

「科学者の君にも、まだ分からないのかね」総督はいった。「——いや、科学者であるがゆえに、分からないのかもしれない。科学を、物質文明を第一と考えるのなら——ならば、君にひとつの事実を教えよう。これもまた、君は否定しようとするかもしれない。それは、事実が動かしようがない。その声は不気味な宣告のように総督室に響き渡った。『君の友人を奪い、君の情熱を奪った二つの宇宙船事故は、マザーの手によるものだ』」

「バカな！」ケンは叫んだ。

「事実だと言ったはずだ。前者は反マザー地下組織の宇宙船であり、事故を被って破壊され、そして事実隠滅された。後者は単にアルゴル系を外を指したという理由によってマザーに破壊され、『消息不明』にされた。——そしてもうひとつ事実を付け加えるなら、君の友人は、反マザー組織の一員だった」

「嘘だ！ そんな事は信じないぞ！」

総督は否定の叫びを上げるケンに背を向けると、低い声で言った。

「……ここで議論をしても仕方がない。この続きは、君が『真実の書』を読んだ後にしようじゃないか。その時には私もより詳しい話をする事ができ、君もそれに耳を傾けるだろう」

総督は背を向けたまま、さらりといった。

「では、ごきげんよう、ミラー博士」

ケンは肩を落とし、拳を握った。そして、ゆっくりと間をとってから、小さく言った。

「分かりました」

ケンは踵を返した。

ケンは大股で歩いて、部屋を出た。

読みはじめてもいいですよ!

# PHANTASY STAR

四コマ  
劇場 再び(笑)

ワシで  
出て  
よ

by.  
あまむし



ポコッん



ひと休み



のどき





悲劇のエンディング



怪しいエンディング



エルシディオン



カリン





ティム



つづき



ホット





### 悲愴な最期



### マーリナ



### 条件反射



※ライル

# あしがき

by あおむし



またまた、図々しくも①さんの本に載せてもらったりですが、最後まで読んでくださった方、本当にありがとうございました。今回は最新作～千年紀の終わりに～もネタに使ってみました... おもしろくなってゴメンナサイ。あんまり笑えない... ですね? 絵の方は、この前とだいぶ変えてみました。マンガの内容は全然進歩してないみたいですが、こんなにいろんな PS ファンの人がいるって分かって、私はとてもうれしいです。私の

まわりには、PSファンの人なんて、ゼーんぜん いないよ、  
だいたいの方はスーパーファミコン派なんです。どうして、  
メガドライブを買わないの... こんなにすばらしいゲーム  
があるのに!! 私は、本当に PS シリーズは、名作  
だらけだと思います。もし、これで完結 (た) したら、  
ちょっとさびしいけど、いつかまた、こんな  
ゲームもつってほしいです。

私も、ネ  
お、お、お  
の、の、の  
好きです。

わたしは、PSの  
SFチックなところが  
大好きです。  
SFってRPGって  
あんまりない...



あおむし



# ダークファルスは 本当に消滅したのか

ダークファルスは消滅した。

PHANTASY STAR-千紀の戦い- (以下IVと略す) のラストで「深遠なる闇」は滅び去った。故に、彼の生み出していたとされるダークファルスも、もう二度と現れることはない。

本当にそうだろうか？

ここで、IIIに登場したダークファルスをもってその反論の根拠とするつもりはない。彼はIIの時代に移民船団にとりつき、変質しつつ存在し続けた、いわばIIの時代の遺児だから。

そうではなくてもっと本質的な意味で、だ。

ダークファルスは、ただ単に「深遠なる闇」の憎悪が形をとった、それだけのもの、「深遠なる闇」に従属するものなのか？

違う、と思う。

地球人たちはこう言わなかったか？

『心の中に住みつく悪魔』ダークファルスと。

彼は、もっと限りなく超越した、限りなく普遍的な存在のように感じる。「深遠なる闇」でさえ、彼に捕らわれた哀れな精神体だったと言えるのではないか？

強大な力を持つ「深遠なる闇」の激しい憎悪は、ダークファルスの形をとった。

何十億もの地球人類の強烈な負の感情—憎悪、絶望、ねたみ、そして存在の否定—が、ダークファルスを呼び寄せた。

IVにおいて、アルゴルはただ、「深遠なる闇」という強大な存在が生み出すダークファルスが千年ごとに現れる、その呪われた連環を解き放たれたに過ぎない。

“心”のある所は、いつでもダークファルスが現れる可能性を秘めている。いくつでも、幾度でも。

そしてダークファルスを去らせるのもまた“心”—愛情、希望、存在の肯定—のような抽象的な言葉で表される、輝く心だけなのではないだろうか。



# ファンタジー・スター カードゲーム

## 第1部/惑星探査編

始めに	2
ゲームの準備	2
ゲームの進め方	2
移動	3
通常移動	3
テレポート移動	3
惑星カード	3
情報カード	3
アイテムカード	3
トラップカード	3
NPCカード	3
宇宙港カード	4
戦闘	4
キャラクターカードの説明	4
戦闘ラウンド	5
休養	5
第1部の終了.	5

## 第2部/秘密基地編

ゲームの準備	6
秘密基地への進入	6
移動	6
通常移動	6
テレポート移動	6
秘密基地カード	6
ダークファルスカード	6
勝利判定	7

カードリスト	8
--------	---

判定表一覧	12
-------	----

Col. Starback

## 始めに

このゲームの目的は、アルゴル太陽系等を探索しながら、仲間やアイテムを集めてパーティーを編成し、それぞれのプレイヤーに定められている勝利条件を目指すことです。

グッドのプレイヤーならばダークファルスを倒すことが目的ですが、エビルのプレイヤーはダークファルスを守り切ることが目的になります。スペシャルのプレイヤーは独自の勝利条件を目指すことになります。

## 第1部/惑星探査編

### ▷ゲームの準備

(1)このゲームは3～7人用のゲームです。参加人数によって、エビル、グッド、スペシャルの人数割りが変わります。下の表の枚数指定に従って、各々のPCカードの山からランダムに取り、良く混ぜてからプレイヤーに配ります。

人数/属性	グッド	エビル	スペシャル
3	1	1	1
4	1	1	2
5	2	2	1
6	2	2	2
7	3	3	1

(2)惑星カードを良く切ってから、36枚のカードを伏せて6×6に並べます。横列が各惑星を意味し、左端の縦列の左に宇宙港があります(宇宙港は右端の縦列とも接続しています)。惑星は上から、パルマ、モタビア、デソリス、アレサランド、アリサ3世、ネオパルマになります。カードはゲームの経過と共に無くなっていきますが、カードが無くなってもエリア自体は存在しますので注意して下さい。宇宙港も1エリアとして扱います。尚、残った惑星カードはゲームに使用しませんので伏せたまま、まとめておいて下さい。

(3)カード縦列の左側が宇宙港になります。宇宙港間を移動することによって別の惑星に移動できます。プレイヤーの現在位置を示す適当な駒(コイン等)を準備して下さい。駒は宇宙港に置きます(駒を置く順番は適当に決めて下さい)。

### ▷ゲームの進め方.

(1)最初にスタートするプレイヤーを適当な方法で決めます。そのプレイヤーから時計回りに手番は進んでいきます。

(2)各プレイヤーは自分の手番に移動しカードを入手していきます。情報レベルが一定数をこえたり、伏せられたカードがなくなったら、第一部は終了します。



⑤宇宙港カード

通常の宇宙港と同じ効果を発揮します。他の惑星の宇宙港からこのカードの宇宙港にも移動できます。

▷戦闘

他のプレイヤーと同じエリアに入った場合は、相手のプレイヤーに戦闘を仕掛けることができます。戦闘はプレイヤー間だけではなく、トラップや敵のNPCに出会った時にも発生します（この場合は、必ず戦闘になります）。

①キャラクターカードの説明

キャラクターカードには左から、攻撃力、HP、スピードの3種類の数字が書かれています。

(1)攻撃力

攻撃力は1回の戦闘ラウンドに振るサイコロの数を表しています。攻撃する相手を選び、1D6して6が出ると相手に1ポイントのダメージを与えます。括弧付きの攻撃力を持つキャラクターは、複数の相手に攻撃を仕掛けられます。この場合、各キャラクターに割り振る攻撃力は攻撃側プレイヤーの任意です。※マザーブレイン等のダイス修正があっても、最低1/6（1D6で6）の命中率は保証されます。

(2)HP

HPは各キャラクターの体力を表しています。HPはダメージを受ける毎に減少していきこの数値が0になると死んでしまいます。ダメージを受けるとそのダメージ数だけ攻撃力とスピードが低下していきます（攻撃力やスピードが0になることはありません）。

(3)スピード

スピードは各キャラクターの素早さを表しています。戦闘はスピードが早いキャラクターから順番に解決していきます。同じスピードのキャラクターと戦闘になったら、戦闘結果は同時解決扱いになります。攻撃をかける相手とスピードに差がある場合は命中率に影響がでます。攻撃側が相手のスピードを上回っている場合、その差が命中判定のサイコロの目に加えられます（+2まで）。

※具体例

キャラクターA 4 5 6、キャラクターB 5 7 8のパーティとキャラクターC 3 3 6、キャラクターD 4 5 7のパーティとの戦闘を例にとってみましょう。一番早いキャラクターBの攻撃から始まります。キャラクターCを攻撃しますので1D6の4～6で命中になります（キャラクターDを攻撃する場合は1D6の5～6で命中）。ダイスの目は2, 2, 1, 3, 4で、1ダメージを与えます。次にキャラクターDの攻撃になります。キャラクターDはキャラクターBを攻撃、1D6の6で命中になります。ダイスの目は5, 5, 3, 1でダメージ無し。次はキャラクターAの攻撃になります。本来ならば、キャラクターCの攻撃も同時に行われるわけですが、キャラクターAの攻撃で攻撃力が2にスピードが5に落ちているので、キャラクターAの戦闘が先に行われます。



## 第2部／秘密基地編

### ▷ゲームの準備

- (1)第1部と同じ様に秘密基地カードを6×6に伏せて並べます。並べ終わったら、エビルプレイヤーは、グッドやスペシャルプレイヤーに秘密にしてダークファルスカードを外周部以外のカードと交換します。
- (2)エビルプレイヤーは任意のエリアに自分の駒を配置します。
- (3)最初にスタートするプレイヤーを適当な方法で決めます。そのプレイヤーから時計回りに手番は進んでいきます。

### ▷秘密基地への進入

秘密基地を発見したプレイヤーが一番最初に、秘密基地の外周から進入します。それ以外のプレイヤーは1D6で6が出た手順に外周から進入できます（手持ちの情報カードのレベル数をダイスの目にプラスします）。進入に失敗することにサイコロの目に+1していきます。5手順目には必ず進入しなければなりません。

### ▷移動

第1部と同様、2種類の移動方法があります。進入したエリアに伏せられたカードがあった場合、基地に進入してきたプレイヤーは、カードを必ず表にしなければなりません（他のプレイヤーにも公開します）。

#### ①通常移動

秘密基地では上下左右のエリアに自由に1エリアずつ移動できます。

#### ②テレポート移動

秘密基地でのテレポート移動の判定方法は惑星探査と同じですが、上下左右に移動できます（同じエリアを再度通過するような移動は出来ません）。

### ▷秘密基地カード

秘密基地カードの防衛カードは、破壊されて捨てカードになるまで機能を発揮します。後からカードが表になっているエリアに入ってきたプレイヤーにも防衛カードは有効ですので注意して下さい。防衛カードは、基地に進入して来たプレイヤーに対してのみ効果を発揮します。防衛カード以外の秘密基地カードはエビルプレイヤーにも有効です。

※戦闘時には、防衛カードは攻撃目標をランダムに決めます。

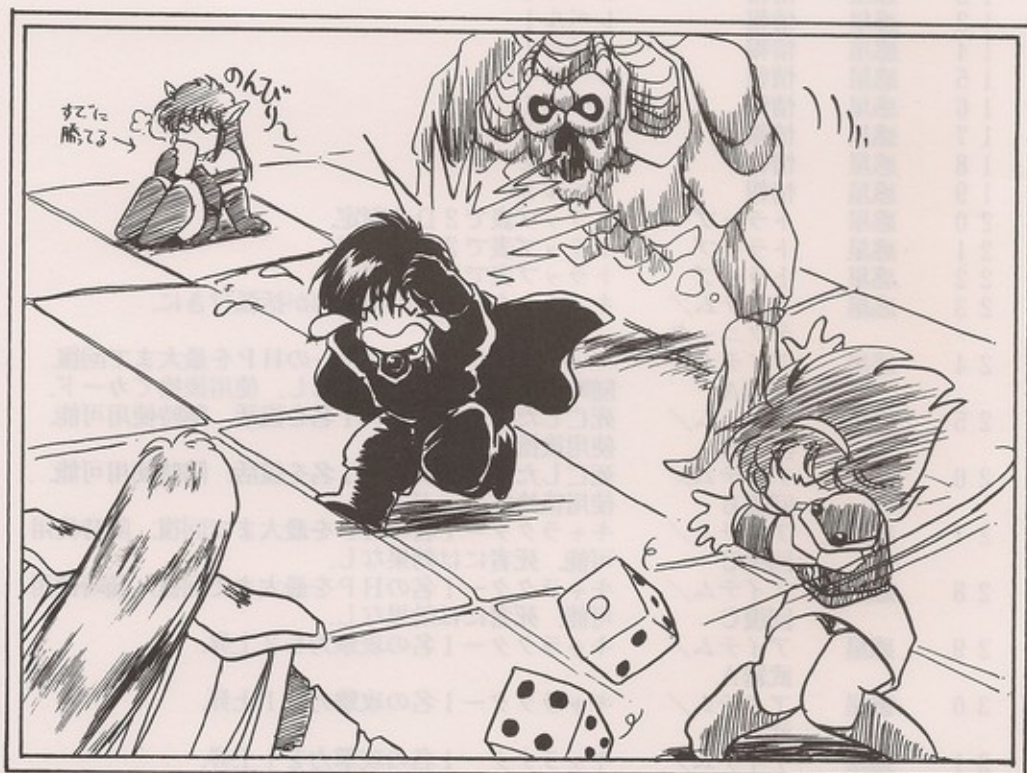
### ▷ダークファルスカード

通常の防衛カードと同じ扱いですが、エビルプレイヤーもダークファルスの攻撃対象になります。ダークファルスの攻撃目標は、先ず攻撃するプレイヤーをランダムに決め、次にキャラクターをランダムに決めます。3枚のダークファルスカードが除去されると、グッドの勝利でゲームは終了します。

※ダークファルスとの戦闘が途中で中断された場合、ダークファルスのHPは自動的に最大値まで回復します。

◇勝利判定

- ①以下の状況になったらゲームは終了します。
- (1)ダークファルスカードが全て除去された。
  - (2)グッドかエビルのプレイヤーキャラクターのどちらかが全滅し、生き残りのプレイヤーで勝利条件が満たされている場合。
  - (3)全てのプレイヤーが死亡した時。
- ②各プレイヤーの勝利条件は以下の通りです。
- グッド      ダークファルスを全て倒す。
  - エビル      グッドプレイヤーを全滅させる。
  - スペシャル 各々の勝利条件を満たす。
- ③ゲーム終了後勝利レベルの判定をします。
- 勝利レベル1      ゲーム終了時に生き残っていて勝利条件を満たしている。
  - 勝利レベル2      ゲーム終了時に死亡しているが勝利条件を満たしている。
  - 敗北レベル2      ゲーム終了時に生き残っているが勝利条件は満たしていない。
  - 敗北レベル1      ゲーム終了時に死亡していて勝利条件を満たしていない。



カードリスト

1	PC	アリサ	G	6	9	6
2	PC	ユーシス	G	4	8	6
3	PC	ルディ	G	4	7	7
4	PC	オハリオ	G	3	6	8
		特殊能力：連邦軍の支援 戦闘ラウンド毎に呼び出し（2D6で7以上）に成功すると攻撃力10、スピード6で任意の敵を攻撃できます。				
5	PC	ラシーク	E	(5)	8	7
6	PC	地球人	E	3	7	5
		特殊能力：マザーブレインの支援 自分に関与する全てのダイスの目に±1の修正。				
7	PC	ルラキル	E	(4)	6	6
8	PC	ジオ	E	(3)	6	5
9	PC	ネイ1	S	5	8	9
		勝利条件：参加PCの半数（端数切り捨て）の死亡。				
10	PC	○T○	S	-	5	5
		勝利条件：ゲームの最後の戦闘に参加する。				
11	惑星	情報	レベル	1		
12	惑星	情報	レベル	1		
13	惑星	情報	レベル	1		
14	惑星	情報	レベル	1		
15	惑星	情報	レベル	1		
16	惑星	情報	レベル	1		
17	惑星	情報	レベル	1		
18	惑星	情報	レベル	2		
19	惑星	情報	レベル	2		
20	惑星	トラップ	トラップ表で	2D6	判定。	
21	惑星	トラップ	トラップ表で	2D6	判定。	
22	惑星	トラップ	トラップ表で	2D6	判定。	
23	惑星	アイテム/ テクニク	キャラクター1名の	戦闘力が	括弧付きに。	
24	惑星	アイテム/ 回復A	パーティの全キャラクターの	HPを最大まで回復。	随時使用可。死者は効果なし。使用後捨てカード。	
25	惑星	アイテム/ 回復B	死亡したキャラクター1名を	復活。随時使用可能。	使用後捨てカード。	
26	惑星	アイテム/ 回復B	死亡したキャラクター1名を	復活。随時使用可能。	使用後捨てカード。	
27	惑星	アイテム/ 回復C	キャラクター1名のHPを	最大まで回復。随時使用可能。死者には効果なし。		
28	惑星	アイテム/ 回復C	キャラクター1名のHPを	最大まで回復。随時使用可能。死者には効果なし。		
29	惑星	アイテム/ 武器A	キャラクター1名の	攻撃力を	2上昇。	
30	惑星	アイテム/ 武器B	キャラクター1名の	攻撃力を	1上昇。	
31	惑星	アイテム/ 武器B	キャラクター1名の	攻撃力を	1上昇。	



32	惑星	アイテム/ 衛星砲	戦闘ラウンド毎の呼び出しチェック(2D6で9以上)に成功すると攻撃力10, スピード6で任意の敵を攻撃出来る。
33	惑星	アイテム/ 防具A	キャラクター1名の耐久力を2上昇。(敵の攻撃は先ずこの耐久力から適用。壊れたら捨てカード)。
34	惑星	アイテム/ 防具B	キャラクター1名の耐久力を1上昇。(敵の攻撃は先ずこの耐久力から適用。壊れたら捨てカード)。
35	惑星	アイテム/ 防具B	キャラクター1名の耐久力を1上昇。(敵の攻撃は先ずこの耐久力から適用。壊れたら捨てカード)。
36	惑星	アイテム/ テレポータ	確実に戦闘から離脱出来る。随時使用可能。使用後捨てカード。
37	惑星	アイテム/ Sウォンド	戦闘離脱のダイスの目に+2修正。ダークファルスの2(3)回攻撃を1(2)回攻撃に減らす。
38	惑星	NPC/タイロン	G 5 8 5
39	惑星	NPC/ルツ	G (4) 5 7
特殊能力: 任意のエリアにテレポート可能(1D6で1~4で成功)。			
40	惑星	NPC/ミャウ	G 4 6 8
41	惑星	NPC/ルドガー	G 5 8 6
42	惑星	NPC/ミニナ	G 5 7 5
43	惑星	NPC/ライル	G (3) 5 8
44	惑星	NPC/ライラ	G 4 8 7
45	惑星	NPC/スレイ	G (4) 5 7
特殊能力: 任意のエリアにテレポート可能(1D6で1~4で成功)。			
46	惑星	NPC/Mドクター	E 4 5 6
47	惑星	NPC/Cソーサラ	E (4) 5 7
48	惑星	NPC/Dマローダ	E 5 7 6
49	惑星	NPC/メデューサ	E 4 7 7
特殊能力: 通常攻撃の代わりに2D6で11以上を出すと相手を石化して倒すことができる(ダークファルスには効果無し)。			
50	惑星	NPC/Mブレイン	E 3 8 6
特殊能力: パーティに関与する全てのダイスの目を±1修正できる。			
51	惑星	NPC/Kセイバー	E 6 8 7
52	惑星	NPC/Aアイ	E 4 9 8
53	惑星	NPC/Dサイド	E (5) 8 7
54	惑星	NPC/ネイ2	N 5 8 9
特殊能力: 捨てカードすることにより、パーティ内の死亡しているキャラクター全員の復活が可能。この後のネイ2の復活は不可能。			
55	惑星	NPC/S486	N 4 8 7
56	惑星	NPC/ミュー	N 4 7 8
57	惑星	NPC/MIO	N - 9 9
特殊能力: 第2部で一定の条件を満たすと無条件でゲームに勝利できる。			
58	惑星	宇宙港	通常の宇宙港と同じ。
59	惑星	宇宙港	通常の宇宙港と同じ。
60	惑星	宇宙港	通常の宇宙港と同じ。

6 1	DF	ダークファルス1	-	5×2	7	8	
		特殊能力: 毎ラウンド回復1.					
6 2	DF	ダークファルス2	-	7×2	8	7	
		特殊能力: 毎ラウンド回復1.					
6 3	DF	Qダークファルス	-	8×3	10	7	
		特殊能力: 毎ラウンド回復2.					
6 4	基地	トラップ		トラップ表で2D6判定.			
6 5	基地	トラップ		トラップ表で2D6判定.			
6 6	基地	トラップ		トラップ表で2D6判定.			
6 7	基地	トラップ		トラップ表で2D6判定.			
6 8	基地	トラップ		トラップ表で2D6判定.			
6 9	基地	テレポート		進入したプレイヤーはテレポート	(2D6)		
7 0	基地	テレポート		進入したプレイヤーはテレポート	(2D6)		
7 1	基地	テレポート		進入したプレイヤーはテレポート	(2D6)		
7 2	基地	テレポート		進入したプレイヤーはテレポート	(2D6)		
7 3	基地	テレポート		進入したプレイヤーはテレポート	(2D6)		
7 4	基地	テレポート		進入したプレイヤーはテレポート	(2D6)		
7 5	基地	テレポート		進入したプレイヤーはテレポート	(2D6)		
7 6	基地	テレポート		進入したプレイヤーはテレポート	(2D6)		
7 7	基地	テレポート		進入したプレイヤーはテレポート	(2D6)		
7 8	基地	テレポート		進入したプレイヤーはテレポート	(2D6)		
7 9	基地	警備/SA	2	2	7	と戦闘.	
8 0	基地	警備/SA	2	2	7	と戦闘.	
8 1	基地	警備/SA	2	2	7	と戦闘.	
8 2	基地	警備/SA	2	2	7	と戦闘.	
8 3	基地	警備/SB	3	2	8	と戦闘.	
8 4	基地	警備/SB	3	2	8	と戦闘.	
8 5	基地	警備/SB	3	2	8	と戦闘.	
8 6	基地	警備/SB	3	2	8	と戦闘.	
8 7	基地	警備/SC	2	5	7	と戦闘.	
8 8	基地	警備/SC	2	5	7	と戦闘.	
8 9	基地	警備/SC	2	5	7	と戦闘.	
9 0	基地	警備/SC	2	5	7	と戦闘.	
9 1	基地	ルピス星		MIOがパーティにいますと、次の手番から1D6で6を出せば自動的に勝利する。ゲームは終了。			
9 2	基地	東京おもちゃショー		参加プレイヤー全員がこのエリアに集合し、PSの営業活動を行う。ノルマを果たすと(1D6で出た数だけ休むと)移動できる。HPは回復しない。			
9 3	基地	ケーキ屋		PCが女性だと1D6で出た目だけ休み(HPは全回復する)。			
9 4	基地	クローンラボ		任意のPC、NPCを復活させることが出来る。1手順につき1名復活。3名復活させたら休業する。			
9 5	基地	セガ本社		2D6して12が出ると爆破されて、全員が敗北レベル1でゲーム終了。			
9 6	基地	医療センター		1手順ここに止まることによりHPが全快する。3回治療したら休業する。			



判定表一覧

増援表 (2D6)

2	人工惑星クラン	×1	8	—	7
3	マンモス	×N	4	6	6
4	デホ	×N	3	6	7
5	ホイッスル	×N+1	3	4	6
6	バイターフライ	×N+1	1	1	7
7	ポリツァイ	×N	2	2	2
8	スライム	×N+1	1	3	1
9	ラッピー	×N+1	3	2	6
10	スカルソルジャー	×N	4	6	6
11	アーキードラゴン	×N	5	5	6
12	宇宙船ノア	×1	9	—	8

※Nはパーティの人数と同じ数値です。—は破壊不能を意味します。

救援表 (2D6)

4以下	第1ラウンドから参加可能。
5	第2ラウンドから参加可能。
6	第3ラウンドから参加可能。
7	第4ラウンドから参加可能。
8以上	参加不可能。

トラップ表 (2D6)

2	サンドワーム	8 8 5と戦闘になる。
3	SPEC取材	SPECの取材を受けるため1D6休み。
4	予期せぬ出来事A	金策のためアイテムを1枚捨てカードする。
5	アバンチーノ先生の罠	PCが男性だと1D6で出た数だけ休み。
6	アソピン教授の逆襲	5 6 5と戦闘になる。PCがアリサだと戦闘を回避できる。
7	ロッキーの探索	1D6-1で出た数だけ休み。
8	謎のイタリア人との対決	4 5 5×2と戦闘になる。
9	PS5テストプレイ参加	自分の手番に1D6する。1~4はバグが発生してテストプレイ継続。5, 6でFIXする。
10	予期せぬ出来事B	一身上の理由でNPCが抜ける。NPCを一枚捨てカードする。
11	まんが同好会手伝い	まんが同好会を手伝うため1D6で出た数だけ休み。プレイヤーが○T○であれば、休まなくてもよい。
12	リバイアサン	7 8 6と戦闘になる。



どおせPS外伝のネリは  
誰も描かない(たろう)  
から私が描きました。  
(注:タイトル)

by 旭、T  
(責任はとらんぞ)



Minina

ミナは  
アリサの  
おしとやがる  
さかいな女に  
決まってるわ

私三十は  
アリサの顔と  
思っている

end

言いたい放題書くぞ!!

# FreeTalk<sup>by</sup> 東堂旭

私がPSを知るきっかけとなったのはPSⅡ  
 '91年にうちの弟が「ソニックI」と一緒に買ったの  
 がきっかけでした。当時私はRPGは「DQ」とFF  
 しかPlayしたことなくて、それ以外のRPGは面白くない  
 と思っていました。ところがⅢをPlayしてみると…  
 …ハマったなあ。これが。まあベタ惚れ状態。  
 キャラもストーリーもBGMもグラフィックも気に入りました。  
 PSⅡのことはホロボリト言う人がいるが、  
 (特にMD誌の)私はそうは思わない。むしろ、私が今  
 までPlayしたMDのRPGでは一番面白い!と自信を持って  
 言うことかできる!!(笑)

その後PSⅡも「神姫〜」もPlayしたが、Ⅱは他の  
 の人が言う程には面白くは思わなかった。グラフィックは  
 超かっこいい、ゲームバランスは悪い、アニメーション  
 がとことこといかにバグ(全人公認の)、シナリオが  
 いい割には展開がだらだらしてる…等、不満の方が多  
 いなあ。でもEDはとてつもない。EDが良かった分、他の  
 部分か気に入るのかな…。まあ、たいていよ、あのEDが。

「神姫〜」はⅡで感じたような欠点、が解消され  
 てるけど、やっぱりⅢよりは面白くは思わなかった。ス  
 トーリーは良い、キャラも前以上に個性的ではあるんだ  
 けど…。なんか「ファイナルファンタジー」のよーな感じか  
 したんだよね。(モブの村に行くととか)あと「4年忌〜」  
 はEDが今更。もっとも24のりな、EDだったと良かった  
 のにかーと思っちゃった。

上のよーな事を書くと「お前はPSが好きなのか、キ  
 ライなのか?」とか言われるかも知れない。もちろん、PSは  
 好きです。だって、その後の私にとってもない影響がな  
 いるんだもの。(現に私の描くオリジナルキャラとかは12を  
 Playしているときとか、影響されてる。(笑))ま、結論  
 か言えは、「私はPSと出会ってよかった!!」と  
 思っている言いたい!!(笑)

どーかまたまたとこでおいませ。  
 黙読、ありがとごさりました。



# 放浪者 幻 亜礼

放浪者

Screen 時の標

Written by 幻 礼亜

過ちとは時を問わずして起り得る。生命という精神体ある限り、全てがこれを繰り返すに違いない。正しき解は何処にも非ず、誤りの解も在さぬ。それを感ずるべく生命が、その境界を見だし、それに従い動く。永劫の歴史に刻まれた定めなのだ。

スクリーンを通して我々が見つめるその惑星は、我々人類が招いた過ちの元に失われてしまった。所々に白と赤の混じった色が見えるのは、邪なる力の虜になってしまった愚かなる人類の付けた傷跡。もはや再生させる手段は無い。自然という境界を侵した結果なのだ。

今にして我々の出来る事は、この惑星を手放し、新たな新天地を求めぬのみ。これから幾らかの長い眠りに付き、その日が来るのを待とう。

二度とこのような過ちが起こらない事を祈りつつ、目が覚めた頃には、いつか夢見たファンタシースター「理想郷」を見れると良い……。

' 81.12.24

Screen 終焉の影から

新暦二千七百八十一年、地球と呼ばれる星が滅した。

原因は世界各国の領土支配による戦火の為。既に恒星化したつつあったこの惑星は、それを起爆に崩壊を始めたのであった。

世界中がその異変に驚愕し混乱するさなか、数隻の惑星外空間飛行船が飛び立って行く。それは各世界に巡るネットワークで通じ、固く組織されていた科学者団体を中心とする人々の間で進められてきたプロジェクトによつ

て造られた宇宙船……異星移住計画の為の巨大な宇宙空間飛行船である。

プロジェクトコードは『ノアIIプロジェクト』。そう、あの伝承にある『ノアの箱船』の口伝から称された計画なのだ。但し、その口伝との違いは、多くの人々が乗船している事と、一隻のみではない事。

同じと考える事は、どちらにしても怠慢な人間の掃が行なわれているという事実か？

それは神が人々の怠慢に見兼ねて……なのかは判らないが、いずれにせよ愚かな人類が受けるべく制裁と解せるかも知れない。

地球という惑星は、遠き過去から、この地に居住している生物達によつて傷つけられていた。得に人間という種は、傷つけるのみならず、惑星の状態までも変化させてしまったのである。故に早い時期で恒星化が進んでしまい、世界中に異常気象が起き始めたのが、それを強く物語っている。

が、人類はそれを知りつつも、愚かな事に自らの欲求を満たすべく、地を改造し、戦争を繰り返した。その結果が、地球の崩壊という形で返答されてきたのだ。

『ノアIIプロジェクト』による一隻の船は、静かに宇宙空間を漂っていた。名を『ノア1号』。そこから察する通り、このプロジェクトに建造された宇宙船は、1隻のみではない。他に幾つか、同じ宇宙船ノアが存在し、合計で十五隻の船が宇宙空間に飛び出している筈である。が、このノア1号の周囲には、暗い空間しか無い……。見えるのは、進行方向と逆位置に在する薄い光の膜と、周囲に散々とする星の光りだけである。

あのオーロラのような光は、何と悲しげな光なのだろうか。強い光では無いが、太陽の数倍程に膨れ上がった光は、

船から次第に遠ざかって行く……。

### Screen 時代の波

遙か昔、地球という世界は幾つかの勢力に分かれていた。それが国家と呼ばれる区域分別基準であり、それぞれの国家が独立した動きを持っていた。

この形態は、かなり以前から出来ていたもので、各国家での交流はその期によって違ふ為、はつきりとは言い切れないが、少なくともこれら国家同志間での交流が盛んに行なわれた事は、歴史上ほぼ皆無だったのが事実だ。人種的な問題や生活習性の違い、及び自己中心主義による思想。様々な事で食い違いが起り、互いの交流を拒絶してしまいがちになるのは、人が有るべき故の姿なのか？それが原因で、歴史上の悲しい出来事をも引き起こしてしまったりもする。

いがみ合いが小規模だった頃には良いのだが、それが大きく発展してしまい、一対一から多数対多数。最後には国家対国家……と、『戦争』という名の喧嘩に発展するには、さほど時間と労力を必要としない。もし、労力を要すと言うのなら、意味の無いがみ合いに消費されるモノの方が、よっぽど大きいと言えよう。

秩序とは何か？平和とは何か？又これらを、どの様に定義するべきか？

地球と呼ばれる広大な大地の何処にも、その真の解は見いだせない。いや、人間という存在に対して、真実の定義は無いと言うべきなのかも知れない。

それがこの地球で無くとも、他の未知なる惑星に住める人種にとってさえ、この問題はあり得るに違いない。だが、その基準を越えて、地球人は越えてはならない一線を越えてしまった。

彼ら愚者への見返りは、自分達が生きていく上で、一番重要な存在である大地の崩壊という形で与えられた。そう、つまり全ての地球上の生物が、人間という愚者によって、自らの存在を危うぶまれてしまったのである。当然、罪無き人、更に他の動物に対しても。

地球滅亡の危機。多くの科学者達が、その事態を重く見て、世界中に事態の大きさを知らしめたが、それが逆効果を産んでしまい、混乱が事態を悪化させてしまう。苦悩する科学者達と、この状況を誰よりも深刻に考えている博士『ジン・リーク』。彼らは国境という境界を越えて、難問に取り組んだ。

が元々、地球という惑星自体が恒星化している現状もあり、求め得る手段が少ない事が、科学者達を苦悶させる故に挙げられる事態收拾には、限られた解しか残されなかったのである。

全世界的に広がってしまった戦火を消し鎮める事は、もはや不可能と考えられる。例え、僅かながらの解決策が有ろうとも、余りにもリスクが大きすぎるのだ。よって、この方面からの案は、挙がる事は無かった。

……となると、残された選択は一つのみ。地球という住地を放棄し、宇宙へと新天地を求め事。誰しもがそう考えていた。少なくとも、今有る手段の中では、希望の光が一番に強く見える手段と言えらう。方法は幾つか挙げられるが、人類が……いや、地球に住まう生命達が生き延びる手段としては、唯一残された糸口となる。

列席する全ての科学者達の意見は一致した。

“新天地へ……第二の地球へ”

新たな歴史の始まりを希望に、プロジェクトが始動し始める。



## Screening 有能なる指導者

「我々に残された選択権は二つに一つ。この地に残り死を待つか、この惑星を逃れて新天地にたどり着くべく旅立つか。この問いかけに皆は同じ答えを出すだろう。ならば私に協力して欲しい。必ずや皆に安全を提供しよう。我等科学者と最高峰のエンジニアが、それを約束する。今、『ノアIIプロジェクト』に向けて、平和を勝ち取る為に、皆が立ち上がってくれる事を期待している。」

プロジェクトを総括するジン・リック博士の言葉は、ネットワークを通じて世界各国の耳に入った。氏の言葉に世界中のどれだけの人々が勇気を覚えたろうか？

もはや領土確保の戦争でなく、殺戮と破壊を目的に動く軍事勢力は、民間領域にまでも手を伸ばし始めており、より一層ジン博士等への期待と協力は高まっていった。『ノアIIプロジェクト』……この計画の大まかな内容としては、次の通り。

脱出に使用される飛行船はハワイ島程の大きさで、世界各地に散る合計十五基である。

一隻に搭乗できる員数は50万人、更にその人数分だけコールドスリープカプセルが用意されている。(とは言っても、全カプセルが利用される事はない。もしくは、それだけの脱出する民間人が居ない。)

以上が仕様である。プロジェクトの大まかなプロセスは次の通り。

最初に避難民たちがコールドスリープに入り収容され、パイロット達だけが普通に乗船。全ての避難民達が収容された時点で飛行艦が発進する。

大気圏外に出たからの暫くは、パイロット達による軌道修正が行なわれ、一定の推進が確保された時点でオート

パイロットモード(以下APCと略)に切り替える。当然このモード中は、艦内の全員がコールドスリープに入るのだ。

ここから長い空間旅行が続き、自動探査装置によって、人類が生存可能な適切環境を持ち得る惑星を探査し続ける。そして、妥当な惑星が発見された時点で、科学者達のコールドスリープを解除、探索を行なう。その結果がグリーンだった場合、目標惑星に着陸。つまりそこを新天地とする訳だ。

ちなみにAPCの性能は、今や一般家庭でも常識的に取り入れられる。今回の計画に使用されるAPCは、現時点でも高性能な物が使われているのだ。この計画が多くの人々から支持されているのは、このAPCに寄せられる信頼からとも言えるだろう。

ここまでのプロセスについて、地球を離脱する以前までは、得に問題は無しであった。

ただ、何が違うかと言うと、何時しかこの飛行船は、当初の計画からは想像を絶する程の機能を備えた物に出来上っていったという事だ。

APCの性能やエンジンの噴射耐久度、コールドスリープカプセルの性能と核融合による半永久的なエネルギー摂取……どれもこれも、ここ数年の間で一気に原理解明され、実用化にまでありつけた物ばかり。それらの技術が、大きいとも小さいとも言い難い宇宙飛行船に凝縮されているのである。

それが十五基も造られたこと事態、脅威的な人間の生存意識の強さを感じさせる気がしてならない。もしくは、人類の裏に隠された本来持ち得る能力で、不可能としていた境界を越えることが出来た……とでも言うのか？

Screen! そして始まりの時

……時を遡る。

運命の時。カウンタダウンの針はゼロを指した。プロジェクトは発動される。そう、それは全ての人々の希望でもあり、憂いでもあった。が、全ては時の定めであり、人々はこれを受ける事を拒めぬ……

拡大した戦火がプロジェクトの領域に入り込む寸前に、民間人の乗船は終了。コールドスリープカプセルへの民間人収容までは順調に進んだ。

多くの人々が不安と希望を共に胸に抱きながら、静かに眠りに就く。しかし、ある一部の人間達は、ここから必死の戦いを繰り広げなければならなかった。

船のパイロット達、時間とタイムミングとの競争に立ち向かう勇気ある英雄とも言おう。

彼等は眠りに就いた多くの人々の期待なのだ、逃げることは出来ない!

「発進準備は完了了!」

「他の十四基との連絡を怠るな。」

「了解。……今の所、全艦に異常ありません。」

緊迫した空気が操船ルーム内に張り詰める。誰もが慌ただしく動き回っており、ある者はモニターを常にチェックし、又ある者は端末を忙しそうに操作している。

それを指示しながら、汗まみれになっている一人の男。

この計画の総指揮者でもあるジン・リック博士だ。

彼はそわそわとした素振りでも、余り広くない操船ルームを右に左にとろろつく。時に指示を出したと思えば、モニターを横目で見たり、うろついたりを繰り返していた。

幾多あるモニターの中で、現在の戦況を表示されたディスプレイが急激に表示を変え続けている。世界地図の赤く染められている場所が、現在の戦域である。

明るいグリーンでポイントされているのは十五基の飛行船の配置となっており、ある一点が非常にレッドゾーンを近くしている様だ。

(果たして上手くいくのだろうか?)

いつになく彼は弱気になっていた。

普段の彼は、下らない冗談を言ったり見当違いの言葉を発して、周囲の人間を呆れさせてしまう様な感じのタイプなのだが、今の彼にはそんな鬱屈気が失われていた。

『軽さの中に威厳が有る。』……ジン博士の手柄を人々は、こういった表現で言い表わしているが、今の彼の様子を見てみると、『試験結果を待つ弱気な学生。』の

比喩が妥当に感じられる。それ程に、彼に落ち着きが無いのだ。

とは言っても、そんな彼の表情を眺めている人間など、このルーム内には居ない。専ら自分の成すべく仕事に従事している。ある一人を除いては……

「ジン、もう少し落ち着いてはどう?」

と、彼が立ち止まった側のシートに居る少女が、ふと漏らした。

「あ、ああ。そうは思うのだが。」

苦笑いともつかぬ彼の表情を横目に、その少女は一時キ

ーを打つ手を休めると、シートをジンの方向に向けて、じ

っと彼の方を見る。

「おかしな顔してるう。」

少女はクスッと笑って言う。

「あん?」

彼女の言葉に、ジンは自分の顔に手をやった。ボンボンと頬を撫で回し、挙げ句の果てには、顔全体を手で覆うように……

周囲の人間が見れば、全くにしての滑稽な仕草であった。

周田の人間が見れば、全くにしての滑稽な仕草であった。

周田の人間が見れば、全くにしての滑稽な仕草であった。

周田の人間が見れば、全くにしての滑稽な仕草であった。

周田の人間が見れば、全くにしての滑稽な仕草であった。

周田の人間が見れば、全くにしての滑稽な仕草であった。

周田の人間が見れば、全くにしての滑稽な仕草であった。

周田の人間が見れば、全くにしての滑稽な仕草であった。

周田の人間が見れば、全くにしての滑稽な仕草であった。

周田の人間が見れば、全くにしての滑稽な仕草であった。

周田の人間が見れば、全くにしての滑稽な仕草であった。



リラックスさせる為に冗談やギャグも見せるが……。  
ともかく、彼はリーダー格をよっている、そういう人間的なのだ。

そんな彼が唯一、私情ではあるが頭の上から存在が、今彼の目の前に座っている少女、ネイなのである。

### Screen 11 心情他意

ネイはサーディーラ、今までジンと共に様々な研究に携わってきた少女である。

付き合いとしては、大学の総合科学研生時代からの顔見知りであり、いつしか互いに良きパートナーとしてそれぞれが助け合うようになっていた。

大学を卒業後、二人はアースアカデミーカンパニーに入社し、様々な分野で大きな功績を挙げており、有能な科学者として社内だけでなく、世界の注目を浴びてきたのだ。

若いながらもこの二人は、様々な研究を続け、幾度かの『ノーベル科学賞』を受賞してきたのである。

『APCシステムの原理』や『水からの大規模エネルギー採取法』等、この宇宙船に参与している研究についても、この二人の科学者としての成果によるものだ。

多方面の分野に於いて高い知識を保持し、そこから様々な発想力をもって、研究を進めるジン。それをサポートし、彼の研究成果を迅速にレポートで纏めるネイ。二人の連携が、世界的に高く評価される研究成果を編み出した訳だ。

だがしかし、この二人の間柄は、あくまでパートナーの一線から越えたことが無い。研究所の一室に用意されている研究所でも、普段の生活に利用する一戸建ても、この二人が共同で使っている。

一端から見ても、充分と夫婦として見えない事もない二人だが、籍には夫婦の肩書きが無い。プライベートな部分に関してさえ、互いの位置付けはパートナー止まりだ。いや、無意識的にパートナーの位置付けを崩さないでいるといった方が正しい。

『パートナーの位置付けを崩してしまったら、彼等はノーベル賞学者としての奇才振りを発揮出来なくなるんだそう。』

大抵の人は、こういう噂話を信じて疑わない。

『彼等も複雑な心境にあるんだ。実は兄妹だとか。』『あの人達は神なのです。夫婦かだなんて詮索するなんてとんでもない！』

と、訳の判らない噂も飛び交っている様だが、実際の所は、最初の噂話が正解に近い。

今、この二人の関係が変わってしまうと、優秀な科学者の才能振りは失われてしまうに違いない。だが、噂話では彼等の真の共同生活を見ていないが故に、多少なりとも誤解をしている。

二人が職場等の、家を一步でも出た先で、互いに甘え会う姿を他人に見せる事は無い。一応はいい雰囲気なコミニケーションを取る時もあるが、それはどちらかと言えば、友人的な位置付けっぽい。仲良き恋人同志とは程遠いものである……が、一部の事情を知る人間は、そんな二人の位置付けをしつかりと認識している。

出回る噂は、彼等の所属する科以外で勃発したもの。同科の間は、二人の関係を判っていないながらも和えて、それを噂としないだけなのである。

とは言うが、実にこの科に於いても、二人は友人的關係をほぼ崩した事はない。そう言うよりか、私生活でも殆ど、友人の位置付けが定着してしまっている。

二人の出逢いは先に述べた通り、二人の位置関係については、知り合つて間もない頃に出来上がった。お互いの共通する話題の方向性、趣味、周囲環境の一致で、まるで瞬間接着剤が固まる如くに（ちよつと表現が悪いだろうか？）。

が、重要な部分は他にある。それはお互いの性格を気に入つたこともあるのだが、又それ以上にある感情が芽生えていた事は、否めない事実であった。普通人は、この感情の事を『恋愛』と呼ぶ。

しかし、何故か二人は、お互いに直な気持ちを表現できずに、長い間、悠長と『友人』関係だけを続けてきたのである。どちら方も、その方面に引つ込み思案であり、到底恋人へと発展しなかつた。

それでも一応は、心の中では互いに想いを馳せており、事実上の両想いであることに間違いは無い。ただそれがそれぞれ双方とも、互いの想いを知らぬ故に、擦れ違いを錯覚してしまつたのが、何とも悲しい現状である。

が、何故かおかしな事に、時折二人は、デートまがいのアウトドアを楽しむことがある。別に互いが意識してではないのだが、休日に一息つこうという事で、外食やショッピング、映画鑑賞等……と、端から見れば充分にデートと言えるそんな事をしてるのである。

大抵の場合、ジンの方が休日に『外へ出てみないか？』と誘つて、それに合わせてネイが遠慮しながらも、最終的には誘いに乗るといったそんな感じであるが、場合に寄つては、ネイが適当な口実でもって、ジンを誘い出す場合もある。

凄いのには、こういった関係が続けば、いい加減お互いの気持ち位、判りそうな気がするのだが、二人とも鈍感過ぎるのだ。あくまで『いつもの様に……』という感覚

へと麻痺してしまつたに違いない。他人がこの事実を知れば、誰しもがきつと、苦笑するであろう。何せ、この関係が実に三年ほども続いているのだから。

（ネイ、私は君の事が……つといかん、今こんな事を考えている場合じゃ……）

ジンは側に居る少女の姿を見つめながら、複雑な心境にあった。先程のジンの緊張を解きほぐしてくれたいの好意は、彼のそんな想いを、現在遂行中である任務を突き破るかのように飛び出し、頭の中を二杯にさせる。

一方の思考回路は、『全世界の人々の為には、任務遂行に従事せねば！』という義務感に働いており、それに対抗する様に、『愛すべくネイの為なら、任務などどうだってよい。私は君さえ居てくれれば……』といった不純な想いが支配しつつかつた。

目の前で笑顔で自分を見ているネイ。何がそう思わせたのかは不明だが、ここで彼女を抱き止めておかなければ、何処かへと消えてしまふような不安。

「ネイ……」

緊張の解けた反動が大きかつたらしく、彼の心は、純粹で不純な考えに支配されていた。

「あの……さ……」

「えっ？」

真剣そうな目でジンは、ネイの白く小さな手を取り、まっすぐに彼女の目を見つめた。唐突な行動に、ネイはびつくりしている。

鼓動が激しくなつていく。既にこの時、ジンの心には任務の『に』の文字さえ消えていた。

（我慢できない、私はこの想いを彼女に打ち明ける！）

そう決心ついていた。もう周りの光景など、彼の目には入つてこない。今彼の視界には、ネイだけがあつた。

Screen 想いの気付き

(や、やだっ。ジンだったらどうしちゃったの?)

じつと正面から見据えられたネイは、戸惑いを見せていた。

始めは単に、彼が緊張を解いてくれた事に感謝しての、そういつた意味合いでの事かと考えたのだが、今の彼の表情や仕草は、それにしてもオーバーなものだし、いちいち手を握る必然性があるものかとも思った。

(あ……えっ? きゃっ! ジンに手を握られてるっ!)

ふとその事に気付いて、ネイは顔を真っ赤に染めていた。そう言えば、ジンに強く手を握られた事など、知り合っ

て三年弱の間に一度でもあっただろうか? ……無い! 何かの拍子に手が触れ合って、思わず恥ずかしさに手を引つ込めたという事以外、これといった記憶は残っていない。

(ひゃあああっ! ジンの手……手が……)

心臓がドキドキと早く脈打ち始める。強く握られる手には、程よい温かさが感じられた。恥ずかしいとは思ったが、こうやって彼の意志で握ってもらえる事に、ネイはとても嬉しさを感じていた。ただ、状況が状況故に、複雑な心境であった。

「ちよ……と、ジン。誰かが見てるかもしれないってば……。」

本当は違う事を言いたかったのだが、何故か彼女は、思いにも寄らない事を口にしていった。いや、彼女の心にもジンと同じような迷いが生じていたのである。

(するべき事は終わってるけど、みんなが仕事をしてるのに遊んでる訳にはいかない……けど、何だかジンの手が離れるのは……イヤ!)

「誰も見てはいやしなない。」

「けど……。」

更にジンは、ネイに迫ってくる。それに対し、ネイはいけないと思いつつも、自分の欲求がままに流されていた。自分でも気付かぬうちに……。

「あ……いけな……。」

とは言うものの、自らの手がジンの体に回り、自分をジンの体に近付けていく。

「愛してるよ、ネイ。」

「あ……ん……何だかずるいよ……私だってジンの事が……好きなんだから……。」

変な気分だった。自分が自分でなくなってしまうかのように、彼女は心の奥底に眠らせてあった言葉を、ジンへの返答に口から漏らした。

「ん、んっ。」

語尾からすぐに、彼女の口は塞がれていた。同時にジンの口も塞がる。

彼等にとつて今、周囲の人間の姿は眼中外のものであった。

何が起こったのだろうか? 一瞬のうちに周囲が暗くなつたと思いきや、ジンは自分が宙に浮いている様な感覚を感じた。

全ての光を打ち消してしまうかと感じてしまうほど、その闇は深い。何処を見渡しても、視界に映る物は無い。ただ濃い闇が、この世界を支配していた。

(ここは……?)

ジンは何が起きているのか判らず、呆然としながら呟いていた……つもりだったが、どうした事が声を発した感覚が無かった。何となく、闇に声が吸い込まれてしまい、自分の耳に声が届く前に、音が消失してしま

ったといった感じに思え、闇に対する恐怖が感じられた。  
 (何だここは？怪しい場所だ。ここは何処だろう？)

彼は何度か、周囲を見渡してみる。と、その時ふと、おかしな事に気付いた。

(暗闇の筈なのに、自分の手が見える？)

見渡す限りの闇の中に、有るのは自分の姿だけ。闇の世界と信じて疑わなかっただけに、この事実には驚威した。

(光源なんて見当たらないというのに、どうして自分の姿が見えるのか？)

そもそも、ここは何処なのか。何故に自分がここに居るのか。疑問は尽きない。

更に気付いたことがもう一つ。  
 それは自分が今、全裸である事。肌に感じられる感触が無い為、すぐにそれは察知できた。

別に誰が見ている訳では無いのだが、どうも服を着ていないと恥ずかしいと思う感覚があり、何となく周囲に、自分の体を覆い隠せる物を求めていた。

しかし、やはり視界に入るのは、延々と続く闇。自分以外の存在は認められなかった。

(いいか、別に。誰が見ている訳でも……………)

そう思った刹那、彼は後方に視線を感じ取っていた。少しビクッとしつつも、彼は勇気をもって振り返った。

(ジン！)

振り返ったのとほぼ同時に、彼の正面からショックを感じ取った。誰かの声か、自分の声か呼んだ。

ただ、声が聞こえたというよりは、直接頭脳にその感覚が飛び込んできたと言うべきであろう。不思議な感覚だ。

(ジン……………)

再度の呼びかけを感じ、ジンは受けたショックの正体が誰だかをすぐに察知できた。と言うより、彼としては当

然であるが如くに、この事を判っていたのである。

(ネイ。)

やはり声は出なかったが、彼は抱きついてきた少女にニコッと微笑むと、彼女の名を呼んでいた。ギュッと端正な体を抱きしめ返した。

温かい肌の感触が心地よい。彼女の息が、彼女の脈が、まるで自分と同化してしまっただかと思われる程に、ジンは長い間、ネイの体を抱擁していた。

(私は絶対に、君を離すつもりはない。例え何が起ころうとも……………。ずっと側に居て欲しい！)

もう周りの状況など、自分の頭に無かった。ネイが側に居ることで、全てが許された。

無意識にそんな言葉がジンの心に浮かび、ネイに伝える。それを脳裏に受けたネイは、恥ずかしさの余りにポツと顔を赤らめた。

コクンと頷いて、彼の大きな背に回されている手に、ギュッと力を入れた。Yesの返事の代わりの行為である。

(いつか私達の願うファンタシースターに辿り着いた暁には、新しい私達二人の生活が出来るよう、神に祈りを捧げないとなね。)

優しく微笑み掛けて、ジンはそつと、ネイの頬にキスをした。それに対しネイは、まだ恥ずかしそうにもじもじしている。

それに構わず、ジンは彼女の体のいたる場所に口づけし、手を滑らかな白い肌にはべらせて……………。

(あ、や……………やだ……………)

ネイは彼のしようとしている行為が何なのかを知り、余りに恥ずかしさを感じて、ジンの腕を掴んで拒もうとする。

(……………やっ……………ああっ！)

しかし、彼女の体の方は、自分の意志とは別に、彼の行為に反応していた。腕の力が抜け、抵抗する事も出来なくなり、なされるがままに自分の体を彼の行為に委ねていた。

そのまま二人は重なり合う……………

### Screen 1 思わしき過去

どれだけの時間がたったのだろうか？この不思議な世界に来て、かなりの時間はたっているのは承知の上だが、改めて考えると変な気がする。

（おかしな所ね。暗闇なのにジンが見えるし、何処を見ても何も無いし、足元にだって感触が無いなんて……………理論の根本を覆した様な場所だわ。）

余韻に浸りつつも、ネイは周囲をキョロキョロと見回してうそぶいた。

（確かに……………それに、どうして私達はこんな場所に来てしまったのだろうか？）

ジンもそれに答えるかの様に、不安げなネイの肩を抱き寄せて、言葉を漏らした。

宇宙空間でもなく、何処かの閉所でもなく、この不気味な空間は、何処へと繋がるとも判らぬ。そんな中心に闇は二人を存在させていた。

（何だか怖いね。でも、ジンさえ居てくれれば安心していられる……………いえ、こんな場所だけど、ジンと一緒に居るだけでも幸せ。）

そう言っただけでネイは、ジンにじゃれついている。それを横目に、ジンも嬉しきは隠せずいた。だが、心の隅では、何かとつもない不安を感じていた。

（強いね、ネイは。）

そんな心もあつてか、ジンはそんな言葉をネイに言っ

いた。ある意味では、皮肉としてではなく、ネイの気丈さを羨ましく思えたから出てきた言葉なのかも知れない。（あら、それはお言葉ですわね。今言った言葉は、あくまでも物の例え。あんまり自分で言葉にするのも何だけど、それ程にもジン……………貴方を思っておる……………）

（恥じらいながら、ジンの胸板に“の”の字を書いた。その仕草が、非常にジンの心をくすぐる。）

……………可愛い！

思わずジンは、彼女のか細い肢体を抱きしめていた。一番に愛するべく存在、護らなくてはならない大事な女。改めてこの場で、その事を再認識させられていた。

（痛い、痛いよっ、ジン！）

ネイの叫びに、ジンははつとなる。

（あ……………ああ、済まない。思わず強く抱きしめてしまった。）

申し訳なさそうな表情を見せて、ジンは腕の力を緩めた。ネイは苦笑しながら言葉を続ける。

（私の事を強く想ってくれているのは嬉しいんだけど……………女性の体は弱い。だから抱きしめる時は……………そつとね。）

苦笑をはにかんだ笑顔に変えて、ネイはそつとジンの胸に顔を埋める。

（ああ、温かい。ずっとこのままで居たらいいのに……………）

その想いは、ジンにしても同じである。場所がどうか、そんな事は問題外に思えたり、ネイが側に居てくれる事だけで、自分の欲求が全て満たされてしまう様にさえ錯覚していた。だがしかし……………

これではいけない！



何かすべき事がある。単に自分だけの欲求を満たすだけではない。……いや、ここでは自分の欲求すら満たせない。

今の状況に流されそうになった自分に強くそう言い聞かせ、本当に自分が望む物を考えていた。

ここはファンタシースターではない！

答えが出た。今まで自分のしていた事。そして、これからはなくてはならない事。使命ではないが、自分が望む何かを実現するには、それらを使命感という形で受け止めて、遂行しなければならぬ。

自分の胸で余韻に浸っているネイを見ると、更に一層、その気持ちが強くなった。

（さあ、ここでずつとこうしている訳にはいかない。ネイ……私達にはファンタシースターを捜し求めるとい

う大事な仕事を持っているんだ。）  
呆けているネイの肩を取り、ジンはそう彼女に言い聞かせたが、ネイはジンの目を見ながら、猫の様にじられるばかり……

（もういい。このままずつと、ここに居ましょ。）

（駄目だよネイ！こんな所で惑わされてはいけないんだ。ここでこうしていたら、本当の素晴らしい世界には行けないよ。目を覚ましてくれ。）

懸命な呼び掛けも虚しく、ネイは我を失ってジんに甘え続けた。複雑な気分だ。

ネイに甘えられる事は悪くは思わないのだが、自分としてはここを抜け出さねばならないという思いがある。

が、ジンのしてもネイと同じ様に、この場所でも構わないから、二人の世界を築きたいと言う思いが脳裏をよぎっていた。

いけない、このままでは……いけない。

彼の心の抑制力は、欲望を抑え込むのに必死である。何度も欲望に押し返されたが、何とか自我を保って、ネイを正気に戻そうとするのだが……

そう彼が努力を続けている時、うっすらと周囲が明るみを帯び始めてきた。と言うよりか、周囲に風景が映り始めたのである。

一体何が起こるんだろう？

それに気付いたジンは、ネイの説得を中断し、用心深く周囲を見渡す。

映像はより鮮明になって行き、気が付いた時には、二人は地面に立っていた。周囲は見渡す限りの花園。空は青く冴え渡り、見知らぬ白い鳥が空を舞い、美しい輝きを放つ未知の昆虫が花の蜜を集めるのに一生懸命になっている。

錯覚？……と、始めの内には思っていたジンだったが、脛をくすぐる足元の花の触感や、そこから発される甘い香り、大気を吹き抜ける風に温かい日の光、鳥の楽しいうな歌声。どれもこれも、自分の五感にはっきりと感じられるものであった。

何が起ころうとしているのだろうか？  
妙な不安が彼を襲う。だが、どうしていいのか彼には判らなかつた。

周囲に浮かび上がった視界は、何かの物語りか何かに出てきそうな風景である。それが現実離れした世界である事は、今の彼にとってしてみれば、明らかに認知出来る状況だ。

だが彼の心は、僅かながらとも、この情景を目の前に揺れていた。

この場所に留まっても構わない……と。  
一方の心は、今見ている世界を幻と見透かし、この偽り



痛みをこらえながらも、二人は手を取り合つて、地平を  
目に漠然と足を進めていく。

(あれは?)

ふと足を止める。ジンの目に、今までとは違う感じの何  
かが視界に映つた。

(あれが出口なの?)

(判らない。)

遠くには、明るい空間に浮かんでいる黒い霧である。ゆ  
らゆらと宙に揺れ、不気味な黒い霧は、空間の穴でも  
言えそうだ。

(一応の出口なのだろう。ちょっと怪しいが。)

(そうであればいいわ。)

(他には別にこれといって何も見当たらない様だし……)

二人はそう言葉を交わしながら、互いに頷き合う。

(入ってみなければ判らない!手を離さないように握つ  
ていてくれ。)

(うん。)

迷う事無く二人は、この不気味な穴に飛び込んだ!

揺れる視界、聴覚が殆ど機能しない。手を握り合つて  
いる感覚以外は、全ての感覚が麻痺し、脳裏が気持ち悪  
いほどによじれる。

(ううっ……。)

心身が圧迫され、精神がちぎれそうになり……:体全体  
が悲鳴を上げていた。まるで地獄の業火を受けている様  
だ。

そんな中でも、右手には温かいぬくもりを感じるものが  
出来る。ネイの手は、しっかりと自分の手に掴まれている。  
それだけに彼は、彼女の事が気掛りだった。

この苦痛の中でも彼女の事を考えていられるのは、彼が

それ程に、彼女の事を想っているからであり、彼女に辛  
い思いをさせたくないという気持ちからである。

(あああ。)

そんな彼女も又、ジンと同じ様に苦痛と戦っていた。だ  
が彼女の苦痛は、それ程に苦しいと言えない。何故か:  
:それは多分、ジンがいつからか覚醒している能力で、  
無意識に彼女の苦痛を自分に向けているからなのだ。

負けれない。ジンも同じ様に戦っているんですもの。  
ネイも又、自分よりも相手の事を気掛りにしていた。そ  
んなお互いの想いが重なり合い、瞬時苦しみから開放さ  
れる。

闇の支配する空間。存在するのはジンとネイの二人のみ。  
又、暗闇の世界に戻ってきた。

(駄目だったか?)

苦渋に満ちた表情で、ジンは何処に向けるともない視線  
を闇に落とした。

(いえ……あれを見て!)

が、ネイは明るい表情を見せて、ある一点の光を指差し  
た。光はこちらへと徐々に迫ってきていた。

出口か……:それとも?

先程と同じ世界に行つてしまえば、また振り出した。今  
の二人には、祈ることしか出来なかつた。

もの凄くスピードで、その光はこちらへと迫ってくる。

二人は手を固く握り合いながら、光の中へと吸い込まれ  
ていった。

別の情景が目に見え始める。

(地球?)

光輝く星々を周囲に眺め、二人は青き星に向かつて落ち  
ていた。いや、引きつけられていくという表現の方が正  
しいだろうか?

大気圏を突破し、一気に地上まで落ちて行く。  
ぶつかる！

そう思つて目をつぶつた瞬間、二人は地面を平行にして横に飛んでいた。

目まぐるしく変わる情景。だが、その場所場所の情景は、しっかりと瞭の裏に焼き付いていた。

今までに見たことの無い程に美しい森、壮大に貫禄を見せて列をなす山脈、青々と生い茂る平地で遊牧を営む人々。

(ここは……まるで古代の文献にあった世界？)

自分達が暮らしていた世界は、機械などの機器類に囲まれていた。自然を見る事が出来るのは、ほんの一部に残されたリゾート地だけである。

だが、ここは全然違う。見る場所全てが自然であり、逆に機械的な物を見ることが出来ない。食糧プラントの様な物は無く、広大な大地に耕された畑が、至る場所に縦横無尽と敷き詰められている。

(雰囲気的には中世と呼ばれていた頃みたいだけど……)

(中世？)

ジンの独り言に、ネイが首をかしげながら聞いた。彼女は歴史という分野については、余り知識者ではないのだ。

(まだ機械文明が起こっていない頃の時代を言うんだ。ただ、政治や経済といった観念が出来た頃で、王と呼ばれる権力者の下で人々は国という領域を作つて、そこで生活を営む……って風なのが大まかな見方だね。)

(ふうん。ちよつと難しい世界観ね。)

彼の知識の広さに尊敬の眼差しで見ながら、彼女は眼前の不思議な世界にも目をやられて感動している。

が、ジンの中世の解釈も、正確に言えばちよつと違う。

まあ、確かに彼の生きる時代での中世も、彼の言った感じに近いだろうが……。

(しかし……何で又こんな場所に。しかも、私達は地に降りていないし……)

彼の言う通り、二人は相変わらず宙に漂っていた。それ故に二人は、広範囲にこの地帯を眺めていられる訳だ。

(何がどうなっている事やら……?)

腕を組んで首をかしげていた彼は、ふと地平に何かを見つめる。

(おや……あれは何だろう?)

幾つかの黒い小さな影。次第にこちらの方へと迫つてきている。大平原を埋め尽くす位に大きく広がり、インクが紙に滲むが如く、黒い色が侵食を続けている。

(気味が悪いわ。何かしら?)

段々と影がこちらに近付いてくるにつれて、その正体が明らかになる。

馬の蹄の音、カチャカチャという金属音、幾人もの足音。奇麗に隊列を作つて、その一群は、ゆっくりながらも前進してくる。

全ての者が金属鎧を身にまとい、手や腰に大小様々な剣等の武器を携えている。武装している事で一目瞭然だろう……これは戦争だ！

(おかしな冗談だ。何故に私達はこんなものを見なくちゃならない！)

ジンとネイは宙に浮いているので、この事態に巻き込まれる事はない。万が一、矢が飛んできたとしても、この位置までには届かないだろう。

ただ変だと思ふのは、この位置からだ、今まさに起こらんとする出来事を傍観する事が出来る丁度いい視界が確保できる。まるで意図的に、二人にこの事態を見せよ

うとしてゐるかの様に。

(……これを目に焼き付けろという事か?)

ネイはジンの言葉にうろたえた。目の前で繰り広げられようとする惨劇を想定し、背筋が凍りついた。

(やだ……見たくない!)

そうは言うものの、何故か状況に目が離せずいた。強制的に状況を見せつけられているいかの様に。

などといっている間にも兵の一群は、集落のすぐそこにまで来ていた。

「まずはこの集落を落とす。みな一斉にかかれ!」

小隊を率いている男が大声を上げて命令すると、続く兵が一斉に集落の中へと躍り込んでいった。

至る場所で悲鳴が起こり、激しくぶつかり合う金属音がし、炎がにわかになぎ起こり始める。

「なるべく火を放つな。村の衆は取り押さえろ。なおかつ我々に逆らう者は、容赦無くすべて始末してしまえ!」

先程の男が再度、高らかに叫ぶと、兵達が狂気的な声で歓声を上げた。

彼等は無抵抗な人々に対して暴虐を繰り返し、女を見つければ凌辱し……小隊長の言葉など全く無視して、自分のしたい放題を行なっている。小隊長の方も小隊長で、それを見ぬ振りて別の村人たちを鎮圧させている。

(非道すぎる。現代も中世も、戦争とはこんなものなのか?)

関係の無い人々の生活が、権力に魅せられた者達によって踏みじられる。ここでもそれは同じであった。ただ、

ジンの時代では、権力者争いを越えた戦争に発展している為、犠牲が無関係な人々に留まらず、地球にまで及んで

何とも言い難い怒りと、自分が何もない事に対する

悔しさが入り交じり、ジンの腕に力が入り、ブルブルと震えていた。

彼の傍らに居るネイも、目の前の信じられない光景に、悲しみの涙をぼろぼろとこぼす。

こんな事が起こるのなら、人間など生まれてこない方がいい。人類が減びさえすれば、こんな嫌な感情に捕らわ

れずに済む!

心の中で複雑に絡んだ感情が、二人の間で爆発していた。メギド!

眩しい光に包まれ、視界が閉ざされる。音が消えた。何か凄まじい震動だけが、体の奥底に響いてくる様な感じがした。

暫くした頃に、感覚が戻ったと思われた時、目を開けた瞬間、二人は信じられないというような目で、眼下を見ていた。

消滅している!何もかもが……。

粉々に砕け散った家々。そのがれきに埋もれ、押し潰された人々。広がっていた森の木が、殆ど倒れている。

(どうしてしまったんだ!)

美しかった大地は見る影もなく、悲劇の世界がそこにはあった。

(私がやってしまった……: : : : :でも言うのか!)

一瞬でも『破壊』を望む心があっただけに、今の瞬間な出来事を引き起こしたのが自分であったと、ジンは思えてならなかった。

(嘘だ。悪い冗談だ……: : : : :)

呆けながらジンは、うつろな目で眼下を眺めている。ネイも彼の腕につかまったまま、体を震わせていた。

『創世したその世界を破壊する。邪なる力。』

戸惑いに震えるジンは、ふと後方から聞こえる声を耳に

していた。

(どういふ事なのか?)

バツと振り返りざま、ジンは唐突にその誰とも判らぬ人物に問いかけていた。いや、何となく彼には、その人物が何者であるか判った。

(神………創世神?)

### Screen 光の民

淡い光の束が目に入る。ぼやけた風な光のなかに、人の姿らしき影がうっすらと見える。今の言葉はそれから発せられたのだろう。

ジンの言葉には頷きもしなかったが、彼の問いに否を示さないことで、彼には今の問いかけは正しかったと判断できた。

『光の民は人々を先導するのが役目。しかし、力で解決してはいけない。今の貴方には必要無き力が有されている。』

今言った言葉とは、先程、瞬時にして目の前の大地を粉々に引き裂いた光の事であろう。一瞬ジンは、ドキッとした。

『今のは単なる映像でしかありません。いえ……、正確には過去にあった事実です。今の光は、過去に貴方が前生に起こしてしまつた過ちによるもの。』

(ああ……破壊の言葉メキド。そう、あの当時、私達は余りの人間の愚かさに、破壊を願望してしまつたのです。)

全てを今、彼は悟っていた。本来自分が何者かを、その心の奥にしまつてあつた記憶を引きずり出していた。

(えっ、ジ………シン?)

突然人柄の変わったジンに、ネイは驚いた。今自分がし

がみついている人間が、知り得るジンでないと、直感的に思っていた。

(光の民………つて。どういふことなの、ジン?)

だが、ジンは答えなかった。答える事が出来なかった。

(ごめん………)

彼は苦い顔をしながらネイを抱き寄せると、思い切り深いキスをした。

驚きと恥じらいの感情が溢れ出たかと思うと、何だか頭がボーッとした感覚に襲われる。そのまま彼女は、意識を深い溝に落としていった。

(ちよつと眠っていてくれ。)

申し訳無きそうに、ジンは彼女を見つめ、彼女を腕に抱き取ると、光に向かって話しを続けた。

(申し訳ございません。今回も又、闇の力に對抗しきれず、拳には地球を失つてしまう始末。とても私には、人々を平穩に先導すること適いませんでした。)

そう言い、ジンはうつむく。

『確かに闇の力は強大です。それ故に、貴方の力が不足であることは否めない事実でしょう。それに貴方とてやはり、一介の精神生命。愛する感情を持つてしまうことは仕方がありません。』

(本当に申し訳ありません。ネイは………彼女は私にとつてかけがえのない存在です。たつた一時期とはいへ、一人の異性を護る行為は、自分自身の力を抑え込んでしまふ。それは判つていても、彼女が漸くにして転生した時です故………)

ジンは愛しげに、尚かつ寂しそうにネイを見る。

『貴方を助ける為に力を失つた光の民………。気持ちには判りませぬ。』

何となくジンには、光の中の影が苦笑いを見せた様に見

えた。が、すぐにそんな表情は崩れ、厳しい表情を感じさせる風になり、口調も同じく厳しくなる。

『しかし、邪なる心を増幅させる闇を抑えつける事……貴方にもう一つ与えられた使命の一つ。忘れてはいませんか？』

そう、ジンは本来、世界を安泰に導き、闇を封印すべく光の民として活動している。人の姿を造り、それに彼は自分の精神を定着させて、人として生きながらも、その裏では闇の力に対抗し、最終的には闇を封印して、人を正しい文明の下に導く。それが彼に課せられた使命であった。

（はっ……しかと心に刻み付けております。ですが……）

再度彼の表情が苦くなった。

（闇の力は強大です。この時代に於いて漸く、簡易ではありますが封印に成功はしました。が、やはり簡易な束縛だけですから、次の措置を取る前に封印が破られてしまう可能性が有ります。何とか強力な力場を造ろうとしてはいるのですが……）

『邪魔が入ってしまうのですね。混沌の使いダークファルスの……』

（御察しの通りです。）

ダークファルス。それは闇が造り出した悪夢の魔形であり、小さな体（とは言っても本体だけでも人間より大きい）から大きな力を出す、危険な生命体である。

過去の時代の文化が幾度と滅びたのは、この魔形の仕業なのだ。闇が封印されている、この魔形が動き回っている限り、安泰の時は訪れない。

しばし、沈黙が訪れた。創世神もジンも、良い打破柵を考え込んでいたが、何かを決心したかのように、創世神

がまどっている光を少し強めると言った。

『多少危険ですが、最終手段をとりましょう。このまま封印を続けていくのは、無理が有る様ですので……』とは言え、やはりこれも私達にとっては一時的な措置です。』

（……それはどんな方法なのですか？）

ジンは希望に満ちた表情を見せると、体を乗り出すように創世神を見た。

『ただ……本当に一時的ですから、実質的な解決にはならないかもしれません。それに、最終的な解決に持つて行くまでが難です……』

少し弱気な言い方をした。例え創世神と言えど、やはり精神の存在である事に変わりはない。恋愛や憎しみ等、大きな感情が沸き上がらないといった、普通の精神生命と違う特性を除けば、しっかりとした感情が有る。創世神も悩むのである。

（言って下さい。それが真の解決への鍵となり得るかも知れないのですから。）

強い口調で、ジンは創世神に言った。真剣な眼差しの中には、強い意志を思わせる何かきらめいている。

『……貴方の強い意志には勝てませんね。それ程に愛するという力は強いのでしょうか。判りました……全てを貴方に託しましょう。』

創世神はそう言うのと、少し輝きを増した。その時、その光に浮かび上がるように、五つの宝石が浮かび上がった。『それを手に。』

言われるがままにジンは、その宝石を手を取った。五つ有る宝石のそれぞれは、共に違った色合いを見せており、今までに彼が見た宝石には類を見ない美しさがある。

『宝石は星を造り出す力の源。赤の宝石は光の惑星を産

みます。貴方の世界では太陽と呼んでいますね。まずはそこに闇を封じ込めます。』

（太陽に闇を？）

ジンは赤く透き通る寶石を指に取って、その中を覗いてみた。激しく燃え盛るようなマナが炎の象徴なのだろう。他の寶石に比べて格段と大きいのも、太陽としての役割を果たす惑星を造り出す力を想定させる。

『他にある三つの寶石。碧と黄金と漫透それぞれは、封印の力場にします。太陽に闇を束縛しておくものです。』更に三つの寶石を掌に転がし、それぞれを見る。これらもまた、彼が見たことの無い神秘さを感じさせる宝石である。何か不思議と、安らぐような感じのマナを察した。特に碧い宝石は、包み込まれるような温かさを感じた。（この碧の宝石は、新しい地球……ファンタシースターになるのでしょうか？）安らかに眠るネイの顔をちらりと見て、ジンはそう聞いた。

それに思わず、創世神は顔をほころばせる。

『よほどこだわっているのですね。……と、失言でしたか？』

神とは一言に言うが、こういった所などは、実に人間らしい。この創世神も又、人間に変わる所は無いだろう。（いえ……別にそんな事は無いです。けど、そんなに気になりますか？ファンタシースターという言葉。）

『空想、幻想の世界。理想郷。貴方達の世界の言葉で、そういった意味ですね。ただ、その響きが独特で、神聖な感じがします。』

ホウと息をつくような仕草をしたと思うと、創世神は話しを戻した。

『さて、その話は横に置いておきましょう。最後の黒

い宝石。それは三つの力場を固定する力。又、知られざる惑星を造る為のものです。』

（それはどういう事ですか？）

少し引つ掛かった感じがした。故にジンは、何故かと問うていた。

『万が一に備えての事です。三惑星の力場は半永久的に持続しますが、時に力の再生の為に力場が崩れます。その時に封印の隙から闇の力が漏れ出すに違いありません。闇の力は強大です。今はその力を貴方が抑え込んでいるので良いのですが、やはり力が薄まった隙をついてダークファルスが実態化するのも同じ事。今回の地球同様に、力場の惑星が闇の力に失われる可能性も有ります。ですから、ダークファルスを打ち倒す力を見いだす為に、私の分身をそこに送っておきます。真つ向からダークファルスに対抗できるのは、光と闇を共有する事の出来る人間達だけです。』

今までも創世神は、ダークファルスが現世に出現した時、その時代の勇者をジンに導かせ、ダークファルスを打ち倒す様にしてきた。

が、幾度かはダークファルスに敗れ、地球を滅亡寸前に追いやられた。そこを何とか継承の勇者達が凌ぎ、ジンの対抗魔の力が回復するまでの期間保たせて、回復したら直ちに力場を創造し、その中に闇と混沌の使いを取り込んで、力を抑えてきたのだ。

現在、束縛に成功した闇の力は、ノア1号に積んである核融合炉にある反物質に封じられている！当然、通常の力場が無い為に、力場を次々と周囲まじかにある惑星を利用して形成させてはいるのだが……。

故に結界の力が弱く、ダークファルスが外界に出没している可能性も高い。





「へっへー。ジン、やったじゃねえか！」

明るい声でジンに声を掛けたのは、バイロットであるリィ・ホウロンである。彼はジンと長い付き合いをしており、ジンとネイの事を、周囲の誰よりも一番知っているのだ。二人の良き相談役にもなっていて、ジンの周囲では最も良き友である。

「出発前の成功の前祝いって訳だ。んでもって、将来の誓いかなあ？」

「ばっ……馬鹿なこと言うなって。」

などと二人が言い合っていると、口を抑えつけられていたロバート副管が、リィの腕を振り払って怒鳴った。

「こらあつ、リィ操縦士管！作業はどうしたのかね、作業は？」

それにちよつとビクツとなったリィだったが、自慢げに胸を張ると、ロバートに向かって言い返した。

「ゼーんぶプログラム完了しちゃったもんね。後はジンの発進の言葉待ちだぜ。」

「ぬ……そうであったか。」

ロバートはそう言つて、肩をすくめた。が、すぐにジンの方を向くと愚痴をこぼした。

「ふう……：：：周囲の者の目があることも考えて下さい。今の所、別段これといった問題は無いでしょうが……。」

この言葉には皮肉が含まれていた。実はロバートは、今回のプロジェクトに参加する前に戦争に巻き込まれて、自分の妻と両親を失っているのだ。若い身空で、その事情は余りに辛いことなのだろう。思わずそう、自分と同じ歳のジンを羨ましがっての愚痴だったに違いない。だが、嫌悪の言葉ではなかった。

「ああ……：：：済まない。以後気を付けよう。」

それを知っているジンは、ロバートに深く謝罪した。

（そんなにかしこまらなくても良かったんですがね。）

ロバートはそれに対し、目線でジンに言葉を返していた。ジンもそれに気付いて、ウィンクで返事をする。

「さて、準備の方は整ったらしい様で、発進をしようと思う。各人、報告を！」

威厳のあるジンに戻ると、彼は大声で室内に命を出した。合わせて、それぞれのオペレーター達が、各状況を報告し始める。

最後にリィが報告をする時に……。

「軌道確保正常！以上、全て報告終わり。我々は新たな地を目指し、そこで皆でジン博士とネイ博士の祝福を出来るよう、努力したいものとする。」

「なっ……。」

唐突の言葉に、ジンは目を点にしていたが、ルーム内の皆が応の声を上げたとき、それぞれが真剣に作業に打ち込む姿に気付いた。

（上手い事を言ってくれるね、リィは。）

彼の言葉に含まれていた意味……：：：それは、全員が無事に新天地へとたどり着ける様にとの願いなのだ。

（頑張ってくれ。私も皆を導こう……。）

ジンは光の民としてではなく、一人の人間として努力したいと思っていた。

（新天地ファンタシースターへ。）

ふとジンの心に響いてくる声。驚いて周囲を見回したが、皆が作業に一生懸命取り組んでいる姿しか見えない。誰が……：：：と思っていると、後方から彼の背を誰かが叩いた。

振り返ったそこには……。

（新しい始まりの場所に。そして、私達の本当の始まり

の場所へ……行きましよう。ねっ、ジン。）  
そこにはネイの笑顔があった。こちらを見つめながら、  
彼女はジンの心に語り掛けてきたのである。

まさか……彼女も光の民としての力を……。と考  
えたのだが、ネイの顔を見ているとそんな事はどうでも良  
いと思っていた。

（ああ、一緒に行こう。皆を連れて……始まりの地、  
ファンタシースターへ！）

これから長くて短い旅が始まる。そして、戦いの幕も開  
かれた。  
永遠の時の、ある一時の物語。果てしなき放浪の旅であ  
る。

Endress……

## Excuse ああ後悔の嵐

ちよつと後悔。けれど、何とか出来上がった充実感。独り善がりかも知れないけど、自分なりに納得できる話が創れたと思つている。

難な所を考えれば切りは無いが、一番の心残りは自分の思つた通りの筋を、文章化出来なかつた事かも知れない。奥の深いファンタシースターの世界を、自分なりの解釈で想像し、こんな風かなつて感じに、『ある一つのファンタシースターにまつわる話』を創造したつもりである。自分が同作品ゲームであるシリーズを、ⅡとⅢしか体験していなかつたから、自分の執筆している会紙（私が筆頭に活動しているゲームサークルの会紙の事）に於いて、余りに安易なストーリー構成をしてしまった。それ故に、続作が発売され、初期作（Ⅰ）を知り、外伝作を見た時に、『しまった！』と言わざるを得なかつたのは勿論、言うまでもない。

富永さんの様にファンタシースターワールドを熟知している（？）人ならば何とも、この世界を知つて、（実質）ほんの僅かな期間しか無い私など、壮大なストーリーを創造するなんて、無謀な事だつたのだろう。

会紙では、ほんの僅かな期間に渡つてしか掲載されず、余りの反響の無さに連載中止を止もう得なくなつてしまつた。けれど、それで正解だつたのかも知れない。

何故かと言えば、会紙を読んでくれるみんなが、殆どファンタシースターワールドを知らなかつた事もあるし、会紙に載せた当時のストーリーは、見事に新作発売によつて、封印を余儀なくされてしまつた訳だからだ。

当初のプランとしては、地球滅亡からⅡの冒頭に架けてが前半、ⅡからⅢに架けてが後半で、月一回の連載を目標に、計二十回前後であつた。大まかなストーリーも筋

書きし、文章を書き始めたはいいのだが、前記した事態が発生。惜しくも（思つたのは本人がだが……）連載は中止された。

封印されて、もう二度とこの作品には手を触れまいと思つて、魔窟の奥底に埋められた後、九十三年度冬のコミックマーケットにて、富永さん率いるファンタシースターファン軍団の同人誌に出会つた訳である。

何気なく買い求めて、家で熟読した時、その熱いパワーに魅せられ、もしかしたら……という気持ちが湧き起こつていた。

魔窟に眠る原稿を引きずりだし、書き直す決心を決めたのである。

ただ、富永さんに通知した時には、一番直しやすそうなⅡとⅢの話を……と思つていたのだが、それぞれのシリーズに触れたとき、地球Ⅱのストーリーも直せそうな気がして手を就け始めた。それがいけなかつたのかも知れない……。

中止になつた後の原稿は、つじつまを合わせながら付け足し、原稿化している部分は、何度かチェックを入れて書き直した。

そのころまでは原稿になつており、手直しに時間が掛かりそうと思えたが、それぞれの節が短かつた故に、それ程にも莫大な修正は必要無かつた。ただ、一部にその名残があるのだが、ⅦとⅧの節に架けては、いわゆる濡れ場（俗に言う十八禁である）だつたので、その修正が（違つた意味で）苦勞した感じがある。

幾度ともなく思考錯誤を続け、無理強引を通しながらも、シリーズの関連を結び付け、締め切り間近になつて、一応の完成を見る。

ちよつと後悔している。文頭の話しを繰り返す訳じゃな

いが、余りに時間が無過ぎた……ってのは私の言い訳である。元々、遅筆であり、文章構成の下手な私にとって、残されていた時間は少な過ぎたのだから。

締め切りは目前である。全文は完成したのだが、更に細かい修正、文章再構成といった作業に費やさねばならぬ時間は、殆ど皆無となってしまうている。

真面目に取り組んでれば良かった……これも言い訳だが、他に執筆せねばならない原稿が有った事は事実で、割とシビアなスケジュールが出来ていた様だ。

自業自得だな……って、何だか振ったように言ってしまうと、こんな変な小説を載せて下さる（どううか？）富永さんに申し訳が立たないな。

そんな言い訳はともかく、一応はこんな変構成の小説をお送りしておくが、気が向いた時に全体を見直して、ある程度の書き足しも加え、自分で一冊の本を作って、インフォメーションに顔を出してみたい……なんて思っている。ただ、私の気力がそれだけ有るかどうか……（笑）。

登場するキャラクターは、全てオリジナルだが、何となくファンタジースター関連の意図をもって創った奴等で、続く話も書きたいとは思っている……が、何となく時間が掛かりそうな感じがしてならない。それに、富永さんに迷惑になる（？）と思うんで、皆の反応を見よう……。

文句を言われる前に謝っておこう。こんな話になってしまつて済まない事をした。富永さんにも申し訳ないっつっ！

つじつまがあっていない部分がちらほらと目に止まるのは、自分でも判っているつもりだし、文章の書き方も、ベテラン作家じゃないんで、かなり見辛い。二十ページ

以上になつてしまったのも、私の書き方が悪いのだ（本当に申し訳ない富永様！更に後書きまでこんなに書いちゃってどうするの？）。

とにかくにも、素晴らしいファンタジースターワールドを基に創った、私なりのファンタジースターストーリーを読んでもらい、その世界に共感を抱いてもらえたら……それ以上の嬉しい話しは無い。

文章を読むのは苦手と言わずに、読んで下され！（あー何か情けない）

最後に、全てのファンタジースターワールドを愛する人、ファンタジースターワールドの住人へ……

Thank you

94.5. 幻礼冊

# インフォメーション

みんな喜んでくれ！今回はインフォメも超充実してるぜ！  
 なんと計15サークルの情報が大集合!!  
 うひょ〜こんなに集まるとは思わなかった♡  
 (一部PSじゃないものもあるけど、私が特にオススメするMD本だよん)  
 さあじっくり読んで、郵便局へGO！でも通販の注意事項は忘れるなよ。

## INFORMATION

◎ 代本とは  
 「THE SAGELA」又は  
 「大聖アスターズ」で参加する

「Thousand year」 A5サイズ オフ 94年冬発行予定  
 今までFAYが出したPS本の大続集編とアソビーズオールタイム本です。  
 当初の発行予定から1年の空いたが、やっと発行できます!!

「最強・最恐」 B6サイズ コピー 無料本 送料 30円切付

FAY 最初で最後のスレイメルディ(苦笑) (中)本です。  
 通販 only で 無料本なので 送料の切付のみお送り下さい

連絡先ID 〒276 千葉県八千代市八千代台西10-31-10

80円切付+アポカト  
 を同封して下さい

鈴木 絢子

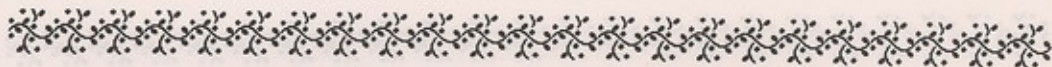


PS本を作るに当たって、前回ユーシコンテストに引き続き、(笑)第1回スレイコンテスト!!  
 というちょっとしたイラストコンテストを開催したい  
 と思います。参加してやってみよう!!という  
 人は80円切付同封にてお手紙下さい。  
 あり返し、資料をお送りします。

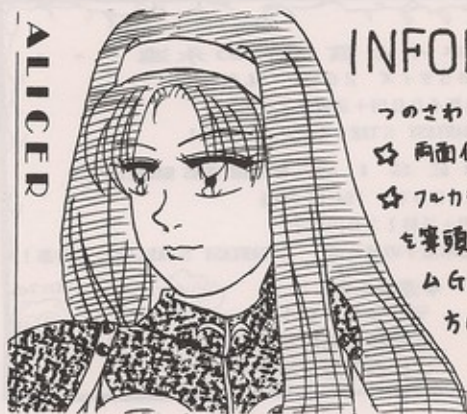
〒982 1山台市太白区八木山本町  
 1-8-16 上野アキ子子マ。

ホツはナシの予定です!!他、PSⅣ  
 に対する感想なども募集しますので、  
 絵描きさんも、字書きさんも、ドシッ  
 ご参加下さいね!

BY: 柏原 涼



ALICER



## INFORMATION from PHASE

つのさわわい10人サークル「PHASE」では、

☆ 両面便せん・ルツ〈Newバージョン〉「Restin' Phantasy

☆ フルカラーミニ便せん「PHANTASY SORCERIAN」 Stars.

を筆頭とするPS Goodsを中心に、いろいろなジャンルのゲーム Goods を発行しています。ペーパー御請求の方は、80円切手同封で下記の宛て宛まで。

〒722 尾道市防地町16-18 竹之内奈々

♡ WINNIE de こうりゃん 個人サークル

インフォメーション  
どうもありがたうございました。

E·J FAN CLUB ♡

ハーシーさんからの  
イラスト

当サークルではPSに関してはグッズを中心に発行しております。今 通販可能な物は…

☆ PSⅣ(仮) 便箋〈依託〉[ルディ] JOE

一部 10枚 100円為替+190切手

他にも、突発でPSⅡTA本を出すかもしれません…

通販・御問合わせ・その他は、90円切手+宛名カード同封の上、〒133 東京都江戸

川区東小岩3-2-3 秋山直子 まで。



## Nachricht 出張版 (笑) BY. PHANTASIE

発行済の本

「TIME 一時の詞」 B5 コピー 18P 400+〒190

「TIMEⅡ - Thousand Dreams -」 B5 コピー 30p 450+〒270

\* 両方ともトータル中心の内容です。「時の詞」はPSⅡⅢ、「Ⅱ」はPSⅣXIN.

・新刊予定

「TIMEⅢ - Beyond The Time -」 B5 コピー 30P± (〒)450

\* 今夏発行予定。内容はPSⅠ&PSⅡTAXINとトータル中心です。

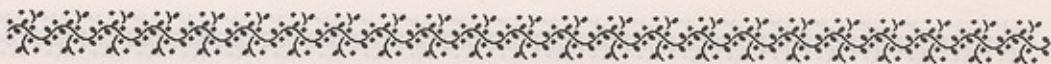
\* まきは80円切手同封で下記住所まで。

連絡先 〒350-0145 埼玉県比企郡鳩山町赤沼2041-30 千葉 幹子



宇村 亜由美

(小宮 未希)



◇ GAME 関係 BOOK ◇

◆ CANADIANS CLUB No.1

A5サイズ 36項 '91.08.01新

価格300円+送料190円切手

PHANTASY STAR III [時の継承者]

Keinの章〜旅立ち〜

お安くっております

近々、続きが出る予定! まってね!

◆ SAI 2

A5サイズ 52項 '92.02.02新

価格300円+送料190円切手

よろず本ですが、「ソーサリアン」ネタを描いています。

◆ ネイと言う名の永遠 . . .

B5サイズ 20項 '94.02.20新

価格400円+送料270円切手

PHANTASY STAR II のネイBOOK!

◆ GENESIS MEGADRIVERS MAGAZINE 05.

B6サイズ 20項 '94.04.29新

価格150円+送料130円切手

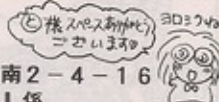
杉山世紀と柚木星子のMD誌 PHANTASY STARシリーズ特集!

◆ 連絡先 ◆

〒636-01

生駒郡斑鳩町法隆寺南2-4-16

江山奇方「MDS」係



SANARIZUM

Br. さなりあ樹来

PS・フルカラー・シール B5/2枚1組

PSC(IV)・フルカラー・便せん B5/10枚入

他には、ソニック・ぷよぷよ・シャイニング等  
やっています。詳しくは返信用封筒同封の

上、下記まで お問い合せ下さいませ。よろしく  
スペースありがとうございます。

〒665 宝塚市鶴の荘19-12 乗江千夏子まで



10年早えんだよオ! ㊤

Virtual Fighter ONLY BOOK

B5・コピー ㊤ 特殊紙 28P 300円カバー+190円切手+お名前カード

まんまんなく全キャラを描いてるまんがと集金集まんがetc (中心) 雑誌  
者7名! パーティの好きが人間的のしんどもろまたらうれいで! ぞ!

サテライトハジいごませ♡.2 PSIII本!! A5 71x71

P54 <お名前とE 杉山世紀と柚木星子2人誌 400円カバー+270

円切手+お名前カード まんが中心の ミンな90いかな?

はっやいってキレてます! (ニルアスもあるけど3世代目の...)

〒806 北九州市八幡西区西喰木2丁目  
7-18-103 本尾留美 (おせせみま)







## ☆G.O.G. PHANTASY STARS

B5版 表紙フルカラー オフセット 88P 送料込み 半1000

ゲスト4人を迎えるPS I・II・III・ADの本です。N関係の読物は殆んどありませんが、もしも御希望の方は返信用の宛名カードと1000円分の定額小替為に何も記入しないで下記住所へお申込み下さい。

〒558 大阪市住吉区我孫子東3-3-12  
コーポ泉 28号  
南方『あかいすずめ』迄。



## 2 MD Infomation

お待たせ致しました。メガ・ディクショナリの最終版、「メガ・ドライブの朝(あした)」がやっと完成しました。編集作業は未だ進行中ですが、現時点での総項目数 1183。何等かの手直しを行った項目は全項目数の2/3に及びます。更に漫画、イラストを大幅に追加し、最終的な総ページ数は150を超えるものと思われます。表紙はフルカラーを予定していますが、どうなるかはまったくの不明、当てにしないで期待しててください。

予価は1000円。二千部限定(!)。日曜に「マンハッタン計画」、月曜に「K.G.O.B.」「ずるずるすっぱん党」「EB'S」での販売を予定しています。直接各サークルに足を運んでくださった方の中で、特に運がいい人には例によって例の如くの、激しく妖しい「おまけ」がつくかもしれません。

今回で真正正銘の最終版です。前回買い逃してしまった方も、今回は是非買ってくださいわ!

### アドバンスド大戦略攻略本改訂版のお知らせ (いきなり別のゲームですみません)

当サークル「戦略セクション」では、1992年夏に発行しましたMEGA DRIVEのシミュレーションゲーム「ADVANCED大戦略」の攻略本(現在品切れ中)を改訂し、次回1994年度冬コミで販売することを予定しています。

主な内容(A5版、約300頁か?)

1. キャンペーンモードでのヨーロッパ制覇に至る戦闘経過
2. 実際の第2次世界大戦史の要約
3. ゲームに登場する兵器についての史実に基づいた解説
4. 登場全兵器データ



このゲームは必ず勝てます! あなたもヨーロッパを征服してみませんか(笑)。

連絡先: 〒156 東京都世田谷区赤堤1-8-16 モンシャトー201号 重松 亨

⑩ カズ、ごめんなさい。

1P、描かしてもらいます。おまじん おいおじん おいおじんへ。

## 一 求む、同志 !! 一

・初めまして。

今回、お仲間に加えていただいた、中川という者です。

さて、当方、某サークルにて、フィギュア(お人形)の原型師としております。

ファンタジースターのフィギュアも今までに数体作りましたが、この度、本格的にPSシリーズを立体化しようと思ひ立ち、同志を募集してる次第であります。

少しでも興味をもたれた方、連絡下さい。

初心者でも、なんでもかまいません。

分からない事は、なんでもお教えいたします。

ムズかしい事は、ありません。とにかく『PSが好きで、形にしたい!!』という想ひがあればOKです。

そんな訳で、よろしくお願ひします。

(連絡下さる方に、⑩カズも喜んでくれた、ラッピー人形、差し上げます。)

〒321-01

栃木県 宇都宮市 若松原 1-10-20

中川 朋季

ARISA

お待ちして  
あります。



# 執筆者様コメント

\*\*\*\*\*

☆今回は原稿の到着順になさってみました。フッフッ...



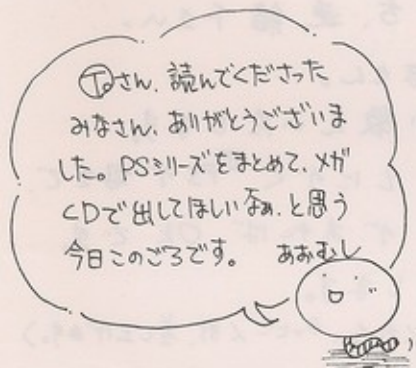
ルン様の話が  
描けなかったので  
コメントに描いてしま  
した。(後3回はアツイト)  
ところでイラストラレンの  
ボディがすごくいいかげんです。  
ごめんなさい何層もトライした  
のだが...やっぱりダメだった。BY  
笑って許して下さいね。300

☆次はセヒルン様です、

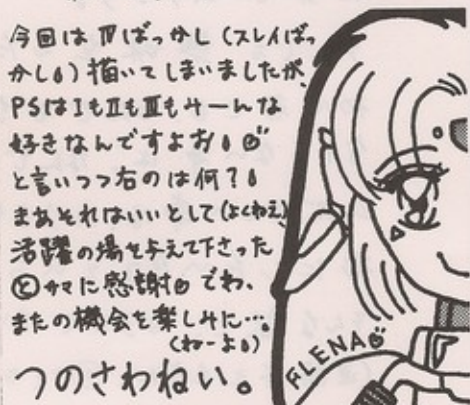


前号につづきまたお  
じゃました困。です。  
いつもイラストラレンの  
なごり。残念  
なごりですが、  
マンガも  
巻くほど  
がんばり  
込んでく

☆4月4日前に送られてきた原稿に  
私が恐怖したのはいうまでもない(笑)



☆アツしいED!!!、ス(笑)



今日は10ばかし(スレば  
かし)描いてしまいましたが、  
PSはIもIIもIIIもサーンな  
好きなんですよおの  
と言いつつ右のは何?も  
まあそれはいいとして(おや)  
活躍の場を与えて下さった  
@様に感謝のぞわ。  
またの機会を楽しみに...  
(お-よ)

☆やはりスレですが、次はハジメテ



私が伝説の愚者  
ス・ギンだ!!!

19ページも1人で  
使ってしまったが  
これでもかなり少な  
くはないのだ!  
(本当は24ページ  
が正)  
まあ初巻という  
こともあつたこの  
くらいで充分か  
もな。今後とも  
お礼願ひ。

☆キテます。でも次回タタに描いて下さい



今回初参加させていたいただきました、PS  
ビギナーのこうちゃんです。元々く喋り  
てることを書いた上にキマ  
タイので、何だか7人で御  
本のバリエーションがまっくしてしま  
いました。申しかなないです  
でもアコナラの@さん、御本  
に参加させてい  
ただけて本当に  
楽しかったです。♡わーい

@さんは7人でアコナラだけじゃなく、  
さんとセットでもっと好き  
...でアコナラさんですか?

☆日本一のヒューマン(しょう)。99/99。

\*\*\*\*\*



トホホ な用稿で

ごめんなさい... 。

BY あおみことこのかた

☆アヒルが...子た...ム

げん様  
LTJG.NITTA様  
平野様。

☆コメントありませんでした  
この方々がつくられた MD. Dic  
「Xガドライブの朝」(インフォ参盟)は  
いちねつ名著ですので、ぜひ一読  
がオススメです!  
☆おし、タイトルはともかく(笑)キドサゲがうて...



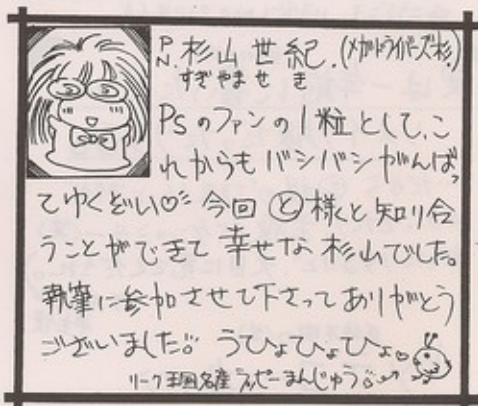
⑩ サマ、

大感謝!!

T. NAKAGAWA

ネは、ユースの  
シャツが  
か臭い入り  
ておび...

☆アヒルが...期待してる☆



P. 杉山 世紀。(加賀作ス杉)  
すげやま せき

Psのファン1粒として、こ  
れからもバシバシかみんば  
てゆくわい。今回 ⑩様と知り合  
うことかできて 幸せは杉山ひつ。の  
執筆に参加させて下さってありがとう  
ございました。うひょひょひ。エロ  
1-7 国産 ぶてみじやう...

☆う...美しい。ルツ様ズのとみか1人下士(笑)

さて、ファンタースターのカードゲームいかがでしたでしょうか？  
ルールとカードリストは一応完成して  
いますから、問題はカードの方で  
すね。現段階では、ユーザーに勝手に  
作ってもらう方式を取っていますが、  
反響によっては有志を募って、  
カードの作成に入ろうかと思ってお  
ります。その時は、富永さんよろしく  
お願い致します。

Col. Starback

☆イラストカ入りのくじごXなさい



最初はのの-と  
やりましたか、  
仕事が... — 〇  
(え？ガセー、？何事?)  
⑩様、他の皆様  
おめでとうございます。  
左のライラとゴゴ  
を組んでいたの  
のスライは  
⑩様に。

By. 山神 緋吉

↑このネットワークがライラの額にかかやくものぞく。  
☆おはえとつ、二人も裏切 期待してる♪ 若くスライとシロ



☆ニギハヤヒ、11月25日(木)にスミマセン

更是一年前に書いたやつの  
リメイク版だったりする。

...だから、⑩様の「III/4」とネタが  
かぶってたり、主役がケン=ミラー(笑)  
だったりするけど、大目に見てください。  
PSADの半主役。

正体不明の(笑)  
by デコー=カツ

1994.6.1 ←めきり  
すぎとる

☆宿題マスタースターPLUS  
いつまででも待ってます!



今回ケインの服には私と  
TOOが共同制作したケインの  
服ミソなみにしか見えな  
トーン色使用しました。  
つけて時間なておん!  
はかかいためではあり  
ません。  
去年(米国)海外逃亡したの? 1人で  
コメントを書いているおざりおん!  
おん!

☆実はSPGさんとのしん外理想に近いの私。

MAROSHI REI A  
と ねし重 てすじ



☆アノさんおれく小試本止しくい。

お見苦しい原稿で  
and 切り遅れて申し  
訳 ありません。

描かせていただけて嬉しかった  
ぞす〜。ありがとうございます。

BY.1994. Im 愛夢



☆ちんちん切前したよ。  
美しいアノ様おれおれ。



一度ながら二度までもこの「FAY」は  
富永さんおれおれ100  
FAYおれおれ  
幸せでした  
ありがとうございます

FAY  
おれおれおれおれおれ

☆5歳~おれおれFAYさんのおれおれおれおれおれ

結論は、きりしてないし。ツッコミ不足なのは、充分に自覚してます。  
 ……だから、お願い。⑩さんのオリジナル、他の方のモ不足議と比べないで〜!!  
 絵の方は……言うまでもなく論外なので、休業します。

Mi duki THEON.  
 御付 紫苑



みかんラッピー(笑)

☆イラスト、指示と少し(笑)ちがったけれどいいよ。



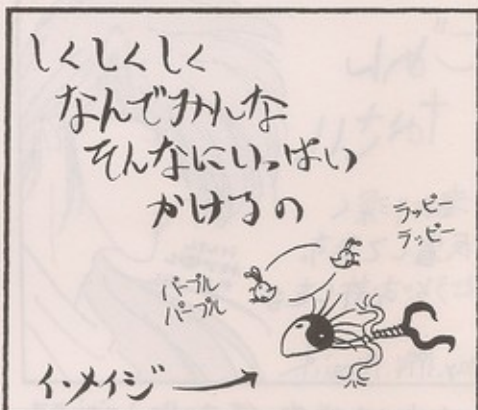
おめせLmm00  
 大甲キリにカゼ  
 11の言いたしておめせLmm  
 ⑩はFANぞ  
 (ゴキウゴキウ  
 ちる00)ニカ  
 5モセム故んは  
 下さい  
 BT EMMAL かな

☆このカサもルツをよしく、



▶無理いって  
 描かせて  
 頂いたのに  
 芸がなくア  
 スミマセン  
 ⑩さん、これ  
 からもよろしく  
 お願いします。  
 BT. さなりあ樹来

☆アサキさんもさうい、原稿は少しおかしな  
 ところあります



しくしくく  
 なんでおんな  
 そんなにいっぱい  
 かけるの

イメージ →

☆おんなはセシスのイラスト、うぶましい〜。



久しぶりに  
 原稿を 描かせて  
 頂きました。  
 でも、社会人なので  
 時間が、取れずに  
 原稿も、1夜のみ  
 でした。富永さん  
 ごめんなさい。

みきもとひろし

☆うわ、無理ははなして、ニクもあるか(笑)



・このたびは呼び出いただき、  
 ありがとうございます。  
 いやー、思いっきり透いてるしね  
 ねえ、とそれ心西て。  
 こなたにMDエワング-Xが  
 (I型)に変わってPSエ  
 かれた。あと処理が  
 速くてびっくりでした。

恐龍車 でした。

☆ああ、このフル純愛だけの色、ほい〜と  
 今アソビイノ、動待ってます。



☆フルファーストに1番! 333の本も読ませ下が。



☆直終不手除スマセン



☆オキオ様御一行、おかげさうございませ

次回予告!

アリサ三世の獣人地下国家・  
ニューマン帝国とは何か? 地球  
から来た美少女アキコが危い!  
戦え! ケイン、ライル、謎の剣士  
ネロ! 乞御期待!

安島輝久

↑安島以、本誌に(はませ)(笑)



☆又 腕を上げたな—  
ほんとにパンピー(笑)か?



☆いいね! またまた。  
今、ユースが4/18、21、24、27、30、31、(笑)



☆郵便局のパソコン私の(?)メールボックスに送って下さい。だのにやらに原稿下すしてあげて下さい。

本当に本当に本当に本当に

申し訳ありません!!

ご一もとらずに原稿出した私がバカだんていすよ。おみの35"にたれい。またご文向は求して申しませんのて... (涙)

7-10購入店のみ、と本が何れとら。西三板めぐみ。



ごめんなさい

因、尊敬する(3)さんのPS本を依頼して頂いたというのにメカ干渉、ごめいせん。もう向におわいともいっ。PSが描けて春世(IV)もスキですが、おはちいばし。ユースヒネイが、まどまじ(おはちい)しかしPS000シリーズが完結してホッ。スよ。これからいっほい。PSネタ描いて下さい。おんじ。ホッにおかどうごめいませ。



☆注、これがもしのっていたらそれは神の奇跡か仏の慈悲

です。おがたやありがたや。他に言うことはない!



しゅあじしゅん

☆わーい。おんじさんが原稿も、ちか、たー、ごめい!

ああ、私はなんと罪深いのだらう。もしあの原稿がのっていたら、私には間違いない。天罰が下るだらう...

結局一枚、それも自分の無計画のせいで... (3)さんごめんナサイ。

反省してますホッ。



Lucifer.

☆何にせよ研究を遂げてくれたまえ。応援します。

おんさんごめんなさい

私の原稿が上がりたのはこの時点、おに(3)切を1ヶ月過ぎてました... 編集の到着場所はすべて私のこの(3)切破り、せりです。おいませでした〜 (3)



いやあ、しかしみなさん原稿が早い。申し遅れました。私は朱雀という三年連続(3)切破りカーでゴザいます。

夕大なる迷惑をおかけして本当に申し分けありません。

めい、ほい時間をもらっていたにもかかわらず失態のかぎりも尽し、なおかつ... ☆本当に本当に申し分けありませんでした。なごの(大悟者)けい

☆今度お子様3歳下下いっ。

☆そして今のチャームマン、編集の原稿を説め切った達人は3の(3)切だ! (3)切おのステマニヤと大団圓の(3)切まで素願しすぎるともんなら。

みんなありがとう! 次回もよろしくネ♡

1994. 7.17 版

今日は！ 生涯一PSファンの富永明子=①です。  
PS-千年の戦いに関連の動きが一段落した今日この頃、  
皆様いかがお過ごしでしょうか？ さっそくですが  
我がまんが同好会（①の個人サークル）では現在、  
以下のPS本を発行しております。



\* \* \* \* \*

	頒価	重さ	内容	発行
PHANTASY STAR I!!! 1	72P 300円	140g	(①個人誌、I中心)	'91夏
PHANTASY STAR I!!! 2	68P 400円	140g	(①個人誌、II中心)	'91冬
PHANTASY STAR I!!! special 1	124P 500円	260g	(ゲスト多数、III中心)	'92夏
PHANTASY STAR I!!! 3	72P 400円	140g	(①個人誌、III中心)	'92冬
PHANTASY STAR I!!! special 2	196P 800円	400g	(ゲスト多数)	'93夏
PHANTASY STAR I!!! 4	80P 400円	150g	(①個人誌)	'93冬
便せん：PSI(二色)+PSII(一色)	各10枚	150円 80g		'92春
PSII(二色)+PSIII(上記とは別種)	各10枚	150円 80g		'92秋

☆新刊☆

PHANTASY STAR ALL!! special 3 312P 1200円 650g (ゲスト多数) '94夏

\*すべてB5サイズです。

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

通販を希望される方は、欲しい本の題名と冊数を明記し、本の頒価分の郵便小為替、  
切手（送料分）と宛名カード（自分の住所を書いた紙。シールだと良）を同封の上、  
下記の連絡先まで。送料については、本の重さからご自分で計算してください。万  
一在庫が切れた場合には、責任持って返送させていただきます。

〒168 杉並区和泉3-36-5 亀井荘6号

富永明子

通販の  
お知らせ

# 原稿大募集& 次号予告

我がまんが同好会では  
'95夏コミ発行予定の  
PSオールラウンド本  
「PHANTASY STAR ALL!!  
special 4」に載せる  
原稿を募集しています。

本誌はPSファンのPSファンに  
よるPSファンの為の同人誌です。  
参加資格はPSが好きな事(歪ん  
でも可) 内容は、イラスト、  
まんが、小説、論文、その他PS  
ならばなんでもOK! (除18禁<sup>♫</sup>)  
詳しいことを知りたい方は①まで  
原稿依頼書を請求してネ。  
PS大事典のネタも待ってるよん。

原稿参加申込み、通販、ご意見、  
ご希望、質問、挑戦、ひやかし、  
その他はすべて奥付けの住所まで。  
宛名カードとかついてると嬉しい  
けど、ぜいたくはいわない(笑)

PHANTASY STAR ALL!!  
special 4

PHANTASY STAR



こちらは①の個人誌です。  
究極超人しゅん等連載中☆

ALL!! 5

'94冬

発行予定

# あとがき

やっと終わったよお～（ホントはまだ←お約束）

今回はなんと総勢40名以上、300P突破！  
IからIVにGG、マンガ、小説からカードゲームまで！！

辞書や企画も超充実で、今更ながらにPSファンの愛の深さを思い知らされました。

皆に負けないよう、この本をPSファンの楽園とすべく私もまだまだ頑張りたいですね。

ファンタジーライター

PSについて、  
何か云いたくなったら／  
何か見たくなったら／  
PSファンに会いたくなったら、  
いつでもここに来てください。

ご意見ご感想、とにかくなんでも  
お手紙お待ちしております。

それでは又、  
次のPS本でお会いしましょう。  
最後まで読んでくださって  
本当にありがとうございました！

奥付け

発行者 富永 明子 (㊄)

発行日 1994.8.7 (予定)

印刷所 しまや出版様

連絡先 杉並区和泉3-36-5  
亀井荘6号

TO BE CONTINUED  
←PSオール!! special 3へ続く